

- 日本美術史講話 黒田鶴心著 洋裝 參圓
- 日本美術史講話 趣味叢書本 中央史壇特輯 摘二洋裝 貳圓參拾錢 大15 壹圓五拾錢
- △美術年契 福地復一著 和裝 七圓
- 日本美術工藝目錄 一八四四年 佛國パリー出版 佛文洋裝拾五圓
- 國初美術の變遷及び特質 帝國博物館用紙初稿
- 日本美術史講話 森田春潮述 二六頁 大3 壹圓

繪畫史

- △日本繪畫史 大河内定雄著 鐵版 大15 壹圓五拾錢
- 日本繪畫小史 大村西崖著 明4315 和壹圓五拾錢
- △訂近世繪畫史 藤岡作太郎著 洋裝 四圓
- △日本繪畫史 横井時冬著 洋裝 參圓
- △日本繪畫史 笹川臨風著 上卷 洋裝 六圓五錢
- 日本繪畫沿革史 兼松龜吉郎著 洋裝 參圓
- △日本南畫史 梅澤精一著 洋裝 拾四圓
- △近代繪畫史論 植田壽藏著 新大14布七圓
- △日本原始繪畫 高橋健自著 新昭2布參圓八錢
- 日本繪畫史 細木原青起著 洋裝 壹圓八拾錢
- 日本繪畫史 西島青浦著 洋裝 貳圓五拾錢
- △日本經濟史論 福田德三著 新大14布貳圓八錢
- △日本經濟史文獻 本庄榮治郎著 續篇新大15布四圓 續篇新昭2布貳圓八拾錢
- △經濟史考 本庄榮治郎著 大13布貳圓五錢
- △日本ノ經濟ト佛教 河田嗣郎著 岡本一郎著 明45 四圓
- △商業ヲ中心トシタル經濟史 神戸正雄述 大2 參圓五拾錢
- △日本經濟の發展 石井宗吉 國國 大2 六拾錢
- △經濟史の性質及範圍に就て 内田銀藏 史雜明1231 壹圓五拾錢
- △日本經濟史の特性 本庄榮治郎 經叢 大1231 五拾錢
- △史學と經濟との關係 坪井九馬三 史雜 明4238 壹圓拾五錢
- △日本經濟史研究材料に就て 内田銀藏 國家三明明4238 貳圓貳五錢
- 經濟上より觀たる日本歴史の大時期 竹送與三郎 大銀大8 七拾錢
- △經濟史の材料に就て 内田銀藏 東經 明42 五拾錢
- △日本經濟史料(室町時代記録部) 松本彦次郎 三學二大2 壹圓五拾錢
- △室町時代の經濟史的事實の一端 松本彦次郎 三學明45 八拾錢
- △日本中世經濟史料 松本彦次郎 三學 大2 七拾五錢
- △拙著「經濟史總論」に就き 松崎商學士の批判に答ふ 大2 八拾錢
- △南朝の經濟に關する一二の私見 中村直勝 國經大1 八拾錢
- △經濟史觀の九年後三年の役 松本彦次郎 三學大3 七拾錢
- △玉葉の經濟的研究 松本彦次郎 三學 二大3 壹圓四拾錢
- △竹越氏日本經濟史に就て 本庄榮治郎 經叢大9 五拾錢
- △日本經濟史研究の必要と困難 本庄榮治郎 經叢大1310 五拾錢
- △本庄博士講義大阪經濟史に就て 肥田昌三 商經大1310 五拾錢
- △王代の地方經濟 久米邦武 史雜 二明23 參圓八拾錢
- △經濟史上に於ける宗教の地位 石濱知行 我等大14 五拾錢
- △我國の立脚地より觀たる經濟同盟 河津通財 經大5 參拾六錢
- △維新以後に於ける經濟界の發達 瀧澤龍門 二大10 八拾錢

- 版畫史
- 日本版畫史 石井直三郎著 洋裝 參圓
- 日本版畫史 蘇武綠郎著 洋裝 貳圓五錢
- △浮世繪版畫志 エー、デー、アイツケ著 落合直成譯補 大10布拾六圓
- 工藝美術史
- △日本囊物史 井戸文人著 大8布貳拾八圓
- 日本經濟史
- △日本經濟史 瀧本誠一著 大9革貳圓參拾錢
- △日本經濟史 内田銀藏述 早大二三頁 布貳圓
- △經濟史研究 本庄榮治郎著 大13 參圓五錢
- △日本經濟史論 内田銀藏著 大13革八圓五錢
- 日本經濟史要 栗栖赴夫著 昭2布貳圓
- △日本經濟史概論 佐野學者 大15布貳圓
- △日本經濟史 德川時代 瀧本誠一著 時事新報社 布參圓
- △日本經濟史研究 改造社社會科學特輯 大15 壹圓五拾錢
- 日本經濟史叢話 細貝正邦著 新昭2布壹圓
- △明治維新經濟史 猪谷善一著 新昭3布貳圓五錢

經濟學史

- △明治大帝の崩御と經濟上の影響 阪谷芳郎 日經大1 五拾錢
- △パナマ運河の日本經濟上に及ぼす影響 堀光龜 新報 大13 五拾錢
- △經濟の發達について 本庄榮治郎 史地 大1513 五拾錢
- △日本經濟史 佐々木吉郎 史教 大1513 五拾錢
- △武士と經濟 瀧本誠一 赤堀 中史 大5 五拾五錢
- △瀧本氏の武士と經濟を讀みて 赤堀 中史 大5 五拾五錢
- △明治の經濟組織 山川均 解放 大1313 參拾錢
- △明治初年の經濟政策 瀧本誠一 解放 大1313 參拾錢
- △明治維新の特殊性と其現代的意義 瀧谷善一 企社大15 四拾錢
- △我が資本主義經濟發達の経路と將來 高橋龜吉 中公大15 八拾錢
- △最近二十五年の日本の經濟 高橋龜吉 地球 大9 五拾錢
- △何故に日本資本主義經濟は行詰つたと云ふか 大14 五拾錢
- △既往十年間大阪の經濟事情 牧野元良 大銀明12 壹圓參參錢
- △我國に於けるカルテル熱の勃興 津村秀松 國家明41 壹圓
- 明治後半期の經濟的變化 安田與四郎 洋經二大1 壹圓貳錢
- △經濟社會に對する史的考察 淺野研眞 法政 大9 五拾錢
- 經濟學史
- △社會組織の變動と資本主義社會の成立 佐野學 解放大13 參拾錢
- △我國資本主義發達の一論據としてのゾムバルトと近松 山本 中公 大15 八拾錢
- △日本經濟史の學理的考察其他 瀧本誠一 述 大15 六拾錢
- △資本主義形成過程に於ける數の觀念と變化 山本勝太郎 中公 大15 六拾錢
- △經濟學史研究 高橋誠一 耶著 大9 革拾四圓
- △東洋經濟學の建設 山路愛山 日經 二明41 壹圓貳拾錢
- △現時日本に於ける經濟學の地位を論じ所感を述ぶ 田島錦治 法協 明29 壹圓六拾錢
- △歴史並經濟學派と經濟的史風 阿部秀助 志林 五圓二五錢
- △アルツォアの維新 堺利彦 解放 大13 參拾錢
- △中井竹山の草莽危言に於ける經濟學說 松崎壽國 經明41 壹圓

經濟界の現在及將來 當時の經濟問題 富及所得

Table listing various economic and statistical works such as '中井竹山の經濟思想', '陽明學と經濟學', and '山鹿素行の民政論', including author names and prices.

Table listing works under '日本終計志' and '當時の經濟問題', including '水災の經濟界に及ぼす影響如何' and '我國現下の經濟問題', with author names and prices.

Table listing works under '統計の進歩' and '日本統計事業沿革一覽', including '日本統計の沿革に就て' and '我國統計の進歩を望む', with author names and prices.

Table listing works under '日本統計史' and '行政科統計論', including '日本統計史略誌' and '統計の進歩に就いて', with author names and prices.

△統計的日本 河合利安 統集 揃五明35 五圓二錢

△帝國統計年鑑談 高橋勝弘 統集 揃四明44 六拾八錢

△統計の概説 財部靜治 經叢 揃六明45 六拾八錢

△本邦統計書雜觀 高野岩三郎 國家揃九大5 五圓四錢

△氣象統計 水科七三郎 統雜揃六明33 五圓八錢

◎日本市勢史 自治社編 大正布參 圓

國勢調査志

○國勢調査報告 內閣統計局 大九年度揃四六

Table listing various provinces and their respective statistical data, including names like 東京, 大阪, 京都, and numerical values.

租稅史

○租庸調略説 小中村清短 學士 正續二明23 參圓四錢

△調庸略説 小中村清短 法協 明3024 壹圓八五錢

△現行所得稅法の非難 矢島慶次郎 會計 二大明1439 壹圓七六錢

△戰國時代の沿革 八木隆中里丈太郎 學士 明298 貳圓貳錢

△戰國時代の通行稅 喜田貞吉 歴地 明298 壹圓四四錢

△封建時代の租稅徵收 横井時冬 八州 三明1929 壹圓四四錢

△江戸町の課役 江戸 三明23 九圓

△御用金 江戸 明23 參圓

△冥加上納金書上 横井時冬 江戸 明23 參圓

△御納戸記 澤田章編 映入揃三大10和五 圓

△日本財政史 本庄榮治郎著 新大正布貳圓五〇錢

日本志篇 一六〇 七二〇

△高知縣 大正四年度 九拾六錢

△大分縣 大正四年度 八拾九錢

△佐賀縣 大正四年度 八拾九錢

△熊本縣 大正四年度 八拾九錢

△鹿兒島縣 大正四年度 八拾九錢

△宮崎縣 大正四年度 八拾九錢

△國勢調査準備委員會決議要旨

△國勢調査に關する第一回評議員會記事

△國勢調査に關する第二回評議員會記事

△國勢調査に關する第三回評議員會記事

△國勢調査に關する第四回評議員會記事

△國勢調査に關する第五回評議員會記事

△國勢調査に關する第六回評議員會記事

△國勢調査に關する臨時總會記事

△第一回帝國國勢調査期に就て 岡松徑 統集 明443 七拾貳錢

△セネサス略史 吳文聰 統雜 揃五明4136 參圓八八錢

△本邦經濟季報の如何 高橋二郎 統集 明4136 參圓八八錢

△國勢調査の方法 吳文聰 統雜 揃五明4136 參圓八八錢

△大正十四年度國勢調査の結果を以て 森數樹 統集 大9 參拾五錢

△東京市の國勢調査執行方法 竹内秀次郎 統集 大9 參拾五錢

△我縣(山梨)の國勢調査と杉先生 佐藤利正 統雜 大8 參拾五錢

△樺太國勢調査事務取扱規程 國勢調査員心得 統雜 大8 參拾五錢

△朝鮮國勢調査事務取扱規程 國勢調査員心得 統雜 大8 參拾五錢

△臺灣に國勢調査の施行を望む 窪田貞二 統集 明3834 壹圓八四錢

△明治三十八年十月一日臺灣視察談 高橋二郎 統集 明3834 壹圓八四錢

△帝國歲計豫算史 大藏省 二明28 參圓

△但馬國正稅帳の研究 澤田吾一 史雜 大14 五拾錢

△天平時代の稅帳、振入、斗量、國野 澤田吾一 史雜 大14 五拾錢

△天平文書田稅物價諸表 中島慶太郎 史雜 三大1015 壹圓五拾錢

△日本財政に租稅制度に就て 神戶正雄 日經 大9 五拾錢

△琉球藩制時代の稅制 小島薫 國經 揃三大159 壹圓貳拾錢

△岡山藩の稅制 黒正慶 國經 揃三大159 壹圓貳拾錢

△明治以前の地租法 河合利安 統雜 明3227 壹圓拾九錢

△本邦地租負擔論 濱口雄幸 國家 明3227 壹圓拾九錢

△本邦の地租を論ず 神戶正雄 日經 大11 五拾錢

△朝鮮増稅問題 關根重憲 日經 大3 四拾貳錢

△鹽稅 青木得三 法協 揃二明4344 七圓七五錢

日本財政史

△我國の地方稅 田中廣太郎 經究 揃三大10 參圓

△山林伐採の取得稅に就て 川瀨善太郎 國家 大8 五拾八錢

△東京市隣接各郡の町村に於ける川瀨善太郎の趨勢 國家 大8 五拾八錢

△村有共産制の稅法 戶水寛人 國家 明大315 壹圓五拾錢

△德川時代に於ける山年貢の性質 中田黨 國家 明4031 壹圓五拾錢

△世界侯 澤田章編 映入揃三大10和五 圓

△幕府の御下問に對し 澤田章編 映入揃三大10和五 圓

△明治財政史綱 東洋經濟新報社 大1444 壹圓五拾錢

△日本財政史論 太田正孝 公民 大1444 五拾錢

○明治三十戰時始末報告 大藏省編 參圓八〇錢

△明治大正財政史 小林五三郎著 新昭2布四圓

□廿七八年 戰役後之財政及經濟 鹽島仁吉編 明36 參圓

△武家時代に於ける財政々論 中村孝也 中史大4六拾五錢

△財政統計論 河合利安 統維 明29 壹圓拾貳錢

△財政統計の必要を論ず 水科七三郎 統維 明35 九拾壹錢

△財政統計の必要を論ず 横山雅男 統維 明21 壹圓六拾錢

△廿三年間財政要論 阪谷芳郎 國家 明23 壹圓九拾錢

△財政と鐵道の衝突及び之が救済策 谷奧利吉 洋經明43 五拾四錢

△現時我國の財政に就て 神戶正雄 京法 明43 九拾參錢

△帝國財政の過去と現在 本多精一 財經 大64 參拾參錢

△社會政策より觀たる我國財政 小川郷太郎 經叢三 大8 壹圓五拾錢

△日本財政の國際的地位 神戶正雄 日經 三 明43 壹圓六貳錢

△我國財政の現狀及其救済策 田尻稻次郎 日經 六 大1 貳圓八八錢

△我國財政上の積極主義 堀江歸一 日經 大2 四拾五錢

△日本の財政經濟上の地位 神戶正雄 新報 大3 七拾錢

△日本財政病の治療一斑 添田壽一 新報 大3 七拾錢

△財政計畫の過去と將來 若槻禮次郎 財經 大3 四拾貳錢

△我國財政政策の主義如何 堀江歸一 財經 大3 四拾貳錢

○維新前後の財政狀態と我國の將來 大隈重信 洋經三 明42 壹圓七錢

△德川氏の豊臣氏財政攪亂策 三浦周行 國經 大6 五拾五錢

△松方伯と明治の理財法 阪谷芳郎 國家 明25 壹圓八拾錢

△伊藤博文と日本財政 阪谷芳郎 國家 明25 壹圓八拾錢

△日本公債史論 鈴木平吉 國經 捕一 四 大13 14 七圓

△明治初期の公債政策 鈴木信雄 經叢 大15 壹圓

△我公債政策に就て 小川郷太郎 新報 大5 六拾錢

△日本現時の公債政策に就て 神戶正雄 日經 明42 五拾七錢

△舊幕内外補償處分 澤田章 史林 大14 壹圓

○本邦公債制度の起源 澁澤榮一 大銀 明 明44 2 壹圓參錢

△我國に於ける國債の變遷 西村健吉 國經 明 大42 15 九拾五錢

△本邦社債統計 西村健吉 國經 明 大42 15 九拾五錢

○明治大正成金没落史 越山堂編 大 大13 14 八拾錢

○明治大正成金史 野田久太 太陽 大 大13 14 參圓貳拾錢

△明治富豪暗闘史論 白柳秀湖 解放 大 大41 13 參拾錢

△現代金權史を讀む 丹羽筑山 東經 明 大41 13 參拾錢

△商人の豪奢 江戶 二 明23 五圓六錢

△現代富豪史 山路愛山著 明 大38 3 八拾錢

△現治富豪史 横山源之助著 明 大38 3 八拾錢

□御高入檢地帳一件 塚田氏寫 横文政 明11 壹圓五拾錢

△豐臣秀吉の檢地と近江繩 中川泉三 歴地 明35 壹圓拾七錢

△妙心寺の財政組織 中川與之助 經叢 大1514 五拾五錢
△向後十年間の財政計畫 神戶正雄 時經 大1514 貳拾五錢
△元祿時代の財政學說一斑 原萬里 三學 大106 五拾五圓
△幕末諸藩の富強策に就て 牧野信之助 史地 大2 大10 壹圓
△我國に於ける財政の變遷 中銀 明 大44 八拾五錢
△上古の財政と蕃別民族 植木直一 國院 大4 大44 六拾五錢
△幕末の財政家 西田直二 地球 大9 七拾錢
△大阪役前豊臣氏財政の史料 西田直二 地球 大9 七拾錢
△金銀出納の事 高木丘山 江戶 明22 參圓九〇錢
△武家時代に於ける財政々論 中村孝也 中史大4 六拾五錢
△德川家康の遺金に就て 平泉澄 史雜 大10 五拾錢
△明治初年以後の財政回顧 阪谷芳郎 地球 明43 九拾錢
△最近財政十五年史 田中禮積 新日 大4 七拾八錢
△大正財政の歴史的觀察 青木得三 雄辯 大5 九拾六錢
△大正以後の財政 田中禮積 新日 大4 七拾八錢
△天保十四年の御用金につき 幸田成友 商研 大14 壹圓五拾錢
△我國地方債の現狀 小山田小七 商論 大15 貳圓
△震災前後の地方財政 船田中 法政 大1013 五拾錢
△最近我が國に於ける地方費の組成と増加 小山田小七 經叢 大1013 五拾錢
△我國植民地財政政策概論 渡邊秀雄 國家 二 大4 壹圓三〇錢
△植民地の財政方針 堀切善兵衛 三學 明43 九拾五錢
△植民地地方費の法律上の性質に就て 渡邊秀雄 國家 大4 六拾五錢
△江戸幕府の檢地手續 坪井九馬三 史雜 明27 壹圓七拾錢
△大開檢地の研究 牧野信之助 經叢 大6 五拾五錢
△土地制度及政策
×覺(田地配分賣買貸借賃地利息)石見國竹田 享保6 參圓
△東西地主考 神田孝平 學士 明32 20 壹圓六四錢
△土地配分法國史學の原基なるを論ず 久米邦武 歴地 明 明32 20 壹圓參錢
△日本の土地 二階堂保則 統集 大13 5 四拾八錢
△南北朝時代土地知行制度の一二に就て 魚住總五郎 史地 大13 5 四拾八錢
△維新以後の土地擔保制度概略 清瀨一郎 京法 大6 5 五拾五錢
△大化革新と明治維新とに於ける土地所有の沿革に就て 和國次郎 大林 大15 5 五拾五錢
△本邦の土地統計に就て 河合利安 統集 一七 明43 拾貳圓
△維新以後の土地制度概論 清瀨一郎 京法 二 大6 壹圓拾錢
△鎌倉時代土地制度 三浦周行 經叢 四 大13 貳圓拾錢
△自由地制度 稻垣守克 法治 大14 四拾錢
△法令の土地制度並租稅制度と家人奴婢との關係 瀧川政次郎 法協 三 大14 壹圓五拾錢
△殖民地の土地政策 山本美越乃 經叢 二 大9 壹圓貳拾錢
△都市の土地政策 澤田謙 社政 二 大13 9 壹圓貳拾錢
△近世の土地分給政策 本庄榮治郎 經叢 三 大14 五拾錢
△司官庄土に就て 和田一郎 國家 三 大8 14 壹圓五拾錢
△中古の土地公有制度 牧健二 法叢 大12 壹圓五拾錢
△地券制度に就て 日本勸業銀行 大12 壹圓五拾錢
各藩の土地制度
△對馬の土地制度 牧野信之助 歴地 明 大13 38 壹圓四錢
△舊新發田藩の新田政策と土地價行 小野武夫 史學 明 大13 38 壹圓四錢
日本志篇 一六三 七二三

地方財政志

植民地財政志

土地制度及政策

各藩の土地制度

割地制度 植民志

- △舊宇和島藩の關持制度 小野武夫 史學大11壹圓
- △筑前の地租制度 伊東尾四郎 歴地 大14 四拾五錢
- △耕地共有の割地制度に就て(新潟石津) 越山史郎 中史大13 五拾五錢
- △新潟縣石津村の割地制度 船山翠 帝農 大1115 四拾五錢
- △舊尾張藩に於ける地割制度 奥田或 經叢 大1115 壹圓
- △壹岐國に於ける地割制度 奥田或 經叢 大1412 壹圓
- △舊白齊藩の地割慣行 小野武夫 農經 大1412 八拾錢

割地制度

- △割地と村落制との關係 牧野信之助 經叢 大6 五拾五錢
- △割地發生並發達に就ての考察 牧野信之助 經叢 大8 五拾錢
- △長野縣下に於ける地割慣行 本庄榮治郎 經叢 大15 五拾錢
- △殖民地に於ける土地制度を論ず 高岡熊雄 國經 大12 九拾五錢
- △割地起源論 牧野信之助 國家 明44 八拾五錢
- △田地割換慣行の史料に就て 内田銀藏 國家 明44 八拾五錢
- △都市の土地政策 河田嗣郎 日經 明45 四拾八錢
- △殖民地土地政策 松岡均平 國家 明45 七圓貳拾錢
- △越後國割地制度 中田黨 國家 明37 貳圓四拾錢
- △越後國割地制度起原を論ず 牧野信之助 國家 大1 八拾錢
- △牧野君の越後國割地起原論に就て 中田黨 國家 大2 七拾五錢
- △屯倉について(大化革新以前の土地制) 松本彦次郎 三學 大3 七拾錢

植民志

- △殖民 殖民 大11創刊・月一 散賣貳拾錢
- △殖民世界 同社 一號・六年間揃 七二〇〇〇〇
- △殖民之日本 日本殖民社 一號・三年間揃 一四四〇〇〇〇
- △殖民之日本 日本殖民社 一號・三年間揃 二四〇〇〇〇

移民志

- △日本移民論 蜷川新 外時 明37 壹圓貳拾錢
- △日本移民論 河田嗣郎 日經 三明41 壹圓八拾錢
- △日本古代に於ける人民の移住に就て 内田銀藏 國經 二明41 五圓五〇錢
- △官營移民事業報告書 臺灣總督府 大8 貳圓五〇錢
- 海外の日本人

貨幣史

- △海外に於ける支那人と日本人 田川大吉 洋經 大3 四拾貳錢
- △日本人の海外に於ける發展 内田嘉吉 財經 大5 參拾六錢
- △邦人と海外殖民 峯岸繁太郎 東經 大11 參拾錢
- △邦人の海外在留者 神戸正雄 時經 大15 貳拾五錢
- △對外投資史 ホブソン 東銀 大3 七拾圓
- △加奈陀同胞發展史 大陸日報社編 明42 壹圓
- 大日本貨幣研究會雜誌 自一號 散賣 五拾錢
- 大日本貨幣史 (大藏省藏版) 附錄共二六明9 和六拾圓
- 日本貨幣史 塚本豐次郎編 附金座考 大12 布五拾圓
- △我國上古の鑛業と貨幣 藤田元春 史地 大7 五拾錢
- 日本貨幣史 瀧本誠一著 大12 布貳圓五拾錢
- △日本貨幣考 奥田操著 附東洋諸邦 明44 布六圓五〇錢
- △貨幣史上の大珍事 阪谷芳郎 國家 三明23 五圓七〇錢

移民志 海外の日本人 貨幣史 貨幣制度志

日本志篇 一六

七二四

- △日本及殖民地 同社 大5創刊大12廢 散賣貳拾錢
- 海外之日本 海外日本社 昭2創刊・月一散賣貳拾錢
- △拓殖公論 同社 一號・二年間揃 二〇〇〇〇〇
- △拓殖文化 拓殖大學 大15創刊・月一 散賣貳拾錢
- △海外 海外社 大15創刊・月一 散賣貳拾錢
- 大 拓殖 新報社 大4創刊大12廢散賣貳拾錢
- △開拓者 開拓社 明40創刊・月一散賣貳拾錢
- △日本及各國殖民地統計表 拓殖局 大2 八拾圓
- △殖民地ニ於ケル内地人ノ漁業及移民 拓殖局 明44 壹圓
- △日本の移民政策 矢内原忠雄 エコ 大15 參拾錢
- △日本の移民論 後藤新平述 大4 五拾錢
- △統計と拓殖の關係 高橋二郎統集 明39 八拾八圓
- △日本の植民的發展 松岡均平著 大5 壹圓
- △殖民地土地政策 松岡均平 國家 明45 七圓三錢
- △新日本の植民政策 淺見登郎 外時 大15 五拾錢
- △本國植民地間の商業政策を論ず 河津暹 國家 大4 六拾五錢
- △本國植民地間の商業政策 河津暹 日經 大4 參拾九錢
- △統計上より見たる植民地土人の同化 水科統集 大7 四拾錢
- △日本の殖民地統治問題 小倉和市 三學 二明43 壹圓八〇錢
- △日本植民地法に就て 美濃部達吉 國家 明45 八拾錢
- △日本人種今後の榮枯盛衰 河上肇 日經 三明43 壹圓六拾錢
- △安政の貨幣事情 池部駒勇 國家 五明26 八圓七〇錢
- △我國近古の鑛業と貨幣 藤田元春 史地 二大78 壹圓拾錢
- △圓の起原に就て 山崎覺次郎 新報 明39 壹圓拾錢
- △我國通貨の整理 松方正義 日經 一七明40 拾圓七〇錢
- △日本に於ける貨幣の流通速度 河上肇 京法大 七拾五錢
- △本邦通貨指數の算定に就て 飯島幡司君に教を乞ふ 福田徳三 國經 大7 五拾錢
- △江戸時代に於ける尊米賤貨論 中村孝也 國經 二大10 八拾錢
- △日本及び英國に於ける幣制史上の一考察 平野清國 經 大13 五拾錢
- △徳川時代の通貨政策 倉持徳久 經研 大14 壹圓
- △我國に於ける正貨の増減と金融繁閑との關係 小川郷太郎 經叢 大13 六拾錢
- △江戸時代貨幣の變遷 吉田東伍 早講 二明44 壹圓七拾錢
- △徳川時代に於ける通貨濫造の結果に就て 瀧本誠一 三學 大14 五拾錢
- △分銀分銅 江戶 明23 貳圓八〇錢
- △歩一金 江戶 明23 貳圓八〇錢
- 上古實買起原貨幣通用考 横山由清 八州 明32 壹圓拾七錢
- △徳川幕府非常用の金銀分銅の研究 遠藤佐々喜 史學 大11 壹圓
- 古代貨幣沿革考 齋藤美澄 史協 明12 貳圓九二錢
- △日本貨幣談 坂谷芳朗 龍門 三明23 四圓五錢
- △徳川幕府の貨幣政策 黒板勝美 地球 大10 壹圓五錢
- △我國貨に對する歐米各國公使の抗議 澤田章 國經 二大11 壹圓
- △維新後に於ける通貨數量と物價 飯島幡司 國經 二大5 壹圓貳拾錢

貨幣制度志

日本志篇 一六

七二五

△慶長より元文に至る貨幣制度の變遷 澤井幸雄 三學大6 五拾五錢
△我國幣制改革論に對する堀江博士の所説 平野清銀研大14 六拾錢

○歴史に現はる貨幣制度 石卷良夫 中銀二明39 貳圓三錢

○明治幣制改革始末概要 松方報告 明32 貳圓

金貨本位志

○金本位實施願末 添田壽一 東銀 大7 五拾圓
△金貨本位之日本 増田義一著 明30 壹圓

在外正貨志

△我國の在外正貨問題 松崎壽 商經 大11 五拾錢

金札及紙幣志

△金札の發行を主張し原因 由利公正 二明22 參圓八五錢

△明治維新の財政と太政官札 三宅鹿之助 法集大14 壹圓
△藩札處分を論ず 阪谷芳郎 國家 明21 貳圓

△勢州松坂に於ける銀札沿革 三井高陽 三學大13 壹圓五拾錢
△備前岡山の藩札 黒正慶 社科 二大15 壹圓

△藩札の濫發と農民の疲弊 黒正慶 經叢 大15 五拾錢
△西郷 郷札 史界 明38 壹圓拾五錢

錢貨志

△仙臺通寶と琉球通寶 土屋喬雄 經論 大13 壹圓五錢
△錢を擇るおきての沿革 大澤清臣 八州 明26 壹圓

△平安朝時代の錢貨 中村直勝 史地 大5 六拾錢
△京錢懸紙及省陌考付目録 口日録 阿部憲 史雜 二明33 貳圓七錢

△太政官札の製造 澤田章 國院 新舊 大11 五拾圓
△藤田組實札事件の真相に就て 雨花子 新舊 二大14 壹圓

各時代に於ける改鑄

△元文年度に於ける金銀改鑄 中村孝也 國國大5 四拾八錢
△吉宗時代の貨幣問題及米價問題 中村孝也 國國大5 九拾六錢

△文政年度に於ける金銀貨の改鑄 中村孝也 國國大7 四拾錢
△明和安永の金銀貨改鑄 中村孝也 國國 二大7 八拾錢

度量衡史

□上古度量衡考 橫山由清 八州 二明 貳圓五錢
□曲尺の起原 星野恒 史雜 明26 壹圓七五錢

△奈良朝時代の斗量 澤田吾一 史雜 三大13 壹圓五拾錢
△日本上古賣買起原及貨幣度量衡考 橫山由清 學志 明5 貳圓三錢

□大尺小尺尺服尺の説 大澤清臣 八州 明 壹圓貳參錢
△尺の研究 藤田元春 史林 大14 壹圓

△宣旨の考 菅政友 史雜 明23 壹圓九拾錢
△徳川時代に於ける衡器の檢定 藤山豊 歴地 明44 八拾錢

△上代板金考並京目 柏木貨一郎 學志 明6 貳圓六〇錢
△田舎目説 史雜 明34 壹圓參五錢

△京目田舎目の差異(十六銖一兩) 阿部憲 史雜 明34 壹圓參五錢
△樹の研究 鈴木登 史地 二大8 壹圓

△本朝度量衡略説 小中村清短 法協摘 二明24 參圓七錢

金融史

○明治金融史 東洋經濟新報增刊 明42 壹圓五拾錢
増訂版 明45 布貳圓

△金融六十年史 東洋經濟新報社編 大13 布貳圓五〇錢

各時代に於ける改鑄 度量衡史 金融史 金利志

△本邦最初の錢貨と 入田整三 中史 七六 大14 參圓五錢
皇朝十二錢

△足利時代に於ける撰錢とグレシヤ法渡邊史雜大11 五拾圓
△空町時代の撰錢及び其禁制に關する考察 柴謙太郎 史雜 二大12 壹圓

△日本銅貨抄史 ホルダ著 英文假綴 參圓
Abridged history of the Copper coins of Japan by Leon van de Polder, 1891.

日本金銀志

○舊幕時代に於ける金銀の濫定に就て 渡邊東銀 大2 七拾五錢
△日本金銀史 岩崎重三 慶學 大11 四拾錢

○金座 銀座 國民 明45 六拾四錢
△板金に就きて 河田龍 史雜 明39 壹圓六拾錢

△七分金の由來 安達憲忠 養院二明45 大3 參圓二八錢

貨幣學說史

△中世寺院法の貨幣説 山口正太郎 我等 大11 五拾錢
△新井白石の貨幣論 本庄榮治郎 史地 大11 五拾錢

△荻生徂徠の貨幣論 中村孝也 中史 大11 五拾錢
△ホアギユベールの貨幣論と三浦梅園の貨幣論に就て 九拾錢
福田徳三 國家 明43

造幣志

△造幣局沿革志 造幣局編 大14 布參圓五〇錢

△鑄錢座遺跡考 中川近禮編 上編卷一 明32 和壹圓貳拾錢
△造幣局と其の職分 三枝茂智 國家 二大4 壹圓參拾錢

△煙滅せる相模の鑄錢座遺跡 石野瑛 歴地 大12 四拾五錢
△後醍醐天皇隱岐より御遷幸の後貨幣製作に就て 明29 壹圓六拾錢
河田龍 史雜 大11 五拾圓

△造幣局設立の由來及其敷地に就て 澤田章 史林 大13 五拾圓
△太政官札發行の由來 澤田章 國院 大11 五拾圓

△明治初年の官幣と金融 土方成美 經論 大15 四拾五錢
△瀧澤氏の稿本日本金融史論を讀む 松崎壽 日經 大2 四拾五錢

△明治初年の官幣と金融 土方成美 經論 大15 壹圓五拾圓
△明治初年の官幣と金融 土方成美 經論 大15 壹圓

△我邦金融資本の趨勢 浦田武雄 マル 大13 四拾錢
△我國金融機關の發生及其發達 石澤久五郎 金融 二大14 壹圓貳拾錢

△我國の證券金融制度に就て 岡田純夫 銀研 大15 六拾錢
△元祿享保前後に於ける金融論 中村孝也 經商 二大13 壹圓

○幕末の金融機關 石卷良夫 中銀 三大6 壹圓六五錢
△最近我國の金融狀態と金融制度 服部 新日 大5 六拾六錢

△札差の考 橫井時冬 江戸 六明23 拾五圓

△札差の考 萬垣老人 江戸 明23 貳圓八〇錢

△我國に於ける有價證券の起源 上田貞次郎 イン 大14 四拾錢
△我國に於ける有價證券取引の發達 福田敬太郎 二大14 壹圓貳拾錢

△我國郵便貯金事業創設と前島勇 下村宏 國經 明43 九拾錢
△我國に於ける郵便貯金の現況 島崎一郎 社政 大10 六拾錢

金利志

○本邦金利の將來 植松考昭 洋經 三明43 壹圓六貳錢
□借金利子の貴き古も其例ある證 依田百川 洋社 明22 參圓九拾錢

質屋志

△下層社會の金融機關の公營 坂本陶一 國經 大13 七拾圓
△質屋について 幸田成友 商研 大13 貳圓

△公立質制度の變遷 井上友一 國家 明40 壹圓五錢
△都市下層金融制としての質屋考 岡野文之助 都問 二大14 八拾錢

△質屋の景況 多久米三郎 統集 明30 壹圓貳四錢
△東京市内質業に關する統計調査 竹内秀次 統集 大7 四拾錢

質屋志 日本志篇 一七 七二七

△質屋 公營論 永野八郎 日經 明41 六拾錢
 △公營質舖問題の國史的考察 根本清六三評 大9 參拾錢
 △質物附質商の歩一金 宮崎道三郎 學士 明3223 壹圓八拾錢
 △質屋の 話 明3223 壹圓拾六錢

富籤と彩票

△大名と掛金との關係 横井時冬 史雜 明31 壹圓五拾錢
 ◎彩票賣買は果して犯罪となるべき乎 高窪新聞明40 貳拾壹錢
 △無盡と富籤とチーハ 尾佐竹猛 摘一 二明44 九圓五錢
 △富籤の 話 勝本勘三郎 法政 明33 壹圓四拾錢
 △富籤の 話 江木衷 新報 明34 壹圓八五錢

無盡講

△御講 割合帳 寫本實曆 寫本文政 1014 貳拾圓
 △無盡講 寫本實曆 寫本文政 1014 貳拾圓

○燈明寺附取退仕法並勘定 寫本文化 3 五圓
 △取退無盡の仕方說明書にして明細を極む

△頼母子連 名帳 若福寺(大藏) 寫本明5 和壹圓
 △頼母子連の起原 中田薫 國家 明36 壹圓貳五錢

△無盡ニ關スル調査 大藏大臣官房銀行課編大4 六圓

△現代の無盡 關經雄著 大15 七拾錢
 △頼母子の起源と其語原 三浦周行 經叢 大7 五拾錢

◎講 無盡會社必要論 星野半六 三學 大3 七拾錢
 ◎講 無盡講に就て 石坂音四郎 法記 大3 貳拾八錢

◎無盡講の研究 森俊六郎 新聞 大4 六拾五錢
 ◎無盡講としての無盡業 馬場一 法新 大4 六拾五錢

○金融機關としての無盡業 馬場一 法新 大4 六拾五錢
 ○妙心寺の無盡講 中川與之助 經叢 大15 五拾錢

△我國に於ける信託會社政策 細矢祐治 國經大7 五拾圓
 △信託事業 黒田英雄 述 高商學會五六頁 貳圓

△信託及附隨業務の研究 栗栖赴夫著 大12 布參圓五〇錢

火災保險志

△我國火災保險の現狀 栗津清亮 日經 明42 五拾七錢
 △我國に於ける火災保險事業の弊風を論ず 明40 壹圓五八錢

△本邦火災保險業の過去及將來 原島茂 保雜 四明43 五圓四錢
 △火災保險會社の現狀を論ず 矢野作郎 東經 大2 四拾五錢

△我が國に於ける火災保險料率協定の沿革 五大 大8 貳圓五拾錢
 △岡本勝太郎 國經

簡易保險志

△日本政府簡易保險の將來を卜す 森莊三郎 保雜 大5 九拾錢
 △簡易保險官營反對意見 矢野恒太 三學 大4 六拾錢

爲替

△日本支那古代の爲替制度 宮崎道三郎 史雜明34 壹圓參五錢
 □爲替 考 橫井時冬 八州 二明23 貳圓貳八錢

△我貿易及爲替の前途 井上準之助 財經 大5 參拾六錢
 △郵便爲替規則 太政官布告 大阪府布達明7 和壹圓五拾錢

物價志

△文久四年中諸品御買入物之内賣殘品物代積目録帳會所寫八拾錢
 ○市中物價取調帳 南部盛岡藩 小蟲寫本 貳圓

△蝦夷人江諸品賣渡定値段書上 卯年寫本 五圓
 ○寅年御普請役郡司章助御廻浦之節奉りし諸品販賣定値段書之寫

△諸物價並諸商工之調 羽前新庄藩 蟲入 明3 寫壹圓
 △物價名義雜考 福田德三 三學 明43 九拾錢

保險志 簡易保險志 爲替 物價志 物價指數 道中小使

日本志篇 一六 七二九

銀行史

△本邦銀行發達史 石澤久五郎著 大9 布參圓八〇錢
 △兩替 江戶 明22 貳圓九〇錢

△國立銀行始末 土子金四郎 國家 明26 壹圓七五錢
 △鮮銀不始末の眞因 鈴木權エツ 大14 參拾錢

△替錢替米に就て 阿部憲 史雜 三明35 參圓九〇錢

○二十五年前の大坂市銀行 牧野元良 大銀 明42 壹圓參參錢
 ○本邦銀行の起源及沿革 濫澤榮一 大銀 明42 壹圓拾九錢

○我國銀行業の變遷 早川千吉郎 保銀 三明40 壹圓八九錢
 ○明治年間に於ける銀行業の沿革 濫澤榮一 東銀明45 八拾錢

○明治時代の銀行發達史 石澤久五郎 東銀 二一 大6 7拾圓九五錢

○大阪市銀行の變遷 濫澤榮一 新日 明42 壹圓參拾錢
 ○明治の銀行及金融 濫澤榮一 新日 明45 九拾六錢

○已往四十年間に於ける我國銀行業の發達 銀通明44 八拾五錢
 ○保護預の起源及發達 ハリソン 大銀 明43 壹圓貳六錢

○最近に於る我國銀行業の發達 銀通八大10 11 四圓

日本銀行

○日本銀行沿革史 大藏省藏版 摘一 一洋裝 四百五〇圓
 ○日本銀行國有論 清水文之輔 東經 大11 參拾圓

○日本銀行沿革大要 同行 大9 壹拾圓

信託業志

△物價論一斑 松崎藏之助 國家 摘二 明31 參圓
 △白河樂翁公の物價論を評す 高城仙次郎 三學明45 八拾五錢

△物價變遷概況 神戶正雄 京法 大2 七拾五錢
 △物價の沿革 中村不能齋 學志 明9 貳圓八錢

△晚近物價の趨勢を論じて其將來を豫想す 明39 壹圓拾錢
 △足利氏季世の物價 青峯子 歷地 明9 貳圓七錢

△物價の沿革 川上廣樹 學志 明9 貳圓八錢
 △物價論 江戶 明23 參圓八錢

□上代の物價 小中村清短 八州 明35 七拾八錢
 △明治三十三年以降諸物價指數累年比較 地球 大9 五拾錢

△江戸時代以前の物價調節策 柴謙太郎 歷地 大11 四拾五錢
 △四百年前の酒の値段 相田二郎 歷地 大11 四拾五錢

△本邦戰時及戰後の物價觀 原田作之助 國經大8 五拾錢
 △御普請奉行簿 深齋著 寫本 安永5 和貳圓五拾錢

△普請に就ての諸拂を明細に記帳し當時の貨金物價を知るに足る
 △日英の物價趨勢 河田嗣郎 經叢 大5 六拾錢
 △日英の物價趨勢 河田嗣郎 經叢 大6 五拾五錢

△物價安定の統計的考察 宗藤圭三 同論 二大14 貳圓
 △我國に於ける物價騰貴の根本的原因は何ぞや 明45 八拾錢

△我國現時物價騰貴と通貨との關係 高城仙次郎 三學 沙見三郎 經叢大8 五拾錢
 △土地平均價格早見表 東京市編 壹圓五拾錢

物價指數

△統計より見たる平均と物價指數 佐藤保兒 國經二大13 壹圓
 ○日本銀行物價指數に現はれたモスリ 三浦豐吉 洋經大14 參拾錢

△物價指數算式論 三浦福七 統集 摘三大13 壹圓二〇錢

道中小使

○溫泉津入湯之時之覺書 梶孫四郎寫 橫實曆12 貳圓
 ○出雲三十三所札納道中小使覺 梶孫三郎控 橫明和7 貳圓
 ○有福江湯治入用帳 梶孫平太控 橫明和4 貳圓
 ○伊勢參宮道中小使 梶孫四郎控 橫二寛保3 貳圓 五拾錢

米價志

△物價論・町會所の始末・爲替 江戸 明22 貳圓九〇錢

△天保年間大阪の白米其他物價 横山稚男統維明25 壹圓貳拾錢

△内地に於ける米の需給及價格表 食糧局 壹圓貳拾錢

△米價の高低と一般物價の高低 河田嗣郎經叢大8 五拾錢

△米價二千年史 地球 大9 五拾錢

△米價下落 杉浦初之 江戸 明23 貳圓八〇錢

○徳川時代に於ける米價 石卷良夫 中銀 明41 壹圓

△明治年間の米價の高低 地球 大9 五拾錢

△明治年間の米價に就て 吉田秀臣 農世 大15 五拾六錢

△米穀關係と輸出地の米價 河田嗣郎 經叢 大7 五拾錢

△米價暴動の社會的意義 内池廉吉 東經 大7 五拾錢

△穀價の高低と國民經濟 河津暹法協揃二明37 貳圓四〇錢

△徳川氏の米價政策 作野善作國經揃四明39 40 四圓三錢

△米價の影響に就て 和田千松郎 統維 明4030 壹圓九錢

△穀價の高低と國家の興亡 河上肇 國經 明41 壹圓五錢

△農業の盛衰と米價 上原豐吉 東經 明41 六拾六錢

△近年に於ける米價騰落に就て 横井時敬日經三明41 壹圓八拾錢

△米價騰貴の騰貴を論ず 植松考昭 洋經 揃八明45 參圓八四錢

○米價騰貴論 河上肇 日經 明45 六拾參錢

△米價騰貴が物價騰貴か 佐野善作 日經 明45 四拾八錢

△米價問題と鈴木商店 同店米部 大8 八拾八錢

△米價暴騰と米穀輸入税の關係 莊田秋村東經明45 四拾八錢

△米價暴騰は買占に原因す 莊田秋村 東經 明45 四拾八錢

△米價騰貴に際しての反省 神戶正雄 日經 大1 四拾八錢

△米價騰貴に處するの道如何 蘆川忠雄 東經 大3 四拾貳錢

△米價騰貴の今昔 森田藤吉 商經 大7 五拾錢

△江戸米價騰貴と幕府の救済策 小島憲 國二大8 八拾錢

○憂慮すべき米價暴騰 河田嗣郎 日經 大13 參拾錢

△穀物定期取引の穀價に及ぼす影響 河田嗣郎京法明42 九拾五錢

○米價調勸策としての常平倉 小島憲 日人 大10 五拾錢

△米價安定と常平倉 戸田海市 經叢 大4 五拾貳錢

△米價の將來と米穀輸入税 河津暹 日經 明45 四拾八錢

△地代と穀價 增井幸雄 三學 大3 七拾錢

△大正二年米の市價 伊藤欽亮 財經 大3 四拾貳錢

△米價の變遷 溝淵實吉 日經 揃三明43 壹圓六拾錢

△米價の變遷 石原沒有 日經 揃七明41 參圓五錢

△山片橋桃の米價論 本庄榮治郎 經叢 大6 五拾五錢

△米價の前途 氣賀勳重 三學 大7 五拾錢

△米價の地理的分布 中島九郎 統維 明43 五拾四錢

△米價と經濟界 溝淵實吉 東經 明43 五拾四錢

△米價と米價政策 河津暹 日經 明44 五拾壹錢

△根本的米價政策 小林丑三郎 東經 明44 四拾八錢

△米價問題 神戶正雄 時經 大12 參拾五錢

△米價問題の將來 松崎藏之助 財經 大5 貳拾六錢

△吉宗時代貨幣問題及米價問題 中村孝也國二大5 九拾六錢

△米價低落の側面觀 入江保之助 日經 大3 四拾貳錢

△我國米價の極端なる動搖 戸田海市 京法 大4 六拾五錢

△米價の變動と農村問題 山本美越乃 經叢 大4 六拾五錢

△米の卸賣價格と小賣價格 河田嗣郎 經叢 大6 五拾五錢

△米價の合理的歸着點 横井秀夫 東時 大8 五拾五錢

△米價の合理的歸着點 澤田德藏 國經 大14 四拾五錢

△日本米は高いか安いか 田尻稻次郎 國經 大7 四拾五錢

△米價問題と其解決法 田尻稻次郎 國經 大7 四拾五錢

△米價問題に對し根本的に解決せよ 鹽入太輔新聞大7 貳拾錢

△米價暴騰原因と人口増加 石川惟安 統維大7 四拾錢

△米價の現在以後 山崎繁次郎 新日 大6 六拾六錢

△米價變動に關する研究 稻垣乙丙 財經 大10 參拾錢

△米價騰貴と米價の消長 有働良夫 財經大11 參拾五錢

△穀物定期取引の穀 河田嗣郎 京法 明42 九拾五錢

△米價騰貴と取引所妙用 安藤啓二 東經 明45 四拾八錢

△米價下落と改正取引所法 入江保之助新聞 大3 貳拾錢

△米價騰貴と投機 高城仙次郎 三學 大7 五拾錢

○米穀取引所と米價騰貴調節策 入江保之助新聞大3 貳拾錢

△米の收穫と價格との關係 猪間驥一經論大13 壹圓

△麥の收穫と米價 高田保馬 經叢 大4 六拾五錢

△外米關稅と内地米價 米澤耕實 社政 大13 六拾七錢

外米と米價

△外米關稅と内地米價 米澤耕實 社政 大13 六拾七錢

△外米關稅と米價の關係 十樓生 東經 明42 五拾七錢

△米價調節 本庄榮次郎著 洋裝 參圓八〇錢

○徳川時代の米價調節策 石卷良夫 中銀 明40 壹圓五錢

△明治政府の米價調節策 農商務省 帝農 大4 五拾九錢

○米價干渉事略 春秋 日人 一四明45 大2 拾圓五錢

△舊水戸藩に於ける米價調節策 大久保敬 帝農大4 五拾九錢

△保科正之の米價調節策と安藤市兵衛 二瓶唯由 歷地 明37 壹圓八錢

△米價調節と蠶糸救済策 横井時敬 財經 大4 參拾九錢

△米價調節と農民金融問題 山本美越乃京法 大4 六拾五錢

△米價調節を兼たる農家金融便法 木村 東經大5 參拾六錢

△米價騰貴と其調節策 關一 日經 明45 四拾八錢

○明治運輸史

宮本源之助編 運輸日報社 厚冊 大2 半四圓五錢

航空史

飛行小史 仁保龜松 京法 明45 八拾錢
空中飛行機ノ沿革並ニ三乃至五年飛行成績一覽表 六拾錢
借行社記事

助郷

人馬臨時助郷願日記 備中高屋宿 慶應1 寫壹圓 貳拾錢
大坂表江臨時助郷願之控 山陽道高屋宿 慶應1 寫壹圓 貳拾錢
助郷増加難澁ニ付近村へ臨時助郷下命方願高屋宿元治2 寫壹圓
被仰渡三分通並助郷御歎願下書並御役所差紙寫元治2 寫壹圓
備中高月郡高屋宿にて異船渡來防長征伐臨時助郷被命旨願

貨銀志

歴史的貨銀統計の目的及方法 相原重政 統集二明39 壹圓七六錢
本邦貨銀統計管見 財部靜治 新報 明43 九拾錢

日本農志

大日本農史 農商務省編 日本產業 大15 半貳拾圓
附農事參考書解題資料大系

本邦農商の現在及將來 松崎藏之助 法協 明41 壹圓貳拾錢
本邦農業の將來 加納久宜 東經 明41 壹圓貳拾錢
農業の進歩 黒澤龍濱 東經 明42 五拾七錢
農業界の發達趨向 神戶正雄 京法 明43 九拾七錢
我農業の衰頹するか 黒澤龍濱 東經 明43 九拾七錢
日本及獨逸農業の衰頹 黒澤龍濱 東經 明43 九拾七錢
農業の進化 向坂逸郎 三學 大13 五拾錢

農政志

我農場統計に就て 横井時敬 國經 大4 六拾五錢
農村の疲弊荒廢を救ふ唯一の方法は統計なり 大4 六拾五錢
兒山庸象 統集

農政の歴史的考察 八木澤善次 大14 參圓
現時の農業政策に就て 氣賀勳重 財經 大5 參拾六錢
現今の農業政策 横井時敬 日經 明44 五拾壹錢

明治年間本邦農政の沿革 那須暗國家 大5 參圓六錢

所謂現今の農政問題 松崎藏之助 國家 明37 壹圓貳拾錢
上杉鷹山公とフリードリッヒ大王の農政 二大8 壹圓
○昨年の我が農政界 河田嗣郎 高岡熊雄 經叢 大14 參拾錢
○徳川時代に於ける歸農政策 板井申生 帝農二大9 九拾錢
○上杉鷹山公の農政 高岡熊雄 帝農 二大5 壹圓
○日本に於ける古今の農業及農政 中澤辨次郎 日人大12 五拾錢

農民史

晚翠摘芳 勝安房藏印 寫本五 參拾圓
徳川幕府時代の天保十年に至る農政經濟にして統計に御定に覽
に諸屑例に實例に詳細を極めたる好資料たり

日本農民史 日本歴史地理學會編 大15 布壹圓五拾錢
日本勞農二千年史 河瀬蘇北著 大14 壹圓參拾錢
日本農民史 歷地 大11 四拾五錢
日本農民史 佐野學 我等 大11 四拾五錢

日本農民史語彙 小野武夫編 新大15 布參圓五錢

日本の封建農奴 有元英夫 中公 大13 八拾七錢
我國の農民は困窮せりや 河田嗣郎 日經 明42 五拾七錢
農民救済の首策 河田嗣郎 日經 明43 五拾四錢
農民と町人 本庄榮治郎 經叢 大12 五拾錢

我が最近の農業事情 山本美越乃 京法 大2 七拾五錢
耕地及農民數を觀たる本邦農業の將來 下田禮佐長 大11 壹圓

日本農業の前途を論ず 横井時敬 日經 明40 六拾參錢
米作以外に於ける日本農業の前途 河上肇 日經 明40 六拾參錢

自作農家の衰亡 吳文暉 東經 揃五大3 貳圓拾錢
徳川時代に於ける重農の意義 瀧本誠一 經叢 大7 五拾錢

徳川時代に於ける農本の意義 本庄榮治郎 經叢 大9 五拾錢
徳川時代の尙農論に對する支那思想の影響 野尻清隆 三學 大7 五拾錢

我國の農業と園藝との關係 戶田海市 日經 明42 五拾七錢
我國に於ける農業保護主義を論ず 津村國經 二明42 壹圓九拾錢

吾國農業上の問題 大内武次 經商 揃三大11、12 壹圓五拾錢
日本農業神話の研究 津田敬武 中史 二大11、12 壹圓

村方組合其他の古文書 板井申生 帝農 大4 五拾九錢
舊藩制度と農事組合の發達 帝農 二大11 九拾錢

九州勸農史 脇山三彌 筑紫 大12 五拾錢
○近世地主の發達に關する考察 小野武夫 法集 大14 壹圓

明治の農業 横井時敬 新日 明45 九拾六錢
本邦肥料の經濟的研究 吉田興山 東經 大3 四拾貳錢

肥料界の趨勢 横井時敬 日經 明42 五拾七錢
肥料界の過去現在及將來 白谷吉太郎 東經 大12 參圓四錢

農事統計

農業統計論 相原重政 統集 二明40 參圓貳八錢
農業統計批評 吳文暉 統集 二明40 壹圓六八錢
統計と農業との關係 横井時敬 統集 二明40 壹圓六八錢
本邦農業經營の概況 細野繁藏 統集 二明40 壹圓六八錢
農業經營統計 松岡明 統集 二明40 壹圓六八錢
作況調査を論ず 長澤柳作 統集 二明40 壹圓六八錢
農業統計實地調査 野村灣 統集 二大15 四拾貳錢
統計上より見たる中流農家の經濟狀況 野村灣 統集 二大15 四拾貳錢

農民社會史

農民心理の社會學的考察 八木澤善次 農經 大14 六拾錢
我國近世の農民政策 本庄榮治郎 社政 大14 六拾錢

農業革命の社會史的考察 赤神良讓 經商 三大12 壹圓五拾錢
江戸時代地方農村に於ける階級的社會組織 魚住徳五郎 史地 大7 五拾錢

國民の農業勞動嫌忌及其の史的觀察 有本帝農 大9 四拾五錢
最近我國に於ける農民都會集中の現象 有馬賴寧 帝農 大9 四拾五錢

農民生活志

日滿農家の生活比較 河上肇 經叢 二大8 五拾七錢
法制史上より見たる日本農民の生活 瀧川政次郎 律令時代上下 大15 布六圓七拾錢
○近世史上の農民生活 尾池義雄 解放 大15 參拾錢
○農家の負債 横井時敬 日經 明43 五拾四錢

王朝時代に於ける農民生活 瀧川政次郎 一七大15 八圓五錢

農家行事 瀧川政次郎 一七大15 八圓五錢

農稼業事 兒島湖東著 五文政1 和參圓五錢

農家事後編 大藏永常著 五文政13 和參圓五錢

農業經濟志

稿本「日本農民經濟叢書」解題要旨 小野武夫 農經 二大15 貳圓
農商務省刊行農業經濟關係資料 宮川榮一 農經 大14 壹圓
本邦に於ける農業保險の價值 小平權一 農經 大14 五拾錢
百五十年前渡來のツワンベルグと農業經濟の研究 武藤長藏 國家 大14 五拾錢
天保初年の農家經濟 須田幹三 帝農 大14 八拾五錢
我が農業經濟行詰の史的檢討と轉換の方向 高橋龜吉 中公 大14 八拾五錢

農民離村志 稻作志 常平倉志 水利志 小作志

- △農家の家計調査に就て 長澤柳作 統集 大15 四拾錢
- △近世の農家經濟 本庄榮治郎 經叢 大1315 五拾錢
- △我國農村問題の經濟的觀察 井關孝雄 法政大 大1210 五拾錢
- △我國農村の資本主義化 河上肇 我等 大1210 五拾錢
- △商品としての農地 横井時敬 國經 明39 壹圓拾錢
- △日本に於ける田地の利廻りと農民の貯蓄心 高城仙次郎 三學 大3 七拾錢

農民離村志

- △農民離村の心理 八木澤善次 我等 大1413 五拾錢
- △封建農民の離村運動 小野武夫 農研 大1413 五拾錢
- △都市集中と農村の荒廢 水野鍊太郎 國家 大3 七拾壹錢
- △地方農民の都市集中 永井柳太郎 日經 明44 五拾壹錢
- △農民の都會移住に就て 有馬賴寧 捕三大 大16 圓
- △農民離村の研究 稻田昌植 有馬賴寧 新大13 貳圓
- △農民向都の原因に就て 河田嗣郎 京法 明43 九拾錢
- △産業豫備軍と明民の都市流入 小泉信三 三學大 大14 五拾錢

稻作志

- △全國稻作成熟概況 常平局 三明 大15 大17 五拾七錢
- △稻作と我農業 横井時敬 日經 明42 五拾七錢
- △豫備倉と濟農倉 清水泰次 亞經 大11 七拾五錢
- △竹山の社會私議 重田定一 産業 明45 四拾八錢
- △貯穀と常平倉 本庄榮次郎 經叢 大9 壹圓貳拾錢
- △常平倉の研究 本庄榮治郎 經叢 大14 壹圓貳拾錢
- △常平倉論 小島憲 經商 大10 五拾錢
- △常平倉論 東川徳治 志林 大10 五拾錢

常平倉志

- △我國の小作慣行に就て 山本美越乃 財經 大9 參拾錢
- △我國農業勞働と小作問題 横井時敬 財經 大9 參拾錢
- △高潮しつつある我國小作人運動 北澤新次郎 我等 大12 五拾錢
- △我國に於ける小作の種類 瀧島覺成 經商 大14 五拾錢
- △大正十三年に於ける小作爭議概観 稻田昌植 社政 大13 六拾錢
- △富山縣に於ける特種なる小作慣習 和田一郎 國家 大8 五拾錢
- △愛知縣に於ける地主小作人間の紛擾 山本忠好 社政 大10 六拾錢
- △岡山縣に於ける小作爭議の情況 赤堀龜雄 法曹 大14 五拾錢
- △小作問題と朝鮮の小作制 河田嗣郎 經叢 大2 壹圓
- △明治初年の小作法 小野武夫 地方 大14 壹圓
- △農村問題と小作爭議 寺崎勝治 法政 大13 四拾錢
- 小作爭議と農村破壊 河田嗣郎 エコ 大13 四拾錢
- △我國の地主小作人問題 桑田熊藏 帝農 大9 四拾錢
- △七百萬人の小作人に代りて 横田秀夫 東時 大8 四拾錢
- △本邦小作爭議の大勢 渡邊保治 帝農 大14 四拾錢
- △氣賀博士の「小作問題と地主の責任」を讀みて 永井毅 帝農 大14 四拾錢

永小作志

- △永小作論 小野武夫著 新大13 大5 圓
- △土佐永小作に就て 小野武夫 帝農 大7 四拾五錢
- △本邦永小作慣行を讀む 雉本則造 京法 大5 六拾錢
- △吉野川沿岸の永小作問題 小野武夫 法協 大10 五拾錢
- △永小作の一問題 中川善之助 法政 大10 五拾錢

農村問題

- 農村問題 氣賀勳重述 社科 大14 五拾錢
- △我國近世の農村問題 本庄榮治郎 社科 大14 五拾錢
- △我國農村の社會學的考察 圓谷弘 法政 大14 五拾錢
- △近世農村の性質 本庄榮治郎 經叢 大14 五拾錢

永小作志 農村問題 農村救濟志 產物志

日本志篇 一七 七三六

- △常平倉運用の標準 戶田海市 經叢 大10 參拾錢
- △常平倉設置論 矢作榮藏 財經 大10 參拾錢
- △土倉の事(淺遺稿) 多田賢意 史雜 明26 壹圓七五錢

水利志

- △葛西用水路沿革史 同水路普通水利組合 大13 布四圓
- △用水資料 志賀吾郷編 (千葉縣山武郡) 明44 五圓
- △農業用水に就て 柳田國男 新報 捕二明40 貳圓拾錢
- △臺灣に於ける水利舊慣行と其現在 野間海造 農經 大15 壹圓
- △臺灣に於ける水利概況及び其の發展原因 野間海造 農經 大15 壹圓

小作志

- △我國の小作問題 石黒憲篤述 洋裝 貳圓五錢
- 岐阜縣小作問題の研究 中澤辨次郎著 新大13 貳圓二錢
- 最近の小作問題 中澤辨次郎著 新大15 壹圓五錢
- △農民生活と小作問題 中澤辨次郎著 新大13 布參圓五錢
- △小作組合に關する調査 帝國農會 大5 參圓
- 小作慣行ニ關スル調査資料 農務局 大2 參圓五錢
- 小作慣行ニ關スル調査資料 臨時國民經濟調查會 大8 參圓五錢

農村救濟志

- △農村救濟論 横田英夫著 大3 布貳圓五錢
- △農村救濟と耕地擴張 氣賀勳重 三學 大13 六拾五錢
- △農村救濟に關する一考察 松岡忠一 社政 大13 六拾錢
- △農村疲弊の救濟策 大内武次 經商 大13 四拾錢
- △農村疲弊の原因を論じて之を救濟策に及ぶ 稻垣乙丙 統時 大13 四拾錢
- 農村救濟の精神的要素 河田嗣郎 エコ 大13 參拾錢
- 政黨者流の農村振興策 河田嗣郎 エコ 大13 參拾錢
- 農村振興策の第一歩 安田儀作 洋經 大13 參拾錢
- 帝經農業部會の農村振興策 河田嗣郎 エコ 大13 參拾錢
- 農村救濟と共同組織の方法 河田嗣郎 エコ 大12 壹圓五拾錢
- 農村問題と其救濟策 河田嗣郎 經叢 大12 壹圓五拾錢

產物志

- △廣國產考 大藏永常著 繪入 捕八天保和九圓
- 山海名產圖會 法橋菴關月畫 捕五和參圓八〇錢
- 日本武藏部 伊藤圭介著 繪入 上明6和參圓

日本志篇 一七 七三七

○武江産物志 岩崎常正著 横二和拾 圓
附武江略圖二尺五寸一 文政七
△静岡縣特種産物調査書 假綴三五頁
△我國に於ける産物生産調査に就て 高岡熊雄經叢二大十壹 圓

博覽會志

×出雲博覽會品目表 山根自一至七號 七明五和四 圓
×大社博覽會品目表 正平編自一至三號 二明五和拾 貳 圓
×出雲松江博覽會物品目錄 自一至六號 六和五 圓
○開道五年 北海道博覽會事務報告 道廳 二大九 貳 圓
○博覽會紀念 牛尾編(第五回勸業博覽會) 明三十七 壹 圓
△京都博覽會誌 大毎社刊 明二 布貳 圓
□内國勸業博覽會場案内 同會事務局(於上野) 明十 壹圓五拾錢
□第二回内國勸業博覽會場案内 同會事務局 明十四 壹圓五拾錢

取引所志

○明治維新後取引所制度ノ沿革 農商務省用箋三寫本拾八圓
△本邦取引所一斑 江口駒之助 法記 明四十二 九拾五錢
△取引所研究資料 池田菊之助著 明四十四 壹圓五拾錢
△日本に於ける理想的取引所 島本得一東經二大 七拾八錢
△我國取引所組織を論ず 河津暹 日經 明四十六 六拾參錢
△歷史上より見たる東西取引所制度 河津暹取引大 拾五錢
△本邦に於ける取引所の設立手續小山正之助經商大 拾五錢
△本邦取引所組織變更論 奥田吉郎 國經 大 拾八錢
△小口落の慣習を論ず 岸清一 辯協 大 拾貳錢
△我國投機取引防止の變遷 佐野善作 日經 明四十六 六拾錢
△我國投機取引防止の變遷 佐野善作 日經 明四十六 六拾錢

棉花糸布取引所志

△米穀取引所に於ける朝鮮米の地位 島剛取引大 拾五錢
△米穀取引所の格付制度に就て 河合良成國家二大 七拾
△朝鮮米と清算取引 石塚峻 取引 大 拾六錢
大 拾九錢
大 拾六錢

砂糖取引市場志

○營業稅ニ綿布先物取引 中村虎太郎 新聞 大 拾七錢
△所謂綿布先物取引の效力 井上豐太郎 辯協 大 拾八錢
△棉花取引所の經濟的及法律的性質 森田藤吉商經二大 拾九錢
△三品棉花上場問題と上海華商紗布交易所 森田藤吉 大 拾五錢
△棉花先物取引禁止問題 中村虎太郎 新聞 大 拾八錢
△米國絹業協會の横濱取引所に就て 井坂孝國經大 拾五錢
△棉花取引所論 森田藤吉著 大 拾四圓

市場志

△上代の市に就て 植木直一 耶 國院 明四十四 八拾五錢
△古代の市に就て 橋川正 史地 明四十三 九拾錢
△平安京の市に關する一考察 柴謙太郎 歷地三 大 拾參圓
△朝鮮の市場 朝鮮總督府 調査資料 大 拾參圓
△小賣商習慣と公設市場 根本清六 三學 大 拾五圓
△戦後の皮革市場 浦邊襄夫 洋經 大 拾六圓
△大阪木材市場 農商務省 大 拾壹圓
△東北及關東主要都市食料品配給及市場狀況調査 大 拾壹圓
△棉花糸布取引所志 砂糖取引市場志 市場志 魚市場志 米志

○大阪取引所設立願書 同所創立員 明二十 大 拾貳圓
△日露戰後株界活躍史 中柄正一著 大 拾貳圓

株式取引所志

○東京株式取引所史 同取引所編 大 拾五圓
◎東京株式取引所のデキを論ず 非石迂史新聞六 拾八錢
△京城株式現物取引市場沿革誌 中村郁一著 大 拾壹圓
△本邦株式金融市場の構成 加藤和根銀叢四 拾四圓
△本邦及海外の株式取引所 丹羽豐著 大 拾壹圓
△株式取引所増資問題に關し 教を戸田博士に請ふ 大 拾六圓
荒山泰 國經

米穀取引所志

△東京廻米問屋市場沿革 同市場編 大 拾七圓
□松山米商會所定款並申合規則 明十五 參圓
△米界資料 山崎繁次郎編 大 拾貳圓
△東京深川市場に於ける正米取引に關する調査 日銀大 拾九圓
△米價の騰落と取引所の效用 安藤密二東經 明四十五 四拾八錢
△穀物定期取引の穀價に及ぼす影響 河田嗣郎京法明 拾九圓
◎米穀取引所と米價騰貴調節策 入江保之助新聞大 拾貳圓
△定期米受渡の方法 川上賢三 國經 明四十一 壹圓
△米券受渡制度に就て 島剛 取引 大 拾五圓
△標準米定期取引の現狀に於ける弱點片山義勝新聞大 拾七圓
△臺灣米の取引所上場 神戸正雄 時經 大 拾貳圓
△朝鮮米と清算取引 石塚峻 取引 大 拾四圓
△米穀買占と其の制裁 莊田秋村 東經 明四十四 五拾壹錢
△帳合米相場と取引所政策 佐野善作 國經 二 明四十四 壹圓七拾錢

魚市場志

△大阪堂島市場に於ける競賣買の方法 國經二大 拾六圓
△青物市場の改造に就て 西山朝吉 社政 大 拾六圓
○魚市場ニ關スル調査 生産調査會 明四十四 參圓
○漁港及魚市場調査 水産局 假綴二頁 大 拾貳圓
△魚市場法を論じて東京魚市場に及ぶ 黒澤和雄東經明 拾四圓
△東京魚市場經營に就て 諸井四郎 國家 大 拾八圓
△日本橋魚市場沿革紀要 川合忠兵衛編明 拾三圓
△日本橋魚市場ニ關スル調査 東京市 大 拾參圓
△東京日本橋魚市場組合彙報 同組合 自一至七號 大 拾四圓
△日本橋魚市場組織及取引方法 黒澤龍瀧東經 五 拾八圓
△金澤魚市場改善に關する顛末 野村喜一郎述 大 拾八圓
△東京魚市場問題に就て 矢野實 水産 大 拾五圓
△魚市場問題解決に就て 松崎壽 水産 大 拾五圓

米志

△舊藩時代に於ける米價調査の施設 帝農七 大 拾四圓
△幕府廩米支給手續 高木丘山 江戸 明 拾參圓
△徳川時代の米穀消費節約策 本庄榮治郎經叢二 大 拾四圓
△江戸時代に於ける尊米賤貨論 中村孝也國大 拾四圓
○佐賀藩藏屋敷拂米制度 佐古慶三著 假綴二頁 大 拾五圓
舊記録圖版多數 昭 拾五圓

△奈良朝の墾田出舉稻を論ず 菊地謙二郎 史雜二明25 參圓六錢

△江戸一ヶ年米穀消費高 江戸 明23 參圓八錢

△米穀入津高在米高 江戸 明23 參圓八錢

○米ニ關スル調査 農商務省 三明三・大・二拾 貳圓

△米ニ關スル經濟調査 鐵道省 經濟叢書 大14 參圓

△米 持高人別帳 米穀有高人別調 橫弘化4 寫壹圓五拾錢

△米ノ鐵道輸送ニ關スル統計資料 運輸局 大8 壹圓

△地方在米高及米搬出入高調査ノ現狀 農商務省大12 壹圓 七拾錢

△日本輸出米 堀江章一 高木健次郎著 明33 布貳圓

○内地米生産不足ノ場合ニ於ケル臨時對策參考資料 國民經濟調查會 大8 貳圓五錢

△内國米ノ金融ニ關スル調査書 勸銀 大8 參圓五錢

△米ニ關スル重要程度 吳文聰 統雜 國經 明42 九拾五錢

△米作地方の重要程度 吳文聰 統雜 國經 明38 八拾壹錢

△米產額の前途 橫井時敬 財經 相原重政統集明45 六拾四錢

△米產の收穫統計に就て 吳文聰 東經 大5 參拾六錢

△米作統計と平年作算出方法 橋本傳左衛門財經大11 參拾錢

△日本産業發達の裏面(米麥栽培業)一知半解樓財經大5 參拾六錢

△米の收穫高と人口の増加 加藤銀藏 統集大7 八拾錢

△米穀の貯藏に關する研究 大工原銀太郎財經大8 參拾參錢

小麥志

△小麥定期取引と關稅問題 諸井四郎 財經 大10 參拾圓

△小麥及小麥粉關稅引上是非 河田嗣郎 經叢大13 五拾錢

△本邦小麥粉の生産と其の輸出入 加藤銀藏統集大7 四拾錢

大豆志

△大豆ニ關スル調査 拓殖局 明44 布貳圓五拾錢

○大豆及其他ノ豆類ニ關スル調査 農務局 大8 布四圓五拾錢

△食料品としての大豆の價值 資料 大5 壹圓貳拾錢

△大豆の産額及消費高に就て 相原重政 統集大2 六拾錢

△大豆類ニ關スル統計資料 鮮銀 橫大8 五拾錢

園藝志

○日本園藝業概覽 農務局 明45 壹圓貳拾錢

△園藝業ニ關スル組合事例 農務局 大11 壹圓五拾錢

○園藝業ニ關スル調査書 農務局 明43 布四圓五拾錢

△明治園藝史 池田謙藏 外十五名合著 大7 布拾貳圓

小麥志

大豆志

園藝志

柑橘志

梨志

漆志

藍志

日本志篇 一八一

七四一

△米の經濟 橫井時敬 國經 捕三明41 參圓

△無謀なる我が米穀經濟策 橫井時敬 財經 大7 參拾錢

△大阪表に於ける御買米及御用金に就き 幸田成友 史雜 大4 壹圓參拾錢

△米穀法實施の影響 橫井時敬 財經 大10 參拾錢

△米穀法の前途如何 諸井四郎 東經 二大1010 六拾錢

△穀價の高低と國民經濟 河津暹 法協二明37 貳圓四錢

△官私稻出舉法沿革 關根正直 史雜 明23 壹圓九拾錢

△米穀消費量の計算方法に就て 高城仙次郎三學大8 五拾錢

△食料米及一人平均分配量 吳文聰 統集 明28 壹圓參貳錢

△米及米關稅に關する統計調査 水野良高日經二明42 壹圓拾四錢

△貿易品としての米に就て 河合利安 統集大5 參圓三錢

△米に關する相關現象の研究 大平頼母 商經大13 五拾錢

△米に對する政策 神戶正雄 經叢 大7 五拾錢

○麥其他雜穀ニ關スル調査 農務局編 大4 布六圓

△肥後の米券倉庫 道家齋 日經 東經 三明42 壹圓八九錢

△米券倉庫論 黒澤龍濱 東經 捕一六明44 八圓

△庄内地方の米券倉庫 中澤辨次郎 帝農 大110 四拾五錢

△米券倉庫を論ず 内地廉吉 國經 大110 八拾錢

△米券倉庫の歴史 河田嗣郎 經叢 二大5 壹圓拾五錢

麥志

△新潟縣園藝要鑑 同縣農會編 明44 四圓

△因伯の園藝 鳥取縣農會 大3 貳圓五拾錢

△石川縣園藝要鑑 石川縣農會 大5 貳圓五拾錢

△京都府園藝要鑑 同府農會 明42 貳圓五錢

△兵庫縣農會主催第六回全國園藝大會報告書 大11 參拾圓

△園藝の發展 橫井時敬 國經 明41 壹圓

△岡山縣の園藝 賀集久太郎著 明35 壹圓

△日本薔薇栽培史 賀集久太郎著 明35 壹圓

柑橘志

△柑 橘 日本 明36 創刊・月一 散賣 參拾錢

△全國柑橘大會報告書(第二) 回經州柑橘組合明45 貳圓

△新州柑橘栽培法 臺灣新竹廳農會 大5 壹圓五拾錢

△相州密柑附柑栽培法 神奈川農工銀行編 明40 參圓

△紀州密柑帳 前山虎之助著 大2 壹圓八拾錢

△富士梨業信用購買販賣利用組合事蹟 同組合大4 貳圓

△富士梨之概要 加島村農會 大8 參圓

△漆樹栽培培書 初瀬川健増著 勸農叢書 明20 和壹圓貳拾錢

△漆器業視察報告 五十嵐小野述三頁 明20 和壹圓拾錢

△藍 志 日本志篇 一八一 七四一

△琉球山藍栽培法及製法 山口榮次郎寫 明26 壹圓五拾錢

△阿波の藍作 德島農事研究會葉增刊大5 貳圓五拾錢

○薄荷に関する調査 農務局 大3 布貳圓五拾錢

△岡山縣ノ薄荷附薄荷品種試驗成績 同縣內務部大2 壹圓五拾錢

△北海道及岡山縣產取卸薄荷油試驗報告 篠崎述六頁五拾錢

△内國に甘藷を栽培せし由來 武田士順述明33 參圓八〇錢

△甘藷ニ關スル研究並試驗成績 藤田明 歷地 明16 貳圓參錢

△護謨事業の將來 井上雅二 財經 大10 參拾錢

△護謨の相場と將來 中野海藏 東經 大2 四拾五錢

○御内々奉窺口上 大内郡馬篠村 寫本 參圓五〇錢

△肥後製白糖糖小賣差引町方届之控 享和3 寫參

△爲御鹽金拜借通 東讀三殿砂糖會所寫 明2 參

△鹿兒島縣大島郡糖業改良意見書 坂野初次郎述明27 貳圓

△沖繩縣下糖業と農業經濟 仲吉朝助著 明40 壹圓五拾錢

△小笠原島ノ糖業 小笠原島廳 大3 壹圓五拾錢

△北海道の拓殖と甜菜糖業 道廳內務部 大15 壹圓五拾錢

△沖繩縣糖業論 仲吉朝助著 明40 布壹圓八拾錢

茶業志

△日本茶業史 橫濱茶業組合 大3 革參 圓

○茶業ニ關スル調査 農務局編 明45 四 圓

△茶事試驗報告 農商務省 第一次 明29 貳圓五錢

△内外製茶事情 加藤德三郎述 茶業彙報大14 貳圓五錢

△關西茶業有志大會演說筆記 前田正名述 明26 和壹

△茶 農務局輸出重要品要覽二明28 月29 貳

○茶業沿革及統計 大森雄也述 茶業組合中央會議所 明38 參 圓

△宇治茶園の起原について 口入田覺了 歷地明31 壹圓參五錢

△本邦製茶統計 加藤銀藏 統計集 大7 四 拾 錢

△製茶の産額及消費高 相原重政 統計集 大6 六 拾 五 錢

△茶業労働の現況 勝俣千之助 三學 大6 五 拾 五 錢

△製茶の退歩 森貞次郎 東經 大4 參 拾 九 錢

△米國に於ける製茶課税の本邦に及ぶ影響國經明42 九 拾 五 錢

△製茶改正私見 宮地鐵治 財經 大6 五 拾 五 錢

△塞外茶貿易論 田中忠夫 亞經 大10 七 拾 五 錢

△靜岡縣の茶と清水港 木本是郎 統雜 大5 四 拾 貳 錢

△製茶貿易の現状と根本的發展策 大谷嘉兵衛財經大10 參 拾 錢

○木綿 綿 考 青山景通 八州 明21 壹圓五拾錢

○木綿 綿 考 柳原芳野 八州 明21 壹圓五拾錢

○木綿 綿 考 增子永因 八州 明22 壹圓五拾錢

○木綿 綿 考 東宮鐵磨 八州 明22 壹圓五拾錢

○木綿 綿 考 八州 明22 壹圓五拾錢

○木綿 綿 考 八州 明22 壹圓五拾錢

△鹿兒島藩の砂糖專賣 土屋喬雄 經論 大14 壹 拾 錢

△大阪に於ける黒糖取引に就て 村本福松商經大5 六 拾 錢

△大阪砂糖取引所と倫敦砂糖取引所 藤田藤吉商經二大15 壹 圓

△砂糖關稅改正と本邦製糖業 三宅鹿之助經研大15 壹 圓

△本邦穀物並に砂糖關稅の沿革 三宅鹿之助經研大15 壹 圓

△混沌たる糖業界の前途 下阪藤太郎 東經 大9 參 拾 錢

△奄美大島の糖業 島原重夫編 社政 大14 九 拾 錢

△本邦製糖業労働事情 廣池千英 大14 九 拾 錢

△砂糖關稅改正と本邦製糖業 三宅鹿之助經研大15 壹 圓

△糖業保護の程度如何 小林丑三郎 日經 大1 四 拾 八 錢

△糖 業 論 屋上登太郎法協 大4 拾 五 錢

△寒心す可き糖業の將來 一知牛解樓 財經 大3 四 拾 貳 錢

△日本 糖業 論 河田嗣郎 日經 明40 六 拾 參 錢

△我國製糖業の過去現在及將來 實日 明42 五 拾 七 錢

△糖業前途の好望 齋藤武次郎 東經 明42 五 拾 七 錢

△本邦砂糖に關する統計 加藤銀藏 統計集 大12 八 拾 七 錢

△我國糖業政策管見 風南生 長彙 大12 八 拾 七 錢

△世界上に於ける我國糖業の地位 大平賴母商經二大15 壹 圓

△砂糖の産額及輸出入額 相原重政 統計集 大2 六 拾 錢

○我輸出糖の運命 谷奧利吉 洋經 三明43 壹圓六二錢

△砂糖課稅の理論及實例 小林丑三郎 國家 明34 壹圓參五錢

△砂糖輸出獎勵金問 河津暹 國家揃一三明37 拾 五 圓

○臺灣糖業ノ發展ガ經濟界 長曾我部重親述 大2 貳圓五〇錢

△ニ及ボシタル影響 總督府殖産局 大2 貳圓五〇錢

△糖業より觀たる沖繩 朝武士獅子雄著 大5 布貳 圓

△甜菜糖業ト朝鮮 拓殖局 明43 壹圓五拾錢

○砂糖ニ關スル調査 糖業改良事務所 明43 布四 圓

煙草志

△木綿の種類及傳來 南德逸人 歷地 明41 九 拾 錢

△棉と木綿の歴史的研究 江馬務 風俗 大15 和八 拾 錢

△棉と木綿の歴史的研究 布 商工省輸出重要品要覽二明29 月32 貳 圓

○煙草專賣史 專賣局藏版 三六 布參拾五圓

○薩隅煙草錄 青江秀著 鹿兒島縣藏版 明14 布貳拾八圓

○煙草試驗成績 專賣局 (大二三年度)二 參 圓

○全國煙草一覽 業煙草專賣課 明30 四圓五〇錢

△專賣二十五年誌 專賣局 大11 布七 拾 錢

△煙草の傳來 川島元次郎 史林 大6 壹圓拾 錢

△煙草傳來説略 黒川真頼 學士 明14 壹圓八八錢

△煙草專賣法上の一問題 宮島 辯協 大5 四 拾 八 錢

△煙草專賣事業の趨勢 杉浦徹一 財經 大9 參 拾 錢

△本邦煙草に關する統計 加藤銀藏 統計集 大8 壹圓貳拾 錢

△煙草の産額及消費高 相原重政 統計集 大2 六 拾 錢

△煙草官營の前途 筑山生 東經 明41 六 拾 錢

△秦野煙草ト氣象トノ關係 神奈川縣 六明38 月41 參圓五〇錢

△三浦煙草ト氣象トノ關係 測候所 大30 壹圓九錢

△煙草の消費高に就て 山中政太 統雜 大5 貳圓九錢

△煙草乾燥論 專賣局 大5 貳圓九錢

△鹿兒島縣畜産史 九州馬匹畜産編捕三六 五 圓

家禽志 牛志 水産志

△北海道畜産一斑 北海道編 大7 壹圓五拾錢
△第三回中國五縣聯合畜産共進會案内記 同協賛會明39 壹圓

○北海道應種畜場沿革誌 同場編 明33 參圓

△古牧考附馬政略 村岡良弼 歷地 三明14 六圓五錢

△德川氏の下總牧場に就て 高橋源一 歷地 三明25 壹圓四四錢

△日本産業發達裏面牧畜業 一知半解樓 財經 大4 參拾九錢

△本邦牛馬に關する統計 加藤銀藏 統集 大10 貳拾九錢

△牛馬改良の方針に就て 横井時敬 日經 明42 五拾七錢

△本邦毛織物業の趨勢と育羊獎勵 長崎發生東經 二大3 八拾四錢

△我國に於ける養狐業の將來 渡瀬庄三郎 財經 大5 參拾六錢

△毛斯綸業の前途を述べて 細羊飼養の急務なるを論ず 長崎發生 東經 二大4 七拾八錢

△輸入種牛馬系統取調書 農商務省 明12 貳圓五拾錢

△本邦産牛馬組合要覽 農商務省 明44 布貳圓五拾錢

△農家必用牛馬和讚 鳩居堂誌 繪入 天保12 和七拾錢

△牛馬・豚ニ關スル調査 鐵道省 大15 貳圓

△牛馬ニ關スル調査 帝國農會編 大4 參圓五錢

△淺草藪の馬市 小川顯道 江戸 明23 參圓三錢

家禽志

△本邦家畜の統計 相原重政 統集 三三 壹圓八拾錢

△本邦家禽の統計 加藤銀藏 統集 大9 四拾錢

馬志

△樺太水産誌 樺太廳 石版 明43 和參圓

○樺太漁業料減額ノ請願及ヒ訴願山田榮次郎外三十一名明41 貳圓

○水産物賣買營業人口並魚市場 假綴三頁 壹圓五拾錢

△本邦水産金融問題 細矢祐治 銀研 四大11 貳圓四拾錢

△南豆水産誌 靜岡縣實茂郡牧育會編 大9 五圓

△水産の話(水産の沿革並書目附) 田中芳男 學士明23 壹圓五拾錢

△明治の水産業 道家齊 新日 明45 九拾六錢

△臺灣之水産業 臺銀調查課 小川清一 水産 大10 壹圓五拾錢

△水産製造業の過去現在及將來 大5 六拾錢

△本邦水産金融問題 細矢祐治 銀研 抽四大11 貳圓四拾錢

△本邦水産調査の沿革 丸川久俊 水産 大5 六拾錢

△海苔ト氣象トノ關係調査概要 神奈川縣測候所明42 五拾九錢

△日本産業發達裏面水産業 一知半解樓 財經 大4 參拾九錢

△平瀬貝類博物館寫真帖 平瀬與一郎編 橫大4 貳圓五錢

×出和江浦漁師商人商賣熟談書 正本 寛政5 參圓

×春漁人數配方控 北新場ヲチヨオカ 安政7 寫參圓

×備前邑久郡虫明村對同郡日生村 寫本 貳圓五錢

△宮城縣漁具圖解 縣農商課編 明21 參圓

△龍蝦蕃殖保護ノ策 靜岡縣内務部 明35 壹圓

△北方漁業の策 樺太建網漁業水産組合 明45 八拾錢

△漁業考 萩野由之 學志 二明16 參圓五錢

漁業志 鯨志

漁業志 鯨志

日本志篇 一八 七四四

△淺草藪の内馬市附記 栄谷居士 江戸明23 參圓三錢

△南部馬史 佐藤陽次郎著(巖手縣) 大7 布五圓

△岩手縣産馬誌 縣産馬組合聯合會 明43 參圓五錢

△馬産方針概要 畜産局 明41 八拾錢

△福島縣産馬概要 縣産馬組合 明41 八拾錢

△福島縣馬匹基本調査書 縣産馬畜産會 大13 八拾錢

△福島縣西白河郡産馬概要 松崎宗次郎編 明4 壹圓九拾錢

△古代農業考(牧馬) 齋藤美澄 學志 明12 壹圓九拾錢

○日本産馬方針論 川上英一 洋經 明42 參圓五拾錢

△奧馬 隅馬誌 廣澤安任述(奥州) 明42 壹圓五拾錢

○牛史 三毛昌著 農務局藏版 明20 布四圓

△朝鮮之産牛 守田敏道著 大7 壹圓五拾錢

△朝鮮畜牛ノ繁殖取引 賀田直治述 明44 壹圓八拾錢

○安房郡水産沿革史 岸上謙吉編(千葉縣) 大3 貳圓五錢

○韓國水産誌 朝鮮總督府 抽四明44 布拾參圓

△荒川鯉漁御取扱濟御下知書 北澤基之丞 寫本 大5 壹圓

△天草蕃殖保護上ニ關スル注意 靜岡縣水産試驗場 大5 拾錢

○漁業誌 長崎縣編 明29 參圓

○吉茂公御流 肥藩漁獵法式 江口貞真著 寫本 大6 壹圓

△樺太の漁業制度 平岡樺太廳長官述 大2 壹圓

△樺太の漁業問題に關する研究 高橋作衛 國際明39 壹圓拾錢

○朝鮮近海漁業視察 關澤明清述 通商局編 明28 參圓

○鯉漁業 北海道水産調査報告 明29 貳圓

○沿海漁場ノ漁業トノ豫察 神谷小川述 新潟縣水試場 明33 貳圓

○遠洋漁業と我外交 片山潜 洋經 明41 六拾錢

△本邦漁業統計に就て 相原重政 統集 大2 六拾錢

△トロール漁業に就て 山本美越乃 京法 大2 七拾五錢

△我トロール漁業の將來に就て 山本美越乃 京法 大2 七拾五錢

△日本海獸獵業の發達 角利一 國家 二大2 壹圓五拾錢

△漁業の統計其他に就て 吳文聰 統雜 大4 四拾六錢

△本邦漁業に關する統計 加藤銀藏 抽六大10 貳圓四錢

○北方漁業の策 樺太建網漁業組合 明45 八拾錢

○遠洋漁業發達の經過と其現況 山脇宗次 水産 大4 六拾五錢

○本邦漁業發達に關する系統的研究 岸上謙吉 水産 大4 六拾五錢

△伊勢宮川の網役人 大西源一 史地 二大10 拾壹圓

△日本捕鯨彙考 服部徹著 明21 布拾貳圓

○鯨志 山瀬春政著 寶曆10 和拾圓

○鯨史 大槻清準著 寫本三 五拾圓

日本志篇 一五 七四五

日本志篇 一五 七四五

鹽志 工業志

- △伊勢 大西源一 史地 三大9 〆10 壹圓五拾錢
- △本邦の諸式捕鯨記 東洋捕鯨會社 明43 八拾錢
- 嘉永 鯨記 寫本 參圓
- △靜岡村へ漂流し來りたる鯨に就て役所へ差上げた裁き願書
- △捕鯨圖識 藤川三溪著 繪入捕三明22和參圓

鹽志

- 大日本鹽業全書 農商務省藏版 捕六洋裝 參拾圓
- △鹽 農商務省藏版 洋裝 拾圓
- 鹽專賣史 專賣局藏版 洋裝 拾八圓
- △日本製鹽論 地質調査所 洋裝 拾圓

- 鹽ニ關スル參考諸表 專賣局追加分 明20 壹圓五拾錢
- 日本鹽業改良の始末 井上甚太郎著 明20 壹圓五拾錢
- △本邦の鹽に關する統計 加藤銀藏 統計 二大8 八拾錢
- △鹽に關する調査 伊藤政行 統計 二大8 八拾錢
- △鹽の需要供給問題 福井乙丸 財經 大9 九拾錢
- △鹽の需要供給問題 入江魁 財經 大9 九拾錢
- △鹽の需要供給問題に就て 神山政良 財經 大9 九拾錢
- △製鹽業と鹽務行政 善生永助 財經 大6 六拾錢
- △鹽の産額及消費高 相原重政 統計 大4 四拾錢
- △我邦鹽業の獨立如何 奥健藏 日經 大4 四拾錢
- △舊金澤藩の鹽專賣 土屋喬雄述 經濟學論集別刷 大13 壹圓
- △舊仙臺藩の鹽專賣 土屋喬雄述 經濟學論集別刷 大13 壹圓
- △鹽專賣事業の近狀 西野生 財經 大7 七拾錢
- △赤穂の鹽田 本庄榮治郎 財經 大7 七拾錢

日本志篇 一六

七四六

- △大阪に於ける舊時の鹽問屋 本庄榮治郎經叢大7 五拾錢
- △京都に於ける舊時の鹽屋仲間 本庄榮治郎經叢大7 五拾錢
- △鹽 臺灣鹽業會社編 二明43 〆44 壹圓七五錢
- △鹽 稅史 論 青木得三 法協 二明43 〆44 壹圓七五錢
- △鹽鐵論に就て 内田銀藏 京法捕一 大3 〆4 七圓六五錢
- △「鹽鐵論」の鹽鐵論を評す 杉榮三郎京法四 大2 參圓
- △鹽鐵論を讀む 山路愛山 日經 三明40 壹圓八九錢
- △霞ヶ浦附近の地勢と製鹽 高橋勝 歴地 大10 四拾五錢

工業志

- △日本工業史 橫井時冬編 附圖共二明31 拾五圓
- △本邦主要工業概覽 吉川長之助編 大7 參圓
- △本邦工業史に關する一考察 濫澤敬三述 明41 布壹圓
- 日本工業史 濫澤敬三述 明41 布壹圓
- 勃興雄飛工業帝國 後藤喜間太著 大6 壹圓
- 本邦工業の現在及將來 安田祿造著 大6 壹圓
- ◎最近工業界の概勢 阪田貞一 工大 大5 七拾貳錢
- △東京に於ける工業狀態 高木天籟東經 四明41 貳圓四拾錢
- △數學上より見た内地工業發達の趨勢 木本統維 大6 參拾八錢
- △我國工業發達の趨勢 藏川永充 日經 大7 參拾錢
- △明治工業と大正工業の概況 濱田富吉統集 大11 〆10 四拾拾錢
- △最近に於ける本邦工業の概況 濱田富吉統集 大11 〆10 四拾拾錢
- △帝國工業の將來 鴨居武 臺時 大13 〆13 五拾四錢
- △日本工業の前途 西田卯八 日人 大12 〆7 參拾錢
- △朝鮮の工業政策に就て 前田稔靖 工大 大12 〆7 參拾錢
- △新與せる北九州の工業 四條隆英 朝鮮 大12 〆7 參拾錢
- △日本の瓦斯事業 山上岩二 日經 大4 〆2 五拾五錢
- △東京市の瓦斯事業 黒澤龍濯 東經 大4 〆2 五拾五錢
- 日本セルロイド沿革史 石津三次郎述 第一 大6 參拾參錢
- 戰時發達の油脂工業 瓊川生 實日 大6 參拾參錢
- △時局の影響を受けたる本邦化學工業 臨時産業調査局 大8 壹圓
- △本邦染料工業發達史 內商 大9 四拾錢

機械工業志

- △我國機械工業の現狀及將來 阪田貞一 日經 明40 六拾參錢
- △我國に於ける機械工業労働事情一斑へツナス 社政 大11 〆6 拾錢
- △時局の機械工業に及ぼしたる影響臨時産業調査局 大7 壹圓
- △機械工業労働事情概観 協調會 大11 〆6 拾錢
- △本邦機械工業の概観 河合榮治郎述 財經 大9 參拾錢
- △我國自動車工業の將來 川上俊介 財經 大9 參拾錢

工場志

- △本邦各種工場並其職工 加藤銀藏 統計 大8 四拾拾錢
- △我國に於ける工場委員會制度 久保田明光社政 大11 〆6 拾錢
- △我國工場委員會制度の現在及將來 森田良雄社政 大9 〆6 拾錢
- △日本工場法と労働保護 神田孝一著 大8 布壹圓 參拾錢
- △日本の模範工業工場廻り 後藤喜間太著 大5 壹圓
- △東京模範百工場 井關十二郎著 大5 壹圓 貳拾錢
- 工場百物語 大日本工業教育會編 大6 〆4 拾錢
- △大阪市及其附近の工場分布狀態 大阪市役所國經 大6 〆5 拾錢

硝子志

- △本邦硝子業の現狀 赤沼孝四郎 日經 四明41 貳圓四拾錢
- 本邦硝子發達の論じて其將來に及ぶ 瓊川生 實日 大6 參拾參錢
- △本邦硝子工業労働事情 吉田寧 社政 二大13 壹圓貳拾錢
- △歐米硝子製造業ノ狀況ト本邦硝子製造ノ改良ニ就テ 平野耕輔述 大4 壹圓

化學工業志

- △本邦に於ける化學工業 兒玉次郎 統計 二大12 參拾錢
- △我國化學工業の發達と其將來 高松豐吉財經 大7 拾錢
- 我が邦化學工業の現狀 野原華夫 洋經 大4 參拾九錢

化學工業志 機械工業志 工場志 硝子志

日本志篇 一七

七四七

革志

- △我が製革工業の將來 浦邊襄夫 財經 大3 四拾貳錢
- △本邦牛皮革製革業の現在及將來 水郷生 東經大4 參拾九錢
- 多望なる我製革業 浦邊襄夫 東洋皮革新誌大6 四拾六錢

燐寸志

- △燐寸の産額及消費高 相原重政 統集 大2 六拾九錢
- △日本産業發達裏面燐寸業の過去と將來 一知半解樓 財經 大4 參拾九錢
- 安全燐寸の海外販路 漆畑春吉 財經 大5 參拾六錢
- △輸出燐寸と支那市場 善生永助 財經 大7 參拾六錢
- △本邦燐寸工業労働調査 吉田寧 社政 二大12 壹圓貳拾錢
- △本邦黃燐燐寸工業の將來 太田利一 化工 大8 五拾貳拾錢

發明志

- △我が發明工業不振の原因 宿利英治 財經 大5 參拾六錢
- △特許發明の實施の許諾 佐々木惣一 京法 大7 五拾錢

綿紡績工業志

- △本邦紡績に就て 加藤銀藏 統集 二大6 八拾八錢
- △我が紡績業の現在と將來 山本信三 財經 大6 參拾參錢
- △増産後の本邦紡績業 橋本奇策 東經 大2 四拾五錢
- △橋本奇策君の増産後の本邦紡績業を讀みて 大崎萬太郎 東經 大2 四拾五錢
- △紡績業の前途に就て 大橋君に答ふ 橋本奇策 東經大2 四拾五錢
- △余に與へられたる橋本君の紡績業に就て 大橋萬太郎 東經 大2 四拾五錢
- △日本産業發達裏面綿糸紡績業 一知半解樓 財經大4 參拾九錢
- △綿糸紡績業の近狀 橋爪拾三郎 日經 大3 四拾貳錢
- 事業界から見た紡績 深澤甲子男 金融 二大14 壹圓貳拾錢
- 我綿糸紡績の操業短縮に就て 芝木侃堂 洋經 二大14 壹圓貳拾錢

- △夢 釋 眞田 商務局輸出重要品要覽 二大30 壹圓五拾錢
- △夢 釋 眞田 大丸鐵太郎著 明40 八拾錢

日本染織史 明石國助著 新昭3布壹圓八〇錢

染織史考 明石染人著 新昭2布壹圓七〇錢

大日本染物誌 須永金三郎著 明21 五圓

日本染織商工史 泉俊秀著 上卷 大14 七拾錢

日本に於ける染色業概況 岸武八 述假綾四二頁 大11 貳拾錢

友禪に就て 考 黒川眞頼 學士 風俗 大8 八拾錢

染織工業界最近の狀況 吉武榮之進 東經 大9 參拾錢

最近染織工業の進歩 吉武榮之進 日經 大3 四拾貳錢

本邦に於ける機業染色工業 長永義正 財經 二大13 六拾錢

寛政年間における毛布染織所設立の計畫に關する文書 齋藤阿具 史雜 明39 壹圓拾錢

本邦紡績の對支關係 神坂靜太郎 埃コ 大14 參拾參錢

紡績業者が支那關稅引上に反對する理由 武藤山治 財經 大6 參拾參錢

支那關稅引上と日本紡績業 神戶正雄 經叢大6 七拾五錢

本邦紡績業と支那 木村増太郎 亞經 大7 七拾五錢

本邦毛織物業趨勢と育羊の奨勵 長崎發生 東經大3 四拾貳錢

本邦毛織物業不振の理由 長崎發生 東經大3 四拾貳錢

本邦毛織物業不振の理由 長崎發生 東經大3 四拾貳錢

日本銀行物價指數に關する一考察 三浦豐吉 洋經 大14 參拾錢

日本銀行物價指數に關する一考察 三浦豐吉 洋經 大14 參拾錢

日本銀行物價指數に關する一考察 三浦豐吉 洋經 大14 參拾錢

眞田志

- △輸出交織物と綿糸紡績の關係 岡部菊太郎 東經大2 四拾五錢
- △我が國に於ける綿糸紡績業の進歩に就て 相原重政 統集 明45 六拾四錢
- △本邦綿糸關稅の沿革と紡績業 鈴木武雄 經研大15 壹圓貳八錢
- △紡績所の職工に就て 横山雅男 統集 明29 壹圓貳八錢
- 紡績女工の恐るべき結核死亡 石原修洋 經二大4 七拾八錢
- △本邦綿糸關稅の沿革と紡績業 鈴木武雄 經研大15 壹圓
- △本邦木綿工業の地的分布を論ず 山本純吉 國經 明40 壹圓五拾錢
- △本邦綿業に於ける分業 山本純吉 國經 明40 壹圓五拾錢
- △我が綿業の將來は樂觀乎悲觀乎 宮嶋清次郎 財經大9 參拾參錢
- 戦後の綿絲紡績業 洋經 大6 參拾參錢
- △我が綿工業に就て 大平頼母 商經 二大14 貳拾五錢
- △我國綿業の原料對策 神戶正雄 時經 大15 貳拾五錢
- △木綿工業經營の現状一斑 井上潔 經叢 大15 五拾五錢
- △我國綿製品の海外に於ける關稅攻め 神戶正雄 時經大15 貳拾五錢

紙志

- △紙 澁重 實記 堀越壽助編 (前者翻刻) 大14 和壹圓參拾錢
- △土佐紙業組合規約 大14 和壹圓參拾錢
- △日本紙業の將來如何 佐伯勝太郎 新日 大13 七拾貳錢
- △本邦製紙業の發達 大13 參拾五錢
- △我が製紙工業の大勢 加藤銀藏 統集 二大11 參拾錢
- △我が製紙工業の大勢 穴水要七 財經 大11 參拾錢
- 紙 譜 木村青竹編 安永6和八圓
- △我が國諸國の紙品を類聚して其の名稱性質寸法定數等を示し併せて紙製の起原沿革等を記したるもの
- △武生 紙 石橋五郎 歴地 明15 貳圓七錢
- △日本産業發達の裏面和洋製紙業 一知半解樓 財經大4 參拾九錢
- 戦後の製紙市場 足立正 洋經 大5 參拾六錢
- △本邦西洋紙の需要と製紙業 水野良高 日經 明40 六拾參錢

纖維工業

- △戰時に於ける日本纖維工業 資料 大13 壹圓
- △震災と本邦纖維工業 資料 大13 壹圓
- △貿易に現れた主要纖維工業の消長 鶴澤甲子男 財經大13 參拾錢
- △纖維工業 農商務省 主要工業概覽大10 壹圓
- △夢 釋 眞田 農商務省 大13 壹圓
- △製帽用眞田ニ關スル調査 商務局 大13 壹圓
- △羊毛工業の發達 眞田 農商務省 大13 壹圓
- △羊毛工業の發達 眞田 農商務省 大13 壹圓
- △日本毛織株式會社労働爭議 東京工場 懇話會大13 參圓
- △遠州織物界 遠江織物組合役員改選録 大13 七拾錢
- 日本綿布の世界的地位 山本願彌太著 大13 壹圓貳拾錢
- △日本メリヤス全書 三宅禿堂著 大12 拾貳圓
- 綿織 糸 商工局輸出重要品要覽 明29 壹圓
- △紀州綿織業の研究 北村榮二郎 國經 大7 五拾錢
- △帝國和紙標本 土佐紙業新聞社編 大14 四圓
- △紙漉重寶記 國東治兵衛著 寛政10和參拾五圓
- △著者は石州遠田の紙問屋、和紙製法の一切を圖説したるもの
- △紙漉重寶記 堀越壽助編 (前者翻刻) 大14 和壹圓參拾錢
- △土佐紙業組合規約 大14 和壹圓參拾錢
- △日本紙業の將來如何 佐伯勝太郎 新日 大13 七拾貳錢
- △本邦製紙業の發達 大13 參拾五錢
- △我が製紙工業の大勢 加藤銀藏 統集 二大11 參拾錢
- △我が製紙工業の大勢 穴水要七 財經 大11 參拾錢
- 紙 譜 木村青竹編 安永6和八圓
- △我が國諸國の紙品を類聚して其の名稱性質寸法定數等を示し併せて紙製の起原沿革等を記したるもの
- △武生 紙 石橋五郎 歴地 明15 貳圓七錢
- △日本産業發達の裏面和洋製紙業 一知半解樓 財經大4 參拾九錢
- 戦後の製紙市場 足立正 洋經 大5 參拾六錢
- △本邦西洋紙の需要と製紙業 水野良高 日經 明40 六拾參錢

綿織物志 遠江織物組合役員改選録 大13 七拾錢

日本綿布の世界的地位 山本願彌太著 大13 壹圓貳拾錢

日本メリヤス全書 三宅禿堂著 大12 拾貳圓

綿織 糸 商工局輸出重要品要覽 明29 壹圓

紀州綿織業の研究 北村榮二郎 國經 大7 五拾錢

帝國和紙標本 土佐紙業新聞社編 大14 四圓

紙漉重寶記 國東治兵衛著 寛政10和參拾五圓

著者は石州遠田の紙問屋、和紙製法の一切を圖説したるもの

紙漉重寶記 堀越壽助編 (前者翻刻) 大14 和壹圓參拾錢

土佐紙業組合規約 大14 和壹圓參拾錢

日本紙業の將來如何 佐伯勝太郎 新日 大13 七拾貳錢

本邦製紙業の發達 大13 參拾五錢

我が製紙工業の大勢 加藤銀藏 統集 二大11 參拾錢

我が製紙工業の大勢 穴水要七 財經 大11 參拾錢

紙 譜 木村青竹編 安永6和八圓

我が國諸國の紙品を類聚して其の名稱性質寸法定數等を示し併せて紙製の起原沿革等を記したるもの

武生 紙 石橋五郎 歴地 明15 貳圓七錢

日本産業發達の裏面和洋製紙業 一知半解樓 財經大4 參拾九錢

戦後の製紙市場 足立正 洋經 大5 參拾六錢

本邦西洋紙の需要と製紙業 水野良高 日經 明40 六拾參錢

本邦西洋紙の需要と製紙業 水野良高 日經 明40 六拾參錢

刀劍 古刀 新刀

日本志篇 一三 七五二

○鑿 花 龍 獅堂著 捕二和五拾圓

後藤一乘以來の鑿工譜にして刀劍、鑿、目貫、筭等古來巨匠、名工の手に成る逸品千點を精妙なる圖版となし附するに所藏者の由來並に名匠の系譜傳記を詳述せり

△劍 話 錄 別役成義述 今村長賀述 捕二大7布九圓

○本朝刀劍略記 橋嘉樹誌 好々菴寫 天明4 參圓五錢

△刀 劍 圖 考 栗原信充著 和裝 七圓

△刀 劍 全 書 清水橋村編 大5布貳圓八〇錢

□刀 劍 初 心 談 木阿彌光遜述 寫本 洋裝 壹貳圓

□刀 劍 一 夕 話 羽阜隱史著 北奥其助板 安永7 壹圓

△刀 劍 古 今 銘 盡 木阿彌光遜著 捕七和裝 拾五圓

△裝 劍 奇 賞 稻葉新右衛門著 芝翠館板 捕七天明1和八圓

○刀 劍 鑑 定 秘 傳 温古堂藏板 文政12和五圓

△刀 劍 鑑 定 備 考 高瀬羽卓著 捕二和裝 四圓

◎刀 劍 鑑 定 秘 訣 古寫本 參圓

○古 今 刀 劍 辨 疑 流彩子源正重誌 二文化13和參圓五〇錢

▲年代價格鑑刀便覽 高瀬魁介著 新昭2布壹圓

○鑑 定 備 考 日本刀の位列と價格 高瀬魁介著 新大15布壹圓五拾錢

○新 刀 辨 疑 鐵田三著 鉄入九安永9和拾壹圓

□本 朝 新 刀 一 覽 今村幸成著 横天保9和參圓

□新 刀 銘 盡 大 全 重水道人題 寫本 壹圓五拾錢

乙巳年和貳圓五拾錢

△鑛 山 發 達 史 鑛山局 明33布拾貳圓

△日本の鑛山 レデー著 佛文 拾圓

○鑛 山 紀 年 錄 附 下 財 錄 彩色 繪入 二文化1寫拾五圓

△日 本 鑛 山 見 物 小川正次郎著 大3布貳圓五〇錢

× 鑛 山 路 圖 鑛山局編 折込堅表紙 明21 五圓

○本 邦 重 要 鑛 山 要 覽 鑛山監督局 洋裝 五圓

△最近本邦鑛業の發達に就て 齊藤大吉 經叢大5 六拾錢

□日本 鑛 産 地 鑛山局 明33 壹圓五拾錢

△我が鑛山業の今昔 一知半解樓 財經 大5 參拾六錢

△鑛業獎勵に對する意見 橋本與八郎 東經 明42 五拾七錢

△鑛山に於ける友子組合に就て 佐藤輝雄 國經 二大10 壹圓

△本邦鑛山衛生一斑 横山雅男 統維 三大5 壹圓貳六錢

△數字上に現れたる鑛夫の衛生狀態 石原修 財經大9 參拾錢

○鑛 業 の 沿 革 中井榮次郎 歴地 明15 貳圓七錢

△江戸時代の鑛山業に就て 吉田東伍 史雜 大5 六拾錢

鑛 志 鑛 物 志

刀 劍 談 高瀬羽卓原著 新昭2布貳圓五〇錢

○鋼の加熱温度と焼入組織の關係 倭國一述 大9 五拾錢

○日本刀の製作々業法に關する資料に就て 太田大8 八拾錢

○日本刀の材料及に關する資料 倭國一述 大8 壹圓參拾錢

○日本刀の原料としての庖丁鐵卸し鐵 倭國一述 大8 壹圓參拾錢

○日本刀の有する硬度と比重に就て 倭國一述 大8 壹圓五拾錢

○再び日本刀の硬度に就て 倭國一述 大9 八拾錢

○日本刀の疵に就て 太田熊太郎 福田瑞二述 大9 壹圓五拾錢

○日本刀の形状寸度に就ての資料 太田福田 大9 壹圓參拾錢

○日本刀のスペクトル分析に就て 田澤敏次郎 大8 八拾錢

○古 直 刀 に 就 て 倭國一述 東大報告 大8 壹圓五拾錢

○古直刀の焼入組織に就て 倭國一述 東大報告 大8 六拾錢

○再び古墳發掘の直刀に就き 倭國一述 大8 壹圓五拾錢

○掌 中 古 刀 名 鑑 巨額圓藏 朱入 横弘化3和參圓

○古 刀 銘 集 錄 須原屋板 横天保9和參圓五〇錢

△新 刀 銘 集 錄 森岡朝章著 捕五和裝 五圓

△新 刀 銘 鑑 神田勝久著 捕六和裝 拾圓

○新 刀 鍛 冶 綱 領 神津伯著 圖録共捕五和裝 貳拾八圓

△新 刀 辨 惑 錄 荒木一滴著 捕三和裝 參圓

△東 北 の 工 業 仙臺鑛務署 鑛業叢書 大4 參圓

×北 海 道 鑛 業 一 覽 札幌鑛山監督局 大15 八拾圓

△小 坂 鑛 山 鑛 業 誌 地形圖入 明38 布壹圓

○幕 府 時 代 に お け る 九 州 の 鑛 業 高崎勝文 筑紫大12 五拾錢

△本 邦 輸 入 の 鐵 と 銅 加藤銀藏 統集 捕二大5 九拾六錢

○中 島 鑛 業 調 査 報 文 太田入江室園述(九州) 大12 拾五圓

○鑛 區 一 覽 鑛山局 最近年二十間揃 〇〇〇〇圓

△鑛 山 災 害 の 研 究 土屋長一著 共同調査會報告 鐵版 參圓

△六 ヶ 鑛 山 景 況 (小澤直木澤三枚市) 明9 五圓

△阿 仁 鑛 山 報 告 書 アトルフ・メツツゲル 報告 明13 參圓

○日 本 鑛 物 志 和田維四郎著 洋裝 拾五圓

○本 邦 鑛 物 標 本 和田維四郎著 洋裝 六圓

○大 日 本 帝 國 鑛 産 圖 地質調査所 洋裝 七圓

×大 日 本 西 部 鑛 産 圖 農商務省 彩色三尺七・四尺 大1 八圓

△北 海 道 鑛 物 調 査 地質調査所 自一號 洋裝 六拾圓

日本志篇 一三 七五三

續毒史 石油志 石炭志

△日本産水銀特に伊勢水銀の史的研突 大西孝 離明34 貳圓拾六錢
△山口大分縣下工業原料用礦物調査報告 伊原敬之助 農商務省 大14 貳圓五拾錢
△有用礦物の産地及用途 吉村萬治著 大6 布貳圓五錢

鑛毒志

○鑛煙除外に関する研究報告 岩村進述 二大10 六圓

○愛媛縣四阪煙毒除害試驗報告書 可野信一述 二明42 參圓五錢

△鑛毒調査資料 懇話會 附表共合本三大1布拾圓

△大阪鑛山四阪島製煉所煙毒害豫防 宮崎氏煙毒害豫防 煙毒害豫防方法 其他鑛毒に関する諸報告

石油志

△日本石油史 日本石油會社編 大3 貳圓五拾錢

△北越石油業發達史 門馬豐次著 明35 壹圓五拾錢

△本邦石油業の現狀 赤沼孝四郎 日經 三明42 壹圓七拾錢

△本邦に於ける石油の産額 加藤銀藏 統集 大11 四拾錢

△内外石油業の統一策 瀨島猪之丞 東經 大14 五拾錢

△本邦石油政策の歸趨 本宮一男 商經 大14 五拾錢

△我國に於ける石油問題 伊木常誠 財經 大43 九拾錢

△石油界の現狀と日本石油會社の前途 内藤石時 大11 參拾五錢

△本邦石油事業及輸入原油に関する意見 大塚專一 日經 明41 六拾錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

日本志篇 一益 七五四

△秋田縣本莊油田 千谷好之助 石時 大12 參拾五錢

△本邦石油業の現在及將來 辻元謙之助 化工二 大12 壹圓

△内地油田の開發と外油の輸入 本谷光太郎 石時 大12 參拾五錢

△日本石油會社新計畫 津下紋太郎 石時 大12 參拾五錢

△石狩國朱鞠内産油地調査報告 鈴木達夫 石時 大12 參拾五錢

△山本内閣と石油政策 内藤久寛 石時 大12 參拾五錢

△明治初年以後の石油業 東經 大14 參拾五錢

△秋田山形越後地方の油田調査事業 千谷石時 大14 參拾五錢

△新潟縣下ノ石油業ニ關スル調査 仁科真太郎 大6 貳圓

△越後石油業調査報告 東京高商編 明35 貳圓

△新潟縣板板油田地質及地形圖說明書 農商務省 大9 壹圓

△新潟縣村上油田地質及地形圖說明書 農商務省 大14 九拾錢

△寶田二十五五年史 寶田石油會社編 大9 布壹圓貳拾錢

△北海道天鹽國留萌郡小平 六角兵吉述 大14 貳圓三六錢

△北海道天鹽國羽幌炭田調査報告 植村癸巳男 大14 貳圓三五錢

△天鹽國羽幌炭田調査報告 商工省礦物調査報告 大14 貳圓三五錢

○日本炭礦誌 高野江基太郎著 明41 布參圓

△本邦石油事情 高野江基太郎著 大4 布貳圓

○石炭調査概要 鑛山局編 大2 參圓

△筑豊炭礦誌 高野江基太郎著 明31 布參圓五錢

○筑豊四郡煤田調査報告 木戸忠太郎 繁述 明37 參圓

△戰後の我製鐵政策 今泉嘉一郎 財經 大7 參拾錢

△我國製鐵業合同論 今泉嘉一郎 財經 大9 參拾錢

△鹽鐵論を讀む 山路愛山 日經 三明40 參拾八錢

△鐵鋼業發展史論 小島精一著 大14 革五圓八錢

△我製鐵事業と保護關稅の必要 今泉嘉一郎 財經 大8 參拾錢

△本邦關稅の沿革と製鐵業 岸本誠二郎 經研 大15 壹圓

△鹽鐵論の鹽鐵論を評す 杉榮三郎 京法 大4 參圓

△鐵鋼業の窮狀に現はれたる本邦産業の危機を論ず 小島精一 國家 二大14 壹圓

△鹽鐵論に就きて 内田銀藏 京法 二大3 參拾五錢

△本邦輸入の鐵及銅 加藤銀藏 統集 二大5 九拾六錢

△製鐵事業振興策 今泉嘉一郎 財經 大5 參拾六錢

△民間製鐵業の缺陷と其振興策 今泉嘉一郎 財經 大5 參拾六錢

△近時の我製鐵問題 資料 大5 壹圓貳拾錢

○本邦に於ける鐵鋼業 井上禮之助 地雜 三三 大14 壹圓五拾錢

△大工業としての鐵鋼業に於ける運送事務 藤澤勇次 國經 大14 壹圓五拾錢

△日本銅 編 岩崎重三著 大7 布貳圓五錢

日本志篇 一益 七五五

△本邦の銅業と銅の前途 瀧臺水 東經 明41 六拾四錢

△銅及び亞鉛鑛業發達史 日經 大5 參拾六錢

△足尾案内銅山大觀 王孫子著 日經 明41 布壹圓

△呪詛の足尾銅山 堀田善太郎著 大11 布壹圓五拾錢

△足尾銅山 蓮沼美雲著 明36 八拾錢

△鐵鋼業 編 志 大7 布貳圓五錢

石炭志

△北越石油業發達史 門馬豐次著 明35 壹圓五拾錢

△本邦石油業の現狀 赤沼孝四郎 日經 三明42 壹圓七拾錢

△本邦に於ける石油の産額 加藤銀藏 統集 大11 四拾錢

△内外石油業の統一策 瀨島猪之丞 東經 大14 五拾錢

△本邦石油政策の歸趨 本宮一男 商經 大14 五拾錢

△我國に於ける石油問題 伊木常誠 財經 大43 九拾錢

△石油界の現狀と日本石油會社の前途 内藤石時 大11 參拾五錢

△本邦石油事業及輸入原油に関する意見 大塚專一 日經 明41 六拾錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

△日本石油の將來と試掘問題 大村一藏 石時 大11 參拾五錢

金鑛志 鐵志 銅志 銀鑛志

○枝幸砂金論 西尾銈次郎著 明35 貳圓五錢

△幕府時代佐渡鑛山製出金銀貨 萩野由之 江戶 明22 參圓九〇錢

△岩手の金山 岩手縣内務部 明38 壹圓五拾錢

△臺灣ニ於ケル金鑛業 田里述 臺銀調查課 大10 壹圓

△我が製鐵業に就て 大平頼母 商經 大14 五拾錢

△製鐵國としての日本 横堀治三郎 財經 二大5 六拾九錢

△製鐵事業と製油事業 寺田洪一 東經 明41 六拾錢

△我製鐵事業と支那の鐵鑛政策 善生永助 財經 大7 參拾錢

△金鑛志 鐵志 銅志 銀鑛志

△日本志篇 一益 七五五

金石志 林業志 電業志

△石見銀山上納銀の盛況 藤井銀峯 舊幕 明32 貳圓參貳錢
△石州銀山要集 大江久平寫 文政1 貳圓
往古方控山方取扱・銀山稼方取扱・山道具其他の記録

金石志

△日本金石年表 奥田抱生著 大10和參 圓

△大日本金石史 木崎愛吉著 圖共揃大10布拾貳圓

△大阪金石史 木崎愛吉著 洋裝 參 圓

□日本金石略誌 和田維四郎著 洋裝 貳圓三錢

□日本金石產地 武藤壽著 洋裝 參 圓

林業志

△帝國林制史 白河太郎著 明44布七 圓

△明治林業史要 松波秀實著 洋裝 拾四圓

○林業試驗報告 農商務省 自一號 二〇洋裝六拾圓

○臺灣林業試驗場 總督府營林局 一〇洋裝貳拾圓

△日本の林業 山林局 揃三洋裝四圓五〇錢

○日本重要木竹圖票 山林局 洋裝 參 圓

△大日本老樹名木誌 本多靜六著 洋裝 九 圓

△我が電氣事業の發達 横居喜九馬 財經 大5 參拾六錢

△時局と我が電氣事業 大屋敦 財經 大5 參拾六錢

○電氣事業五十年史 電氣タイムス社 大11布參圓 五拾錢

△京濱電力株式會社沿革史 同社編 大15布壹圓

電氣化學工業志

○發電水力調査書 逓信省 揃四洋裝 貳拾五圓

○第九回電氣事業要覽 逓信省 洋裝 五 圓

電氣化學工業志

△我電氣化學工業の現状 北脇市太郎 財經 大5 參拾六錢

△戰時に於ける日本の電氣及瓦斯其他雜工業 資料大10壹 圓

△電氣鐵道の現在及將來 黒澤龍瀧 東經 大12布貳 圓

△九電鐵二十六年史 九州電燈鐵道會社編 大12布貳 圓

△大日本産業總覽 同産業調査會 大5 布壹圓 五拾錢

△皇室と産業 三浦周行 史地 大9 五 拾 錢

○日本産業の現状と保護の弊 ラビット 洋經明42 五拾七錢

○日本固有産業の發達 戸田海市 日經 明44 五拾壹錢

電氣化學工業志 電鐵志 産業志 産業組合志

電氣化學工業志 電鐵志 産業志 産業組合志

日本志篇 一 七五六

△德島縣老樹名木誌 德島縣 洋裝 四圓五〇錢

○挿吉野林業全書 森庄一郎著 明31布壹圓五〇錢

△近江名木誌 滋賀縣廳 洋裝 壹圓五拾錢

△林業視察報告 目黒芳五郎 小村民吉述福 島縣 壹圓

△本邦古來森林制度概略 金子堅太郎 三明21 六 圓

△林政の發展 横井時敏 日經 明1444 五拾壹圓

△岡山の林政 黒正巖 農經 大1444 壹圓

△本邦森林の統計 相原重政 統集 大2 參拾九錢

△日本産業發達裏面森林業 一知半解樓 財經 大4 參拾九錢

△吉野の森林に就て 安藤時雄 日經 大6 40 五拾參錢

△熊澤善山と近世の林學 山本徳三郎 大林 大6 40 五拾參錢

△兼山先生と土佐の林學 牧綠山 大林 大10 6 貳拾五錢

△帝國林業の發展 林報 大10 6 貳拾五錢

△日本に於ける殖林の起源 林報 大10 6 貳拾五錢

△我國に於ける林政の概要 細川利壽 農研 大15 11 參拾五錢

△石器時代における日本の林相に就て 直長信夫 歴地大14 九拾錢

△部落有林野統一事例 山林局 大5 壹圓貳拾錢

△秋田藩林制正誌 月井忠熙著 明38 四 圓

△本邦電氣事業概要 逓信省 大15 15 貳貳 圓

△本邦電氣事業の狀況 逓信省 大15 15 貳貳 圓

□日本電氣事業發達史 加藤木 重敏著 揃二大5布五 圓

□日本電氣事業發達史 重敏著 揃二大5布五 圓

△日獨産業發達比較觀 神戸正雄 京法 明30 43 九拾拾錢

△江戸時代に於ける産業の發達に就て 海老名一雄 歴地 明30 43 九拾拾錢

△我國産業政策の既往及將來 永井亨 社政 大13 13 六拾拾錢

△明治十七年の産業政策 上田貞次郎 國經 大13 13 六拾拾錢

△世界の變局と我産業界 堀内明三郎 太陽 大7 八拾九錢

△日本産業發達の裏面 一知半解樓 財經 大4 參拾九錢

△産業の發達と國民的習性 石澤久五郎 國經 二大5 壹圓貳拾錢

△産業の發達と其徑路 太陽 大1 壹圓拾錢

△明治産業の開始に就て 石澤久五郎 國經 大7 五拾

△幕政崩壞と明治産業の開始 石澤久五郎 國經 二大7 壹

△我が産業の情勢と勞資問題 宮島清次郎 財經 大11 五拾

△將來の産業的指導者としての日本及其他の諸國 石川與二 經叢 大11 五拾

△日本産業組合史 三浦彦太郎著 新大15布參圓五〇錢

△本邦産業組合の概況 國經 明44 42 八拾五錢

△本邦産業組合の發達 國經 明44 42 八拾五錢

産業組合志

△産業組合の趨勢 農務局 大6 貳拾五圓

△舊中村藩の報徳仕法と産業組合 瀧本誠一 三學大12 五拾

△日本産業組合に關する一新著 猪谷善一 商研 大14 13 參拾五圓

△吾國に於ける産業組合の過程と其分布 濱田道之助 農研 大14 13 參拾五圓

△我國最近の産業別組合合同運動 松澤兼人 社政 大15 6 拾

◎蓄産組合の不法活動に對する救済方法 齋藤慶新 新聞 大13 貳拾

△産業組合農業倉庫要覽 北海道廳 北海 大15 15 壹圓

△北海道産業組合及農業倉庫一斑 北海 大15 15 壹圓

△臺灣産業組合要覽 總督府財務局 明36 12 八拾

△産業組合設立便覽 宮城縣農會 明36 12 八拾

△新潟縣産業組合史 武藤喜一編 大14 6 貳拾

△關西地方産業組合視察 平田東助 産業 大14 6 貳拾

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

日本志篇 一 七五七

- △本邦産業組合の近況 産業 大6 參拾參錢
- △滋賀縣伊香立信用購買販賣組合成續 産業 大7 參拾參錢
- △岡山縣大和信用購買販賣組合の事業 産業 大7 參拾參錢
- △東京府に於ける産業組合の方針 井上友一産業大7 參拾參錢
- △青森縣乳井信用生産購買販賣組合成續 産業大8 參拾參錢
- △漁船を利用し遠洋漁業を奨励した焼津生産組合事業 産業 拾拾錢
- △臺灣の産業組合 千石與太郎 産業 大1311 參拾參錢
- △臺灣の産業組合 佐藤寛次 産業 大1311 參拾參錢
- △産業組合の臺灣に於ける其助長 千石臺時大1211 參拾參錢
- △日本式産業組合報徳社 岡田良平 産業 大1413 參拾參錢
- △我國産業組合の將來 那須皓 産業 大1413 參拾參錢
- △大正十四年の産業組合界 佐藤寛次 産業 大1413 參拾參錢

産業統計志

- △産業統計沿革史 細野繁莊 統緒 大5 壹圓七錢五分
- △本邦産業の統計的觀察 佐々木啓七 統緒 大1314 拾七錢
- △産業統計改善私議 細野繁莊 統緒 大9 拾四錢
- △産業統計調査費國庫補助問題に就て 佐々木統緒大14 拾四錢
- △本邦産業の統計的觀察 佐々木啓七 統緒 大1013 拾四錢
- △統計上より觀たる帝國産業發達の趨勢 佐々木啓七 統緒 大1013 拾四錢

副業志

- △兵庫縣の農家副業 同縣農會 大6 壹圓五拾錢
- △青森縣冬季間に於ける農家副業調査 縣農會明43 壹圓五拾錢
- △島根縣の副業 縣内務部 大1114 八拾錢
- △副業調査奨励要項 農手縣内務部 大7 八拾錢
- △熊本縣農家の副業 熊本縣農會 大7 貳圓
- △熊本縣農家の副業 佐賀縣内務部 大5 壹圓
- △熊本縣農家の副業 同縣農會 大5 壹圓

訂大日本商業史

菅沼貞風著 明治30年 拾參圓

日本商業新史 横井安次郎松崎壽著 大6 布貳拾四錢

日本商業史綱 宮田千年著 明35 布貳圓

日本商業史 永野八郎著 明43 布貳圓

日本維新後の商業史 横井時冬著 明33 布貳圓

我國戰國時代商業の形勢 八十島親徳龍門 明25 壹圓四錢

大版商史學資料百種展覧會解説 大阪高商編 大15 壹圓四錢

上古商業史 平沼淑郎述 早大藏版 八圓

上古商業史 中古商業史 近世商業史 概論 西世商業史 概論 大15 壹圓四錢

上古商業史 東羅馬帝國及亞刺伯 西世商業史 概論 大15 壹圓四錢

上古商業史 希臘及カルセーシ 近世商業史 概論 大15 壹圓四錢

羅馬時代 伊太利及獨乙「ハン」 近世商業史 概論 大15 壹圓四錢

中世商業史 自由貿易時代 大15 壹圓四錢

近代商業史 江馬務 民歴 大4 七拾八錢

現代商業史 横山雅男 統緒 大4 七拾八錢

商業の發達を論ず 田島錦治 内外 二明35 參圓拾錢

我國商業組織是非 村本福松 商經 大10 壹圓貳拾錢

本邦農商の現在及將來 松崎藏之助 法協 明37 壹圓貳拾錢

物價高低の原則と現代商業制度 前田加一郎 商經大12 壹圓貳拾錢

本邦に於ける内外商權の推移 津村秀松 國經大5 壹圓貳拾錢

近世初期に於ける商業の本質 野村兼太郎 社科大14 拾五錢

徳川時代に於ける某商家の家風書 中田兼國家 大7 拾五錢

發見及發明時代に於ける商業狀況 佐々木經商 大14 貳圓五拾錢

物價變動の理を論じ方今 商業衰退の原因に及す 貳圓五拾錢

對外商業志 商業道德志 商品志

△副業の手引 福島縣内務部 大2 七拾參錢

△藥用植物栽培と農村副業 向井光太郎 財經大6 參拾參錢

△本邦會社制度の發達 兒林百合松 國經 大2 參圓

△日本に於ける株式會社の起源 上田貞次郎 商研大12 貳圓

△本邦會社事業の失態を論ず 津村秀松 日經明42 五拾七錢

△本邦會社事業の四大缺點 戶田海市 日經明42 五拾七錢

△本邦の會社數と其の資本金の増加 加藤銀藏 統緒大11 四拾錢

商工志

◎明治商工史 濹澤榮一撰 報知社版厚册 明43 布參圓五錢

△商工業發達の基礎 河津暹 志林 二明39 貳圓二錢

△我國工業の現在及將來 岡實 財經 大6 參拾參錢

△徳川時代に於ける商工階級 瀧本誠一 國經大7 五拾錢

△商工業の發展と商業道德 河津暹 日經 二明24 壹圓貳錢

△議會と商工業 神戶正雄 時經 大12 拾五錢

△商工聯絡の急務 金子聖太郎 日經 二明43 壹圓八錢

△商工國民としての日本人の將來 坂田重次郎 日經 三明2 壹圓參五錢

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

△日本商業史 横井時冬著 大15 布參圓

對外商業志

△琉球人南洋通商最古の記録 藤田豐八 史雜大6 五拾五錢

△清韓に對し我商業的機關を設備するの必要 宮崎駿兒 東經 明42 五拾七錢

△我國對外商業政策 瀧本誠一 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△我國對外商業政策 武藤長藏 國經 大13 五拾錢

△花菱輸出と検査問題 武田英一 國經 明43 九拾錢

△日本優良商品文庫 高橋豐水編 大10 布壹圓貳拾錢

實買志 問屋志 商業會議所志 簿記志 商業教育志 廣告志

△國産品調査資料 商工局編 大3 壹圓五拾錢
△國産輸出有品調査 國産獎勵會 大5 壹圓五拾錢
△本邦に於ける重要商品建置之單位 高木經研大10 壹圓五拾錢
△坂口氏の近著「高等商品學」を讀みて 上坂早商大14 壹圓五拾錢

△委託販賣商の權限に關する商價習 水野法協明25 壹圓八拾錢
△古代實買の方式 宮崎道三郎 法協 明27 壹圓七拾錢
△未來の物の實買に就て 有馬忠三郎 京法二明39 貳圓貳拾錢
△中世に於ける實買の擔保 三浦周行 經叢 大6 五拾五錢
×實 仕 切 澁谷より品川藤十郎へ 明3 五拾錢
×御 實 仕 切 傳七より川傳屋へ 明3 五拾錢

△問屋再興議 江戶 明22 貳圓九〇錢
△問屋の發達 小宮山綴介 學志 明41 壹圓七六錢
△小工業者と問屋 朝部文四郎 國經 二大6 壹圓五錢
○和江浦仕切問屋裁定書 和江浦五人組 嘉永7 寫壹圓五拾錢

商業會議所志
△商業會議所の存立 戶田海市 國經 大1 八拾錢
△在外商業會議所論 江木定男 志林 捕四大4 貳圓六拾錢
△關西商業會議所聯合經濟調查會專報 神戶正雄 經叢 大6 五拾五錢
△戰争貿易と國際商業會議所 田宮準一 國經 大10 四拾四錢
△在支日本商業會議所聯合會 善生永助 財經大10 參拾四錢

△「座」の起源と其語源 三浦周行 國經 大13 五拾五錢
△宮座の研究 中山大郎 社雜 大13 五拾五錢
△座の意義に就きて 三浦周行 史雜 大3 七拾圓
△座の管見 平泉澄 史雜 二大7 八拾圓

△座の源流考 中山大郎 歷地 二明39 貳圓〇錢
△鎌倉の七座 河田露 史雜 大14 壹圓六五錢
△座の語源に就いて 加藤繁榮太 史雜 大14 壹圓六五錢
△商事組合としての座の起源 柴謙太郎 史雜 二大15 五拾圓
△座の起源に就き柴學士に答ふ 三浦周行 史雜 大15 五拾圓
△戶 座 西岡虎之助 史雜 大10 壹圓

△美濃織同業組合沿革誌 同組合編(岐阜縣) 大12 壹圓
△鹿兒島縣肥料商同業組合定款並肥料取締法關係法規 鹿兒島縣肥料商同業組合 大10 八拾錢
△高山蠶糸製糸組合規則並申合規約 大阪の同業組合 二明17 和壹圓五拾錢
△德川幕府時代に於ける江戸及大阪の同業組合 村本福松 商經 大5 六拾錢
○江戸時代に於ける組合の消長 石卷良夫 中銀明45 八拾圓
△播州三木町に於ける職業組合松本彦次郎 史雜 二大8 壹圓

△重要物産同業組合の權限に付て 戶田海市 京法明42 九拾五錢
△重要物産同業組合制度を論ず 岡實 國家 大5 六拾錢
△日本農民組合の現況 農經 大3 七拾錢
△同業組合に關する市村博士の見解 法協 松本滋治 大14 七拾錢

新聞社志
△時事通信社創立趣意及規則 同社 明14 壹圓五拾錢
△大阪毎日新聞社史 小野秀雄著 大14 八拾錢
△東京朝日新聞小觀 石川六郎編 同社版 昭2 布八拾錢
△新聞社の層籠 城西隱士編 大3 壹圓五拾錢

同業組合の記録 新聞社志 海運志

簿記志 廣告志 商業教育史

△經濟上商船の進歩を論ず 渡邊水太郎 國經五明39 五圓五錢
△最新商船統計 渡邊水太郎 國經 明42 九拾五錢
△構造上より見たる商船の發達 小島昌太郎 商經大9 五拾錢

△史的簿記學雜觀 岡田誠一會計捕三大10 壹圓五〇錢
△我國在來の商業範記 大森研造 經叢 大10 五拾錢
△明治以前長崎に傳はりし蘭文簿記書 武藤長藏 國經大10 五拾錢
△開城簿記の起原に就て 大森研造 經叢 大12 五拾錢
△開城簿記の形式と内容 大森研造 會計 大12 五拾錢

△廣告史觀 中村茂男 經商 捕五大13 貳圓五〇錢
商業教育史
△日本商業教育五十年史 佐野善作著 大4 壹圓
△日本商業教育略史 佐野善作 商研 大11 貳圓
△我國商業教育とシールホルト 武藤長藏 國經大13 五拾錢
△商業博物館論 濱田健次郎 國家 二明20 四圓拾錢
△我國實業補習教育概要 小出滿二 農經 大14 壹圓
△日本商業史授業に關する疑問の若干 佐古慶三 商經大14 五拾錢

△「座」の研究(再び) 三浦周行 經叢 大7 五拾錢
△我邦中古商業の「座」に就ての雜見 藤田德三 國經 二明44 壹圓七拾錢

海運志
△興國海運史 岸本稻麿著 大7 貳圓五錢
△因幡屋清八仲間船一條問答控立入 丸屋與十郎 寫五圓
△角右衛門へ仲間船一條問答控立入 丸屋清十郎 寫五圓
△弘化三年三月兩者間に對問應答ありし仲間船記の寫
×相渡申一札之事 川合村町友藏 其他 天保13 寫貳圓五〇錢
△用水堀川船道路修繕開墾に就て 靜岡村庄屋役への許可願書狀
○差上申口上之覺 石州銀山御料村 嘉永5 參圓
△和江浦船頭兼五郎笠の浦に於て暴風に遭難し積荷船類流失航運不能となりたる爲役人取調の上船具貨渡の一件記録並に船頭甚一郎同様始末記録 和江浦水主德松寫 嘉永5 參圓

△御手船々頭水子壹ヶ年給金定メ 明2 寫參圓
水子之者上下積荷物之内手宛心得帳(濱通組南半之助控)
△北太平洋海運の現在及將來 神田外茂夫 海法 大5 參圓

△岡山藩の海上統制 黒正慶 歷地 二大15 九拾錢
△德川時代岡山江戸間の海運 黒正慶 經叢 大14 五拾錢
△岡山藩と大阪との海運 黒正慶 經叢 大14 五拾錢
△相國寺の船免狀 横井時冬 史雜 明25 壹圓八拾錢

△我國海運業の發達とその前途 實日 海界 大6 參拾參錢
△海運の發達と商船の現狀 寺野精一 海報 大2 七拾五錢
○日本郵船會社の沿革 松宮春一 報外時明38 壹圓拾五錢
○韓國通信機關及航行自由問題 寺島成信 海法 大14 貳圓五拾錢
△江戸時代の海運事業 藤田明 實通 大14 四拾五錢

△汽船貨物運送沿革 歷地 明12 貳圓參錢
△德川初期に於ける國內海運の發達 古田良一 史林 大12 壹圓參錢
△本邦海運發達の概況 内田嘉吉 遷信 二明44 九拾六錢
△本邦不定期船の現狀及發展策 田崎慎治 國經 大14 八拾五錢

日本志 七六一

△最近十箇年汽船業概観 渡邊水太郎 國經二明43 壹圓八拾錢
 △元治元年上海派遣官船健順丸に關する長崎側の史料 四拾錢
 △航海公證規則 大阪府布告 武藤長藏 商濟 大15
 △室町時代に於ける貿易港と勘合船の航路 岡部精一 歴地 明13 和壹圓五拾錢
 貳圓拾六錢

△八幡船 考 新村出 經叢 史學 大14 壹圓五拾錢
 △歲條送使船に就て 武田勝藏 史學 大9 壹圓
 ○日米船鐵交換同盟史 同盟會編 大9 壹圓

○船舶史考 新村出著 新昭2 貳圓二錢

○府縣燈臺建設起原及沿革調 總務局 寫本 明16 五圓
 統計課

□船舶考 萩野由之 八州 二九 明21 參拾參圓

△日本燈臺表 燈臺局 石川源三著 大15 八拾錢
 大3 布四圓五拾錢

△古代船艦並航海考 樽長平 學志 明15 壹圓九拾錢
 △天龍寺船の由來 晋水生 歴地 明15 貳圓七錢

△朱印船貿易史 川島元次郎著 大10 布參圓五〇錢

△末吉船 中里佐太郎 江戸 明23 參圓三錢

△薩藩の支那貿易に就て 武藤長平 國經 二大7 壹圓五拾錢
 △徳川時代支那貿易に使用せし支那語 武藤長平 國經 二大7 壹圓五拾錢

△天龍寺船に關する新研究 三浦周行 史雜 大3 七拾錢
 △徳川初代に於ける渡海船に就き 柴謙太郎 歴地 明16 貳圓參錢

△貿易統計論 森文三郎 商濟 大11 四拾五錢
 △貿易の發達階段より見たる日米支の關係 作田莊一 國經 大11 四拾五錢

△江戸海運及菱垣船の沿革 江戸 明23 參圓八〇錢

△日清兩國外國貿易の特色 瀧本美夫 國經 大6 39 壹圓拾錢
 △長崎の支那貿易 武藤長平 國經 大6 39 壹圓拾錢

△菱垣船の追加 江戸 明23 參圓八〇錢

△日支貿易の將來を論ず 河津暹 法協 明29 3 壹圓六拾錢
 △日支貿易の將來を論ず 幸田成友 史雜 二明25 參圓六〇錢

△船に關する語源の研究 住田正一 國經 大13 五拾錢
 △本邦に於ける船舶に就て 加藤銀藏 統集 大6 13 壹圓參錢

△開國以後最初の上海貿易 川島元次郎 商濟 大11 2 四拾錢
 △天津港に於ける對日本貿易の現在及將來 吉野美彌雄 亞經 二大11 2 壹圓五拾錢

△我國古代の船 住田正一 國經 大13 五拾錢

○三百年前の海外貿易と人物 川島元次郎 亞經 二大11 2 壹圓五拾錢
 ○徳川初期の海外貿易と人物 中村謙榮 大銀 大4 3 七拾八錢

△我國造船業の發達史 河瀬蘇北 國經 大13 五拾錢

△我國の海外貿易に就て 奈佐忠行 商研 大14 貳圓
 △最近七ヶ年大阪港外國貿易概況 陶山誠太郎 商經 大8 5 拾錢

△本邦造船業の沿革と其進歩の趨勢 寺野精一 工大 明42 5 壹圓拾四錢

△貿易の前途と其對策 伊藤文吉 財經 大10 9 七拾五錢
 △我邦外國貿易の將來と支那 木村増太郎 亞經 大10 9 七拾五錢

○航海及造船獎勵沿革史 湯河元臣 財經 大1 42 八拾六錢
 △日本に於ける造船業の發達に就て 寺野精一 財經 大1 42 八拾六錢

○我造船業並船材供給の前途 湯河元臣 財經 大1 42 八拾六錢
 ○明治時代船舶發達沿革 湯河元臣 財經 大1 42 八拾六錢

△長崎貿易利金の戸別配當 平出鑿二郎 史雜 明27 壹圓七拾錢
 △徳川時代に於ける對外貿易始末 宮川宗徳 國院 二大3 5 壹圓參拾錢

△我國の海外貿易に就て 奈佐忠行 商研 大14 貳圓
 △最近七ヶ年大阪港外國貿易概況 陶山誠太郎 商經 大8 5 拾錢

△糸印に就て 杉浦丘園 考雜 明33 貳圓二四錢

○日本海關稅論 三浦頼道 國家 四明29 參圓二五錢

○明治年商貿易考 橫井時冬 史雜 明45 24 壹圓八五錢
 ○明治の貿易 堀江歸一 新日 明45 24 九拾六錢

△帝國關稅政策論 丹羽筑山 東經 二八 明42 拾五圓

△維新前後に於ける外國貿易に就て 石橋五郎 史林 大12 3 壹圓四錢

△我が國の關稅 資料 國經 二大15 壹圓參拾錢
 △日本及支那に於ける關稅の史的觀察 田崎仁義 國經 二大15 壹圓參拾錢

△我が輸出貿易の將來 堀越善重 財經 大4 參拾九錢
 △國際貿易に於ける日本の地位 雪堂生 財經 大4 參拾六錢

△朝鮮の關稅に就きて 神戸正雄 國經 二大15 壹圓參拾錢
 △本邦關稅沿革と其生産業に及ぼしたる影響 生松淨 國經 二大15 壹圓參拾錢

△我邦の南洋貿易に就て 木村増太郎 亞經 大10 9 七拾五圓

○兵庫兩關稅務の研究 柏厚昌三 濱商 三三 大9 8 參圓拾錢
 ○本邦關稅問題の研究 濱商 三三 大9 8 參圓拾錢

△日鮮貿易史上の三浦和館 武田勝藏 史學 大9 壹圓

△本邦穀物並砂糖關稅の沿革 三宅鹿之助 研大 大40 15 壹圓六拾錢
 △我國の協定稅率を論じて條約改正に及ぶ 河津暹 日經 明40 15 壹圓六拾錢

△日本の外國貿易 岩村茂 國家 三三 25 五圓四錢

△本邦通商條約一覽表 國經 明42 九拾五圓
 △日本と各國との通商條約の現狀並之に對する方針 川島信太郎 國經 二大14 壹圓

△舊幕時代の貿易額 河合利安 統雜 三三 28 參圓四錢

△足利時代の明への倭寇 中野史雜 六明30 九圓一五錢
 △倭寇時代に於ける日韓漢の貿易品 後藤秀穂 亞經 大10 七拾五錢

△本邦外國貿易の大勢 河合利安 統集 明38 15 壹圓八四錢
 △近年外國貿易の大勢 河合利安 統集 明38 15 九拾貳錢

△倭寇とハバン船及室船 長沼賢海 史雜 大8 5 拾錢
 △朝鮮の倭寇 三浦周行 史林 大6 壹圓拾錢

△外國貿易の前途 澁淵實吉 東經 明41 1 六拾錢
 △本邦の直接貿易 丹羽筑山 京經 明41 1 六拾錢

△外朝 鮮の倭寇 三浦周行 史林 大6 壹圓拾錢
 △外交史上より觀たる倭寇 後藤秀穂 外時 大4 3 貳圓八拾錢

△外國貿易及統計的概念 高橋二郎 統集 明42 1 八拾七錢
 ○外國貿易前途如何 川島忠之助 洋經 明42 1 八拾七錢

△輸入超過の統計を論ず 松尾音治郎 東經 明44 5 四拾八錢
 △我國の貿易統計に就て 高田太一 統集 大14 4 5 四拾八錢

△本邦貿易の現在及將來 香川禾山 東經 大6 6 參圓參錢
 △世界に於ける日本貿易 雪堂生 財經 大6 6 參圓參錢

△今昔の貿易史談 牧野義智 國經 大13 6 四拾四錢
 △明治年間の外國貿易額に就て 石橋五郎 國經 大13 6 四拾四錢

△見沼高沼潰地一件之寫 武州足立郡 嘉永7寫貳圓五錢

×御深井御用水江程全圖 奧村備次寫三丈久一六 圓

△福島縣開墾志 福島縣編 明14布參圓八〇錢

△印旛沼開墾論 武本爲訓著 大7七拾錢

△本邦土地利用並開墾に關する統計 加藤統集 三大9壹圓貳拾錢

△東北地方開墾論 小林五三郎 日經 二大3八拾四錢

△岡山藩の開墾策 黒正藏 經叢 大9五拾錢

△開墾・石高 喜田貞吉 歴地 二明19參圓六錢

△開墾制度の歴史的研究 板井申生 帝農 二大8九拾錢

△近世開墾の發達特に受買新田に就て 牧野信之助 壹圓拾七錢

△長州藩に於ける新田の開墾 橋村博 歴地 明35

△備前藩における填海墾田 橋村博 歴地 明41參圓六〇錢

△加賀藩における曠野の開墾 橋村博 歴地 明44七拾七錢

△下總國椿新田由來覺書 大森金五郎 二明12四圓四〇錢

△津輕藩の原野開墾の大勢 橋村博 歴地 明45七拾貳錢

△平安時代の土地開墾の一法 西岡虎之助 歴地 大13四拾五錢

△大和川の改修と新田開發 長南倉之助 歴地 四大3貳圓五〇錢

鐵道志

×東京鐵道馬車圖 伊藤靜齋畫 錦繪三明15和壹圓五拾錢

×上野山下蒸氣車發車圖 國利筆繪 續三明18貳圓

×東京上野山下鐵道館眞景 國利筆 續三明32貳圓五〇錢

治水志

△治水 水汎論 西村拾三著 明23壹圓五拾錢

△治水 内治河記 新井白石著 活版八頁 五拾錢

△治水調査書 山形縣藏版 大12布貳圓五〇錢

○治水及水利踏査書 朝鮮總督府 大9布五圓

△利根川治水考 根岸門藏著 明41革四圓

△利根川治水論考 吉田東伍著 明43布貳圓二〇錢

△信濃川改良工事沿革誌 大河津分水 大13布參圓

△甲斐國治水制度沿革之梗概 自明六年度 貳圓五〇錢

△岐阜縣治水意見 齋藤音作者 明27壹圓五拾錢

△深川土功組合紀要 同組合編 (北海道) 大11布壹圓五拾錢

△角倉了以と琵琶湖疏水の計畫 辻善之助 歴地 明20壹圓八五錢

△角倉了以父子の業と學問 星野恒 史雜 明31壹圓五拾錢

○淀河治水工事概況 (大阪淀川工事) 明17貳圓

△堺川御普請目録見帳 武相國名主三市兵衛 寛政12壹圓貳拾錢

○第四回治水事業ニ關スル統計書 内務省土木局大11貳圓

△寶曆治水工事薩摩義士殉節錄 岩田德義著 大11貳圓

△附士道恢復時築橋正論・淨瑠璃新作薩摩義士 大14壹圓五拾錢

△渡良瀬川改修工事概要 内務省出張所 大6壹圓五拾錢

△新瀧縣治水調査書 新瀧縣 大6壹圓五拾錢

治水志 土木志

△新川御普請諸入用十郡割錢受拂書出帳 天明2寫壹圓五拾錢

△治水の一例 河田靜 歴地 明13壹圓七拾錢

△武田氏治水事業一斑 琴陵重鑑 歴地 明44八拾壹錢

△肥後に於ける治水事業 小林庄次郎 歴地 明44七拾七錢

△日本鐵道史 鐵道省編 揃三大10布六圓

△本邦鐵道の社會及經濟に及ぼる影響 鐵道院 四大5革拾參圓

○徳川時代の汽車 武藤長藏述 大毎切抜 大13壹圓五拾錢

×東京名所鐵道馬車上野公園山下之圖 廣しげ錦繪三壹圓五拾錢

△臺灣鐵道史 總督府鐵道部 揃三明44布參圓

△大阪鐵道略歴 筧定藏編 明34布壹圓八拾錢

△軌道統計に就て 篠崎亮 統雜 明37八拾四錢

△鐵道年報改良問題 池田近勇 統集揃五明42參圓八〇錢

△鐵道年報の改良を望む 池田近勇 統集 明42七拾六錢

△鐵道年報は盛に改善しつつあり 湯淺禮太郎 統集明42七拾六錢

△輕便鐵道の將來 關一 日經 揃五明43貳圓七〇錢

△鐵道國有及官業論 田島錦治 新報 明29壹圓六拾錢

△本邦地方鐵道論 永原岩雄 國經 揃二明43貳圓八拾錢

△本邦鐵道勞動事情 小林鐵太郎 社政 大11六拾錢

△鐵道に關する智識の我國に傳はりし門戶としての長崎 武藤長藏 商濟 大12四拾錢

△帝國鐵道廳職員救濟組合に就て 栗津清亮保 雜明40壹圓五八錢

△鐵道院に於ける共濟組合に就て 永井亨 法協大7五拾錢

△國有鐵道現業員保護救濟施設 永井亨 國家三大7壹圓五拾錢

△鐵道殉職傳 石倉重繼著 明44壹圓貳拾錢

鐵道建設志

△富直鐵道開通經濟關係調査資料 富山縣編 明44壹圓

△津和野線建設工事一覽 鐵道省 大12八拾錢

○大阪市内外高速鐵道調査會報告書 鐵道協會圖共二大13壹圓

△寶曆尾濃勢地方治水事件 本多辰次郎 歴地 三明26四圓七〇錢

△江戸の治水と洪水 吉田東伍 歴地 明26壹圓五八錢

△熊澤藩山の治水策と岡山藩の治水施設 岩崎孫八 歴地 明45七拾貳錢

△上水渠鑿通の記事 江戸 二明22七圓八〇錢

△江戸上水の起源 茜坡生 史海 明27壹圓七拾錢

○木曾川流域 往昔以來治水方法及著名の工事並工費官民負擔の區別附圖 寫本 參圓五拾錢

△琵琶湖疏水用誌 若松雅太郎編 二明25革參圓

△信濃川改良工事沿革誌 大河津分水工事 大13布參圓

土木志

×江戸本所深川橋の繪圖二尺八寸複寫二安永5參圓五〇錢

○附日光御社參粟橋川船橋繪圖面(三尺三五・二尺七五)

□江戸橋々箇所附寸間帳 大竹氏寫橫文政12拾圓

△土木建築の沿革 中井榮次郎 歴地 明15貳圓七錢

△永代橋崩落之一件御届寫 永代橋請負人忠右衛門寫 圓

△兩國橋新大橋以外橋々修理請負費用ノ件 寫本 貳圓

△五拾ヶ年普請明細帳(元祿元々文二年) 寛保1寫壹圓五拾錢

△備中國後月郡高屋村堤防御普請仕様帳 文政4寫壹圓五拾錢

△御仕用帳寫 山梨縣千塚村(荒川通普請仕用帳) 嘉永4寫壹圓

○鴨綠江橋梁工事報告 山田龜治報告 二明45布貳圓五〇錢

○砂防工寫眞帖 内務省土木局編 明44布參圓

○大江國流域砂防工寫眞帖 極大判 明41布參圓

建築志

- △住宅問題と日本建築の將來 權田保之助國家大 大10 五拾錢
- △都市と建築 内田祥二 法政 大10 五拾錢
- △共同建築の法律的考察 小倉庫次 大14 四拾錢
- △日本建築史要 龍居松之助述アガキ叢書大3 壹圓貳拾錢
- △日本建築史 佐藤佐著 洋裝 貳圓五〇錢
- 日本建築要鑑 江村郊邦著 洋裝 八圓
- △日本建築の史的考察 石井勇著 第一 鐵版大11 貳圓五拾錢
- 議院建築調査會報告書 市來乙彦報告 大7 壹圓五拾錢
- ×尾城御殿中圖稿 五尺・四尺五寸 文化 大12 貳圓
- 帝國ホテル 洪洋社編 大12 貳圓
- 設計圖及各室を寫真に取りたるもの五拾枚あり

築港志

東京灣築港沿革

東京市區改正委員會編 明25 四圓

大阪灣築港計畫書

明27和五圓五錢

神戶築港問題沿革誌

同市役所編 明41布貳圓二〇錢

京濱運河の價値に就て

肝付兼行 洋經 三明45 壹圓四四錢

築港沿革・現狀・内外貿易・貿易重要品種別・入船噸級別其他

大1145 壹圓四四錢

若松築港誌略

築港會社編(福岡縣) 大149 八拾錢

丸島築港世論

岡田一郎編(世上論評集) 大9 壹圓五拾錢

今津灣築港說明書

石橋海峯設計工學會誌 明32 七拾錢

消防の研究と西邊の消防

馬淵正一著 大15 布八圓五拾錢

全國消防組頭大會記録

東京府消防協會 大15 壹圓

火災及消防の研究

靜岡縣警察部編 大9 壹圓

德川時代の火防制度

新藤銀藏 刑評摘五明44四圓二五錢

福島縣の精華消防名譽カミ

齊藤巴江編 大15 布壹圓

東京に於ける消防設備に就て

近藤成虎保羅 大4 九拾八錢

衛生史

- △島根縣松江醫院規則 島根縣令 明12和壹圓
- △檢疫停船規則 太政官布告 島根縣 明12和壹圓
- △第二回東京市衛生試驗所報告(事務報告)市役所大15 六拾圓
- △愛媛縣越智郡清水村農村保健衛生狀態實地調査報告 南崎雄七述 大15 9拾圓
- △郡市の結核問題 東京市政調査會 昭2 15 9拾圓
- △第三回東京市衛生試驗所報告學術的報告 東京市役所 昭2 15 9拾圓
- △衛生統計論 吳文聰 統集 七明16 壹圓五拾錢
- △衛生統計論 高橋少太郎 統集 一一明16 拾九圓
- 衛生評釋百人一首 糸左近著 大15 41 壹圓
- △日本社會衛生概觀 暉峻義等 勞科 大15 41 壹圓
- △東京府衛生年報批評 横山雅雄 統集 明36 25 壹圓四四錢
- △統計家と衛生 二階堂菊太郎 統集 明36 25 壹圓四四錢
- △陸軍衛生統計に就て 石黒忠憲 統集 大4 四拾六錢
- △靜岡縣周智郡宇刈村保健衛生狀態實地調査報告 武崎宗三述 大7 壹圓
- △日本民族衛生 高木兼寛著 南崎雄七述 大8 拾圓
- △秋田縣山本郡富根村農村保健衛生狀態實地調査報告 大8 拾圓

- △下關門司外二港視察報告 東京市會 大13 壹圓五拾錢
- ×北海道拓殖計畫港灣修築說明附圖 三尺・三尺一〇 壹圓貳拾錢
- △函館港改良工事報文 函館支廳 明32 革貳圓
- 北海道的炭港ノ將來ヲ如何ニスベキカ 假綴三頁大13 壹圓
- 基隆築港誌 臨時臺灣總督府工務部 大5 革參圓五〇錢
- 基隆築港概要 臺灣總督府(大九年度調) 大10 壹圓
- △打狗築港 臺灣總督府 大2 布壹圓

上下水道建設志

- 日本水道史 中島工學博士 紀念事業會編 二新昭2 布拾圓
- △仙臺市下水道誌 仙臺市役所編 明45 36 布壹圓
- △秋田市下水道誌 同市役所編 明45 36 布壹圓
- △大阪市下水道擴張誌 同市役所編 大4 革貳圓
- △明石町下水道略誌 兵庫縣明石町役場 大5 布壹圓五拾錢
- △宇都宮市水道誌 宇都宮市編 大6 布壹圓五拾錢
- △朝鮮水道水質之研究 京畿道廳 大8 布參圓

消防志

- △皇都火消之事 寫本 五圓
- 元祿二年より安永四年前後に及ぶ京都に於ける火消記録にして 役任免・出火事故・喧嘩裁斷・禁裏警固・火消方覺書等廣く消防に 關する書附事變を書留めたるもの
- △定火消江申渡 天明二方文政六年 寫本 貳圓五〇錢
- 火消方勤役上に就ての苦心得を申渡した條々書
- △御防手引草 長谷川氏控(火消心得論)寫本 貳圓五〇錢
- 御年番大通上水火消役制 元々方寫 元治1 壹圓
- △明治十九年三月廿日朝出火記 本郷遭難者手記寫本 五拾錢
- 消防操典 警視局藏板 明11 四圓

醫史

- △日本醫學史 富士川游著 明37 布參拾五圓
- 日本產科學史 緒方正清著 洋裝 貳拾八圓
- △日本婦人科學史 緒方正清著 揃二和裝 拾貳圓
- △皇國醫事年表 富士川游著 洋裝 四圓
- △日本醫道沿革考 河内全節著 明18 七圓
- 皇國醫事沿革小史 郭嘉四郎編 前編明17 四圓
- △醫制五拾年史 內務省衛生局 大14 貳圓五〇錢
- △本邦醫師の統計的觀察 濱田富吉 統集 三大2 壹圓八拾錢
- 古醫道沿革考 日本醫術沿革考 權田村松著 明17 壹圓五拾錢
- △日本醫學歷史資料目錄 第六回極東熱帶大4 和五圓

○本朝醫學考 黒川道祐著 揃三和拾圓

神代以來慶長年間に至る諸名醫の略傳並丸散石藥の名稱及諸司
年料の雜藥諸國進年の雜藥の種類品數等の抄録を蒐む
△看護婦養成史料稿 日本赤十字社 昭二 貳
○日本醫學史及醫學教育 極東熱帯醫學會英文大14 壹
The medical history and medical education in Japan 圓

疾病史

○日本疾病史 富士川游著 上卷 明45布拾四圓

△日本傳染病小史 柴山五郎作者 醫海明45四圓

○安簡勞瘁流行記 天壽堂板 安政5和五圓

○安政頃痢流行記 天壽堂板 安政5和八圓

○安政頃痢流行記 天壽堂板 安政5和八圓
悪病頃痢の傳染實況を詳記したるもの安政五年六月下旬東海道筋
より流行し近國一圓に蔓延し江戸に入り愈猖獗を極め六月に至
りては毎町百人余の死者を見葬棺大道小路に充滿せりと謂ふ
△病災取調書上 上野國多胡郡吉井宿 安政5寫壹圓
△古列亞兒沒爾魯斯説 安政5寫貳圓

○大正十一年東京市コレラ流行誌 東京市 衛生課 大14 參圓五〇錢

○兵庫縣ベスト流行誌 縣警察部上卷厚冊明45 貳圓五〇錢

○山形縣赤痢流行紀事 縣警察部 (明三年) 大4 壹圓五拾錢

○大正二・三年ベスト流行誌 警視廳 大4 壹圓五拾錢

△土佐ノ脚氣 都築基之助述 臨時脚氣 病調査會明43 參圓

○警視廳史稿 中村與八著 明25 五圓

大藏省

△大藏省沿革略志 大藏省編 洋裝 貳拾五圓

都市と村落

△日本上代の村落 川上多助 中史 大9五拾錢

△人文地理學上より觀たる日本の村落 小川琢治地球大13五拾錢

△日本村落史考 小野武夫著 新昭3布參圓二〇錢

△和名抄の郷及田 澤田吾一 歴史 大9 四拾五錢

△京都市内に殘存せる古代の聚落 藤田元春地球大13 五拾錢

△江戸城下の村落 阿部憲 歴史 大6 五拾錢

△平城京の都市計畫に就て 上田三平 史地 大13 五拾錢

△延喜時代に於ける都鄙文化の懸絶 大森金五郎三學明43 九拾錢

△地方農民の都市集中 永井柳太郎 日經 明44 五拾壹錢

△近代に於ける都市の發達と住宅問題 笠間吳雄國家明44 八拾五錢

△都市集中の勢 河田嗣郎 日經 明45 四拾八錢

△都市の土地政策 河田嗣郎 日經 明45 四拾八錢

△我國上古に於ける都市の發達 松本彦次郎三學明45 八拾錢

△統計上より見たる都市人口と社會問題 二明45 壹圓貳八錢

△中世都市の發達 三浦周行經叢大10 五拾四圓

△我國古代の都市と中世の都市 大内武次經商大14 五拾錢

△徳川時代に於ける封建的都市の發達 瀧本誠一經叢大7 五拾錢

△近世都市發達論 讀井源輔 日經 大2 四拾五錢

△都市の交通 増井幸雄 三學 大3 七拾錢

盲啞及不具者志

○座頭警女調査記録 石州通摩郡領内寶曆3寫五圓

△本邦盲啞聾者の數 岩井徳次郎 統集 明39 壹圓五錢

△我國の盲啞 河合利安 統集 明39 七拾七錢

△新潟縣の盲人調査 深井康邦 統集 日社二大3 五拾六錢

△不具者原因探討 寺田勇吉 統集 明38 壹圓七六錢

△不具の數其れ幾何ぞ 吳文聰 統集 明38 九拾貳錢

精神病志

△精神病と感化事業 片山國嘉 刑評 明43 八拾五錢

△迷信と狂癲 加藤弘之 刑評 明43 九拾錢

△巢鴨最近十年間患者統計 吳秀三 統集 日社二大2 拾五圓

△我國に於ける精神病者の現況 中村隆治 日社大8 貳圓

△社會現象としての精神病 杉江董 刑評 明44 八拾五錢

藥志

△本邦輸出入の藥材化學藥及製藥 加藤銀藏統集四大大5 壹圓九錢

△實業の本義及範圍 窪田靜太郎 法協 二大2 壹圓五拾錢

△富山の實業 和野一郎 國家 明12 壹圓

△富山實業の經營 猪谷善一 國家 大12 五拾錢

印刷局

○印刷局沿革錄 印刷局藏版 明36 五圓八〇錢

○印刷局沿革追錄 印刷局藏版 大6布五圓

警視廳

△都市集中と農村の荒廢 水野謙太郎 國家 大3 七拾錢

△都市の意義及成因 阿部秀助 歴史 明37 壹圓八錢

△本邦古代の都市に就いて 喜田貞吉 歴史 明37 壹圓八錢

△我邦都會成立の大要特に町の由來 吉田東伍 歴史 明37 壹圓八錢

公園

△公園の現實化 井下清 都問 大15 四拾錢

△公園問題に關する一考察 田村剛 都問 大15 四拾錢

社會史

△日本社會史 本庄榮治郎著 新昭2布貳圓五〇錢

□日本社會運動史 岡陽之助著 新昭3 壹圓

□日本社會變動史觀 町田辰次郎著 大13布五拾錢

△農村社會史論講 小野武夫著 新昭2布貳圓八〇錢

□國史上の社會問題 三浦周行者 大9布四圓

△日本社會の發達及思想の變遷 遠藤隆吉著 明36 壹圓五拾錢

△第十九世紀後半に於ける日本の社會 綿貫哲雄東亞大3 七拾錢

○明治晩期の社會 建部遷吾 太陽 明45 壹圓貳八錢

△我國社會階級史に就て 佐野學 中史 大7 五拾錢

△日本社會史とは何ぞや 喜田貞吉 史地 大9 五拾錢

△我國治者階級の社會史觀 佐野學 解放 大13 五拾錢

△日本古代の社會組織 西村眞次 中史 大7 五拾錢

△武士と町人 幸田成友 公民 大15 五拾錢

△封建制度に於ける支配階級の没落 行尾池義雄 解放 二大15 六拾錢

△江戸文學に現はれた階級闘争 高須芳次郎新潮大15 五拾錢

△日本民主主義の發達と無産階級 山川均 改造大13 五拾錢

社會政策(史論) 社會問題 社會事業(景況)

- △日本近世の階級制度 中村孝也 國國 二大8分9八 拾錢
- △日本古代の階級制度 三浦周行 社雜 大15 五拾錢
- △日本階級闘争史論 白柳秀湖 改造 大8 五拾錢
- △江戸時代に於ける階級制度と文化様式 中村孝也史雜大8 五拾錢
- △歴史と社會學との關係 財部靜治經叢 三大9分10 壹圓五拾錢
- △階級觀念の下に流るる共存共榮の思想 中村孝也史雜大14 五拾錢
- △日本社會學の方向 若宮卯之助 社雜 大13 五拾錢
- △明治社會學史資料 下出準吉 社雜 二大14分15 壹圓
- △本邦に於ける社會經濟組織の推移 高野原雅大15 壹圓五拾錢
- △祖傳の「政談」に現はれたる享保時代の社會狀態 中村孝也 國國二大6分7 八拾四錢
- △日本社會史の著者に先づ聽聞申す一箇條 佐古商經大13 五拾錢
- △日本に於ける社會上及び經濟上の推移に就て 大10 五拾錢

社會政策(史論)

- △日本歴史に於ける社會政策 有賀長雄 東經明大 五拾七錢
- △徳川時代の社會政策 瀧本誠一 國國 二大4 壹圓四錢
- △海員雇入契約の變遷と社會政策 加藤正治 法協四明 38 四圓六錢
- △社會政策學會北海道講演會記事 大西 國經 大107 五拾錢
- △幕府政治を論じて社會政策の根本問題に及ぶ 大106 拾錢

社會問題

- △我國の社會問題 河津暹 日經 摘六大2 貳圓七錢
- △千里眼と社會問題 勝水淳行 刑評 明 大244 八拾五錢
- △我國目下の社會問題 戸田海市 日經 明 大244 五拾七錢
- △水平社と徳川公 播磨龍城 新聞 大 大1213 四拾錢
- △奈良縣下國粹會對水乎社争闘事件報告書 布施辰治 辯論 大 大137 壹圓五拾錢
- △遊民 瀧本誠一 國國 二大14 壹圓
- △帝都震災後の借地借家争闘 瀧本誠一 國國 二大14 壹圓

- △淺草寺社會事業概要 同寺社會部 昭大13 四拾錢
- △托兒事業ノ成果 橫濱市社會課 昭大13 四拾錢
- △大阪市社會事業概要 市役所 所要年度乞御照會各章 大 大14 參拾錢
- △大阪市社會事業要覽 附同分布圖 市社會部 大 大14 參拾錢
- △大阪市の社會事業成績 善生永助 財經 二大 大109 六拾錢
- △大阪人の社會事業 野本稔尋 社政 大 大109 六拾錢
- △内外社會事業大觀 生江孝之 社政 大 大109 六拾錢
- △本邦社會事業の現況 生江孝之 社政 大 大109 六拾錢
- △社會事業と統計 横山雅男 統雜 大 大12 參拾五錢
- △社會事業聯絡機關の沿革及現狀 生江孝之社政大10 六拾錢
- △大都市と社會事業の發達 三好豐太郎都問 大 大1514 五拾錢
- △民間社會事業運動の考察 三好豐太郎社雜 大 大1514 五拾錢
- △東京市の木賃宿に關する調査 東京市社會局 大 大12 參圓

社會教育

- △社會教育の必要 神戸正雄 日經 明 大1044 五拾壹錢
- △社會教育上の缺陷 高橋正熊 社政 大 大1044 六拾錢

貧民問題

- △貧民の歴史 芳賀榮造 社政 大 大210 七拾五錢
- △貧民の概論 平沼淑郎 志林 大 大210 七拾五錢
- △現代貧民論 瀧本美夫 國經 明 大2743 九拾九錢
- △貧民調査の必要 吳文聰 統雜 明 大2743 壹圓拾九錢
- △窮民統計調製に就ての私見 田中太郎統集二明30 貳圓四錢
- △貧民生活費の統計的研究 河上肇 日經 明 大14 六拾錢
- △貧窮原因に關する統計的研究 清原徳次郎統集二明42 壹圓五錢

社會教育 貧民問題 慈善事業 救濟事業志

日本志篇 三三 七七二

- △我國に於ける俸給生活者の運動 林房雄マル大 四拾錢
- ◎東洋大學事件と思想善導問題 佐伯復堂新聞大1314 拾錢
- △淫蕩民謡の對策と高等政策 高島晴雄 辯論大14 四拾錢
- △私生兒保護問題 早田正雄 法政 大 大1414 五拾錢
- △私生兒問題に就て 高田慎吉 原雜 大 大15 壹圓五拾錢
- △下婢の供給不足と其救濟策 河田嗣郎 日經明大 大142 五拾七錢
- △棄兒の研究 今井武夫 統雜 明 大1325 壹圓貳六錢
- △棄兒の研究 早田正雄 法政 大 大1325 壹圓貳六錢
- △寛政年間捨子の數 増田贊 統集 明 大13 壹圓九錢
- △子なるし 平出鏗二郎 史雜 明 大28 壹圓六五錢
- △徳川時代に於ける子なるしの研究 徳田彦安歴地大14 四拾五錢
- △王朝時代に於ける子女の賣買 瀧川政次郎法集大14 壹圓
- △統計上より見たる犯罪少年 黒田源太郎統雜大7 參拾五錢

社會事業(景況)

- △東京社會事業名鑑 東京市編 大 大139 貳圓
- △東京市社會局年報 市社會局自第三至五回大10 各八拾錢
- △東京市職業紹介所第五回年報(大4年度) 東京市 大 大14 貳圓
- △東京府管内社會事業要覽 東京其協會 大 大14 貳圓
- △日本社會事業年表 東京府社會事業協會 大 大11 四圓
- △神奈川縣社會事業概要 同協會 大 大14 五拾八錢
- △横濱市社會施設現況概要 横濱市 大 大14 五拾八錢
- △愛媛縣喜多郡社會事業大觀 松原公一著 大 大1413 七拾八錢
- △福島縣社會施設概要 縣社會課 大 大1413 七拾八錢
- △農村社會事業物語 岡山縣社會課 大 大1014 壹圓貳拾錢
- △香川縣社會事業概要 香川縣 大 大1014 壹圓貳拾錢
- △北海市社會事業概要 同市 所要年度乞御照會各章 大 大10 八拾錢

- △統計的細民調査論 田中太郎 統集 二明 大43 七拾貳錢
- △大正元年執行細民調査に就て 後藤市藏統集大3 五拾六錢
- △貧民の體力に就て 高田保馬 經叢 大 大5 六拾錢
- △細民區兒童教育問題資料 朝倉每人 經叢 大 大12 五拾五錢
- △貧民兒童の國庫救濟 神戸正雄 時經 大 大12 五拾五錢
- △慈善興業論 河上肇 日經 明 大1042 壹圓貳拾錢
- △東京市外各區細民窟調査 深見豐二 社政二大 大1042 壹圓貳拾錢
- △大阪市に於ける窮民の家計 榑田民藏經叢二大 大1042 壹圓貳拾錢
- △宮城縣の貧民調査に就て 河合利安 統集 明 大38 九拾貳圓
- △細民集團地區調査 社會局 大 大1112 壹圓七拾錢
- △管内防貧的概観 東京府社會事業協會 大 大1112 壹圓七拾錢

慈善事業

- △本邦古代慈善事業 渡邊憲朝 養院 二明 大3427 四拾八錢
- △帝國古代の慈善事業 安達憲忠 養院 明 大3427 四拾八錢
- △徳川時代の慈善事業 安達憲忠 養院 一〇明 大3435 貳圓六七錢
- △鎌倉時代の慈善事業 安達憲忠 養院 明 大35 貳拾六錢
- △明治の慈善事業 留岡幸助 新日 大 大435 七拾貳錢
- △養生所の始末 江戸 明 大22 參圓九〇錢

施藥院

- △大阪慈善事業の癡院 西田直二郎 史林 大 大8 壹圓參拾錢
- △復命書 留岡幸助述 第一 明 大35 寫參圓
- △大阪府兵庫愛知奈良三重各縣に於ける「最危險の階級」並に「慈善事業」に關する調査復命書 同院 第三回 大 大144 五拾錢
- △東京市施療病院事業報告 同院 第三回 大 大144 五拾錢
- △芝區新網町に於ける健康事業 府社會課 大 大144 五拾錢

救濟事業志

日本志篇 三三 七七三

- △救貧事業の調査に就て 神戶正雄 經叢 大7 五拾錢
- △救貧調査會に就て 榎田民藏 經叢 大7 五拾錢
- △救貧事業の動機と其範圍 生江孝之 法政 大7 五拾錢
- △救貧組合と死亡財團 三浦義道 保雜 明44 壹圓貳八錢
- △救貧事業の研究 生江孝之 法政 大7 八圓五錢
- △社會的救濟と善導 長尾景德 臺法 大8 五拾錢
- △救貧事業調査會の設置と我が社會政策 森戸辰男 國家 大7 五拾錢
- △救貧事業調査會の重要任務 高野岩三郎 國家 大7 五拾錢
- △救濟及其統計の概況 花房直三郎 統集 大5 四拾八錢

救貧志

- △救貧恤窮事業に就て 黒澤龍濯 東經 二明42 五拾七錢
- △救貧法調査委員會報告と失業問題 堀江歸一 三學 二明43 壹圓八拾錢
- △扶養義務が救貧籍か 桑田熊藏 國家 大7 五拾錢
- △扶養義務が救貧籍か 財部靜治 經叢 大7 五拾錢
- △國事救濟の原理 財部靜治 經叢 三7 壹圓五拾錢
- △社會政策より見たる施療制度考 早田正雄 法政 三7 壹圓五拾錢
- △救貧策の前途 賀川豐彦 辯協 三7 壹圓貳拾錢
- △神戶救貧制度の一例 黒正殿 經叢 大15 壹圓貳拾錢
- △我國往時の救貧施設 芝葛盛 中史 二明39 貳圓貳拾錢
- △我國往時の救貧施設 財部靜治 京法 二明39 貳圓貳拾錢
- △本邦窮民救助法の現況 早川 國家 二明26 參圓五錢
- △舊幕政談(町會所窮民救) 内藤聡叟 國院 三三 四圓二錢
- △窮民救助論 田中太郎 統集 揃八明28 拾圓五錢
- △舊仙臺藩の赤子養育法 土屋喬雄 經叢 大13 壹圓九拾錢
- △貧民救濟第一 櫻田龍太郎 國家 明23 壹圓九拾錢

共濟組合

- △共濟會に就て 磯谷敬之助 保雜 明34 貳圓參錢
- △妙心寺派救濟の共濟制度 中川與之助 經叢 大15 五拾錢
- △職工保護の要項(救濟組合の組成) 粟津清亮 日經 明41 六拾錢
- △保險學理と救濟組合 粟津清亮 志林 明40 壹圓五錢
- △經濟上より見たる濟生會 星野勉三 三學 明44 八拾五錢
- △官設共濟組合制度の概要及批評 桑田熊藏 國院 明45 八拾錢
- △專賣局現業員共濟組合概説 青木道 國家 三三 貳圓四拾錢
- △國有鐵道現業員保護救濟施設 永井亨 國家 三7 壹圓五拾錢
- △帝國鐵道現業員救濟組合に就て 粟津清亮 保雜 明40 壹圓五拾錢
- △鐵道院に於ける共濟組合に就て 永井亨 法政 大7 五拾錢
- △我國最近の共濟組合 芳賀榮造 社政 大9 六拾錢
- △共濟組合の基礎計算に就て 野阪竹太郎 保雜 大10 七拾五錢
- △逓信部内職員共濟組合事業概要 逓信省(大十年度) 壹圓 八拾錢
- △綿絲紡績工場に於ける職工共濟組合 片山早苗 社政 三7 壹圓八拾錢

市營事業

- △市營事業概論 資料 大8 四圓
- △最近市營事業趨勢 上田員次郎 企社 資料 大15 四拾錢
- △市營事業論 關一 國經 揃四明44 參圓四錢

免囚保護

- △釋放者保護問題調査報告 中央社會事業協會 大14 參圓
- △出獄人保護事業 岡部長職 刑評 明43 九拾錢
- △出獄人保護事業に就て 原胤昭 國家 明43 壹圓五錢
- △出獄人保護成績に就て 上田定次郎 刑評 明43 九拾錢

感化院

- △感化院の濫觴 田中太郎 統集 明31 壹圓二錢
- △感化事業の必要及效果を論ず 小河滋次郎 志林 明34 壹圓參錢
- △感化事業 留岡幸助 法協 志35 壹圓參錢
- △感化教育の施行法に就て 小河滋次郎 志林 明40 壹圓五錢
- △感化事業に就て 平沼騏一郎 刑評 明43 九拾錢
- △斬新奇拔なる感化院 田中太郎 刑評 明44 九拾錢
- △感化事業の分業的設備 三宅鑛一 刑評 明44 八拾五錢
- △精神病と感化事業 片山國嘉 刑評 揃二明44 壹圓七拾錢
- △感化院 巡り 池田隆徳 刑評 揃二明44 壹圓七拾錢
- △階級的種別的感化院設立の必要を論ず 小林新報 明45 八拾錢
- △東京市の感化救濟事業 田中太郎 統集 大3 五拾六錢
- ◎都市と感化事業 阪谷芳郎 新聞 大3 貳拾圓
- ◎感化事業の實驗 留岡幸助 新聞 大3 貳拾圓
- ◎教育上より見たる感化事業 乙竹岩造 新聞 大3 貳拾圓
- ◎統計上より見たる感化救濟事業 布川孫市 統集 大4 五拾貳錢
- ◎自然と感化事業 留岡幸助 新聞 大4 貳拾圓
- △感化法に就て 小河滋次郎 法政 三7 壹圓五拾錢
- △新時代の少年保護と感化事業 和田一次 臺法 二大11 壹圓貳拾錢
- △感化院の内部より見たる不良少年教化事業 川口寛二 統集 三7 壹圓貳拾錢

消費組合志

- △本邦に於ける消費組合の現況 高野岩三郎 國家 三3 貳圓拾錢
- △本邦に於ける消費組合の現況 本位田祥男 財經 大10 參圓拾錢
- △東京に於ける消費組合の現況 後藤貞治 原ア 大11 六拾錢
- △東京に於ける消費組合の現況 神田正雄 社政 大11 六拾錢

共濟制度

- △出獄人保護成績一覽 上田定次郎 刑評 明44 八拾五錢
- △出獄人保護の要點 山室軍平 刑評 明44 八拾五錢
- ◎國家經濟より見たる免囚保護 眞木喬 新聞 大4 五拾錢
- ◎免囚保護問題に就て 米田庄太郎 法論 大7 五拾錢
- ◎免囚保護の本義 山岡萬之助 新聞 大8 四拾錢
- ◎出獄人保護事業の沿革並に其將來に就て 大澤眞吉 辯協 大8 四拾錢
- ◎免囚保護事業に對する疑問と其解決 大澤眞吉 新聞 大8 五拾錢
- ◎警察眼より見たる免囚保護 豐田勝藏 臺法 大9 五拾錢
- ◎犯罪防止と免囚保護事業 大澤眞吉 新聞 大4 貳拾錢
- ◎自治制の根本精神と免囚保護事業 下村宏 臺法 大10 五拾錢
- ◎財産制度と免囚保護 杉本榮次 臺法 大11 五拾錢
- ◎免囚保護と其機關 常吉徳壽 臺法 大11 五拾錢
- ◎免囚保護概論 寺崎勝治 法政 大11 五拾錢
- △社會生活奉仕と釋放者保護 菅野善三郎 臺法 大11 五拾錢
- △釋放者の保護と社會 古木章光 臺法 大14 五拾錢
- △釋放者保護事業の理想的考察 上内恒三郎 臺法 大14 五拾錢

勞働問題

- △我國に於ける勞働の歴史 佐野學 解放 大14 八拾錢
- △日本勞働運動史 澤田謙 中公 大14 八拾錢
- △日本の組合運動史の二頁 山川均 改造 明45 九拾六錢
- △明治の勞働問題 安部磯雄 新日 大10 九拾六錢
- △本邦勞働運動調査報告 協調會 二大12 參圓五拾錢
- △日本に於ける勞働問題 ホアソナード 法協 明25 壹圓八拾錢
- △我國最近の勞働運動の概勢 藤井悌社政 三7 壹圓八拾錢
- △本邦勞働運動の趨勢 安井英二 法政 三7 壹圓五拾錢
- △我邦最近勞働運動の新展開 北澤新次郎 我等 大13 五拾錢
- △大正十二年に於ける日本勞働運動の概要 栗野社政 大12 六拾錢
- △大正十三年に於ける日本勞働運動の概況 栗野谷藏 社政 大13 六拾錢

- △日本労働者の現状及其救済策 鈴木文治 財経大4 参拾九銭
- △本邦綿業工場に於ける労働者問題 山本純吉 國經二明40 貳圓拾銭
- △本邦専賣官業と所謂労働問題 田中鐵三郎 法協 明40 壹圓五銭
- △製紙場に於ける職工待遇法 山内正暲 國家明42 九拾五銭
- △林業労働問題概観 武田彩一郎 社政 大1042 六拾五銭
- △養蠶深泊労働者問題 早川直瀬 國經 大1010 六拾五銭
- △林業労働の本質と其趨嚮 武田彩一郎 社政 大1010 六拾五銭
- △近世西陣の労働問題 本庄榮治郎 國經 大1411 壹圓拾五銭
- △我國労働問題の前途 氣賀勲重 實日 大156 壹圓拾五銭
- △水銀取扱工場並職工の中毒症状参考資料 鯉沽菊吉 勞科 大156 壹圓拾五銭

労働事情

- △日本労働者保護問題 田島錦治 新報捕四明29 六圓四〇銭
- △茶業労働の現況 勝俣千之助 三學 大6 四拾五銭
- △本邦各種工場並職工 加藤銀藏 統集 大8 四拾五銭
- △本邦炭鑛労働者事情 資料 七六10 七圓
- △本邦印刷工業労働事情 草間時光 社政七六14 四圓二〇銭
- △本邦電車従業員労働事情 岡得太郎 社政三六13 壹圓八拾銭
- △本邦造酒工業労働事情 吉田寧 社政 二大1413 壹圓貳拾銭
- △本邦製糖業労働事情 廣池千英 社政四六14 貳圓四〇銭
- △本邦製鐵業労働事情概説 橋本能保利 六六15 參圓六〇銭
- △明治の社會變革と都市労働者の變遷 岸本誠二 國經研大15 壹圓
- △小作農民兼賃銀労働者の生計状態 中澤辨次郎 社政大10 六拾銭

失業問題

- △日本職工の同盟罷業に就て 田島錦治 京法大2 七拾五銭
- △九州に於ける炭坑ストライキの近因に就いて 大9 五拾五銭
- △足尾同盟罷工と其背景 田邊忠男 財経 大1310 六拾五銭
- △大阪學生の罷工破りに就て 伊東乃 社政 大1310 六拾五銭
- △電車罷業 神戸正雄 時經 大1323 貳拾五銭
- △大阪市電の罷業 瀧山良一 洋經 大1323 壹圓貳拾銭
- △失業問題の數的考察 福田徳三 統集 二大13 七拾五銭
- △大阪市の知識階級失業者と失業労働者 猪間驥一 都問大15 四拾五銭
- △失業救済策としての移民政策 高岡熊雄 社政 大1312 六拾五銭
- △失業救済と保険制度 桑田熊藏 國經 大128 五拾五銭
- △失業保険制度の推移 一戸二郎 經叢 大128 五拾五銭
- △失業の責任と我國失業保険 森田眞雄 社政 大12 五拾五銭
- △失業問題と失業保険 龜田豊治郎 保評 大9 五拾五銭
- △産業別失業保険近況 森田眞雄 社政 大1313 五拾五銭
- △失業保険制度の趨勢 森田眞雄 社政 大1313 五拾五銭
- △震災による失業労働者に関する調査 資料三六12 參圓
- △現代日本の失業問題 布川靜淵 社政 大1314 六拾五銭
- △我國最初の失業調査 遊佐敏彦 社政 大1314 六拾五銭
- △目下の恐慌及び失業 戸田海市 經叢 大9 五拾五銭
- △失業問題及我國現時の失業状態 田野奎治 社政 大9 六拾五銭
- △出炭制限と坑夫の失業問題 遊佐敏彦 社政 大9 六拾五銭
- △失業の原因及其影響 小林郁 社政 大9 六拾五銭
- △綿糸救済と失業問題 宮島清次郎 東經 大9 壹圓拾五銭
- △失業の賃銀に及ぼす影響 田邊俊介 國經二大6 壹圓拾五銭
- △失業と物價の相關々係 圓地與四松 社政 大14 五拾五銭
- △八時間労働及労働者失業の問題に就て 松村志林 大8 五拾五銭

失業問題 失業統計 小作争議 高松問題

- △我國に於ける機械工業労働事情一斑 草間時光 社政大1016 六拾五銭
- △製糸女工とスウェットインク・システム 藤井徳社 社政大1016 六拾五銭
- △本邦鐵道労働事情 木村鐵太郎 社政 大1111 六拾五銭
- △紡績工業労働調査報告 桂泉 社政 大1111 六拾五銭
- △本邦鑛山工業労働調査 吉田寧 社政 二大1212 壹圓貳拾銭
- △本邦金屬鑛業労働事情 橋本能保利 社政 二大1212 壹圓貳拾銭
- △本邦製糸業労働事情 桂泉 社政 四大13 貳圓四〇銭
- △本邦職工の生計調査報告 林平馬 社政 二大1313 六拾五銭
- △本邦硝子工業労働事情 吉田寧 社政 二大1313 壹圓貳拾銭
- △本邦炭坑労働概要 橋本能保利 社政二大11 壹圓二〇銭
- △炭鑛労働者の生計 河田嗣郎 經叢 大1212 五拾五銭
- △炭鑛労働者の生計状態 河田嗣郎 經叢 大1212 五拾五銭
- △東京府下職工の調査 河合利安 統集 明1332 五圓貳拾銭
- △戸田博士と大阪市労働調査事業 關一 經叢 大1332 五圓貳拾銭

労働組合

- △明治年間に於ける日本労働團體 荒川賢 社政三六109 壹圓八拾五銭
- △鑛山に於ける友子組合に就て 佐藤輝雄 國經二大109 壹圓
- △鑛山友子組合の研究 前田一 社政 大1312 六拾五銭
- △本邦職工組合の前途 桑田熊藏 國家 明3812 壹圓拾五銭
- △我國労働争議の經過概要 丹波秀伯 財経 大9 參拾五銭
- △我國に於ける労働争議に関する調査 古賀進 社政大10 六拾五銭
- △本邦労働争議一覽表 協調會情報課 社政 大1513 四拾五銭
- △共同印刷争議 木曾二郎 企社 大1513 四拾五銭

労働争議

- △大震災に伴ふ失業問題 遊佐敏彦 社政 大9 五拾五銭
- △失業問題と海外移住問題 小野武夫 國經 大9 五拾五銭
- △職業調査の必要 吳文聰 統集 二明3833 壹圓九拾五銭
- △本邦の職業調査 高橋二郎 統集 明3833 九拾五銭
- △職業の死亡に於ける影響 岡松徑 統集捕八明29 拾圓二四銭

失業統計

- △失業者統計概説 財部靜治 經叢 大1414 五拾五銭
- △失業統計に就て 松田泰二郎 社政 大1414 五拾五銭
- △失業統計調査に就て 龜田豊治郎 統集 大1414 四拾五銭
- △我が國現時の失業問題と統計調査 野々村亨 統集 大14 四拾五銭
- △吾が國現時に於ける失業問題と失業統計 野々村亨 統集 大14 四拾五銭
- △失業救済問題と失業統計調査の結果に就て 好齋生 統集 三六1515 參拾五銭
- △大正十四年失業統計調査の結果に就て 猪間驥一 都問 大1312 壹圓貳拾銭
- △性別年齢別失業統計 岡崎文規 經叢 大1312 參拾五銭
- △失業問題の數的考察 福田徳三 統集 大1312 參拾五銭

小作争議

- △伏石の小作争議と法律的解釋 古屋貞雄 辯協大 大1414 四拾五銭
- △伏石事件の法律問題 古野周藏 新聞 大1414 四拾五銭
- △農民運動に無理解な伏石事件の判決 上村進 新聞大 大14 五拾五銭
- △伏石問題の經濟的考察 商工 大14 五拾五銭
- △小作争議ニ關スル調査農商務省 二大11 參拾圓
- △高松事件の真相 松谷與二郎 法新 大14 貳拾五銭
- △局外より見たる高松事件 水上孝正 法新 大14 貳拾五銭

高松問題 日本志篇 三七 七七七

住宅問題 女性史 婦人問題 少年志 戶口志

- △高松事件と當局の態度 長田治人 辯協 大14 四拾錢
- △高松事件に直面して 猪股洪清 辯協 大14 四拾錢
- △高松事件の動機と當局の態度 水上孝正 辯協 大14 四拾錢
- △高松事件判決の法律的構成 若林三郎 法公大 大15 四拾錢
- △高松事件の法律觀 若林三郎 法新捕 大15 壹圓二錢

住宅問題

- △住宅問題 氣賀勘重 三學 大41 八拾五錢
- △近代に於ける都市の發達と住宅問題 笠間果雄 國家 大41 八拾五錢
- △住宅問題と日本建築の將來 權田保之助 國家 大41 八拾五錢
- △住居統計概論 財部靜治 經叢 大138 五拾錢
- △全國家實調査報告 林平馬 社政 大111 六拾錢
- △家賃の正當なる計算 宮田庄吉 社政 大111 六拾錢
- △京都市に於ける家賃の統計的研究 岡崎文規 經叢 大112 五拾錢
- △東京市住宅不足數ニ關スル調査 市社會局 大11 壹圓貳拾錢

女性史

- △日本女性史 久保田辰彦著 洋裝 六圓五錢
- △日本女史 須藤求馬著 明35布 五圓五錢

- △大日本閨門史 白柳秀湖著 大2布 五圓

婦人問題

- △明治より大正に至る我國婦人問題 平塚明新 日大4 七拾貳錢
- △近代思想と日本女性 小島憲 國國 大8 四拾錢
- △福澤論吉の日本婦人論 永井亨二 社政 大414 八拾四錢

人別調

- △人別調のこと 高水丘山 江戸 明22 參圓九〇錢
- △天保人別改令 幸田成友 三學 大5 參圓

- △戸籍表調査沿革大要 鶴本甲子 統集 明25 壹圓貳六錢
- △上古戸籍に關する事項編年録 小島島果 統集 明17 壹圓七六錢
- △古代の戸籍計帳の研究 澤田吾一 統集 大13 四拾錢
- △舊大阪水帳人別帳の家は棟に非ず 佐古慶三 史地 大8 貳拾錢
- △古代の戸籍計帳の研究 澤田吾一 史地 大12 五拾錢
- △男と子供の少い戸籍 喜田貞吉 社史 大12 六拾錢

人口

- △日本帝國の人口 相原重政 統集 明26 壹圓四拾錢
- △日本人口 村田豐 統集 明14 壹圓八八錢
- △日本の人口 河合利安 統集 大15 貳拾五錢
- △我國最近の人口 神戶正雄 時經 大15 貳拾五錢
- △國語人口に就て 宮本基 統集 大14 參拾五錢
- △海外在留本邦人口累年比較 戶田基 統集 大14 參拾五錢

- △大日本國古來人口考 高橋二郎 統集 三明37 貳圓八錢

- △奈良朝時代の人口の研究 澤田吾一 史雜 大15 貳拾四錢
- △本邦現在人口の種類及價值 高橋勝弘 統集 明45 六拾四錢
- △本籍人口の年齢構成及其變遷 濱田富吉 統集 大5 四拾八錢
- △日本人口の人口 大岡保 日經 明45 四拾八錢
- △本邦人口の近狀 高野岩三郎 法協 明34 四拾九錢
- △我國上古の人口 河合利安 統集 大3 四拾九錢
- △我國中古の人口 河合利安 統集 大3 四拾九錢
- △我國近古の人口 河合利安 統集 大3 四拾九錢

人別志

日本志篇 三八 七七八

- △我國經濟上に於ける女子の地位 津村秀松 日社 大6 貳圓貳拾錢
- △本邦婦人問題文獻 藤田往松 マル 大15 四拾錢
- △最近日本に於ける婦人社會主義運動 伊那支夫 社政 大10 六拾錢
- △故外山博士の「神代」の女性に就て 戶田貞三 社雜 大14 五拾錢
- △婦人問題 上杉慎吉著 明43 貳圓五錢

- △婦人問題十講 本間久雄著 思想叢書 新大14 布貳圓八〇錢

少年志

- 現代の不良青年附不良女子 山本清吉著 大3 貳圓五拾錢
- 不良少年之研究 阪口鎮雄著 大7 壹圓五拾錢

戶口志

- △古今戶口考 伊能穎則 史協 明10 四圓八錢
- △本朝古來戶口考 横山由清 學志 明18 壹圓八二錢
- △戶口開墾 喜田貞吉 歷地 明18 壹圓九四錢
- △伊能氏の古今戶口考 高橋勝弘 統集 大5 四拾八錢
- △續日本全國戶口表 岡松徑 統集 明16 壹圓八拾錢
- △古代の郷と戸と家に就き 吉田東伍 歷地 明13 貳圓二六錢
- △品部 雜戶考 小中村清矩 史雜 明24 壹圓八五錢
- △古代の郷と五十戸と云ふ事 吉田東伍 歷地 明14 貳圓拾貳錢
- △郷戸房戸並に政戸と云ふ事 吉田東伍 歷地 明14 貳圓拾貳錢
- △豐臣秀吉の戶口調査 相田二郎 歷地 大12 四拾五錢
- △再び秀吉の戶口調査に就て 相田二郎 歷地 大13 四拾五錢
- △江戸時代初期の戶口調査 伊東尾四郎 歷地 大14 四拾五錢
- △關東縣戶口の調査に就て 宮本基 統集 大14 五拾五錢
- △朝鮮李朝時代の戶口 横山雅男 統集 大14 五拾五錢

- △近世(江戸幕府時代)の人口 河合利安 統集 大3 四拾九錢
- △明治維新時代の人口 河合利安 統集 大3 四拾九錢
- △徳川時代の人口 本庄榮治郎 經叢 大5 六拾八錢
- △大正二年末帝國人口に就て 花房直三郎 統集 大5 四拾八錢
- △本邦三大都市の人口 横山雅男 統集 四明30 四圓九錢
- △本邦都市の人口概観 竹内秀次郎 統集 大5 四拾八錢
- △近世初頭に於ける領民の移動に就て 牧野信之助 史林 大12 壹圓
- △民數統計論 高橋二郎 統集 四明39 參圓五錢
- △人口に關係ある和漢書籍 瀧本本庄 經叢 大5 六拾錢
- △日本及支那の人口に關する主要なる歐文論著 大5 六拾錢
- △日本經濟叢書に於ける人口記事 高野瀾吉 經叢 大5 六拾錢
- △本邦諸雜誌に現はれたる人口に關する論說及記事 大5 六拾錢
- △人口異動條目 高橋二郎 統集 明15 壹圓八四錢
- △天保五年調査諸國人數帳 篠崎亮 統集 大6 參拾九錢
- △秋田藩及鹿兒島藩の人口政策 土屋喬雄 國家 大14 五拾錢
- △維新後の戸數と人口との關係 本庄榮治郎 經叢 大6 五拾五錢
- △享保年中町人惣高の事 奥田一夫 統集 明17 壹圓七六錢
- △本邦人口中に於ける男子超過に就て 高野岩三郎 國經 大4 壹圓參拾錢

- △大日本國古來人口考 高橋二郎 統集 三明37 貳圓八錢

- △人口の疎密に就て 中村金藏 統集 明35 壹圓四錢
- △我國の過剩人口 野田信夫 社政 大15 六拾錢
- △人口の消長に就て 石川惟安 統集 大6 四拾四錢
- △慶應二年に於ける江戸の人口 三島道長 統集 明42 七拾七錢
- △東京市の現住人口に就て 坂本敦 統集 明45 六拾四錢
- △物價の影響より見たる東京市の最近人口動態 荒木淺雄 統集 大7 四拾四錢
- △東京市の人口に就て 石川惟安 統集 大1 六拾四錢
- △東京市内細民の所帯及び人口に關する統計的觀察 荒木淺雄 統集 大10 八拾四錢

日本志篇 三九 七七九

人口問題 出生

- △東京市の水面人口及所帯 財部静治 經叢 大12五拾八錢
△明治十二年二月一日甲斐國現在人別調の概況 明44六拾八錢
△土州古今人口考 武市佐市郎 統叢 大4四拾六錢
△富山縣の翁媪調査 財部静治 統叢 大5六拾六錢
△飛騨白川村の人口に就て 岡崎文規 商經 大2913五拾八錢
△伊豆七島の人口に就て 石川惟安 統集 明2913壹圓貳八錢
△寶曆三年十二月伊豆七島調 奥田一夫 統集 明17五圓二六錢
△日本人口總計考 黒川直頼 八州 明1220壹圓貳參錢
△古代人口の多寡増減 中村不能齋 學志 明壹圓九六錢
△古代人口ニ關スル統計 歴地 明13貳圓二錢
△徳川時代の人口に就きて 宮川宗徳 國院明 大44八拾五錢
△人口上に於ける日本の地位 二階堂保則 太陽大 大7八拾五錢

人口問題

- △人口問題 建部選吾 日社 二大4四圓二錢
△人口問題 高野岩三郎 日社 二大4四圓二錢
△人口問題 永井潛 日社 二大4四圓二錢
△人口問題 植松孝昭 洋經 一一明42六圓二七錢
△我國の人口問題 横山雅男 東經 二大1311六拾五錢
△人口問題 神戶正雄 時經 大1311貳拾五錢
△日本の人口問題 稲田周之助 外時 大1413五拾五錢
△我國人口問題の真相に就て 竹島雄三 國知大 大1413五拾五錢
△日本人口論 高橋二郎 統集 三三明437九拾六錢
△日本人口論 三上正毅 國院 三三明437九拾六錢

- △日本の出生と男女 河合利安 統集 明4031壹圓貳拾四錢
△本邦の出生統計一斑 高野岩三郎 國家 明1141四拾四錢
△本邦の出生統計一斑 加藤銀藏 統集 大1141四拾四錢
△日本の出生と季節 河合利安 統集 明31壹圓貳拾四錢
△本邦に於ける出生と季節との關係 高野法協 大3七拾五錢
△日本の公生と私生 河合利安 統集 明31壹圓貳拾四錢
△宮崎縣出生の現在と將來 中村芳貞 統叢 大731參拾五錢
△本邦出生率増加の原因 高田保馬 經叢 三三5壹圓八拾錢
△本邦私出生の死産 財部静治 經叢 大5六拾錢
△日本婦人の月經及妊娠に就て 山田謙治 統集 明35壹圓四錢
△大阪市に於ける出生及び幼児死亡に就きての觀察 三田谷敬外三名 商經 二大9壹圓

死

- △地震と死亡率 土肥堀太郎 保評 大1313五拾五錢
△邦人の生命に就て 藤本幸太郎 國經 大1313五拾五錢
△學齡期の人口死亡率 濱田富吉 統時 大1311五拾四錢
△配偶の有無と死亡率 岡崎文規 經叢 大1311五拾四錢
△死亡率出生率相關の現象 竹村豐太郎 三學大 大1315五拾五錢
△日本人の生命 佐藤保兒 國經 大1315五拾五錢
△死亡上年齡の關係 寺田勇吉 統集 明3417壹圓七六錢
△出生死亡の時間 高橋二郎 統集 明3417壹圓八錢
△大正五年の本邦死因統計に就て 二階堂保則 統集 大8四拾圓
△小兒の死亡に就て 吳文聰 統集 明36壹圓
△日本に於ける小兒の死亡 相原重政 統集 六明37五圓貳錢
△小兒の死亡 相原重政 統集 明38九拾貳錢
△小兒の死亡數に就て 富士川游 統集 二明41壹圓六拾錢
△本邦人の月別死亡の研究 二階堂保則 統集 三三二大4拾六圓

死亡 自殺志

日本志篇 三〇

- △人口問題及び移民問題 稻田周之助 新報 大1313五拾五錢
△日本人口處分問題と外交政策 日置益 外時 大1313五拾五錢
△人口問題に對する時局の教訓 下村宏財 經二大4七拾八錢
△統計上より見たる都市人口と社會問題 田中太郎 統集 二明45壹圓貳八錢
△人口問題に於ける宗教的解決 渡邊 日社 二大4五圓二錢
△人口増率の減少に就て 吳文聰 東經 大4參拾九錢
△歐洲交戰國の人口問題と日本の人口問題 高野岩三郎 國家 大5六拾錢
△米麥價暴騰の原因と人口の増加 石川惟安 統集 大7四拾錢
△過去半世紀間に於ける各地の人口の發達と其内容變遷 濱田富吉 統集 大13壹圓四拾錢
△輓近本邦人口増加の比較研究 高野岩三郎 國家 明38壹圓拾五錢
△我國人口増加の傾向に就て 河合利安 統叢 明40七拾四錢
△我國人口の増殖力に就て 河合利安 統集 明40八拾四錢
△米收穫高と人口の増加 加藤銀藏 統集 二大7八拾四錢
△帝國人口の前途如何 二階堂保則 統集 二大8八拾錢
△誰か能く人口問題を解決する 峰岸繁太郎 東經 大9參拾錢
△我國の人口對食糧問題 山本美越乃 經叢 大11五拾錢
△本邦都市に於ける人口集中の趨勢 小林鐵太郎 社政 大11六拾錢
△ワシントン會議と我國人口問題 横山雅男 統集 大11六拾錢
△都會人口集中の弊害を論じ 田園生 活鼓吹の必要に及ぶ 六拾錢
△本邦人口増加率の減耗 加藤銀藏 統集 大11四拾錢
△人口過剩に關する若年の考察 矢内原忠雄 經論 大14壹圓
△人口問題の統計的批判 佐々木啓七 統集 大12四拾四錢
△我國人口の將來 宮本基 統叢 明30大530六拾九錢
△人口問題の將來 稻田周之助 新報 大530六拾九錢

出生

- △日本の出生 河合利安 統集 明31壹圓二錢
△本邦小兒死亡の特流 二階堂保則 統集 二大3壹圓貳拾四錢
△本邦に於ける急性傳染病患者及び其死亡 加藤銀藏 統集 大5四拾八錢
△我邦の結核死亡數 河合利安 統集 大5四拾八錢
△地方別十ヶ年結核死亡 河合利安 統集 大6四拾四錢
△死亡の原因 廣瀨吉雄 統集 明36壹圓八拾錢
△經過年數に應ずる被保險者の死亡率 那須理太郎 保叢 明37壹圓八拾錢
△邦人の死因に就て 河合利安 統集 明1441五拾八錢
△我國最近の死産に就て 岡崎文規 經叢 大1441五拾八錢
△全國の死亡表 吳文聰 統集 明4014八拾四錢
△我國の死亡統計一斑 高野岩三郎 國經 二大1142九拾五錢
△本邦の死亡統計一斑 加藤銀藏 統集 二大1142九拾五錢
△本邦死亡率の研究 赤神真讓 日社 三三10六圓

- △惡性感冒に因る死亡の統計 麻生義一郎 保叢 大8七拾五錢
△本邦人最近の死亡率 河合利安 統集 明42七拾六錢
△本邦死亡率の推移 龜田豐治朗 日社 三三5七圓二錢
△本邦人の死亡率に就て二三の觀察 二階堂統集 大6四拾四錢
△本邦人の國民死亡率と經驗死亡率との推移の趨勢に就て 七拾五錢
△邦人の死因と男女 河合利安 統集 大7壹圓拾參錢
△日本新死表に對するウエスターガード氏の批評 松崎故一郎 保叢 大2壹圓拾參錢
△東京市に於ける幼児死亡率に就て 早田法政 大14五拾貳錢
△本邦人の生死に關する統計的批判の概要 二階堂保則 統集 大4五拾貳錢
△本邦人の自殺に就て 横山雅男 統叢 五明35四圓五錢
△東京府下に於ける自殺者 加藤銀藏 統集 明4341八拾九錢
△府下に於ける自殺 新藤銀藏 刑評 明4341八拾九錢

日本志篇 三三

食糧問題 職業婦人 藝妓 娼妓

- △本邦自殺の男女別 財部静治 経叢 大3112 五拾錢
△自殺統計 岡松徑 統集 明31 壹圓貳拾錢
△自殺統計 無名氏 保羅 明31 貳圓二五錢
△自殺統計に就て 吳文聰 統集 二明29 貳圓二四錢
△少年自殺の統計 田中太郎 統集 明40 八拾四錢
△兒童自殺に關する統計的考察 柴田銀次郎 統集 明44 壹圓六拾錢
△大正二年中全國自殺者に就て 石川惟安 統集 明25 九拾六錢
△本邦兵員の病死自殺及不慮の状態 吳文聰 統集 明25 壹圓貳六錢
△自殺統計論 岡松徑 統集 明43 壹圓八八錢
△本邦自殺統計の來歴 高橋二郎 統集 明43 七拾貳錢
△自殺統計論 財部静治 経叢 四大14 壹圓六拾錢
△自殺動機統計に就て 財部静治 統時 四大14 四拾錢
△東京府下の自殺統計 横山雅男 統集 三三三〇 參圓七二錢
△病死統計に就て 吳文聰 統集 明1129 壹圓貳八錢
△投身者の統計に就て 加藤銀藏 統集 明1129 參拾五錢

食糧問題

- △上古の飲食物 高柳孤山 民歴 大1411 五拾錢
△日本の食料問題 石原修 社雜 大1411 五拾錢
△日本の食料問題 石井宗吉 國家 大83 五拾六錢
△我國に於ける食糧問題 矢作榮藏 國家 大83 五拾六錢
△吾人の食物問題 淺野陽吉 國家 大94 五拾貳錢
△食糧問題と常平倉制度 仲小路廉 財經 大94 參拾貳錢
△我國の食物 添田壽一 日社 二大3 參圓六〇錢
△食料品騰貴の原因と影響 河田嗣郎 東京法 四大3 貳圓八〇錢

娼妓に付て

- △娼妓契約の効力 大場茂馬 新報 二大3 貳圓九四錢
△娼妓契約の効力を論じて娼妓保護の方法に及ぶ 明33 壹圓四拾錢
△娼妓と前借金 森戸辰男 國家 大128 五拾錢
△娼妓の前借金の就て 岡崎文規 經叢 大128 五拾錢
△娼妓の自由職業問題 櫻井熊太郎 新聞 明334 貳拾七錢
△娼妓の自由職業 長島鷲太郎 辯協 明334 各壹圓拾貳錢
△娼妓自由職業の法理 長島鷲太郎 法政 明334 壹圓四拾錢
△娼妓自廢の戦術と法律 布施辰治著 新大 1533 六拾錢

模範町村

- △埼玉縣入間郡豐岡町 内務省 明43 壹圓
△東京府西多摩郡戸倉村 内務省 明43 七拾錢
△兩册附屬島縣賀茂郡廣村岡山縣川上郡宇治村 事務概要 明36 壹圓
△模範的町村 内務省地方局 明36 壹圓
△熊本縣阿蘇郡南北小國村 事務概要 明36 壹圓
△内務省選奨立子山村 福島縣編(伊達郡) 大8 七拾錢
△模範自治村稻取村の治績 市川傳吉著 明40 八拾錢
△附田村翁略傳と村治經營苦心談 明43 六拾錢
△岡山縣川上郡宇治村 事務概要 明43 六拾錢
△附屬島縣入間郡豐岡町 事務概要 東京府西多摩郡戸倉村 事務概要 明43 六拾錢

府縣郡町村是

- △宮城縣名取郡生出村々は調査書 縣内務部 明3635 和壹圓 貳拾錢
△京都府天田郡上夜久野村是 同村編 明3635 和壹圓 五拾錢
模範町村 府縣郡町村是 地學

日本志篇 三三 七八二

- △我國に於ける食糧獨立問題 鈴木梅太郎 財經 大7 參拾錢
△食糧品としての大豆の價值 資料 大5 六拾錢
△食糧供給に關する帝國の地位 矢野實城 經叢 大8 八拾參錢
△食糧問題と開墾助成計畫 河田嗣郎 經叢 大8 五拾錢
△我國食糧問題と其對策 稻垣乙丙 財經 大8 參拾錢
△食糧問題と我國將來の危機 田中香涯 我等 大11 五拾錢
△我國の人口對食糧問題 山本美城 乃經叢 大11 五拾錢
△本邦食糧問題と肥料 資料 二大1314 壹拾圓
△吾國の食糧政策 伊藤悌藏 經商 二大1314 壹拾圓

賤業婦人

- △江戸に於ける賣笑制度と非人制度 上林豐明 社科 二大14 壹圓
△外國渡航職業婦人統計表 調查科目 羽生 統集 明25 壹圓貳六錢
△賣笑婦賣買の真相 澤見豐二 社政 大9 六拾錢
△私娼の禁制を斷行せよ 佐伯復堂 新聞 大12 貳拾錢
△社會問題としての賣春制度 碧湖學人 臺法 四大14 四拾八錢
△警察行政としての私娼撲滅 豐原清作 辯協 大5 四拾八錢

日本賣笑史 中山丙子著

明39 參圓五〇錢

賣笑三千年史 中山太郎著

新昭2 布參圓五〇錢

藝妓

- ◎藝妓見番の會計 中西新兵衛 會計 大11 五拾錢

娼妓

- △岐阜縣津島郡坂内村是 坂内村編 明34 和壹圓 五拾錢
△町村是 調查實錄 永松茂州著 明34 和壹圓 五拾錢
△福岡縣生葉竹野郡是 同郡是 調查員編 明27 和壹圓 五拾錢
△福岡縣八女郡下廣川村是 同村調查委員編 明31 和壹圓 五拾錢
△福岡縣八女郡豐岡村是 同村調查委員編 明32 和壹圓 五拾錢
△大分縣大分郡東植田村々々 同村編 明44 和壹圓 五拾錢
△北諸縣郡庄内村々々 宮崎縣庄内村調查員 明39 和壹圓 貳拾錢
△新潟縣北蒲原郡是 同郡役所 大5 布參圓 五拾錢
△滋賀縣甲賀郡油日村々々 同村編 明42 貳圓 貳拾錢
△村是 精神普及法 新潟縣內務部 大8 壹圓 貳拾錢
△農村是 設定法及村是 資料論 岸秀次著 明39 六圓
△町村是 調查論 大島國三郎述 假綴 三頁 七拾錢
△香川縣三豐郡仁尾村是 同村役場 大5 壹圓 五拾錢
△福島縣是 資料 福島縣 二大2 布四圓
△茨城縣筑波郡是 同郡役所 大7 貳圓
△山形縣南置賜郡是(將來之部) 同郡役所 明37 和七拾錢
△北海道石狩國札幌郡是 似發寒村是 調查北海道農會 明37 壹圓
△現刊郡縣志 歷地 四大4 貳圓
△香澄村々々 同村編(茨城縣行方郡) 大4 壹圓 貳拾錢
△長野縣上水內郡大豆島村々々 是 調查 早川繁夫著 明41 七拾錢

地學

- 地學雜誌 地學協會 自初卷 合本四〇 參百五〇圓
至三卷 明22 昭2 布參百五〇圓
△東京地學協會報告 同會 自明三年 合本一〇 布五拾圓
至三年 明14 布貳圓五〇錢
○日本地學辭典 河井庫太郎編 明14 布貳圓五〇錢

地理學 日本の地質 土性及土壤

△日本地史の研究 早坂一郎著 洋裝 四圓八〇錢

地理學

△地理學 志賀重昂述 早大 壹圓五拾錢

□地理學考 內村鑑三著 東京專門 六拾錢

□地理學 文部省印行 明27布貳圓五〇錢

△地理學 野口保興著 洋裝 參圓五〇錢

△地理學 吉田直二郎著 明12 貳圓

△地理學 伊藤源作著 洋裝 壹圓五拾錢

日本の地質

○大日本帝國地質圖 農商務省 地質調査所 說明二洋裝貳拾五圓

△地質調査所報告 農商務省 自一號 九〇洋裝參百圓

△地質學雜誌 理科大學 自一卷 合本三五洋裝參百圓

○東京近傍地質編 ブラウンス著 英文 洋裝拾貳圓

○概常北地質編 巨智部忠承著 英文 洋裝拾圓

△日本地質學 神保小虎著 洋裝參圓

△日本人文地理學 井上房吉著 明36布壹圓貳拾錢

△日本地質學 笹川種郎著 洋裝 五圓八〇錢

△人文地理學 長谷川賢一郎著 明44布六圓

△地理學 野口保興著 新昭2布六圓八〇錢

△人生地理學 牧口常三郎著 明36布五圓五〇錢

△我國の其經濟的價值 田中阿歌麿述 大11 壹圓

△人生と地理 井上長太郎著 新昭2布參圓八〇錢

△續人生と地理 井上長太郎著 新昭2布貳圓八〇錢

△氣象常用表 大日本氣象學會編 明44布四圓

△氣象集誌 中央氣象臺 自一年 合本二〇洋裝 九拾圓

○東京氣象編 メンデンホール著 英文二洋裝拾五圓

△日本氣候學 中川源三郎著 洋裝 八圓五〇錢

△島根縣氣候案内 濱田測候所 大11 五拾錢

△橫濱氣候 神奈川縣測候所 大11 壹圓五拾錢

人文地理學 日本の氣候 地理辭典

日本志編 三五 七八四

×富士山地質圖 三尺三寸五分 五萬分一 明45 壹圓五拾錢

○北海道石狩國空知郡煤田地質調査報告 札幌礦山監督署 米ライマン著 明10草參圓

□北海道地質測量報文 開拓使 明10草參圓

△高知縣に於ける音土(火山灰質土壤)高知縣 大14 八拾圓

×北海道泥炭地濕地並酸性土壤分布圖 北海道廳昭2 壹圓

△東京地下鐵道品川南千住間地質鑑定意見 神保述大11 七拾錢

○山形縣新庄油田地質及地形圖說明書 日本石油三區大13 六拾錢

△土性試驗成績 農商務省 地質調査所 二明36 八圓

○大日本地質略圖 地質調査所 一萬分一 明35拾圓

△肥後國土性圖 恒藤規隆著 彩色 明25 五圓

△肥後國土性圖說明書 恒藤規隆述 農商務省藏版 明35 貳圓五〇錢

△福島縣精查土性圖 農商務省 一萬分一 明35拾圓

△土性調査概要 靜岡縣立農試場 二二號 二大78 參圓

△島根縣八束能義郡土性成績調査概報 縣立農試場大12 壹圓

△千葉縣北條町附近浮石砂調査報告 木村六郎述大12 壹圓五拾錢

△宮崎縣土性作物關係一班 恒藤述 明28 貳圓五〇錢

△上高井郡土性 長野縣立農試場 大14 壹圓

△青森縣酸性土壤調査成績 縣立農試場 大11 壹圓五拾錢

○臺中廳南投廳土性調査 澁谷紀三郎述 總督府藏版 大4 四圓

○日本地理辭典 郁文舍編 明39布壹圓三〇錢

□地理學辭典 岡田 蕨策著 新大15布貳圓二〇錢

○地名音轉用例 本居宣長著永樂屋版 和貳圓五〇錢

△郡名字訓 大木藏書 安政3寫參圓

△增補大日本地名便覽 櫻井石橋校 橫天保9和壹圓貳拾錢

△東藻會彙地名箋 復堂輯 安永8和壹圓五拾錢

△皇國地理書字類 太田秀敬編 橫明7和八拾錢

△日本地名索引 大槻修二編 明7和壹圓五拾錢

△增補皇國地名一覽 馬島維基編 橫明9和參圓

△實用帝國地名辭典 大西林五郎著 明34草參圓五〇錢

△帝國地名大辭典 富本時次郎編 揃四明36布拾圓

○大日本地名辭書 吉田東伍著 索引五明43草八拾圓

△大日本地名辭書 吉田東伍著 縮刷版揃七布壹百二〇圓

○帝國地名辭典 太田爲三郎編 揃三明45草拾貳圓

△日本地誌要略字解 大槻修二著 明11和八拾錢

△日本地名箋 西野古海著 橫二和壹圓貳拾錢

△古版地誌解題 和田維四郎著 和裝 貳拾貳圓

日本志篇 三五 七八五

地名索引 內務省地理局編 和裝 貳拾貳圓

日本州名解 阿部完堂著 和 四圓五錢

日本地理叢書

大日本地誌大系 大日本地誌大系刊行會 一四六3方6布參拾五圓

御府內備考(一)三島政行等撰 攝陽群談 諸國叢書(木曾、二) 岡田後志

近江輿地志略 上下(一)三〇〇) 釋白慧 諸國叢書(木曾、二) 秋里籬島

伊勢參宮名所圖會 上 藤月辰清 諸國叢書(北陸) 吉田言倫

伊勢參宮名所圖會 下 藤月辰清 諸國叢書(北陸) 竹內壽庵

附大神宮參詣順路圖會 上 藤月辰清 諸國叢書(北陸) 芥川元澄

新編鎌倉志 八 河井恒久等 諸國叢書(北陸) 太田賴實

鎌倉贊勝考 二 植田孟縉 諸國叢書(北陸) 太田賴實

妻太後風土記 三〇(首一) 藤堂元甫 諸國叢書(北陸) 太田賴實

妻太後風土記 三〇(首二) 藤堂元甫 諸國叢書(北陸) 太田賴實

三國地誌(一)三〇(首一) 藤堂元甫 諸國叢書(北陸) 太田賴實

三國地誌(二)三〇(首二) 藤堂元甫 諸國叢書(北陸) 太田賴實

大日本地誌 山崎直方編 佐藤傳藏 第六卷 散賣 拾圓

第一卷 散賣 拾圓

第二卷 散賣 拾圓

第三卷 散賣 拾圓

第四卷 散賣 拾圓

第五卷 散賣 拾圓

日本國誌資料叢書 北近中東關 第六卷 散賣 拾圓

陸部 第七卷 散賣 拾圓

陸部 第八卷 散賣 拾圓

陸部 第九卷 散賣 拾圓

陸部 第十卷 散賣 拾圓

陸部 第十一卷 散賣 拾圓

陸部 第十二卷 散賣 拾圓

陸部 第十三卷 散賣 拾圓

陸部 第十四卷 散賣 拾圓

陸部 第十五卷 散賣 拾圓

陸部 第十六卷 散賣 拾圓

陸部 第十七卷 散賣 拾圓

陸部 第十八卷 散賣 拾圓

陸部 第十九卷 散賣 拾圓

陸部 第二十卷 散賣 拾圓

陸部 第二十一卷 散賣 拾圓

陸部 第二十二卷 散賣 拾圓

陸部 第二十三卷 散賣 拾圓

陸部 第二十四卷 散賣 拾圓

陸部 第二十五卷 散賣 拾圓

風土記

續々群地理部 國書刊行會 二〇三九布參圓六〇錢

本朝地理志略 澤庵和尚錄 兵庫名所記

懷橋風土記 東奧白河往昔之記 松前島郷帳

貞德地理道之覺 磐城風土記 立圃東の記行

前橋風土記附錄 辰巳無人島訴狀並口 長崎縁起略記

隱州視聽合記 蘆分船知集 和紀郡志

宋雅道すがら之記 蝦夷記 宗因東の記行

雍州府志 元和七年東海紀行 中山日録

仙道會津元和八年老 江戶名所記 癸卯干役日録

和州舊跡幽考 蝦夷島郷帳 白水郎子記行

箋釋豐後風土記 唐橋世濟著 文化1和五圓

豆駿遠風土略誌 山田永二郎編 明10和壹圓五拾錢

對馬國貢銀記 伊勢國風土記 駿河國風土記 和壹圓五拾錢

靜岡縣大正風土記 小杉潔編 大2布參圓

出雲國風土記考證 後藤藏四郎著 新大15布參圓二〇錢

遠江國風土記傳 內山真龍著 明45布參圓五〇錢

大日本風土記 日本歷史 地理學會 新大4布六圓

大日本風土編 中央氣象臺 明30七圓

南豆風土誌 靜岡縣加茂郡教育會 大3布參圓五〇錢

紀伊續風土記 和歌山縣 神職取締所 捕五布四拾八圓

樺太風土記 西田源藏著 洋裝 壹圓五〇錢

出羽國風土記 荒井太四郎著 捕九和裝貳拾圓

肥前國風土記 荒木田神主筆 寫本寬政11 貳圓

藝備風土記 勝島惟恭著 洋裝 貳圓

日本固有風土誌 獨文 布貳圓貳拾錢

Am Japansischen Hofe atinar von Mohl 1901 捕三和裝參圓五〇錢

陸奥風土記 保田光則著 捕三和裝參圓五〇錢

佐倉風土記 續簡著 和裝 壹圓五拾錢

前橋風土記 豐國義孝著 和裝 壹圓八拾錢

荏原風土記稿 中島錦一郎著(東京府) 洋裝 參圓五〇錢

日本地理通誌 日本地理通誌 元正院 地誌課編 映八捕八明7方12七圓

日本地誌提要 新井秀德著 銅版 明12布參圓

地誌提要 角田編 上卷 新大7布參圓

最大日本地理集成 政治編 新大7布參圓

續最大日本地理集成 交通・名勝部 二大6布八圓

本朝地理志略 續々群書類從地理部二〇頁 五拾錢

本邦地理詳説 中村志徳大久保千濤著 明39布貳圓

大日本地誌通論 小林房太郎著 二大4布拾七圓

帝國地誌通論 小川琢治校 二大4布拾七圓

日本志篇 三七 七八七

日本地理通誌

尾參風土歌 田中正幅著 彩畫入 捕二和五圓五〇錢

出雲風土記 梅廼家校神田孝平氏本 捕二和四圓五〇錢

常陸風土記 西野宣明輯 神田孝平氏本 和四圓五〇錢

菊池風土記 肥後郷名考書拔 捕三和貳拾參圓

豐後風土記 宇治久老校神田孝平氏本 貳圓五〇錢

飯田地方及管内風土編 長野縣飯田測候所 明367 壹圓參拾錢

松本地方風土一班 長野縣松本測候所 明367 壹圓貳拾錢

新相模國風土記 間宮庄五郎著 散賣拾四圓

奈良縣風土編 奈良縣八木測候所 捕五明21革七拾圓

澎湖風土記 井田麟康著 明43和參圓

出水風土誌 中村一正著(薩州北部) 大4布參圓

鞍手郡笹田村風土記 頭付覺庄屋小右工門扣天明5寫壹圓七拾錢

山寺村風土略記 伊澤友信著(山形縣東村山郡)大7八拾錢

仙臺封内風土記 田邊希文撰(奥州)捕五明26 六圓

中魚沼郡風土志 石原信著(新潟縣) 大1 貳圓五〇錢

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

日本地理通誌

- △教材 大日本地理精說 栗原寅次郎著 揃二拾圓
- 地勢提要 橋景保編平賀寬寫 嘉永6 貳圓五錢
- △新撰大地誌 山上萬次郎著 揃三洋裝 四圓
- △日本地理 矢津昌永述 早大五卷頁 明40 貳圓
- △大日本地理 群馬碓水郡學事會 明32 貳圓
- △中等教育大日本地理 秦政次郎著 明23 壹圓
- △言文一致日本地理 富山房編 明40 六拾錢
- △大日本國勢地理 栗原寅次郎著 新大15布參圓八錢
- △大日本帝國地理精義 房太郎著 揃三十五布貳拾參圓
- △參日本地理 下田禮佐著 新大14布貳圓二錢
- △參日本地理講話 西田卯八著 新大15布五圓八錢
- △理法日本地理原論及細說 仲原善忠著 新大15布四圓八錢
- △內外地誌 野口保興著 揃二洋裝參圓八錢
- △歷史的日本地理 矢津昌永著 大6布參圓

植民地通誌

- 新領土發展號 實業之世界增刊 大4 壹圓
- △露領沿海州の我舊植民地 兵藤塗山 歷地 明16 貳圓參錢

- △地 理 志賀重昂述 早大 明39 布八拾錢
- △地 理 講義 阿部秀助著 揃二明11布貳拾錢
- △地 理 講義 大日本國民中學會編 大6 五拾錢
- 受驗用日本地理
- △學生參考日本地理 西田卯八著 新大15布壹圓六拾錢
- △最も要領を得たる日本地理 諏訪德太郎著 新昭2布壹圓六拾錢
- △最も要領を得たる地理通論 諏訪德太郎著 新昭2布壹圓六拾錢
- △補習受驗日本地理要說 富士德治郎著 新昭2布貳圓貳拾錢
- △中等參考趣味の日本地理 角田政治著 新昭2布壹圓九拾錢
- △推理的の日本地理 山本幸雄著 上卷 大14 六拾八錢
- △中等學校入學試驗地理豫習書 目黒書店編 大15 五拾錢
- △最新地理問題解答とその學習法 毛利憲一大谷直次著 大15 八拾錢
- 日本國畫
- △改正日本國畫 瓜生寅著 彩色圖入 八明7和貳圓五拾錢
- △素本日本國畫 瓜生寅著 二明7和壹圓貳拾錢
- 日本國畫 瓜生寅著 朱入寫本 異本 參圓五錢
- △大日本枝折國都久し 西野古海著 三和壹圓五拾錢
- △英字三體大日本國畫 橋爪實一著 明4和壹圓貳拾錢
- △楷書名頭字大日本國畫 松坂屋梓 明5和八拾錢
- △童蒙必讀 橋爪實一著 州名之卷 明5和八拾錢
- 往來(地理)教科書
- △日本地理往來 村田海石書 揃二和貳圓三錢

- △女 國 盡 江戸山田 四季女用文附和七拾錢
- △化 大日本往來 島鳴甫著 揃六明7和參圓五錢
- 日本地名鑑 繪入和六拾錢
- 皇國所縣北海道琉球地銘 橫寫本貳圓
- △射號日本圖說 大屋愷故編 和八拾錢
- ×掌中日本暗射圖 友鳴吉兵衛圖彩色二尺三寸五明9和五拾錢
- ×射號日本地圖 大屋愷故著彩色二尺三寸二明6和壹圓
- ×改正射號日本地圖 大屋愷故著彩色五尺六寸三明9和壹圓
- △地理初歩 岡山師範編文部省刊繪入明7和六拾錢
- △地理初歩 文部省編 繪入和六拾錢
- 改訂兵要日本地理小誌 中根淑著 揃三明9和九拾錢
- 皇國郡名志 鈴木竹灣著 明10和五拾錢
- △日本地理撮要 大橋操吉輯 彩色圖入二明5和壹圓貳拾錢
- △日本地理小誌 中根淑著 彩色圖入五明12和壹圓五拾錢
- △日本地理要畧 大槻修二編 彩色圖入五明8和壹圓五錢

- ×全國分縣地圖 清水常太郎編 各一尺九寸二尺三 四九明28 四圓
- 日本地圖(德川時代)
- ×日本本圖 石川流宣著 彩色元祿4和貳拾八圓
- ×正德二年版 彩色 拾貳圓寶曆四年版 蟲入無色 四圓
- ×大日本國大繪圖 石川流宣著 五尺八寸三三 延享5和六圓
- ×大日本繪圖 石川流宣著 彩色 享保2和拾五圓
- ×德川八代將軍頃の板圖にして日本地圖として古き方なるべし
- 大日本輿地便覽 松居老人輯 折本二天保5和五圓
- ×改正日本輿地路程全圖 長支珠子王父製 天保11和參圓五錢
- ×古銅版日本地圖 高橋景保撰各凡五寸五五分文化 13和八圓
- ×新日本輿地路程全圖 讚岐柴邦彦著 安永4和參圓
- ×刻日本輿地路程全圖 三尺二寸二彩色 安永8和壹圓
- ×改正日本輿地路程全圖 柴栗山序 安永8和貳圓五錢
- ×日本全國繪圖 柴邦彦著三尺六寸彩色複寫安永4壹圓貳拾錢
- ×改正日本輿地路程全圖 柴邦彦撰二尺七寸彩色文化8和壹圓
- ×改正日本輿地路程全圖 讚岐柴邦彦撰天保11和壹圓五拾錢
- ×新刻日本輿地路程全圖 柴邦彦著二尺四寸彩色弘化3和壹圓
- ×新刻日本輿地路程全圖 栗原信充序 弘化3和壹圓八拾錢
- ×改正日本輿地全圖 淺野版一尺四寸彩色 文化8和壹圓五拾錢
- ×校正日本輿地全圖 天來兼子目折製 文政9和壹圓五拾錢
- ×大日本輿地全圖 橋本通識一尺四寸彩色 元治1和壹圓
- ×大日本帝國全圖 長赤水編彩色六尺二寸三寸四 嘉永5和貳圓五拾錢

國郡全圖

- 國郡全圖 青生東谿翁著 揃二天保8和參圓
- 日本府縣全圖 林良泰編 銅版彩色折本 二明8和參圓五錢
- 大日本國郡便覽 津江編銅版彩色折本 八明8布貳圓五拾錢
- 大日本府縣分割圖 內務省地理局 明14布壹圓
- 分邦詳密日本大地圖 嵩山堂編 明44布壹圓五拾錢
- 最近調查大日本分縣地圖 博愛館編 明45布壹圓五拾錢
- ×五十萬分の一日本全圖 水崎政盛編 各一尺六寸二尺九 三三明35 參圓

往來(地理)教科書 國郡地圖 日本地圖

日本地圖(明治以後之部) 日本地圖(無年號) 自然地理 日本植物誌 日本志篇 三〇 七九〇
新昭2布貳圓五錢

日本地圖(明治以後之部)

×帝國府縣地圖 和樂路會製圖 彩色 四二大8 五圓
×射號日本地圖 大屋愷著 彩色 二明6和壹圓
×新編大日本海陸全圖附朝鮮琉球全圖 森繁石著 明10和壹圓
×大日本地圖 地理局地誌課編 五尺四寸四分 明16和壹圓 五拾錢
×大日本地圖 樞密院編 四尺四分 明19和壹圓
×大日本帝國神選里程全圖 石井直治編 明13和壹圓 五拾錢
×新訂日本輿地全圖 宮崎柳修編 四尺四分 彩色 明9和壹圓 五拾錢
×新選大日本地圖 山本明納編 三尺四分 明24和壹圓 五拾錢
×明治新刻大日本帝國地圖 佐藤半三郎編 三尺四分 彩色 明15和壹圓 五拾錢
◎大日本帝國驛遞區劃郵便線路圖 驛遞局編 三尺四分 彩色 明19和壹圓 五拾錢
×大日本地圖 二尺四分 佛文 貳圓
Carte du Japon sous la Féodalité 1868 佛文 貳圓

日本地圖(無年號)

×大日本國之圖 江戸河内屋板 三尺二分 和五圓
×江戶諸國里數附城下陳屋及諸諸國地の大さ里數並郡數附
×大日本略繪圖 馬淵自藻庵圖 四尺二分 彩色 和貳圓五錢
×大日本國全備圖 二尺三分 諸國里數郡數城下入 和貳圓五錢
×日本全圖(諸國里程入) 二尺二分 彩色 和壹圓
×大日本國之圖 二尺四分 彩色 郡數城下石高入和壹圓 五拾錢

自然地理

△實験を主自然地理學概論 石原初 大郎著 新大14布五圓五〇錢

○琉球諸島植物誌 イトウラ著 佛文 四圓
T. Ito, J. Matsumura—Tenamen Florae Iuchuensis. Sectio Prima. Plantae dicotyledoneae Polypetalae, 1899

△臺灣有用植物 堀川安市著 大9布參圓五〇錢

△樺太植物調查概報 樺太民政署 明40 貳圓
○日光山植物目錄 松村任三著 明27 壹圓

○臺灣植物總目錄 臺灣總督府殖産局 大6布拾貳圓

○臺灣植物圖譜 早田文藏著 自編 揃七洋裝 壹百五〇圓

○臺灣植物誌 早田文藏述 理科大學紀要 洋裝 拾五圓

○臺灣高山植物誌 早田文藏述 理科大學紀要 洋裝 拾五圓

○臺灣植物資料 早田文藏述 理科大學紀要 洋裝 拾五圓

○臺灣菊科植物 早田文藏述 理科大學紀要 洋裝 拾五圓

○北海道森林植物圖說 川上瀧彌著 洋裝 五圓

△朝鮮植物名彙 朝鮮總督府 洋裝 八圓

○朝鮮植物圖譜 中井猛之進著 揃三洋裝 貳拾圓

△日本植物編 矢田部良吉著 洋裝 貳圓 五拾錢
○大日本普通植物誌 齋田功太郎著 洋裝 壹圓 八拾錢

△富士山植物目錄 梅村甚太郎著 洋裝 五圓

日本動物誌

日本動物誌 日本爬虫類誌

○聚落と地理 小田内通敏著 新昭2布貳圓五錢

日本植物誌

○大日本植物誌 帝國大學編 揃四洋裝 參拾圓

○日本植物志圖篇 牧野富太郎著 自一篇 一洋裝 參拾圓

○日本植物圖解 矢田部良吉著 自一卷 合本洋裝拾圓

△帝國植物名鑑 隱花顯花 松村任三著 揃三洋裝 參拾五圓

□最新内外植物誌 齋田功太郎著 佛文 禮介著 洋裝 拾四圓

△新撰日本羊齒植物 牧野富太郎著 揃一五洋裝 參拾圓

△新撰日本隱花植物 牧野富太郎著 揃二洋裝 拾五圓

○大日本植物圖彙 伊藤篤自一輯 合本洋裝 拾五圓

△日本植物綜覽 根本莞爾著 洋裝 貳拾圓

△日本之植物界 三好學著 洋裝 拾壹圓

△日本之植物 東京博物學研究會 揃五洋裝 五圓

□日本高山植物圖譜 三好學著 揃二洋裝 貳拾五圓

○樺太植物誌 宮部金吾著 大4 貳拾圓

△日本動物總目錄 岡田信利著 洋裝 五圓

○樺太動物調查報告 村田庄次郎述 樺太廳藏版 大3 參圓五〇錢

○日本鳥類圖說 内田清之助著 揃三洋裝 貳拾四圓

△日本昆蟲學 松村松年著 明31布參洋裝 六圓

△日本昆蟲總目錄 松村松年著 明35布五圓五〇錢

△日本害蟲篇 松村松年著 明35布五圓五〇錢

△大日本害蟲全書 松村松年著 揃二洋裝 貳拾圓

△日本の寄生蟲と其病害 吉田貞雄著 新大14布貳圓 洋裝 貳圓 五拾錢

△日本害蟲目錄 松村松年著 洋裝 貳圓五〇錢

○日本毒蛇圖說 大島正滿著 洋裝 八圓

○日本蝶譜 プライエル著 和英兩文 横濱版 貳百圓

○日本蝶類圖說 宮島幹之助著 洋裝 拾九圓

○日本千蟲圖解 松村松年著 揃二洋裝 四百五〇圓

△日本樹木害蟲篇 佐々木忠次郎著 洋裝 六圓

△日本農作物害蟲篇 佐々木忠次郎著 洋裝 六圓

- 名 和 日本昆蟲圖說 名和昆蟲研究所 洋裝 參 圓
- 日本介殼蟲圖說 桑名伊之吉著 揃二洋裝 參拾五圓
- 臺灣害虫調査報告 總督府殖産局 明43布八 圓
- 各種作物害虫百五十種を撰び其學名異名昆蟲學上の位置經過習性分布被害植物名等を擧げ且つ原色版圖を以て附説す

鑛泉誌

- △日本鑛泉誌 内務省衛生局編 揃三明19布九 圓
- ◎日本鑛泉誌 イシヅ著 英文 大4布貳拾圓
- Dr. R. Ishizu—The Mineral Springs of Japan. 1915

- △宮城縣溫泉小誌 有田正誠編 繪入二明15和壹圓參拾錢
- △福島縣鑛泉誌 縣衛生課編 明21 壹圓五拾錢
- △修善寺鑛泉誌 三須藤男著 明3440 八拾錢
- △熱海鑛泉誌 青木純造編 明3440 八拾錢
- △磯部鑛泉古今略歴 宇野直一郎編 明2524 八拾錢
- △上野鑛泉誌 高橋周植編(群馬縣) 明2524 八拾錢
- △全國溫泉鑛泉ニ關調査 内務省衛生局大12 參 圓
- △山形縣鑛泉誌 齋藤正義編 明23 壹圓六拾錢
- △鑛泉検査法 日本藥學會衛生調査會 明23 壹圓六拾錢

溫泉案内

- △諸國溫泉考 寫本 壹圓
- ×佐藤書附以御願申上候 寛政7寫本 壹圓
- 寛政辰ヨリ戊迄七ヶ年志學村湯谷溫泉御運上請願書 寛政6 參 圓
- 溫泉遊草 僧元政著 寛文8和五 圓
- 攝津國有馬溫泉に遊べる紀行にして寛文八年の出版なり。卷末に門人自筆子の作溫泉再遊を載せたり

- 山 岳 岳 山岳會 自一年 合本布壹百二〇圓
- 山 岳 志村鳥嶺前田曙山著 明40 布壹圓五拾錢
- 山 岳 山岳會編 創刊號 明3940 壹圓五拾錢
- △日本山嶽志 高頭式著 厚册 明39布七 圓
- 山 上 古事類苑地部三三四頁 四 圓
- 山 野 古事類苑地部三三四頁 壹圓五拾錢
- △山のしづく 別所梅之助著 大13布壹圓五拾錢
- △諸國名山往來 十返舎一九撰 森治板繪入 文政7和壹 圓
- △最新登山案内 中田千畝著 大12布九 拾 錢
- △富士と箱附沿道名勝古蹟案内 登山研究會編 大8 六 拾 錢
- △高山研究 河野齡藏著 新昭2布六圓八〇錢
- 野山名靈集 揃五和六圓五〇錢

山嶽

- 山 岳 岳 山岳會 自一年 合本布壹百二〇圓
- 山 岳 志村鳥嶺前田曙山著 明40 布壹圓五拾錢
- 山 岳 山岳會編 創刊號 明3940 壹圓五拾錢
- △日本山嶽志 高頭式著 厚册 明39布七 圓
- 山 上 古事類苑地部三三四頁 四 圓
- 山 野 古事類苑地部三三四頁 壹圓五拾錢
- △山のしづく 別所梅之助著 大13布壹圓五拾錢
- △諸國名山往來 十返舎一九撰 森治板繪入 文政7和壹 圓
- △最新登山案内 中田千畝著 大12布九 拾 錢
- △富士と箱附沿道名勝古蹟案内 登山研究會編 大8 六 拾 錢
- △高山研究 河野齡藏著 新昭2布六圓八〇錢
- 野山名靈集 揃五和六圓五〇錢

- 溫泉周遊 田山花袋著 西の巻 大11布參圓五〇錢
- 日本溫泉案内 東京衛生試驗所著 獨文明44布四 圓
- Baden und Infokurorte Japans.
- △溫泉案内八湯博覽畫譜 淺野重矩著 明29 五 拾 錢
- △溫泉案内 鐵道省編 博文館版 新昭2布壹圓八拾錢
- △特効全溫泉案内 松川二郎著 新昭2布貳圓七〇錢
- △溫泉めぐり 田山花袋著 洋裝 壹圓貳拾錢
- △溫泉泉號 京大理學部地球特輯 大13 壹 圓

天然紀念物

- 史蹟名勝天然紀念物 東光園著 揃二洋裝 拾貳圓
- △史蹟名勝天然紀念物保存協會報告 同會第一回明44 貳 圓
- △天然紀念物保存ニ關スル各國法制 普コンゲンツ著 農務省 山林局編 明15 壹圓五拾錢
- 天然紀念物老樹大木の調査 東京府大13 參 圓
- △史蹟名勝天然紀念物概観 東京市 大15 壹圓五拾錢
- △史蹟名勝天然紀念物調査報告 山口縣第一回大13 壹圓五拾錢
- △史蹟名勝天然紀念物保存要目解説(植物之部) 内務省大12 壹 圓
- △北海道史蹟名勝天然紀念物調査報告書 同廳編大13 參 圓
- △北海道ニ於ケル天然紀念物 吉井義次述 大8 壹圓五拾錢
- 大分の石佛に就きて 小野立妙述 美術院圖共二大12 壹圓五拾錢

山水美

- 山水奇觀 淵上旭江畫 正續揃八和拾五圓
- △日本之山水 河東碧梧桐著 大4布壹圓五〇錢

- △日本山岳巡禮 北尾録之助著 新昭2布貳圓五〇錢
- △楠の山へ登らふか 横井春野著 大15 參圓貳拾錢
- △何の山へ登らふか 横井春野著 新昭2布壹圓貳拾錢
- △木曾山 徳川義親著 洋裝 參圓五〇錢
- △山嶽めぐり 石上録之助著 洋裝 壹圓貳拾錢
- △佐藤信淵の山相學に就て 渡邊渡 大6 五拾五錢
- △日本アルプス 小島鳥水著 揃四大11 貳拾七圓
- △日本アルプス畫報 酒井俊三編 横大8 八 拾 錢
- △日本アルプス登山案内 鐵道省編 大13布七 拾 錢
- △日本アルプス登山案内記 平田秀吉著 新昭2布壹圓八拾錢
- △日本アルプス登山案内 矢澤河野著 洋裝 壹圓五拾錢
- △日本アルプス 愛場秋文著 新昭2布貳 拾 圓
- △大和アルプス大臺ヶ原山 岩本武助編 大10 六 拾 錢

日本アルプス

- △河及湖沼 志賀重昂著 山水叢書 明30 壹圓五〇錢
- △濱名湖の沿革 喜田貞吉述 明32 五 拾 錢
- △琵琶湖 前田末廣著 洋裝 壹圓五拾錢

湖沼

- △河 志賀重昂著 山水叢書 明30 壹圓五〇錢
- △濱名湖の沿革 喜田貞吉述 明32 五 拾 錢
- △琵琶湖 前田末廣著 洋裝 壹圓五拾錢

溪谷

- △耶馬溪 大橋乙羽著 洋裝 五 拾 錢
- △耶馬溪案内記 小川古吉著 洋裝 五 拾 錢

河川

△日本名所事彙 物集高量著 明杉布六 圓

△續最新大日交通名勝之部 角田編 揃二大布七 圓

△地理集成 交通名勝地誌 角田編 上卷 大9布六圓五〇錢

△新東國輿地勝覽 幣原垣著 揃三洋裝 拾貳圓

○東國名勝志 月岡丹下畫 電亭文庫本 揃五和四圓五〇錢

□美しき日本の風景 デュバート著 佛文 五 圓

△甲斐名勝志 萩原元考著 洋裝 四圓五〇錢

△吉野名勝誌 林水月著 洋裝 五拾錢

△武儀郡古蹟名勝誌 岐阜縣武儀郡教育會 大5 貳圓五拾錢

□日本名勝地誌 博文館版 揃二 明41 五拾錢

○新撰名勝地誌 田山花袋編 揃二 大3布七 圓

△東海道西部 七拾錢 東山道東北部 九拾錢

△東海道東部 七拾錢 北陸道 九拾錢

△東山道西部 七拾錢 山陽道 九拾錢

△東山道東部 七拾錢 山陰道 九拾錢

△臺灣名勝舊蹟誌 杉山靖憲編 總督府大5革 貳圓五〇錢

△大和國寺社名所舊蹟誌 明和6和八 拾圓

△新日本見聞 金尾種次郎編 大7布 四圓五〇錢

□日本を見る 木村莊八著 大10 壹圓五〇錢

○順回記 各地順遊日記 寫本安政6 參 圓

○日本名所遊覽畫解 志筑高久著 彩色繪入和裝拾 圓

□扶桑紀行 豐後梅守控 橫萬延2寫五 拾錢

□扶桑紀行 王韜著 三明13 壹圓 貳拾錢

△幾道巡回日記 生田精著 揃三明14和貳圓五〇錢

□賜暇遊覽 木村正辭著(夏期西京奈良遊記)明21八拾錢

△日本周遊記 河田鑄也著 明24和壹圓五拾錢

△諸州巡覽記 貝原益軒著 古雅繪入 揃七和六圓五〇錢

△南遊紀行 古雅繪入 電亭文庫本 和貳圓五〇錢

○東遊記附西遊記 寫本四 參 圓

□三都看花記 川合清丸著 明29和五拾錢

△東京遊行記 大町桂月著 明39布壹圓 貳拾錢

△東京史蹟見物 藪野奎兵衛著 大7布八拾錢

△夏季遊覽案内名所と名物 南商會編 大11 七拾錢

△近畿遊覽奇談 井上圓了著 洋裝 壹圓 貳拾錢

△近畿遊覽誌稿 黒川道祐著 洋裝 壹圓 貳拾錢

○風月往來 梅澤先生書 青雲堂版嘉永3和八拾錢

△風月往來 玉水源次郎板 繪入 和八拾錢

×阿蘇海名勝圖誌 板岡賀太次著 草稿 寫本 五拾錢

○日本名所寫真帳 田山宗堯編 洋裝 六 圓

△訂日本全國名所葉書目錄 小竹忠 大2 貳圓五〇錢

○趣味と實益寫真遊覽 遊覽畫報社 美裝橫大5 壹圓五拾錢

JAPAN

▲日本西南地方案内 日本鐵道院編 二大3布七 圓

I. J. G. R. - An Official guide to eastern Asia (south-western Japan, north-Eastern Japan) 英文 大9 壹圓

○日本案内 鐵道院編 英文 大3 五拾錢

英和對譯名勝記

○日本名勝圖解 三木貞一漢譯 第一編 明21和參圓五〇錢

彩色畫(月耕及鮮齋永濯の筆になり且つ之が風光地理を解するに和漢英の三文を對照せしめたるものなり)

○東都茶容月影譜 中村豐 彩色繪入 明20和壹圓五〇錢

○日本印象記 シドモア著 英文 布六 圓

○月會 瀨記 勝 齋藤拙堂著 (詩文) 和八拾錢

○漫遊案内 落合浪雄著 大8布壹 圓

○全國漫遊最新名勝案内 津田房之助編 明34 八拾圓

○東北西南探涼案内 片山友彦編 明36 壹拾圓

○道中記(徳川時代)

○萬道中付荒増覽 石州安濃郡榎原平次寫元祿15 貳圓

○四國九州西國筋道中記 橫寬延1和壹 圓

○正徳二年寶曆八年宿筋御條目・天明七年筋道宿方起請文一通 寫本 壹圓 八拾錢

○浪人店頭警女道中并旅人村役人百姓心得 明和1寫貳圓五拾錢

○東海道巡覽記 盧橋堂適志編 橫安永5和七 拾錢

○東海道中山道中記 藤木久松板 橫天明4和壹圓五拾錢

○山川舟渡名所道法道中記 菊屋板 繪入 文化3和八拾錢

○道中 信甲駿遠參尾勢志伊和攝泉河紀播讚備江各州詳細道中記 寫本 貳圓

○西遊旅譚 藤原清海著 文政13 七拾五圓

○諸國道中獨歩行 須原屋板 文政10和壹 圓

○諸國道中旅鏡 和泉屋板 橫弘化5和壹 圓

○道中御渡物御定法記 岡野著 橫弘化3和貳 圓

○長崎旅中進道 江戸中仙道廻旅日記嘉永4寫壹 圓

日本志篇 三七 七九七

神佛參拜記 順禮案内記 旅

- 讚州二十四社順拜案内略記 筑後國神名帳 大隅國神階記 大和國神階記 大平隆棟
- 土佐國式社考 谷重遠 三國神社傳記 六拾五圓
- △明治神社志料 梶杜吉次著 三洋裝 六拾五圓
- 本朝神社考 林羅山著 捕六和七 圓
- 神名考 神道同志會 洋裝六拾錢
- △氏子區域と敷地役 中村直勝 史地 大10 五拾錢
- 京畿社考 岩橋小彌太著 大15 布壹圓 五拾錢
- △庄園の影響を受けたる向神社の宮座 六人部 國院大14 五拾錢

神佛參拜記

- ▲參詣 島屋長次著 繪入 橫明和4 和壹圓 五拾錢
- △廿四輩御舊跡道しるべ 光玉堂主人述 橫天保14 和七拾錢
- △關東北國舊跡廿四輩巡行の行程巡路を記したるものなり
- 安國殿江御參詣之御供繪圖並書拔 三文政5 圓
- △増上寺惣御靈屋江御成之御書拔 小笠原加賀守寫 貳圓
- ◎永平寺 概要 同寺 (武藏國) 明42 壹圓 六拾錢
- 四國八拾八ヶ所邊露道中日記 梶政明寫 橫寶曆13 壹圓
- △お寺まるり 鐵道省編 大11 布壹圓 五拾錢
- 龍田詣 浦井耕雪編 (書帖) 和八拾錢
- ▲西國古寺めぐり 木村小舟著 洋裝 參圓
- 古寺巡禮 和辻哲郎著 洋裝 貳圓 五錢
- △大日本寺院總覽 堀由藏著 洋裝 六拾五圓

順禮案内記

- ▲巡禮道しるべ 京都藩屋版 安永3 和壹圓 九拾錢
- △西國三十三ヶ所由來 松本元市編 大2 拾錢

- △旅費 高木丘山 江戸四明23 拾五圓

やどや

- △大坂浪花講調印帳並ニ定宿附 寫本弘化2 和八拾錢
- ×浪花講定宿附 發起人松屋源助三尺二尺七 和八拾錢
- △大浪花講定宿帳 講元松屋甚四郎 嘉永5 和五拾錢
- 發起人松屋源助 安政6 和四拾錢
- △永福關東講 講元菊屋幸三郎 橫和壹圓
- △江戸吾妻講 講元山坂屋良助 橫文久2 和五拾錢
- △諸國定宿帳 講元松屋甚四郎 橫文久2 和壹圓
- △中仙道下り善光寺廻り定宿附 讚州平野屋板 橫和五拾錢
- △西國順禮定宿 發起人淺井清五郎 繪入 橫和八拾錢
- 藤屋板 繪入 橫明3 和壹圓 五拾錢
- △宿屋とは何ぞ 松波仁一郎 新聞 大1 貳拾圓
- ◎宿屋營業取締規則 東京旅人宿組合 明28 壹圓
- 附外國人宿泊規則並ニ願屆書式
- △交通機關として旅館の發達 大森歷地明21 七圓二錢
- 金五郎
- ▲私の宿屋觀附旅よりの便り 三宅恒方著 大1210 八拾五圓
- △宿屋と女 中 東山京之助著 大1210 壹圓

旅行案内

- △旅行用心集 八隅蘆庵著 和貳圓 五拾錢
- △旅行案内 大橋又太郎編 日百 明29 八拾錢
- △關東その日歸り 大島九羊編 新昭2 布貳圓 八〇錢
- △近畿その日歸り 山中北渚編 新大15 布參圓 八〇錢
- △遊覽その日歸り 三好永尾編 新大15 布參圓 八〇錢
- △汽車の窓から 谷口梨花著 東北部 新大15 布貳圓 貳拾錢
- 西南部 新大15 布貳圓 貳拾錢
- やどや 旅行案内 鐵道線路案内 港灣

日本志篇 二四〇 八〇〇

- ▲西國三十三所巡禮緣起 堀原甫校 繪入 文政7 和壹圓
- ▲西國順禮細見大全 俣野通尙著 橫天保10 和八拾錢
- △仙臺鎮内三十三番順禮記 松山庄太郎寫 明9 橫和八拾錢
- △百番巡禮手引案内 下河部拾水子著 橫和八拾錢
- 西國順禮案内記 森田慈航編 大11 橫和五拾錢
- 西國順禮道中記 正本屋板 繪入 大11 橫和五拾錢
- ×西國三十三巡禮繪圖 野田知義著 彩色享保19 和五圓
- 靈場地 二尺五・二尺六
- ×西國道中繪圖 紀州大阪屋長三郎板 和參圓
- 二尺二尺九
- ×伊勢參宮 寺島巡安圖 二尺五・二尺九 和五圓
- 河内屋板
- ×西國巡禮行程之圖 三好廣太著 橫大8 和五拾錢
- ▲増補四國通路同行二人 三好廣太著 元祿2 和壹圓
- 出雲西國三十三番御歌 繪入 寫本 橫明10 壹圓
- 石州國中順禮三十三所詠歌並に道法 荒木氏寫 橫明10 壹圓
- 出雲順禮三十三所詠歌 荒木氏寫 橫明10 壹圓

旅

- △往道地方御用定書 寫本安永5 壹圓 貳拾錢
- ×蟲明村住民伊勢參宮ニ付名主連署 寫本文政8 貳圓
- 大庄屋へ差出シタル旅行許可願ノ書面(備中國)
- 旅勤御立方定 附淀川通船改正法則 寫本 橫五萬延1 貳圓 五〇錢
- 慶應1
- △御觸書寫(中仙道宿送り觸書) 寫本 明35 壹圓 參拾錢
- △里程 考 阿部愿 史雜 寫本 明35 壹圓 參拾錢
- △道中銀渡切積帳 寫本 二明2 參圓
- △昔の日記(文久二年道中) 舊幕 明30 貳圓 八〇錢
- △江戸時代の旅費調 松川二郎 中公 新大13 八拾錢
- △趣味の旅費調をたづねて 藤澤衛彦著 新昭2 壹圓 六拾錢

鐵道線路案内

- ▲旅一行 談 木下祥南編 明大1335 布壹圓 六拾錢
- △日歸り 二泊氣輕な旅 森曉紅著 新大1413 布壹圓 貳拾錢
- △一寸めしたる旅 森曉紅著 新大1413 布壹圓 貳拾錢
- △水郷めぐり 田山花袋著 新大1413 布壹圓 貳拾錢
- △九州鐵道旅客便覽 岡部啓五郎著 明26 和壹圓
- △九州鐵道旅行案内 岡本武平刊 明34 壹圓
- 京阪電氣鐵道線路案内 山本松三郎編 明3743 六拾錢
- △阪鶴鐵道名所案内 堀田肇編 明3743 六拾錢
- △朝鮮の鐵道 朝鮮總督府 二大11 12 壹圓 貳拾錢
- △越後鐵道案内 越後鐵道會社 大8 五拾錢
- △鐵道停車場一覽 鐵道省編 大13 壹圓
- ×東海道鐵道旅行案内 西川正次編 三尺八・八寸 銅版 明22 五拾錢
- △名所探勝 全國鐵道旅行案内 旅行案内 編纂所 新大15 布貳圓 五〇錢
- △北海道鐵道沿線案内 北海道鐵道管理局 明45 七拾錢
- △臺灣鐵道旅行案内 總督府 大13 布九拾錢

港灣

- 日本の港灣 石井甲子五郎著 明大1531 壹圓 五拾錢
- △港灣要覽 北海道廳 大1531 壹圓 七拾錢
- △北海道港灣之狀況 函館稅關 明38 布貳圓 五〇錢

水路志 冒險旅行 産業地理 物産志 樺太論叢

△須崎港灣調査書 須崎町編 (高知縣) 大1411 壹圓

△世界商港間距離表 三井物産編 英文 大1411 壹圓

△若松港勢統計 若松築港會社 昭大14 壹圓

△京都府の港灣 川崎兼秀 統維 大5 四拾貳錢

△我邦海港の史的的研究 (博多と堺) 阿部秀助三學大6 五拾五錢

△商港の變遷 關一 國經 大1240 壹圓五錢

△我國の自由港問題 河津暹 經論 大1240 壹圓五錢

△國史に於ける港の關係 久米邦武歴地 明18 壹圓九四錢

△中古の港と問丸 三浦周行 史學 大13 壹圓

△小樽港灣調査報文 廣井勇述 北海道廳 明29 八拾錢

○改訂日本船路細見記 大阪河内屋 繪入嘉永4 和五圓

○新大日本船路細見記 加藤祐一訂 彩色橫明24 和八圓

△改訂日本船路細見記 松川牛山 彩色橫明24 和八圓

△新造船隻圖・羅針盤・外船入津之圖 其他の圖を收めたり

△正日本船路細見記 美啓述 繪入 橫天保13 和四圓

△本邦古代の水陸路 吉田東伍 通信 大2 六拾錢

△京濱運河の價值に就て 肝付兼行 洋經 三明45 壹圓參八錢

○熊狩の旅 德川義親著 大10 壹圓

○南島探險 (一名琉球漫遊記) 吉浦龍太郎編 (朝鮮虎狩記) 橫大7 壹圓

△千島探險實記 多羅尾忠郎著 洋裝 壹圓五拾錢

△千島探險 笹森儀助著 洋裝 壹圓五拾錢

○樺太沿革史 樺太廳編 大14 布貳圓五錢

△樺太施政沿革 樺太廳編 維新以二明45 七圓

△近藤重藏・間宮林藏 長田偶得著 明38 壹圓

△同宮林藏の樺太地圖 函館陳列館藏寸五寸五寫眞版壹圓

○樺太境界劃定事蹟 陸軍省編 明43 布拾圓

△北樺太 薩吟嘯軍政部 大11 參圓五錢

○北蝦夷 忽說部 間宮宗論著 繪入 安政2 和四圓五錢

△樺太地誌 東京地學協會編 明41 布壹圓

△樺太及北沿海州 東亞同文會編 明38 布壹圓

△樺太及勘察加 松永聽劍編 明42 布八拾錢

△樺太事蹟 成田與作編 明38 八拾錢

△樺太要覽 樺太廳編 最近十年間揃一〇〇〇〇圓

△最近之樺太 坂本孝信著 大5 13 布八拾錢

△樺太之實庫富之樺太論 山田丑太郎編 六〇頁明大14 14 布七拾錢

△樺太國有鐵道案内 樺太旅行案内社 大14 14 布七拾錢

樺太廳治蹟 日本志篇 二〇二 八〇二

△日本産業地理精説 栗原寅次郎著 新大14 布參圓

○大日本物産圖繪 廣重筆 大倉孫 裝幀 折本和參拾八圓

△日本地誌略物産辯 床井弘齋藤時泰輯 狩野良信畫 三明9 和四圓五〇錢

△諸國名物往來 増補頭書入 和貳圓三錢

○大日本物産圖畫 眞信彩畫 田中芳男 學士 明28 壹圓參貳錢

△日本物産の起原 藤田明 歴地 大6 明20 壹圓八五錢

△諸國名物往來 増補頭書入 和貳圓三錢

○樺太論叢 寺崎彌兵衛著 歴地 大6 明20 壹圓八五錢

△樺太殖民意見 山田三郎著 大3 八拾錢

△樺太殖民政策 谷口英三郎著 大3 布壹圓五拾錢

△樺太殖民地撰定報文 樺太廳拓殖課 明43 壹圓五拾錢

△樺太農業移民論 川口順次郎 東經 大2 四拾五錢

○樺太廳治一斑 樺太廳編 第六回 大3 布五拾錢

△樺太廳特別會計歳入歳出豫定計算書各目明細書 二昭2 壹圓

△樺太問題 歷年表 二宮丁三 亞經 外時 大12 14 七拾五錢

△樺太と日本との歴史的關係 外時 大12 14 七拾五錢

○樺太動物調査報告 村田庄次郎述 樺太廳藏版 大3 六圓

△樺太植物調査概報 宮部三宅述 明40 壹圓八拾錢

△樺太接壤地方の鮮支兩民族に就て 稻葉岩吉亞經大10 七拾五錢

○樺太植物誌 宮部金吾著 大4 貳拾圓

△樺太南部水産豫察調査報告 和田三述 明40 五圓

△樺太島ノ殖産業 農商務省山林局 明38 五拾錢

△樺太に於けるライ麥販賣組合 川口順次郎東經大3 四拾貳錢

△國際石油問題と北樺太利權の價值 庵崎貞俊外時大15 五拾錢

△樺太の漁業問題に關する研究 高橋作衛 國際明39 壹圓拾錢

△露領樺太ニ於ける石腦油調査書 樺太廳 大10 壹圓五錢

△樺太漁業制沿革史 同史編纂會 加除式綴大3 布參圓五錢

○樺太漁業料減額の請願及び訴願 三名連袂 明40 五拾錢

△樺太産松精油試驗報告 篠崎英之助著 明40 五拾錢

△樺太森林一斑 樺太廳 大13 貳圓

△樺太森林調査書 樺太廳 最近十年間揃一〇〇〇〇〇圓

△樺太森林調査書 樺太廳 最近十年間揃一〇〇〇〇〇圓

△樺太森林調査書 樺太廳 最近十年間揃一〇〇〇〇〇圓

△樺太森林調査書 樺太廳 最近十年間揃一〇〇〇〇〇圓

△樺太森林調査書 樺太廳 最近十年間揃一〇〇〇〇〇圓

△樺太森林調査書 樺太廳 最近十年間揃一〇〇〇〇〇圓

樺太歴史地理 樺太研究 樺太の産業 樺太の森林志

日本志篇 二〇二 八〇三

- 最北の日本へ 伊藤修著カムサツカ見聞記新大15壹圓八拾錢
- △蝦夷教化趣旨 寛政十一年伊豆守殿御口達 寫本壹圓
- 蝦夷談筆記 菅渡仍繩甫記 寫本寛永7五
- 蝦夷人情風俗傳説等に關する松前通事勘右衛門の口上留書 寫本四圓
- 蝦夷の地形人情風俗生活物産其他百般の雜事を書留めたるもの 元文4寫本貳圓五錢
- 蝦夷隨筆

アイヌ人誌

- △北海道舊土人 河野常吉編 明44 壹圓
- アイヌの物語 武隈徳三郎著 大7 七拾錢
- △あいの醫事談 關場不二彦著 明29 八圓
- アイヌの傳説と其情話 青木純二著 大13 八拾錢
- アイヌの傳説 青木純二著 新大15布壹圓五拾錢
- △千島アイヌ 鳥居龍藏著 明36 布四圓五錢
- アイヌの足跡 滿岡伸一著 大13 六拾圓
- 極北の別天地(樺太事情とあいの生活) 青山著 大7 壹圓
- アイヌ人及其說話 英バチエラ著上編 邦文明33 布八拾錢
- アイヌ語の話 磯部精一述 昭2 四拾錢
- △あいの問題 土肥克己著 明28 參圓
- △北海道土人論 宮本基 統維 明3632 壹圓貳錢
- △北海道舊土人の死亡 杉浦久兼 統維 明25 參圓五錢
- あいの風俗略誌 村尾元長著 明25 參圓五錢
- △アイヌ講演集 啓明會 大15 壹圓五錢
- 眼前の異人種問題 柳田國男 白老コタンのアイヌ生活 八田三郎 伏根弘三
- アイヌ研究ノ現狀 金田一京助 アイヌ語ノ本質 八田三郎 アイヌ語ノ本質
- アイヌの生活と博物館のアイヌ アイヌ語ノ本質
- 品陳列棚

- アイヌ人種の理學的人類學 小金井長精著 獨文 描二 拾貳圓
- 北海道地誌事情

- ×蝦夷人物之繪圖 肉筆頗長尺彩色卷物元文5寫拾八圓
- 本圖は櫻町天皇の庚申年松前より傳はりしものにして及び男女風俗・熊祭之圖・食器・武器・亂闘之圖・寒中オツトセイ捕獲之圖等を畫きたり當時の蝦夷風俗を知るに好資料たるべし
- 蝦夷附樺太州 古事類苑地部益頁 貳圓五錢
- 蝦夷境界 桑田和著 安政5和參圓
- 後方羊蹄日誌 松浦竹四郎著 繪入 安政6和六圓
- 久摺日誌 松浦竹四郎著 繪入 安政5和六圓
- 納紗布日誌 松浦竹四郎著 繪入 文久3和五圓
- 知床日誌 松浦竹四郎著 繪入 文久3和五圓
- 北海道地名解 磯部精一著 大7 布壹圓貳拾錢
- △北海道蝦夷語地名解 永田方正著 洋裝 五圓
- 蝦夷之國宿次並年代記 元祿年中分 寫本 貳圓五錢
- △北海道三角測量報文 開拓使エヌテイ述 明10 布壹圓五拾錢
- △北海道小誌 荒栗堂編 大2 布貳圓
- 開拓北海道通覽 久松義典著 厚册 明26 布貳圓
- 北海道名所案内 小嶋千代松編 明35 八拾錢
- 北海道名勝案内 水科近藤櫻桃述北海道通覽明31 壹圓五拾錢
- ×北海道土地區分一覽圖 道廳編 昭2 參圓五錢
- ×五十萬分の一にして未處分未開地・民有未墾地・御料地・國有林・大學演習林・地方費有地・既墾地等を色別して瞭然たりしむ
- ×御覽道沿線略圖 開拓使 折本明5和貳圓
- ×改正北海道明細全圖 石渡刀福三編 三尺五・二尺四・二尺四 拾錢

北海道案内

- 北海道名所案内 望洋散士著 明4439 壹圓
- 北海道名勝案内 北海道廳 明大15 壹圓五拾錢
- 北海道登山案内 札幌鐵道局 大15 四拾錢
- ×鐵道沿線年中行事 札幌鐵道局 一〇明44 壹圓八拾錢
- ×北海道沿線視察便覽圖 北海道廳 明大14 布參圓
- 北海道寫真帖 北海道廳編 美裝橫大14 布參圓
- 北海道寫真帖 開道平年記念博覽會 橫大7 布壹圓五拾錢
- 北海道名所案内 小島千代松編 明38 八拾錢
- 北海道史蹟名勝天然記念物梗概 北海道廳 大1415 壹圓五拾錢
- 北海道鐵道各驛要覽 札幌鐵道局編 大1415 壹圓五拾錢
- 北海遊簿 長月士讓著 描二 參圓二錢

函館方面誌

- △兩窓紀 閑 竹陰隱士校 描二明6和貳圓
- 函館役實戰者の著述にして戦闘の景境悉皆詳述して剩す所莫し
- △箱館戦争と大野藩 高島正編 大7 參圓
- ×函館外國人遊歩程度圖 彩色複寫 一尺三寸 和五圓
- ×函館地所明細圖 森下弘編 描三 明25 八圓
- 各七尺三・四尺三坪數入

増訂北海道要覽

- △北海道氣候編(名寄之部) 北海道廳 明1138 壹圓五拾錢
- 最近之北海道 平和博北海道協會 大1138 壹圓
- △北海道要覽 北海道廳 大147 布壹圓
- ×最近の北海道事情 齋藤栞葉編 大147 壹圓
- △北海道紀行 林顯三編 彩色圖 附描六明7和九圓
- △增訂北海道誌料 林顯三編 明35 革參圓
- △北海道最近事情 北海道廳 大28 八拾圓
- △北海道巡視復命書 小野田元照述 明28 八拾圓
- △北海道乃恩波 和田綱紀著 明1236 八拾圓
- △北海道の雪と鐵道 岩淵福田述札幌鐵道局 大1236 貳圓五拾錢

蝦夷地圖

- ×蝦夷國境輿地全圖 藤田惇齋著 彩色嘉永7和貳圓五錢
- ×蝦夷國全圖 林子平圖 複寫彩色 和貳圓五錢
- ×蝦夷甘勃悅獵訓新全圖 一尺三・二尺八 複寫彩色 和貳圓
- ×蝦夷悅獵訓新全圖 一尺三・九寸五 複寫彩色 和貳圓
- ×北海道國郡圖 阿倍弘撰開拓使藏版 彩色 明2和五圓
- ×改正北海道全圖 複寫彩色 一尺二尺七五 和貳圓五拾錢
- ×蝦夷之圖 內務省地理局 四尺五・六尺布表 紙明20和貳圓
- ×訂北海道地形圖 北海道廳 四尺七・四尺 無表紙 明29 壹圓
- ×訂北海道地圖 地理課 四尺七・四尺 布表紙 明29 壹圓
- ×北海道地圖 中村信以著 尺六・三寸五 大7 五拾錢
- ×北海道地圖 北海タイムス社 二尺六・三寸四 大7 五拾錢

蝦夷地圖 北海道案内 函館方面誌

松前方面誌 札幌方面誌

改正函館港全圖 鹿野忠平著 尺五・二尺七 明34 參拾錢
函館市勢要覽附市街全圖 函館市編 尺八・三寸二 大15 拾錢

函館沿革史 福岡竹次郎著 明32 五圓

函館案內 函館市役所編寫真帖 橫大15 布壹圓 五拾錢

函館の史蹟と名勝 岡田健藏著 大15 參拾錢

函館市内並市外湯ノ川村土地評價表 東京興信所大15 壹圓 五拾錢

函館港勢要覽 同市港灣部 函館砲隊 明17 寫 壹圓

函館港に於ける被仰渡候御書附寫 工藤忠八控安政2 貳圓

函館港文之事 松前志摩守 寫本二文久1 四圓

越前の船頭喜兵衛箱館より出帆し大風に遭遇し破船して役人の厄介に預りし一件其他

五稜郭内歴史館陳列品目錄 函館協賛會 大8 壹圓 五拾錢

函館大火に關し火災保險事業に就て村上隆吉國經明40 壹圓 五拾錢

函館遊寓名士傳 井口一眠著 揃二明25 和壹圓 貳拾錢

函館 稜郭史 片山樂天述 大12 八拾錢

松前方面誌

福山五百年史 福山教育會編 大2 貳圓

松前舊事記 夢齋寫 明22 參圓

新刻松前全圖 橋本玉蘭齋畫 明1和六 圓

松江 松前伊豆守殿東西蝦夷地並島村とも上知被仰出し一件 寫本壹圓 貳拾錢

西蝦夷誌

天邊西蝦夷 島田熊次郎著 寫本 五圓

石狩日誌 松浦竹四郎著 繪入 萬延1 和五圓

天鹽日誌 松浦竹四郎著 繪入 文久3 和六圓

最近瞻振國勢一班 尾澤嘉久馬編 明42 五拾錢

上川發達史 鈴木規矩男編 明36 貳圓

留萌市街全圖 伊藤文次郎著 三尺五・三寸五 大11 八拾錢

室蘭商工人名錄 赤石忠助編 大14 九拾錢

宗谷支廳管内概況 同廳編 大7 七拾錢

夕張大觀 夕張實業社編 大15 五拾錢

東蝦夷日誌 松浦竹四郎著 繪入 一六慶應3 和八拾圓

附北蝦夷餘誌 西蝦夷日誌 三知床日誌 天鹽日誌 納紗布日誌

夕張日誌 後方洋路日誌 十勝日誌

久摺日誌 西蝦夷誌 北海道拓植誌

日本志篇 二四八 八〇八

松前東西在々里數控 工藤清士寫 橫天保9 壹圓

松前蝦夷道中細見記 明細なる里數を掲ぐ横安政2 和壹圓 八拾錢

箱館東西蝦夷地並島々掛潤場所 工藤忠八郎控 弘化3 寫本 五圓

小樽港史 高畑宣一著 明治布參 圓

小樽港 大觀 小樽市役所編 大15 布壹圓 貳拾錢

小樽港に關する調書 運輸局貨物月報 大15 壹圓

小樽市勢要覽附市街圖 小樽市役所編 三尺三・二尺八 大15 五拾錢

後志國小樽港連絡略圖 新田彦五郎編 各尺一・四尺八 揃五明30 五圓

市制實施記念小樽みやげ 石高平太郎編 大12 八拾錢

小樽港港灣統計 同市役所 大4年度 壹圓

小樽商業會議所統計年報 散賣壹圓

小樽港港灣統計 同市役所 大4年度 壹圓

小樽港港灣統計 同市役所 大4年度 壹圓

小樽港港灣統計 同市役所 大4年度 壹圓

札幌方面誌

札幌沿革史 札幌史學會著 明30 壹圓

北海道石狩州札幌地形見取圖 長善圖 二尺六・二尺一 明6 和壹圓

札幌市街之圖 橋本辰四郎圖 一尺五・二尺八 明24 四拾錢

札幌區實地明細繪圖 川瀬善一著 三尺五・四尺 明26 八拾錢

最新札幌市街圖 富貴堂編 一尺六・二尺二 明40 貳拾錢

札幌市特產品案内附統計圖表 札幌商業會議所大14 八拾錢

創基五十年記念北海道帝國大學沿革史 同大學大15 壹圓 五拾錢

札幌農學 同校藝會編 明42 五拾錢

札幌區區勢調査 高岡熊雄 國經 明42 九拾五錢

東蝦夷日誌 二編 松浦竹四郎著 繪入 文久3 和四圓 五〇錢

東蝦夷の山川地理風俗習慣等を說明圖示したる地誌なり

東蝦夷夜話 大内餘庵著 繪入 揃三安政7 和拾圓

著者官命を帯び該地に渡り三年の在留中に其見聞せる所の風俗習慣山川地理に關する事を畫工の修飾をも加へて詳記せるもの

東蝦夷地御用御廻狀留帳 江澤氏寫寬政11 五圓

蝦夷地諸品積荷廻送船對折衝の心得其他の廻狀の留書

十勝日誌 松浦竹四郎著 繪入 萬延1 和五圓

安政五戊午年實験したる時の記行地誌文なり

納紗布日誌 松浦竹四郎著 繪入 萬延1 和四圓 五〇錢

シヨウニより 北蝦夷 西惣人別帳 文政壬子年調 五圓

タラエカ迄 北蝦夷 西惣人別帳 安政7 寫本 五圓

北見之富源 貴田百川編 明15 壹圓 五拾錢

北見之事情 神田芳太郎著 明29 貳圓

根室要覽 近藤舟江編 大2 貳圓

北見之富源 貴田百川編 明15 壹圓 五拾錢

野付牛町勢一班 同町役場 大13 五拾錢

千島紀行 佐藤秀顯著 附東察加紀事略(福士成豐) 和八圓

明治八年八月黒田開拓長官クルル島巡回視察隨行記事 杉野直次著 大13 布八拾錢

北海道拓植誌

北海道拓殖私見 田中清輔述(移民招徠策) 明44 八拾錢

開道前後拓殖功績彰記 北海道廳 大7 壹圓 五拾錢

移住者成績調査 北海道廳 第一・二編 明39 各壹圓 五拾錢

北海道國有未開地及移住ニ關スル法規 道廳 明34 壹圓

赤心社同盟規則附沿革 同社 二明23 壹圓 五拾錢

拓地殖民要錄 北海道廳 明25 布壹圓 五拾錢

日本志篇 二四九 八〇九

北海道の農業

- △北海道拓殖要覽 北海道廳 明39 五拾貳錢
△第二拓殖要覽 北海道廳 明39 五拾貳錢
○北海道拓殖事業計畫大要 北海道廳 大14 六拾錢
○北海道第二次拓殖計畫大要 憲政會北海道支部 大14 六拾錢
○北海道殖民地撰定報文 北海道廳 明24 參圓
□北海道移住問答 北海道廳 明24 壹圓
△北海道移住の榮 北海道廳 明44 六拾錢
○移住案内北門之鍵 村尾元長著 明24 壹圓
△北海道移住ノ現狀及其保護獎勵方策概要 山中述大 明44 六拾錢
△改訂北海道拓殖の進歩 道廳 明45 壹圓
△北海道の拓殖と金融 北海道廳 明45 壹圓
△北海道ニ於ケル山梨縣移住者概況 明39年未調 道廳 大13 四拾錢
△北海道移民ノ現狀及其保護獎勵方策概要 道廳 大13 四拾錢
○北海道利源調査書 横山隆起著 明39 壹圓五錢
○北海道拓殖功勞者旌彰錄 道廳 大8 布貳圓
△北海道拓殖計畫と林業政策 大田勇治郎著 大15 五拾錢
△御普請役大塚清兵衛隱居願一件 大塚自筆文政 大15 壹圓五拾錢
△移住者成績調査(第一篇) 北海道廳 二明39 貳圓八〇錢
△北海道拓殖問題 秋守常太郎 洋經 捕三 大10 布八拾錢
○北海道在住九州人寫真帖 田栗徳太郎編 明43 布八拾錢
○北海道拓殖事業計畫大要 北海道廳 大15 五拾圓
×北海道土地區分一覽圖 北海道廳 彩色 三尺五寸四尺 昭2 壹圓

北海道の農業

- △日本農業及北海道殖民論 フエスカ著 二明22 五圓
△北海道農業組織改良意見書 佐藤庄五郎述 明33 和壹拾圓
△北海道栽桑心得 北海道廳 明33 和壹拾圓

北海道の林業

- 北海道森林植物圖說 川上瀧彌著 明35 布五圓
○北海道森林誌 北海道廳拓殖部 大2 壹圓五拾錢
○北海道國有林整理ノ綱領 洋裝 壹圓
○北海道木材調査 東亞經濟調查局 大10 貳圓
○北見之林業附木材大會記錄並同地形森林圖 東條貞著 大5 壹圓
○北海道木材調査 滿鐵東亞經濟調查局 大10 貳圓五錢

北海道水産業

- △北海道水産概況 北海道廳 洋裝 五拾圓
△北海道水産全書 高雄北軒著 明26 貳圓
○水産調査報告 北海道水産試験場 大5 參圓

- △北海道漁業志要 村尾元長著 明30 布參圓二錢

- 北海道水産事業報告 同場 大6 創刊 散賣 貳〇〇〇圓
○北海道大漁業團北海賣庫 松浦厚著 明39 壹圓貳拾錢
○北海道産春鯨ノ年齢及體長 倉上政幹述 明43 年度 貳圓
○北海道の鮮魚類と鐵道輸送 河村尊雄述 運輸局 大15 壹圓五拾錢
○北海道沿海調査 梶山英二述 北海道水産試験場 大5 貳圓
○北海道ノ漁港ニ就テ 假綴 三頁 大13 壹圓五拾錢
○千島の服虎獵沿革 東京水産學會 壹圓五拾錢

- 北海道の林業 北海道水産業 北海道の礦業 北海道金融産業誌 日本志篇 三一 八一

日本志篇 三五〇

- △北海道の農業 道廳內務部 大10 參圓五錢
□北海道農事試驗場一覽 同試驗場 大15 五拾圓
△北海道出產物拂下假規則魚粕飼料貸渡假規則 寫本 壹圓
△大豆の害虫と其防除法 桑山覺述 北海道農事試驗場 大15 貳圓五錢
□開墾及耕作の榮 道廳拓殖部 大8 六拾錢
△北海道に於ける稻螟蟲 北海道農事試驗場 大2 八拾錢
△北海道農業手引草 北海道廳 明22 貳圓
○北海道貸地農ニ關調査 高岡熊雄述 山田勝伴述 大4 貳圓五錢
○北海道に於ける桑葉の成分調査 北海道農事試驗場 大13 六拾錢
△國本培養論(一名北海道米作獎勵策) 東武述 大5 拾錢
△北海道農業經營法一斑 北海道農會 明42 貳圓五錢
△北海道畜産之現況並將來 北海道廳 大13 七拾錢
△北海道畜産之現況 道廳產業部 大14 貳圓五錢
△北海道之畜産方針 北海道廳 大14 貳圓五錢
△北海道畜産一斑 北海道廳 明37 八拾錢
△北海道ニ人蔘ニ關スル調査 北海道廳 大5 參圓
△北海道と甜菜糖業 道廳產業部 大13 八拾錢
△北海道ノ米ニ關スル調査 道廳產業部 大13 壹圓參拾錢
△北海道藥物誌 道廳警察部 大3 壹圓五拾錢
△北海道ニ於ケル除虫菊ニ關スル調査 道廳編 大4 貳圓
△北海道に於ける甜菜糖業の勃興 中島九郎農經 大14 壹圓
△北海道の米作 北海道産米百萬石祝賀會 壹圓

北海道の鑛業

- △北海道留萌郡天登雁兩村濱邊持場 寫本 二五圓
兩村海產出石表及彩色繪圖を以て建一投・建網等兩村に於ける各村民の濱邊持場を示し尙又各々其の產出魚名を掲ぐ
○昆布採取業 北海道廳 水産調査報告 明35 七圓五錢

- △北海道鑛業誌 北海道石炭鑛業會 大13 布貳圓五拾錢
△北海道産沼鐵鑛に就て 倭國一述鑛業會誌 大7 壹圓
△北海道鑛山略記 多羅尾忠郎編 明23 貳圓
×北海道鑛業一覽圖 札幌鑛山監督局 三尺五寸二尺 彩色 八拾錢
△鑛物調査報文 石川 貞治著 北海道廳 明27 貳圓五錢
○札幌鑛務署管内一覽 鑛山局 最近十年間 一〇〇〇〇圓
○北海道硫黃取調書(惠山・古武井) 開拓使寫本 五圓
△北海道岩石總論 神保小虎著 英文 明25 貳圓五〇錢
△北海道General geological sketch of Hokkaido, with special reference to the Petrography. 大10 壹圓貳拾錢

北海道金融産業誌

- △北海道金融史 北海道拓殖銀行 大7 壹圓五拾錢
△北海道産業資金論 田中清輔述 大10 壹圓貳拾錢
△函館ニ於ける銀行以外ノ金融機關 日銀函館支店 大2 參圓
△北海道金融並移民ニ關スル意見書 北海道拓殖銀行 大13 壹圓五拾錢
△北海道拓殖銀行小史 同行編 大5 壹圓
△株式會社北海道拓殖銀行沿革小史 同行編 大3 八拾錢
△北海道拓殖銀行創業十年誌 同行著 美裝 明43 布壹圓五拾錢

東北及東北人 奥羽 奥州(舊陸奥)

- 北海道利源調査書 横山隆起著 明39 壹圓八拾錢
- 訂正最近富の北海道 千葉稻城著 大6 八拾五錢
- 北海道實業大鑑 原野春太郎編 大13布貳圓
- 千島實業地誌 太田代十郎著 明26 壹圓
- 興業意見北海道(函館縣・札幌縣・根室縣)農商務省二和貳
- 北海道炭礦鐵道汽船株式會社報告 所要回数乞御照會四拾錢
- 小樽函館兩區澱粉取引状況調査 農務局 大11 壹圓五拾錢
- △北海道の産業 村田俊彦 國家 揃二 大7 壹圓
- △北海道に於ける甜菜糖の勃興 中島九郎農經大14 壹圓

東北及東北人

- △東北風談 肝付兼武述 寫本 五圓
- 卷頭に蝦夷略記を示し津輕氏領南部氏領仙臺二本松侯領白川侯領會津侯領水戸侯領佐倉侯領伊豆竹氏領上杉氏領佐渡嶋越後加賀侯領越前侯領と順次に地理風俗を細録せるもの
- △東北開發史 竹内運平著 大7布貳圓五錢
- △東北邊土の沿革 吉田東伍 史雜四明27 六圓八錢
- 東北 北 大勢論 茅原廉太郎著 明28 壹圓五拾錢
- 東北 北 及 東北人 淺野源吾著 大4 布壹圓五拾錢
- 東北各縣北海道輸出重要品調査報告 商工局明40 貳圓五拾錢
- 東北漫遊大同團結 武藤嘉十郎編(遊説記録)明22 六拾錢
- △東北地方商工業實視漫錄 橋本安一著 昭26 寫壹圓五拾錢
- △東北産業振興講演集 吉池慶正編 昭2 壹圓五拾錢
- ▲東北 北 遊 草 大川三造著 大14 和五拾錢
- ▲將 來 の 東北 半谷清壽著 明41 壹圓七拾錢
- △第五回東北名産品陳列會に於て 吉田慶正述大15 八拾錢
- △東北地方の産業振興策 小松原英太郎日經 明40 六拾參錢

奥羽

- △陸奥^{ニケル}石器時代ノ遺跡 若林勝邦述 (青森縣) 壹圓

宮城縣

- △宮城縣史談 宇野九八郎編 繪入 明25 和壹圓五拾錢
- 宮城縣下御通覽沿道驛村略記並附錄 明5 壹圓參拾錢
- △ボクッ卜宮城縣誌 奥羽出版社 大4 布八拾錢
- 第十三回宮城縣々治一斑 宮城縣 明30 年度布五拾錢
- 縣 債 始 末 宮城縣 明18 和參圓五拾錢
- 宮城縣民有地統計調査報告宮城縣 大六年度貳圓五〇錢
- 宮城縣統計書 宮城縣 最近十年間揃一〇 壹圓七拾錢
- △宮城縣穀物検査報告 同 最近十年間揃一〇 八拾錢
- △宮城縣米検査報告 同 最近十年間揃一〇 八拾錢
- 宮城縣米麥產額統計 最近十年間揃一〇 五拾錢
- 興業意見(宮城縣之部) 農商務省 明17 和壹圓貳拾錢
- △宮城縣有模範林報告 宮城縣 第一號 明33 年度 壹圓八拾錢
- △産業統計上ヨリ觀タル宮城縣ノ地位 縣内務部大4 七拾錢
- △宮城縣輸出米検査報告 同縣第三部 明39 七拾錢
- 宮城大林區署統計書同署 最近十年間揃一〇 散賣 九拾錢
- 仙臺地方貝類產卵期 大戸一郎述 明28 貳圓五錢
- 宮城縣漁具圖解 縣農商課編 明21 壹圓三錢

宮城縣 陸前國

日本志篇 三三

- △奥羽沿革史論 日本歴史地理學會編 大5布四圓五〇錢
- △奥羽史料 佐澤廣胖編 自明三年 香雲精舍刊 至同六年 大13布貳圓五〇錢
- 奥羽大觀 園田末熊著 大判厚册 大13布貳圓五〇錢
- △奥羽觀蹟聞老志 佐久間義和著 宮城縣藏版 揃二〇明16和八圓五〇錢
- △奥羽 舊 事 齋藤馨著 明20 和壹圓五拾錢
- △奈良朝時代に於ける奥羽地方拓殖の進歩 寺尾英吉歴地 13 貳圓拾六錢
- △奥羽 戊辰之形勢 大久保鐵作著 秋田藩勤王始末 明27 壹圓五拾錢
- △奈良朝時代における奥羽拓殖の性質及缺點 阿部秀助歴地 明18 貳圓七錢
- 奥羽同盟始末 山形縣 眞順縁成寫 來迎寺 寛政9 壹圓貳拾錢
- 磐城國石城郡上谷村 來迎寺住職の奥羽旅行日誌 磐城國代陸前中陸奥羽前山致恭圖 羽後國郡沿革色分與地圖彩色三二・三三・三五 慶應4 和貳圓
- △奥羽聯合共進會審查復命書 農商務省 大五年度 壹圓五拾錢
- △奥羽 二州より江都に達する航運制度針路救難方法等の講究 寫本 貳圓
- △第四回陸羽區實業大會報告 福島縣廳 明41 壹圓五拾錢
- △奥羽五縣之富源 大興聯合共進會 宮城、秋田、青森、山形、福島の五縣 明41 壹圓貳拾錢

奥州(舊陸奥)

- △陸 奥 陸奥社 第一編 繪入 大4 和七拾錢
- △五 十 四 郡 考 新井白石著 假緩二頁 大4 和七拾錢
- △改正陸奥地誌略 中島健三編青森縣藏版 明14 六拾錢
- 奥州五十四郡考 新井白石著 嘉永2 和壹圓
- △奥 游 日 記 細川潤次郎著 明22 和壹圓
- 赤水先生東奥紀行附探北越七奇記長中行訂註寛政4 和貳圓
- ×岩城岩代陸前與地圖 酒井喜貞識三尺四・五尺明5 和壹圓八拾錢
- △奥州名所詩歌寫本 附奥州川・出雲大社龍蛇縁記・大平記序・揃三代集諸君讀・片倉鶴陵詩・住吉神百首歌 壹圓

- △宮城縣氣象要報 石卷大13創刊・月刊散賣 參拾五錢
- 測候所一號ノ五年間揃一〇 〇〇〇〇

陸前國

- △陸 前 史料通信叢誌 二六頁 明30 壹圓三錢
- 多賀城の碑 けふの細布 藤原實方遠論
- 燕澤の碑 鹽籠の神社 武隈神祠
- 氣仙郡への古文書 伊達政宗三大事 伊達松樹
- 龜碑 同系圖 延久年庚子の役文書
- 陸奥郡郷の沿革 葛西清重奥羽を治む 風土記殘闕
- 寧一山雄島碑 谷風梶之助 金砂山
- 田道の墓 姉齒の松 大崎家譜
- とふの菅薦 郡教育會編 大12布五圓
- △桃 生 郡 誌 郡教育會編 洋裝 參圓
- △宮城縣志田郡志 同郡役所 洋裝 參圓
- △宮城縣巨理郡史 渡邊義顯著 洋裝 壹圓
- △刈 田 郡 案 內 郡協賛會 明45 壹圓
- △志田郡沿革史 同郡役所 大1布七圓八〇錢
- △柴 田 郡 誌 郡教育會 明36 壹圓二〇錢
- 品井沼排水工事調査報文 中山秀三郎外四名述明33 壹圓五拾錢
- 岬々青根・遠刈田温泉物語 仙臺傳説藝術協會編大11 參拾錢
- △石 卷 案 內 高橋長三郎編 增訂版明44 八拾錢
- 青 根 温泉志 永澤小兵衛編 明24 和八拾錢
- △鎌 先 温泉由來記 石川慶著 明26 和八拾錢
- △宮城縣温泉小誌 有田正誠編 繪入二明15 和貳圓
- △仙 南 仙 北 温泉游記 中村古峽著 大15 布七拾錢
- わ が 古 川 古川町役場編 大14 八拾錢

日本志篇 三三

▲白石領阿保原地蔵堂勸進 圓福寺 慶應1和參拾錢
 ○乞食小屋主岩次郎の事 刈田郡白石 寫本 壹圓五拾錢
 白石本間乞食岩次郎履歴孝養並殺害伴岩五郎之が復讐始末等記
 □鹽 社 略 史 遠藤允信佐澤廣胖編 二明和八拾錢
 ×東北鎮護鹽神社全圖 同社務所 二尺六寸三寸 明三拾錢
 □みちのく長者 幸堂得知者禮洗書 大1482和五拾錢
 □君ヶ岡史實調査記 宮城縣 明1482和五拾錢

仙臺の今昔

宮城縣 女川港開築論 怡土信吉著 明20 貳圓
 陸前國 女川港開築論 怡土信吉著 明20 貳圓
 ▲仙臺叢書 仙臺叢書出版協會 明26 拾圓
 封内風土記 田邊希文 宗久紀行 釋宗久
 伊達家世臣傳 同 山口道齋物語 山口道齋
 平泉舊跡志 相原友直 島山家系 霜臺翁
 ▲仙臺文庫叢書 仙臺文庫會編 散賣
 伊達略系1 作並清亮 新撰武家百人一首6 同拾圓
 塵芥集2 日野資始 伊達世臣家譜略記7 同拾圓
 宮城百人一首3 伊達史譚8 伊達立文上 同拾圓
 仙臺人物史4 橋石道説 伊達出自古次考 同拾圓
 伊達歴世歌集 橋石道説 伊達正統世次考 同拾圓
 武家新歌仙6 伊達吉村 伊達網村 同拾圓
 ▲仙臺叢書刊行豫定書目 警醒社 明32 貳圓五錢
 自一號 鐵版 貳圓五錢
 至三號
 ▲仙臺市史 仙臺市役所編 厚冊 明41 五圓五錢
 ▲增補仙臺案内 庄子輝光著 明40 33 八拾錢
 □仙臺案内記 安部定橋編 明40 33 八拾錢
 ▲仙臺吟社 小倉博著 仙臺市教育會大 明28 14 九拾錢
 同吟社 自一至三輯 三明和壹圓 八拾錢

▲舊仙臺藩に行れたる買米制度 土屋喬雄 經論 大13 壹圓
 ▲舊仙臺藩の鹽專賣 土屋喬雄 經論 大13 壹圓
 ▲舊仙臺藩財政状態の沿革 土屋喬雄 擗五大 14 貳圓五錢
 國家

仙臺藩の治蹟

△舊仙臺藩士家祿問題之真相 細谷述大 4 七圓
 ○開國當時仙臺藩ノ採リ記録 小野寺謙寫三 拾八圓
 安政六己未年より文久二壬戌年ニ亘ル記録なり
 ▲舊仙臺藩の赤子養育仕法 土屋喬雄 經論 大13 壹圓
 御判物寫 寫本 橫正徳2 參圓五拾錢
 正徳二壬辰年四月徳川六代諸郡名刪定の際仙臺中將の領分を確
 定せられし御判物の寫し 寫本 橫天保14 壹圓五拾錢
 ▲東都武門鑑御使者勤一式 仙臺藩 寫本 橫天保14 壹圓五拾錢
 ▲仙臺藩士江戸勤務中の諸心得を書控へたるもの 寫本 橫天保14 壹圓五拾錢
 ×仙臺藩養賢堂之圖 木村氏控(仙臺藩小姓勤心得)寫本 橫天保14 壹圓五拾錢
 一尺八寸二分六厘

仙臺藩の人物

△仙臺藩祖實録 齋藤馨著 揃二明14 和貳圓八〇錢
 宮城縣廳 明41 壹圓
 □中央之舊仙臺藩人譚 古山省吾編 大6 布壹圓
 ○雜 録 仙臺小野寺謙 元治二年 二五圓
 自筆本 慶應元年 二五圓
 當時に於ける雜記にして朝野の政令中外の措擧藩政巷間の異變
 より名士碑文碑銘に至る迄書留めたるもの
 ▲伊達政宗 番衆浪人著 大5 壹圓 貳拾錢
 ▲獨眼龍伊達政宗 鍾美堂編 明34 壹圓 貳拾錢
 ▲伊達政宗南蠻通信事略 大槻文彦著 明34 貳圓五〇錢
 和英對照
 ▲勅答傳奏議奏を以御尋問寫並仙臺 河邑寫安政5 貳圓
 侯御上書紀州様御上書附日本蛙

△仙臺風 藻 今泉寅四郎著 大1 貳圓
 ○仙臺十景歌及仙臺名所手まり歌 寫本 買文久2 八拾錢
 ▲仙臺志料 齋藤馨著 揃三和裝四圓
 ×仙臺招魂祭禮全圖 莊司保明著 彩色三尺七寸八寸 明21和壹圓
 △宮城百人一首 日野資始輯 仙臺文庫叢書 明21和壹圓

仙臺藩

△東藩史稿 作並清亮編 伊達伯觀瀾閣藏版 一一大4和九圓
 本篇は伊達氏二十九世七百年間の紀事にして世紀九卷列傳二十
 五卷より成り二千餘人の傳を掲ぐ
 ×奥州仙臺領分並城下圖 復寫彩色 各二尺二寸八分 五四圓
 □伊達氏仙臺支傾録 日高誠實撰 明13和貳圓
 實記
 □仙臺藩記録 名分記 寫本 橫享保8 參圓五〇錢
 御判物寫 支配付之事 唐船御番所事
 御家紋之事 御旗元足輕役列 同單鷹巢場之事
 御分領横堅道法 諸役御役高事 列順之事
 御城家番所數法 同御目録 御鷹匠御指役列
 御知行御高品々々 江戶御屋敷坪數 御城下御足輕組列順
 御領御番之事 御城間數之事 郡城下御足輕組列順
 御領内湊之事 御家中御扶助調 御城中御扶助調
 同寺院之事 御寺院之事
 □仙臺藩 徭役部 縣收稅課編 明18 參圓
 制度考
 △仙臺藩戊辰史 下飯坂秀治編 大槻文彦校 五明35和參圓五錢
 藤原相之助著 明41 布七圓
 △仙臺藩戊辰小史 同殉難者平年甲祭會 大6 壹圓五拾錢
 △仙臺藩一門様御一家様御一族様着座御召出覺文政9 壹圓
 △御國御一門様御一家様御一族様着座御召出覺文政9 壹圓
 大槻氏寫 橫

伊達騷動

△仙臺亂記 奥州二本松移居嘉藏 寫本二 參圓五〇錢
 自一卷至三卷 合本
 ▲伊達騷動記 山路彌吉著 御家騷動叢書 大3 布壹圓五拾錢
 ▲伊達宗重訴訟之記 寫本文化3 壹圓 參拾錢
 ▲松平陸奥守綱村家中騷動之記 寫本 大2 四拾錢
 ▲烈婦政岡(伊達騷動ノ半面) 生々學人著 大2 四拾錢

松島と金華山

□仙臺遊覽案内 今井清見編 明40 八拾錢
 □仙臺最新遊覽案内 附金華山案内 庄子正光著 大2 五拾錢
 □鹽 松 勝 譜 舟山光萬年著 拓本入 明40 和五圓五〇錢
 佐澤廣胖校 繪入一〇
 □松島 案 内 櫻井常吉刊 大11 參拾錢
 山下重民著 大3 六拾錢
 △松島公園經營報告書 縣内務部 寫真 大4 貳圓五〇錢
 滿載
 □松島案内附鹽釜金華山瑞巖寺仙臺櫻井編寫真帖 大9 五拾錢
 △松島圖 鼓岳氏述 東澤澤畫 文政3 和七圓
 △松島案 内 岡瀧撰 佐久間徳郎畫 明24 和八圓
 △奥州鹽釜松島舟中一覽 茂林齋撰 並畫 文政2 和貳圓
 ○君ヶ岡史實調査記 宮城縣藏版 大8 14 五拾錢
 ○金華山小誌 田代善之助編 大8 14 五拾錢

福島縣歷史地理 福島縣之產業

- △福島縣地誌 縣教育會 大5布貳拾
×福島縣管内圖 縣地誌課三尺四寸七彩色明15五拾
×福島縣案内 奧羽聯合共進會 折本 明41布五拾
△福島縣下御通葦道地圖 明5布七拾
△福島縣郷土史 小菅松内著 和裝 壹圓五拾錢
△奥羽の關門磐城に於ける戊辰戰役實戰見聞者の著述なり 明36和貳圓
△福島縣氣象年報 縣測(明23) 壹年報 壹圓
候所(明24) 大9) 壹年報 壹圓
△福島縣名勝舊蹟誌 福島縣(凡て夏大項) 明41 七拾
△福島縣名勝舊蹟抄 福島縣廳編 明41 七拾
△福島縣人名辭典 時事通信社編輯局 大3革貳圓五錢
△福島誌上縣人會 松澤忠雄編 大11革貳圓五錢
△福島縣下諸社祭神及祭神御事歴 縣神職會 大12 八拾
△偉人 事蹟 福島縣廳 縣神職會 大12 壹圓五拾錢

福島縣治績

- △縣治要覽 福島縣廳編 明41 五拾
△明治十九年福島縣統計摘要 縣庶務課 折本明21布八拾
△福島縣勢要覽 縣內 最近十年間揃一〇 五拾
○福島縣統計書 福島縣 最近十年間揃一〇 貳圓
○福島縣學事年報 縣學 最近十年間揃一〇 八拾
○福島縣衛生年報 縣衛生課 最近十年間揃一〇 壹圓

磐城國

- △磐城 史料通信叢誌假綴二三頁明30 壹圓三錢
相馬燒の皿の圖 守山大元帥祠 越るの圖
白河關の故事 岩城家譜 田村郡堀越村明石神社
高野郡分合南郷闘争 白河の古墟 源義家那古層の關を明石神社古文書
道與准后の書翰 源義家那古層の關を明石神社古文書
△岩城史料叢書 志田正徳撰 三六五頁布拾圓
信達一統志 吉田正徳 會津標準記 藤橋隆重
磐城志 鍋田晶山 會津續忠孝傳附會津續孝子傳 森雪翁
奧相茶話記 中津朝暉 茶話記異說改選集
千載之松 廣瀨蒙齋 岩城代々系圖
田村兵軍記 大河内長八 磐城風土記
本宮南町來由記 下卷
中卷
相生集(卷之一二三稿) 大鐘義鳴 奧陽仙道表鑑
信達一統志附伊達郡之部及人物 相生集(卷之二二三稿)
福島城相傳 志田正徳 會津雙櫻記
源忠公御常行記 金澤椿山 文化甲子年撰風土記書
△磐城史料 大須賀履子 著 拙二明45和參圓五錢
△磐城風土記 內藤侯儒官編國書刊行會三頁明39五拾錢
(岩城結城二家の合戦記)寫本 壹圓五拾錢
×岩城柀屋吳服物店 廣重書 錦繪續三和八
○石城郡案内 郡協賛會 明44布壹圓參拾錢
○磐城平町案内 平町役場編 明6 五拾
△陸奥田村郡郷土史 同郡教育會 洋裝 貳圓五拾錢
△雙葉郡誌 縣教育會雙葉郡會 明42 貳圓
○田村郡案内 郡農會編 明44 八拾
×田村郡海老根村定當請之事(百姓割符之定)萬治2寫本 圓

- △福島縣要藩政篇 縣內務部 明44 壹圓五拾錢
△福島縣地方經濟一斑 大和田廣治著 明33 八拾
△福島縣開墾及耕地整理要覽 同縣 第七次 大1335 壹圓
△福島縣會沿革誌 西忠義編 四明22和六圓五錢
△福島縣民會規則略解 野口勝一著 明11和壹圓五拾錢
□身代限・養章・恤救・棄兒・行路死亡人規則 福島縣明21參 壹圓
△福島縣町村治績 福島縣 壹圓貳拾錢
△福島縣安積開墾顛末略記附參考書 壹圓貳拾錢

福島縣之產業

- 福島縣勸業年報 縣農商課 最近十年間揃一〇 貳圓
△福島縣勸業報告 勸業課 明16創刊 散賣 壹圓五拾錢
最二十年間 大8布貳圓五拾錢
△產業調查書 福島縣廳編 大8 六拾
△產業視察報告 福島縣廳編 三明43 參圓
漆器陶磁器綿織物酒造農組合產業蠶製糸絹織物輸出羽二重業 大13 六拾
△福島縣產業案内 福島縣廳編 明17和八拾五錢
△興業意見(福島縣之部) 農商務省 明17和八拾五錢
△參業視察報告 山田信義述福島縣(滿韓派遣)大2壹圓五拾錢
△福島縣物產検査所事業報告 同所 大11年度 壹圓
△福島縣有模範林施業案 縣內務部 明44 壹圓五拾錢
△農家經濟調查 縣農會(大3年度) 大6 壹圓貳拾錢
△福島縣第五次勸業諮問會日誌 於信夫郡役所明20 大2布貳圓
△福島縣農工銀行沿革史 同行 大2布貳圓
○福島縣水産試驗場事業報告 同場編 大4 壹圓貳拾錢
○福島縣蠶業學校報告 同校 第二號 明32 壹圓五拾錢

白河郡及樂翁公

- △磐城海岸ニ於ケル玫瑰自生地ノ現狀 小此木述二大11參圓
△磐城國相馬郡泉澤ノ磨崖佛ニ就テ 福島縣大11 壹圓貳拾錢
△磐城海岸ニ於ケル玫瑰自生地ノ現狀 福島縣大11 壹圓貳拾錢
△磐城湯本温泉記 會田敏著 明37 五拾
△白河風土記 舊白河藩編 拙二大1和參圓
△白河古事考 松平樂翁監修 二新昭2和參圓
△東白川郡史 同史刊行會 大8布貳圓
△東白川郡沿革誌 井上友一著 二新大13和參圓
△東白川郡小誌 東白川郡役所 福島版 大10 五拾
△東白川郡鮫川村誌 齋須初吉編 大7布壹圓五拾錢
△西白河郡誌 同郡役所編 大4布五圓
△西白河郡誌 郡協賛會編 明44布壹圓五拾錢
△日 記 奧州白川藩士公用書類手控 橫壹圓
△白川 根笹 詞 (白川侯家中への諭書)文久2寫本 貳圓
△白川 信宣 藤戶清水調伏之事九條寺原應持之事松本新藏敵討之事等三日 寫本 貳圓
△白川 信宣 白川城主松平定信が其の家臣に家政上の心得を諭したるもの 寫本 貳圓
△白川 御制訓 松平定信著 林氏寫 嘉永7 壹圓
△白川 御傳心録 松平定信著 和氣氏寫 寬政9 壹圓
△白河 侯傳心録 松平定信著 和氣氏寫 寬政9 壹圓
△白河 侯御書付寫 諸士心得及教戒書 寬政9 壹圓
△白河 樂翁 上野雄圖馬著偉人史叢 明30 八拾
△樂翁祭講演集 東京市養育院編 附七分金之由來 大4 參圓

相馬の今昔 岩代國 會津の今昔

△白河樂翁 碧瑠璃園著 前篇 明42 布八拾錢
△樂翁公と教育 和田綱紀編 明41 壹圓八拾錢
△樂翁公の人口増殖政策 本庄榮治郎 經叢 大7 五拾錢
△白河樂翁の「物價論」を評す 高城仙次郎 三學 明45 八拾錢

相馬の今昔

○御廻狀覺 菊間藩西谷田村役人寫 明4 壹圓五〇錢
賣掛金證文之事 僧侶官位住職 酒造其他取締並稅則御
華族元服家督 新貨幣鑄造 布告等の覽書
相馬家大騷動實錄闇黒の世の中 金島編 明26 壹拾圓
東馬相馬松川十二景和歌 鈴木氏寫 安永7 壹圓

岩代國

△岩代 史料通信叢誌 假綴二四頁明30 壹圓二〇錢
仙道は六郡とも七郡 見福山六景六境之詩 關原大戦起源
とも云ふ 二本松の文書 會津山水賦
慶長五年上杉氏の戦 塔寺村八幡宮神樂歌 關原文書
會津松平氏日新館 相津の名稱 蘆名氏逸事
かつみ考 蘆名盛氏由來 會津四郡辨
○若松後町三十五番組戶籍 菊地次馬控 明4 貳圓五拾錢
○若松市郷土誌 同市役所編 大3 壹圓五〇錢

福島縣耶麻郡誌

同郡役所編 大8 布八圓
○康善寺 土屋詮教編 明33 七拾錢
○福島十三所同常照寺碑文寫 隈江信武寫 壹圓五拾錢
○寶永正徳享保年間建立の碑文にして嘉永五年再吟味せしもの
○茂庭村大蛇退治の古傳説 三芳屋寫 明24 圓
○御定書 安達郡盛得院實順寫 天保8 貳圓五〇錢
農事博愛宗教年貢田畑賣買其他に關する大小百姓の服務提書
○郷村御用留 寫本二拾貳圓
○舊奥州安達郡二本松領村役人御用留・司法行政の一切を網羅す

會津孝子傳

森雪翁著 五寛保2 和四圓五〇錢
○磐梯と猪苗代湖 田子健吉著 大13 布貳圓
△猪湖探勝 皇漢學院 明43 九拾錢

巖手縣

×巖手縣管内圖 田代俊二編 二尺二尺五 明10 七拾錢
×巖手縣管内全圖 陸地測量部編 三尺二尺九 明23 六拾錢
□巖手縣郷土叢話 岡山直機輯 明42 參圓五〇錢
□巖手縣管内函箱街道圖誌略 吉田種穂編 長澤圖 明14 壹圓五拾錢
又巖手輕便鐵道案内 植田啓次著 大4 參拾錢
○巖手縣郡村制度 巖手縣編 明10 和五圓
○興業意見(岩手縣之部) 農商務省
又巖手縣產業案内 縣内務部 明17 和壹圓拾錢
大12 參拾錢

岩手縣勸業統計書

明35 創刊・年刊散賣 壹圓五拾錢
最近二十年間揃二〇〇〇〇〇〇
○岩手縣教育 明35 創刊・年刊散賣 壹圓五拾錢
最近二十年間揃二〇〇〇〇〇〇

岩手縣警察及衛生

明35 創刊・年刊發賣 壹圓五拾錢
最近二十年間揃二〇〇〇〇〇〇

磐井乃名所

佐藤東華著 大5 壹拾圓
泥牛編 第三編 大40 四拾圓

陸中

史料通信叢誌假綴二頁 明30 九拾錢
巖手縣 陸中 南部藩

日本志篇 二六八

○岩代國信夫銀行考課狀 明六年度 第五回 折本寫本 壹拾圓
△伊達郡統計表 明四年度 折本寫本 壹拾圓
△飯坂温泉案内 東部鐵道管理局 大15 五拾錢
△郡山商工業案内 郡山商業會議所 大16 五拾錢

會津の今昔

○會津 佐藤相城著 揃一〇 八圓五〇錢
△會津資料叢書 菊地研介著 揃七洋裝 貳拾五圓
△會津會々報 會津會 自一號 一三六 四圓
△會津風土記 寫本 會津會 保科正之撰 假綴二頁 明39 五拾錢

會津藩廳記錄

日本史籍協會 第二 大8 布貳圓五〇錢
元治元年軍事總裁職中御達並伺控及公武御達控附風説書
△南會津郡案內誌 郡役所 洋裝 壹圓五拾錢
△南會津郡案內誌 郡農會 明41 八拾錢
△新編會津風土記(大沼郡) 富田治作著 天保13 和貳圓
△會津神公遺事 柴川瀨嘉寫 天保13 和貳圓

會津藩戰死殉難者人名錄

加藤長四郎編 明44 和貳圓
△會津藩戰死殉難者人名錄 加藤長四郎編 明44 和貳圓
△會津藩大砲隊戊辰戰記 藤澤正啓著 大10 四拾五錢
△壯絶悲絶白虎隊 高橋立吉著 大3 壹圓貳拾錢
△會津藩戰死殉難者人名錄 加藤長四郎編 明44 和貳圓
△會津藩戰死殉難者人名錄 加藤長四郎編 明44 和貳圓
△會津藩戰死殉難者人名錄 加藤長四郎編 明44 和貳圓

南部家の一門普代の名花押

藤原秀衡 藤原時海を涉りて 南部家譜
南部曆の圖並に繪どき 安部頼時海を涉りて 南部家譜
平泉舊墟の圖 前九年繪卷の缺文並 南部家譜
東鑑平泉巡拜之記證註 盛岡藩産馬の保護 南部家譜
藤原清衡中尊寺願文 盛岡藩産馬の保護 南部家譜
盛岡市實地明細圖 神谷久三郎編 南部家譜
下閉伊郡地誌(天然部) 同郡教育會 明25 壹圓
△修正平泉名勝誌 高平眞藤著 大7 四拾五錢
志羅山頼順著 大2 七拾錢
△平泉小誌 菅野弘編 明28 五拾錢
相原友直著 明32 五拾錢

巖手縣上閉伊郡志

縣教育會 洋裝 貳圓

御分領中畫圖

今泉氏寫 復寫彩色 和四圓

陸中各郡別各郡の村々交通路

山嶽・湖沼・河川・各地里程等を圖説せるもの 大14 五拾圓

花巻地方案内

岩手郡川口小學校編 大14 五拾圓

須川温泉

高平眞藤編 繪入 大14 五拾圓

和賀郡誌

和賀郡部會編 大9 布貳圓五〇錢

長年産物出數調書

上臈 八戸藩 明3 寫壹拾圓
高尙優雅げいび節 鈴木秀平著 大15 五拾圓

南部史要

菊池悟郎著 洋裝 貳圓五〇錢

御沙汰向諸訴向御留

寫本慶應4拾貳圓
諸願書 向御留 寫本慶應4拾貳圓
維新の際に於ける南部藩の重要記録にして史料として最もよし
日本志篇 二六八 八一八

○南部風土雜記

櫻軒藏印

寫本 四圓

○南舊秘事記鈔

南部藩に關する雜事を蒐めたるものにして史料としてよし
寫本 貳圓五錢
○南部藩士勤役上の參考手控 寫本 橫壹圓
○南部むらさきの由來 中村省三編 大7 壹圓
△日時中島勤王始末 七月吉三著 大6 壹圓
○舊盛岡藩華族南部氏兒孫大略 花輪正撰述 明27 壹圓五拾錢

青森縣

△青森縣志 青森縣編 明41 五拾錢
△青森縣勢概要 青森縣編 大4 布五拾錢
△青森縣に於ける明治天皇の御遺蹟 青森縣編 大4 布壹圓八拾錢
×青森縣一覽概表附管轄陸奥國略圖四尺七寸 明7 和壹圓五拾錢

△青森縣治一覽 青森縣編 大4 布壹圓
△青森縣產業一斑 縣內務部 明44 布五拾錢
○興業意見(青森縣之部) 農商務省 明17 和五拾五錢

○青森縣統計書

○青森縣人口統計

○青森縣農林統計書

○青森縣大林區署統計書

△青森縣產業要覽 青森縣編 大11 五拾錢
△青森縣大林區署有林經營一斑 同區署 壹圓五拾錢
△國有林經營一斑 青森縣大林區署 大21 年度各 壹圓五拾錢
△青森縣輸出米穀工品検査成績報告 大21 年度各 八拾錢

△青森縣舊津輕藩林制要領 鳴海謙六述 明24 和貳圓五錢
△德川十五代史中津輕の條を辯論するの書外崎著 明26 壹圓五拾錢
△增訂津輕のしるべ 佐藤彌六編 大4 五拾錢

山形縣

△山形縣案內 山形縣協會

大5 布壹圓貳拾錢
大5 並六拾錢

×改正山形縣一覽全圖 佐藤周藏著 三尺二尺六寸
×山形縣交通圖 寢寫彩色 三尺八寸二尺一

△山形縣管内郡畫町村便覽 佐藤周藏編 橫明11 和八拾錢
△山形縣治一覽 山形縣編 大14 五拾錢

○山形縣統計書

○山形縣統計摘要

○山形縣人口統計

○山形縣水產業林業其他統計書

○山形縣警察衛生統計書

○山形縣勸業統計書

△山形縣勢要覽 山形縣編 大14 六拾錢
○興業意見(山形縣之部) 農商務省 明17 和六拾五錢
△山形縣產業要覽 山形縣編 大3 七拾錢
△山形縣通常縣會議事速記錄 大4 年度 八拾錢
△貴族院多額納稅者議員互選人名簿 山形縣編 大14 壹圓五拾錢
△演說 天童藩上納米に關するもの寫本 六拾錢

山形縣 羽前國

陸奥國

△陸奥の壺碑の有無 史料通信叢誌 假綴六頁 明30 六拾錢
瓶ヶ岡より近古堀出せ 岩木山 行岳探偵の記
九戸藩士野村軍記の事 津輕屏風山森林長壽口琵琶異品津輕郡 善知鳥安方
○陸奥國出羽國 古事類死地部 假綴三頁 貳圓六〇錢
×陸奥出羽國郡行程全圖 橋本玉蘭齋識 彩色和六圓
中本 參圓五拾錢(傷僅あり)
△陸奥話記(一名陸奥物語) 久米清淵寫 漢文 天保5 八拾錢
△北門古史 津輕前史 黒瀧儀任著 漢文 明40 壹圓五拾錢
△陸奥商評 佐藤彌六著 大4 壹圓五拾錢
△青森市沿革史 市役所藏版 捕三明和布貳拾五圓

津輕藩

△八戸藩内孝子貞節調書上帳 八戸藩 二明3 寫壹圓
△天下之奇勝十和田湖案内 高橋強著 明43 參拾錢
△陸奥半島道志留遍 小池漸著 八戸藩記 明23 貳拾錢
△野邊地戰争記聞 山崎有信著 明44 貳拾錢
△奥州高館沿革志 大槻文彦著 洋裝 壹圓貳拾錢
△鷹岡城弘前案内記 成田果著 大4 貳拾錢
×弘前市案内 島田久藏編 大1 貳拾錢
△出入品々役錢諸工人工列並壹年奉公の者給代調 弘前藩 明3 寫壹圓五拾錢
△烏城志 安西如鳩編(黒石案内) 大2 壹圓五拾錢
△津輕家御朱印之寫及御系譜控 津輕吉之助寫 寬政11 壹圓

山形經濟志料

△明治十七年度地方稅收出豫算 山形縣 大12 參圓五拾錢
△山形縣主權與羽前聯合會審查復命書 商工局 大6 壹圓五拾錢
△山形縣稻作改良法筆記 志岐守秋述 明11 布壹圓
△山形縣名家家錄 今田隆民編 大11 布壹圓
△山形縣農家ノ冬期間ノ副業調査 縣農會 明43 壹圓八拾錢
△山形縣名勝誌 山形縣編 明41 貳圓貳拾錢

羽前國

△羽前 史料通信叢誌 假綴六頁 明30 壹圓
羽山及湯殿月山上杉改革の大略 書翰 上杉治憲の行狀
三山の事蹟 出羽の享歴 神保容助の小傳
上杉氏細井平州を最上義光の文書 新編 散賣貳圓五拾錢
款待す 永慶年間羽前治亂の 摘五 明15 拾貳圓
△羽前陽叢書 野邊の若菜 2
朝な 2
女五訓 2
騎の隨 3
蒙養訓 3
壁和教訓 3
争鎮諭言 3
生兒保育の論 3
兩邸權災之論 3
兩隊士忠志哀願之 3
福災後進營の示達 3
厄年辨送の心得 3
近侍辨送の心得 3
各籍論 3
答問 3
夏の夕 3
桃の若葉草 2
千代の縁言 2
媒問の意 2
學問大論 1
嫡席論 1
時雨の紅葉 1
後野芹篇 1
後野櫻篇 1
獻野篇 1
前野篇 1
孝葉本末之大意 1
反哺篇 1
輔訓 1
讓封之詞 1
上杉治憲藩政改革 庚子之役最上義光の 新編 散賣貳圓五拾錢
上杉治憲の行狀 神保容助の小傳 摘五 明15 拾貳圓

寶永年間鶴岡火事 庄内孝子傳中 大寶寺日吉大明神
鶴岡元學校 鮑海落伏村永泉寺 下川村龍澤山善寶
△莊内史 藤山豐著 洋裝 參 圓

□庄内沿革誌 澁谷光敏著 明27 貳圓五錢

△庄内史料 重田鐵矢編 大1布四 圓

△庄内沿革大要 磯部房治述 大4 壹 圓

△庄内二郡五人組掟之條々 文政2和參 圓

△庄内史料附註内年記 重田鐵夫著 洋裝 貳 圓

×庄内二郡之圖 複製彩色 三尺二四尺七 和貳 圓

×庄内全圖 彩色三尺二尺八 天保13和四圓五錢

×庄内三郡明細全圖(鶴岡酒田市街圖入) 大2 貳拾 錢

×庄内三郡明細全圖(中村頑吉著一尺八二尺三) 大3 貳拾 錢

□戊辰庄内戰爭錄 和田東藏著卷一欠三明29 參 圓

×庄内藩罪人追放手形 東京帝室博物館藏一尺八寸三寫真版八拾錢

×酒田縣治一覽概表 一尺四二尺一 和壹 圓

×改正山形縣之内庄内三郡圖 佐藤編三尺五二尺七明36 拾 圓

□庄内漫遊案内 高野榮明編 大3 壹 圓

△庄内藩轉封事件の實際と意義 角田貫次述 大14 壹圓貳拾錢

△庄内寫真畫報 同畫報社 初號方四號四 大4 八拾 錢

△山形縣最上郡鹽野原土地利用計畫書 同縣 大15 壹圓參拾錢

△山形縣西田川郡東郷村々治要覽 同村役場 明45 七拾 錢

△湯 温 越後屋旅館 大12 參拾 錢

×西田川郡榮村全圖並水道配水管布設圖 大2 五拾 錢

△秋田縣產業調查參考書 秋田縣藏版二大12布四 圓

△林業施設概要 秋田縣 林務課 大14 創刊年刊散賣八拾 錢

○興業意見(秋田縣之部) 農商務省 附秋田縣林業要覽 秋田縣 明17 和壹圓五拾錢

△秋田藩林制正誌 月居忠照著 明41 壹圓參拾錢

△秋田大林區署經營要錄 同署 大10 八拾 圓

△秋田の森 林 秋田大林區署 明41 壹 圓

△秋田縣木材業ニ關スル調査 堀直幹述日銀 大7 壹圓參拾錢

△秋田縣稻田之遺利 尾泉良太郎著 明30 和壹圓五拾錢

△秋田縣米穀檢查成績 同 最近三年間揃二〇〇〇〇〇 圓

○和石油田地質及地形圖說明書 村山賢一述英和對照大13 五拾錢

○神宮寺石油田地質及地形圖說明書 村山述英和對照大13 五拾錢

○能代石油田地質及地形圖說明書 千谷好之助述英和對照大13 七拾錢

○鷹巢石油田地質及地形圖說明書 千谷述英和對照大14 五拾錢

△羽後 史料通信叢誌 假綴六頁明30 壹 圓
由理矢島十二島 高道之墓碑 八龍湖
砂金を引出物となす 那阿宗助の水理 永慶年間羽後治亂
象瀉の變形 後三年合戦の圖 秋田流系圖
たきき蠟燭こさ笛 由利郡の事蹟 石鏃
藤原保則偉蹟 はとやの鷹

△新編 北羽發達史 佐久間舜一郎著 揃二明41革拾五圓
秋田縣教育會

羽後國 秋田の今昔 關東

△最上郡史 同郡役所編 明43 和貳圓五錢

△出羽國新庄古老覺書 田口五左衛門著(享保年中) 大7布六 圓

△最上郡新庄古老覺書 常葉金太郎訂 大7布六 圓

△鶴岡沿革史 鶴岡町教育會 大12 四圓五錢

△本間四郎三郎光丘翁事歴 齋藤美澄編 大9布貳 圓

△羽黒ヶやげ三山小誌 芳賀邦英著 明34 壹 圓

△秋田縣史 秋田縣廳編 揃七 大4 6布貳拾圓

△秋田縣史(上古部) 狩野德藏著 明41 壹圓五拾錢

△小學校用秋田縣史話 笈川榮助編 繪入 明26和五拾 錢

○秋田氣候編 秋田測候所 明40 參 圓

×實地明細秋田縣全圖 豐岡照編 三尺六二尺八 明41 參拾 錢

△秋田縣案内 安藤和風著 明44 八拾 錢

△秋田縣案内記 梅原三千安藤和風編 明144 布壹拾 圓

△秋田縣地理誌 折戸龜太郎著 繪入 明144 和八拾 圓

×秋田領の圖 楢淵光靜寫 三尺六四尺 安政5 四 圓

□秋田縣道便覽略記 明14 壹圓貳拾錢

□秋田縣下輩道略記 彩色折本和壹圓參拾錢

△日本一の秋田 淺田江村述 明42 壹圓五拾錢

○秋田縣々勢一斑 秋田縣編 明41 布七拾 錢

○秋田縣勸業編 縣文書課 明17 創刊・年刊散賣壹圓五拾錢

○統計書勸業編 最近二十年間揃二〇〇〇〇〇〇 圓

○秋田縣内務統計書 最近十年間揃一〇〇〇〇〇〇 圓

○羽後國由理郡本莊管轄所大小船取調書 本莊藩庚午八月壹 圓

△象 鴻 誌 中村千代松編 明38 壹圓五拾錢

△象 鴻 史蹟案内 佐々木平治編 大10 壹拾 圓

△山 澤 湖 案内 千葉源之助堀川清一著 大10 六拾 圓

△山 本 郡 誌 秋田縣操觚社 明44 八拾 錢

△仁 鮒 ノ 森 林 秋田能代小林區署 大8 壹圓五拾錢

△大館戊辰戰史 笹島定治編 大7 布七 圓

□七座山釋迦堂 佐々木兵一編 大15 四拾 圓

△官軍戰死墳墓之圖(碑銘) 秋田矢橋全良寺慶應4和壹 圓

○十和田勝景畫譜 鳥谷幡山著 大11 和貳圓五錢

△十和田田澤男鹿半島案内 鐵道省 大13 布八拾 錢

△十和田湖風景寫真帖 井關好彦編 大14 六拾 錢

△世界之名湖東洋之寶庫鹿角郡案内 石井著 大11 布壹拾 圓

△秋田沿革史大成 橋本宗彦編 揃二明31布拾五圓

×新撰秋田市全圖 豐岡照編 一尺八二尺四 明36 貳拾 圓
○秋田御供連之儀被仰立御内意書寫 文政6 壹 圓
□增補 秋田 藩 隅田了古誌 明19 布貳拾 圓
△秋田領大曲村に於ける戊辰戰記の一端を記せるもの 寫本明4 壹圓八拾錢
△秋田市水道誌 市役所 明45 布貳拾 圓
△秋田礦山専門學校一覽 同校 大15 八拾 圓

關 東 日本志篇 二五 八二五

×關八州輿地路程全圖 酒井淑齋識 天保4和四 圓

×關八州之繪圖 彩色複寫 五尺・四尺 和貳圓五〇錢

○關東御取締村々連印帳 文政11寫壹圓八拾錢

△關東取締村役様方取締方の仰渡組合村々連印帖 壹圓五拾錢

○大日本實地真景名所圖會大全關東之部 原橋著 明23布壹圓五拾錢

△袖珍新撰東京橫濱獨案内 河原英吉著 明23布壹圓五拾錢

○東海 柳枝軒著 繪入 享保6和壹圓五〇錢

△阿つまの津と 山田淳著 繪入 明22和五拾圓

○遊 東 日誌 國友重昌著 繪入 安政2和壹圓

△武相の古代文化 石野瑛著 大13布貳拾圓

○武相の人々 荒井藏著 大14五拾圓

△武藏國誌 武藏國誌 史料通信叢誌假綴二天貞明30壹圓八〇錢

○武藏國誌 狩場 別府氏の下文

△武藏國誌 吾嬬林の霞 吉見系圖

○武藏國誌 賀美郡の陽雲寺 豊島郡赤塚村の古祭 榛澤郡荒川村の文書

△武藏國誌 ちふの宮 隅田川 吉見冠者の館跡檜皮の

○武藏國誌 埼玉郡小見村の古墳 秩父郡浦山村の風俗 葛原集抄

△武藏國誌 金澤文庫齋跡 熊谷直實自畫の像 同奇持の名主

○上代の東京と其周圍 鳥居龍藏著 新昭2布貳圓五〇錢

△小笠原島志 山方石之助著 明39布六圓

○小笠原島誌纂 小笠原島誌 明21布四圓五〇錢

△小笠原島に於ける史蹟及沿革 森谷秀亮歴地大15 四拾五錢

○小笠原島要覽 磯村貞吉著 明21布壹圓八拾錢

△南進策と小笠原群島 山田毅一著 大5 壹圓貳拾錢

○小笠原遊覽圖會 風俗畫報増刊 明39 壹圓

△小笠原島の概況及森林 小笠原島誌 大3 貳圓

○小笠原島の護謨樹及フイカス、エラスチカ苗の取木蕃殖法 大3 貳圓

△增訂伊豆七島全圖附無人島八十嶼圖 阿部喜任等校 大3 貳圓

○增訂伊豆七島全圖(郡數宿場里數附)三尺・二尺三彩色二和五圓

△增訂伊豆七島全圖 阿部喜任 彩色複寫和貳圓五〇錢

○增訂伊豆七島全圖 高田信頌校 大6 壹圓貳拾錢

△無人島八十嶼圖・相武房海岸圖 近藤春夫著 大6 壹圓貳拾錢

×無人島大小八十餘山之圖 林子平圖 天明與書複寫 壹圓五拾錢

×無人島圖 林子平圖 復寫寸・三尺六和貳圓

△近海の富源伊豆七島 里見謙吾著 大5 壹圓五拾錢

○伊豆七島圖會 東陽堂風俗畫報増刊 明35 壹圓貳拾錢

△伊豆七島狀況視察復命書 東京稅務 明44 八圓

△寶曆三年伊豆七島調 奥田一天 統集揃三明17 五圓二六錢

△伊豆七島の人口に就て 石川惟安 統集 明21 壹圓貳八錢

○伊豆七嶋之真相と三宅嶋之實業 竹田胤久著 明44 壹圓

小笠原及伊豆七嶋 東京近郊誌 荏原郡誌

金鑽神社並燧袋の故郷見原 大井某が武田北文書 木戸孝範

小机城蹟僧心越鐘銘 松山古城 中條氏追遠考

高麗王塔 金澤稱名寺 熊谷氏系圖の後に附記

△新篇武藏風土記稿 近藤圭造著 散賣

○例義總目録 久良岐郡 八〇明17和貳百貳拾圓

△建國沿革表 新座郡 44 2622 124

○任國沿革表 足立郡 44 42

△山川附名所 高麗郡 666562595445432725

○藝文 比企郡 64615853

△葛原郡 比企郡 666562595445432725

○桂原郡 比企郡 666562595445432725

△橋本郡 比企郡 666562595445432725

○武藏國獨案内圖 西村屋敷八板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 西村屋敷八板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

△武藏國獨案内圖 文刻堂板彩色二尺三三和壹圓五拾錢

○東京府史索引 橫須賀安枝草稿本 至自明元年 貳拾圓

△東京府地誌略 山崎彦八著 明1225 壹圓貳拾錢

○東京府地誌略 府學務課編 繪入 二明1225 壹圓貳拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

△東京府地誌略 警視廳警察練習所 大10 六拾錢

○江戸時代及江戸趣味 國民雜誌增刊 大8 壹圓五拾錢

○江戸詰將軍館三六門の繪次郎編 英文横明29 圓

Shimizu Pictures of the 36 gates of the Shoguns Castle in Yedo.

増訂江戸沿革私記 森三溪著 明22 壹圓五拾錢

△江戸及東京の三變 赤堀又次郎 歴史 明22 壹圓七錢

△江戸叢書 刊行會編

嘉慶紀行 三 村尾正靖 大野廣城 花屋敷菊城

江戸名所記 七 淺井了意 大野廣城 三浦淨見

増補惣江戸鹿子名所大全 藤田理兵衛 敬順 前編 三

十方庵遊歴雜記 第一編 三 後編 三

十方庵遊歴雜記 第二編 三 後編 三

十方庵遊歴雜記 第三編 三 後編 三

○江戸から東京へ 矢田挿雲著 九大 壹圓五拾錢

延命院と子規 時お八重と駒形堂

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

黒船の來朝 黒船の來朝 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

日本志篇 二七〇

○江戸から東京へ 矢田挿雲著 九大 壹圓五拾錢

延命院と子規 時お八重と駒形堂

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

日本志篇 二七〇

○江戸から東京へ 矢田挿雲著 九大 壹圓五拾錢

延命院と子規 時お八重と駒形堂

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

留學軍毒の元祖 第六篇

山千兩將家牡置隅東兩支上足引討相横

藤鳥竹京鼠回昔新反天慕采お新容

高芭 尾蕉 談斬り

安素 高芭 尾蕉 談斬り

血安素 高芭 尾蕉 談斬り

直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

流辰島辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

島辰島辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

靜軒島辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

江軒島辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

遠軒島辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

留守天辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

無天辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

延壽辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

研究辰流直血安素 高芭 尾蕉 談斬り

△東 京 史料通信叢誌假綴ハル頁 明30 四圓

二服近德赤古元金江

弓部藤川穗良古元金江

日本志篇 二七〇

○江戸から東京へ 矢田挿雲著 九大 壹圓五拾錢

延命院と子規 時お八重と駒形堂

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

移轉の前の吉原 伊能嘉矩 打計畫

- ×東京日本橋繁榮之圖 芳虎筆 錦繪 和參圓
- ×京日本橋通町繁榮之圖 一景筆 錦繪 和五圓
- ×日本橋車馬往來之圖 芳虎筆 錦繪 續三和參圓
- ×東京日本橋ハウスの遠圖 孟齋筆 錦繪 續三和四圓
- ×東京府通町より吳服橋之遠景 よし藤筆 錦繪 和參圓五〇錢
- ×東京日本橋勝景 廣重筆 錦繪 高札圖有 和壹圓貳拾錢
- ×東京名所圖會三ツ井組 廣重筆 錦繪 和貳圓五拾錢
- ×東京駿河町三ツ井正寫之圖 芳虎筆 錦繪 三和五圓
- ×東京海運橋兜街三井組 一交齋幾丸筆 錦繪 和參圓五〇錢
- ×爲換坐西洋形五階造圖 國輝筆 錦繪帳 三井組ハッス等有 和參圓五〇錢
- 東京名所海運橋五階造眞圖 三井組ハッス等有 和參圓五〇錢
- ×三井吳服店廣告刷物彩色繪 同店 明29和八拾錢
- △東京柳巷新史 服部誠一著(情之世界卷一) 和壹圓八拾錢
- 中州開墾拜借願 川崎八右衛門寫 明10 五圓
- △柳橋新誌 成島柳北著 繪入 和壹圓參拾錢
- △團扇兩國橋夜之景 式亭三馬題 文政3寫壹圓
- 柳橋新誌 附京猫一斑及紀行文 大14布壹圓八〇錢
- ×江戶名所之内 永代橋の風景 國綱筆 錦繪 和貳圓
- ×日本橋區地面持長者鏡一覽 進藤新五郎編 明17和貳圓
- △東京市勢並日本橋區財政教育ノ概況 津村重合述 大11五拾錢

- 東京市地籍簿(日本橋區之部) 鹿野編 大14 壹圓七拾錢
- △清水米藏翁 日本橋教育會編 大8 壹圓五拾錢
- △柿沼谷雄翁 日本橋教育會編 大11 壹圓五拾錢
- △濱町 石井義男著 昭2 壹圓

京橋區

- △京橋繁昌記 石川庄平編 大1 布壹圓貳拾錢
- 廿世紀之東京(京橋之卷) 出版協會 明39 布壹圓貳拾錢
- △東京銀街小誌 原田壽三編 明15 和貳圓五〇錢
- 銀座 三須裕編 大10 布參圓五〇錢
- 京橋温故知新錄 大石枕月著 第一輯 明2 八拾錢
- ×東京名勝尾張町通煉化石之圖 廣重筆 錦繪 三和壹圓五拾錢
- ×東京第一名所銀座通煉化石之圖 廣重筆 錦繪 三和壹圓五拾錢
- ×東京府下第一大區尾張街通煉化石造商法繁盛圖 和壹圓八拾錢
- ×東京築地 山田曜齋畫彩色 錦繪 三和壹圓八〇錢
- ×鐵砲洲居留地繪圖 葛屋板 一尺七・二尺二 和壹圓八〇錢
- ×築地ホテル館 廣重筆 錦繪(東京三景之内) 和壹圓貳拾錢
- 東京市地籍簿(京橋區之部) 鹿野編 大15 壹圓五拾錢
- △京橋區月島實地調查報告 高野權田星野述三 衛生局藏版 大7 貳圓五〇錢
- △東京新橋雜記 松本萬年著 二明11 和貳圓八〇錢
- 新高橋竹枝 長谷川城山著(詩文) 和壹圓八拾錢
- ×高橋繩 廣重筆 錦繪 江戶名所圖會 和壹圓
- ×東京高繩鐵道之圖 廣重筆 錦繪 續三和八圓

東新橋鐵道繁榮並高輪遠景

- 明治十年之東京名所狀況 清親筆 錦繪帖 和拾圓
- ×東京名所新橋之圖 孟齋筆 錦繪 行啓圖有 續三和壹圓五拾錢
- △増上寺と其の金貨業 小林庄次郎 歴地 明22 壹圓七六錢
- ×泉岳寺境内略繪圖 泉岳寺藏版 一尺二・五尺五 和參拾錢
- 慶應義塾五十年史 慶應義塾編 明40 七拾錢

麻布赤坂

- 東京名所圖會麻布區之部 風俗畫報增刊 二明35 壹圓貳拾錢
- ×江戶廻花名勝會麻布 豐國筆 錦繪 一本松繪有 和壹圓五拾錢
- ×江戶廻花名勝會赤坂噴邊の土橋 廣重筆 錦繪 和壹圓五拾錢
- ×東都青山繪圖 尾張屋板一尺六・二尺五 嘉永6和六拾錢
- ×増補改正今井谷六本木赤坂繪圖 一尺六・二尺八萬延2和六拾錢
- 赤坂區震災誌 赤坂區役所 大14 布八拾錢

四谷區

- △四谷區沿革誌 四谷小學校編 明44 壹圓貳拾錢
- 東京名所圖會四谷區之部 風俗畫報增刊 二明36 壹圓貳拾錢
- ×江戶廻花名勝會鮫が橋及大榎 豐國國久畫 錦繪 和壹圓五拾錢
- △四谷町方書上抄附尾尾稻荷由來及飯室家記 寫本 壹圓

牛込小石川

- 牛込時樂軒の話 肥後酒屋甚藏印 寫本 貳圓五〇錢
- ×市ヶ谷牛込繪圖 尾張屋清七板一尺六・二尺五 安政4和六拾錢
- ×礪川牛込小日向繪圖 尾張屋板一尺六・二尺五 萬延1和六拾錢
- 新撰東京小石川區之部 東陽堂 風俗畫報增刊 四明40 貳圓四〇錢
- 名所圖會 麻布赤坂 四谷區 牛込小石川 本郷區 下谷淺草

御觸書

- △御觸書 小石川七軒町 寫本 五圓
- 慶應二年中同町に於ける觸書の總べてを書き留めたるもの
- 府廳命令書・諸廳衙達通報 小石川區二寫本 拾圓
- 兩年度に於ける小石川區役所への命令通達の總べての合綴
- ×雜司ヶ谷音羽繪圖 尾張屋板一尺六・二尺五 安政4和六拾錢
- ×小石川柳町下宮坂町白山前町田畑地圖 三尺五・二尺七 寫壹圓五拾錢
- △氷川田市 市川虎之助著 大13 八拾錢
- △礪川要覽 小石川新聞社編 大43 壹圓貳拾錢
- 大塚先儒墓所保存會報告書 同會編 大44 七拾錢
- △東京高等師範學校沿革略志 同校編 明46 七拾錢

本郷區

- 新撰東京本郷區之部 東陽堂風俗畫報增刊 三明40 貳圓
- △本郷區通常會議事筆記 明12 參圓五〇錢
- ×本郷谷中小石川丸山繪圖 吉文字板一尺五・二尺一 明和7六拾錢
- ×小石川谷中本郷繪圖 尾張屋板一尺六・二尺七 萬延2六拾錢

下谷淺草

- △下谷繁昌記 明治教育社編 大3 布壹圓八拾錢
- △谷中の戀塚 堀内莊太著 明26 九拾錢
- ×不忍池 廣重筆 錦繪 春の不忍池 續三明12 和八拾錢
- ×御臨幸上野公園之圖 周延筆 錦繪 續三明12 和八拾錢
- △淺草區誌 淺草區役所編 續二大3 布拾六圓
- △淺草繁昌記 實力社編 明43 布貳圓五〇錢
- 新撰東京淺草區之部 東陽堂 風俗畫報增刊 四明41 貳圓四〇錢
- 名所圖會 日本志篇 三五 八三五

△淺草 草 號 藤本真喜述 聖潮 大14 九拾錢

△淺草 草 究 櫻庭蔓村其他述假綴二三頁 八拾錢

△淺草 草 觀世音 小島高路著 大4 壹圓貳拾錢

△東京淺草公園富士山圖 松田綠山畫一尺三寸九分 明21 拾錢

△新吉原町御免以來由緒記 櫻川主人寫安政3 六圓

×兩國大火淺草橋之圖 小林清親畫 錦繪明14 圓

×改正新刻今戶箕輪淺草繪圖 尾張屋板一尺六寸七嘉永6和六拾錢

△淺草彈右衛門由緒實錄附從高輪出火場所實錄 寫本貳圓

○よし 原 淺野與吉編 明23布參圓

○吉原 大 全 井上昇右衛門寫 天保6 貳圓五錢

○吉原 大 全 派分著 繪入卷四 明和5和參圓

○吉原 大 全 吉原名産附おくり柏女郎買の大意

○吉原 大 全 筋萬缺所女供吉原町 遊女手當明細書 寫本 六圓

○吉原 大 全 三年季代金付筒狀書 寫本 六圓

○吉原 大 全 北里十二時附雨窓閑話 石川雅望著 繪本 大5和八拾錢

○吉原 大 全 傾城新美人合自筆鏡 北尾津齋政演書大5和五圓五錢

○新吉原根元記 寫本享保10 參圓

○吉原 大 全 吉原の由緒彈左衛門車善七森田勘彌由緒等の記なり

○吉原 大 全 吉原大文字樓ノ圖 眞齋筆 錦繪 續三明9和壹圓

○吉原 大 全 新吉原實座敷引手茶屋娼妓三業組合規約書 大6和五拾錢

○吉原 大 全 人力車賃金表 新吉原三業取締 明35和五拾錢

△墨水燈會之記 中村知常編 繪入 明20和參圓

△隅田川もふで 芝原氏寫 名蹟探勝 寛政3 貳圓

○武藏國隅田川考 中神守節述 吾頁 壹圓五拾錢

○隅田川往來并八景詩歌 芝泉堂峻谷書 嘉永1和八拾錢

○隅田 堤の雪景 東陽堂東京名所圖會三明31 貳圓

○隅田 堤の雪景 揚洲周延筆遊女雪見景錦繪三和壹圓

○繪 隅田川兩岸一覽 岡澤蘆水畫 錦繪三 大6和六圓

×隅田川堤白雨之圖 一立齋廣重畫 錦繪 和五圓

×向島の夜雨 廣重筆 錦繪 吾妻の杜の夜半の春雨 和參拾五圓

×隅田堤花盛の群集 廣重筆錦繪東京開華名所圖繪和五拾錢

×向 武藏野増刊 大11 六拾錢

×關 屋の誌 廣重筆 錦繪 里人觀櫻圖 和壹圓

×牛 島 社 誌 春田宣徳編 大4 八拾錢

本所深川

△本所に戲の罪科 寫本 參圓五錢

△本所に戲の罪科 附植町に賊の大意・根岸に猫の怪異・御寶庫に放火の賊談等

×中ノ江 圖 年寄喜太郎寫 二尺二寸四分 天保9 五拾錢

×本所區土地概評價 東京興信所 大12 壹圓

△深川 區 史 同史編纂會 二大15布拾貳圓

○新撰東 京名所深川區之部 東陽堂版 風俗畫報増刊 二明42 壹圓三錢

△冬木 沿革 史 冬木町會 大15 八拾錢

×深川 越中じま 廣重筆 錦繪 三景中 和八拾錢

本所深川 江戸繪圖

日本志篇 二六 八三七

吉原細見

○吉原 細見 伊勢屋板 繪入 横寶曆9和拾五圓

○吉原 細見 繪入 文政6和四圓五拾錢

○さい けん 山道つらきう記 伊勢屋三次郎板 天保11和貳圓五錢

○さい けん 瓢金亭花好誌 星野源次郎板 天保14和貳圓五錢

○さい けん 東雲亭照千賀述玉屋板繪入嘉永2和壹圓

○さい けん 十返舎一九記玉屋板 嘉永3和壹圓八拾錢

○さい けん 旭町輝雄述玉屋板 嘉永6和壹圓八拾錢

○さい けん 香以山人述玉屋板繪入安政5和壹圓參拾錢

○さい けん 風鈴山人題玉家如山版繪入慶應1和壹圓

○さい けん 一葉舎主人題 繪入 慶應1和八拾錢

○よし 原 細見記 杉山源七編 繪入 明31和五拾圓

○よし 原 細見記 繪入 明31和五拾圓

○吉原 百人一撰 年増の新造議 繪入 安政3和八圓

△吉原讚嘲記時之太鼓 うろこかたや版 和參圓八〇錢

△吉原遊女を評判したるものにして原板は寛文七年丁未の作

△吉原 餘 唱 愛香詩禪著 假綴三頁 四拾錢

○隅田川叢誌 矢掛弓雄編 繪入 明25和四圓

○隅田川並其近傍の社寺名蹟著名物の故實來由傳説等の記

○御江戸圖說集覽 山崎北峰說 初輯 嘉永6和參圓

○武藏國 古今沿革圖識 橋本玉蘭齋圖 同後摺 壹圓貳拾錢

×長祿年間江戸起立圖 大鳥圭介著 二明19 六圓

×長祿年間江戸起立圖 鈴木重實著一尺八寸 文化12 參圓

×寛永江戸繪圖 三尺・四尺二 弘化3寫六圓

×江戸 大繪圖 表紙屋市良兵衛板 天和2和六拾五圓

×分間江戸大繪圖 温清軒序五尺三寸四分五 元祿版和拾貳圓

×寶永 年間江戸大圖 温清軒序 五尺三寸四分五 和拾圓

×分道江戸大繪圖 石川流宣圖五尺五寸三分三 享保6和貳拾五圓

×分道本所大繪圖 山口屋版(三尺三寸三分三) 2和貳拾五圓

×江戸 圖 須原茂兵衛版 享保10和七圓

×新江戸分間繪圖 崔下菴活涼圖 二尺九寸 享保20和八圓

×再刊 廣益御江戸繪圖 西村與八板 彩色天明7和四圓五錢

×改正 廣益御江戸繪圖 三尺・三寸九分 彩色天明7和四圓五錢

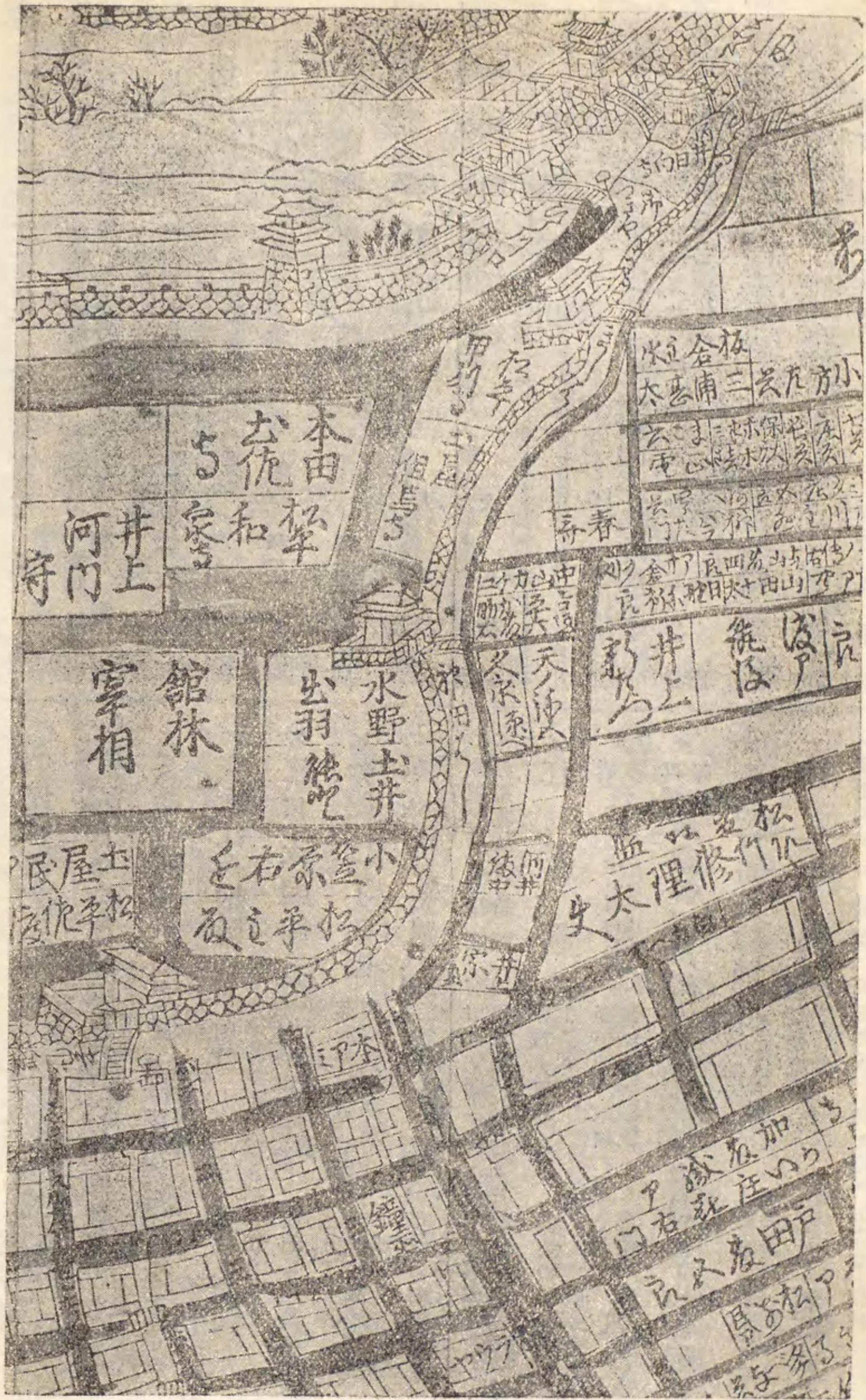
×分間江戸大繪圖 金丸影直圖 六尺五寸五分五 享和1和拾圓

×江戸 圖 須原屋板 彩色 文化5和貳圓五〇錢

×懷寶御江戸繪圖 須原屋板 二尺・三寸九分 文化7和貳圓

×改正 御江戸圖 文壽堂板彩色二尺六寸二分三 文化10和壹圓五拾錢

日本志篇 二七 八三七



上掲寫眞版は寛文六歲丙午七月(二百六十三年前)江戸日本橋南二丁目大經師加兵衛の開板になる江戸地圖の折疊んだ表紙の原寸大圖版にして前頁は神田橋を中心として其の一部を原寸大に寫したものであります。而して總尺一尺六寸横二尺三寸道路は黄色を以て區劃し明瞭ならしめてをります。

定價金壹百貳拾圓

- ×分間懷寶御江戸繪圖 須原屋版 彩色文化10和貳圓五錢
文化一二年版 貳圓五拾錢文政八年版 壹圓五拾錢
- ×分間江戸大繪圖 須原屋板 彩色文政10和拾圓
須原屋板 彩色文政10和拾圓
- ×安見江戸繪圖 須原屋版 彩色折本文政12和九圓
須原屋板 彩色折本文政12和九圓
- ×御江戸繪圖 須原屋板 三尺八寸三寸四分 文政6和壹圓五拾錢
文政改正御江戸大繪圖 須原屋板 三尺九寸四分 文政12和貳圓
- ×改正昌平御江戸繪圖 須原屋板 彩色一尺八寸七分 文政12和貳圓
- ×文政改正御江戸大繪圖 東西南北撰 三尺二寸一分 和壹圓五拾錢
- ×御江戸繪圖 高井校彩色 三尺二寸二分 天保版和壹圓
- ×分間懷寶御江戸繪圖 須原屋板 彩色 三尺二寸二分 天保5和壹圓五拾錢

江戸繪圖

日本志篇 三六

八三九

- ×改分間御江戸大繪圖 金丸影直圖 天保14和七圓
版 六尺三寸五分
- ×泰御江戸繪圖 高井關山校彩色 上本 貳圓五拾錢
平御江戸繪圖 岡田屋板 三尺三寸二分 弘化版和八拾錢
- ×江戸繪圖 須原屋板 彩色 三尺二寸二分 天保9和壹圓
×永代御江戸繪圖 村田屋板 彩色 三尺二寸二分 弘化2和貳圓
- ×懷中江戸切圖 高柴三雄著 映入 三〇 嘉永4和拾五圓
彩色各三尺二寸二分
長田町 牛込市谷御門外 巢鴨染井王子邊
南本所堅川 青山長者丸邊 白山駒込邊
淺草島越堀田原 赤坂今井邊 番町
澁谷宮益邊 本所猿江龜戸邊 日本橋廣尾邊
日本橋南芝口邊 高輪白金邊 日本橋神田邊
駿河台小川町 駒込巢鴨邊 四谷千駄ヶ谷邊

江戸圖(無年號) 東京地圖

- 愛宕下邊 深川小名木川邊 本郷谷中駒込 小日向牛込邊 淺草箕輪山谷邊
- 大久保外山邊 外神田下谷上野水上 雜司ヶ谷音羽邊 北小日向邊 北本所中郷石原邊
- 後大名小路辰之口邊 高柴三雄訂三尺三寸四分 彩色 嘉永1和 嘉永2和 嘉永3和 嘉永4和 嘉永5和 嘉永6和 嘉永7和 嘉永8和 嘉永9和 嘉永10和 嘉永11和 嘉永12和 嘉永13和 嘉永14和 嘉永15和 嘉永16和 嘉永17和 嘉永18和 嘉永19和 嘉永20和 嘉永21和 嘉永22和 嘉永23和 嘉永24和 嘉永25和 嘉永26和 嘉永27和 嘉永28和 嘉永29和 嘉永30和 嘉永31和 嘉永32和 嘉永33和 嘉永34和 嘉永35和 嘉永36和 嘉永37和 嘉永38和 嘉永39和 嘉永40和 嘉永41和 嘉永42和 嘉永43和 嘉永44和 嘉永45和 嘉永46和 嘉永47和 嘉永48和 嘉永49和 嘉永50和 嘉永51和 嘉永52和 嘉永53和 嘉永54和 嘉永55和 嘉永56和 嘉永57和 嘉永58和 嘉永59和 嘉永60和 嘉永61和 嘉永62和 嘉永63和 嘉永64和 嘉永65和 嘉永66和 嘉永67和 嘉永68和 嘉永69和 嘉永70和 嘉永71和 嘉永72和 嘉永73和 嘉永74和 嘉永75和 嘉永76和 嘉永77和 嘉永78和 嘉永79和 嘉永80和 嘉永81和 嘉永82和 嘉永83和 嘉永84和 嘉永85和 嘉永86和 嘉永87和 嘉永88和 嘉永89和 嘉永90和 嘉永91和 嘉永92和 嘉永93和 嘉永94和 嘉永95和 嘉永96和 嘉永97和 嘉永98和 嘉永99和 嘉永100和
- 嘉永御江戸大繪圖 高井蘭山圖 彩色 嘉永5和 和四 圓
- 萬寶御江戸繪圖 高紫訂三尺四寸二分 彩色 嘉永3和 和壹圓八拾錢 山城屋版彩色三尺三寸二分 嘉永7和 壹圓五拾錢
- 萬世御江戸繪圖 戶松昌訓圖桐箱入 彩色各二尺七寸二分六分 二八安政5和 拾貳圓
- 日黑白金邊 隅田川向島 駿河台小川町 本所 本所深川 根岸谷中邊 赤坂 大久保 日本橋北兩國 芝愛宕下
- 外櫻田永田町 本郷 今戶箕輪淺草 高輪邊 内櫻田町 音羽 駒込 日橋橋南 御江戸大繪圖 須原屋板彩色三尺三寸二分 安政3和 壹圓
- 泰平御江戸繪圖 高井蘭山訂彩色三尺三寸二分 安政版和 壹圓
- 改正分間江戸大繪圖 森楓齋校六尺九寸六分七厘 萬延1和 拾貳圓
- 繁榮御江戸繪圖 高紫三雄訂須原屋板 元治1和 參圓
- 萬世御江戸繪圖 山城屋板 彩色 慶應3和 貳圓五錢
- 改正東京大繪圖 高井蘭山圖 四尺四寸一分 慶應3和 四圓
- 府御江戸繪圖 須原屋板彩色三尺三寸二分 安政版和 貳圓
- 正保江戸繪圖 彩色三尺六寸五分 原圖三分一弱 八拾錢
- 名所繪入東京新圖 大村恒七編二尺七寸二分 彩色 明16和 參拾錢
- 明細改正東京新圖 井上編 二尺三寸二分 彩色 明17和 五拾錢
- 開明東京新圖 兒玉永成編三尺一尺六寸四分 彩色 明23和 五拾錢
- 明細測量東京全圖 辻本著三尺三寸二分 彩色 明23和 五拾錢
- 改正東京測量里程新圖 山中編三尺四寸二分 彩色 明25和 四拾錢
- 訂正東京府管内指南圖板橋編一尺六寸二分 三明29和 壹圓貳拾錢
- 訂正東京全圖 嵯峨野編一尺八寸二分 彩色 明33和 參拾錢
- 訂正東京全圖 東日新聞附錄三尺五寸四分 彩色 明36和 參拾五錢
- 訂正東京全圖 安藤編三尺五寸四分 彩色 明37和 壹圓
- 訂正東京全圖 小宮寬制編三尺五寸二分 彩色 明38和 參拾錢
- 訂正東京全圖 伊藤篤次郎著 番地入 大7布四拾錢
- 改正東京御繪圖 彩色三尺三寸四分 和八拾錢
- 訂正東京全圖 彩色一尺四寸二分 彩色 和壹圓

江戸町鑑

- 東京方角名所杖 又玄齋南可撰繪入初編 一尺四寸二分 和壹圓貳拾錢
- 御家東京方角 晋松堂先生書 御家流成章書 和五拾錢
- 江戶町々似寄同銘五音 松柏堂主人誌 横嘉永3和 貳圓
- 地俗改正江戶町々 柳花堂板 雁皮紙横安政7和 貳圓五拾錢
- 江戶町々 宗澤散士誌 和壹圓
- 江戶町々 本屋久兵衛版 繪入 横和八拾錢
- 新板補訂江戶町々 蓮州迂人著 横明7和 八拾錢
- 東京町鑑 林吉藏編 横二明7和 貳圓
- 東京町鑑 市區劃 整理局 參圓五錢
- 東京町鑑 江戸繁昌記 江戸名所圖繪

日本志篇 二〇 八四〇

- 享保年中江戸繪圖 彩色三尺三寸四分 原圖三分一 八拾錢
- 寬文江戸繪圖 彩色三尺三寸四分 原圖三分一 八拾錢
- 寶永御江戸繪圖 喜多川草島圖 彩色 和參圓
- 御交代江戸圖鑑 菊岡沾涼圖 一尺六寸二分 彩色 兩面摺和 貳圓五錢
- 兩面分間江戸圖鑑 菊岡沾涼圖 一尺六寸二分 彩色 和貳圓
- 永代御江戸繪圖 二尺六寸二分 彩色 和八拾錢
- 武州豐島郡江戸庄圖 原圖八分の一強 一尺六寸二分 彩色 和壹圓
- 武州古改江戸之圖 原圖三分の二 彩色 二尺五寸二分 八拾錢
- 分間御江戸繪圖 鱗形屋孫兵衛板 彩色 和參圓五錢
- 萬壽御東京繪圖 菊屋幸三郎版 彩色 明1和 參圓五錢
- 東京之圖 官板 三尺三寸二分 彩色 明2和 參圓
- 萬世御東京繪圖 山城屋板彩色三尺三寸二分 明2和 貳圓
- 東京御繪圖 大黒屋板三尺三寸二分 彩色 明4和 壹圓貳拾錢
- 改正東京區分繪圖 竹原鼎選三尺三寸二分 彩色 明9和 貳圓五錢
- 明治東京全圖 市原正秀著 四尺八寸二分 彩色 明9和 七圓
- 永福東京御繪圖 西村屋板三尺三寸二分 彩色 明4和 壹圓五拾錢
- 名所細見東京全圖 月尾編一尺七寸二分 彩色 明10和 八拾錢
- 實測東京全圖 吉田赤松編一尺八寸二分 彩色 明11和 壹圓
- 東京區分明細圖 猶葉周平藏版一尺七寸二分 彩色 明14和 參拾錢
- 町界町名地番整理に關する調書 市區劃整理局大14 壹圓
- 町界町名地番整理參考資料 復興局 八拾錢
- 都市としての江戸 高柳光壽述 復興局 横明2和 壹圓
- 訂正町鑑 須原屋板(江戸) 横明2和 壹圓

江戸繁昌記

- 江戶繁昌記 靜軒居士著 揃五天保3和 參圓五錢
- 新釋江戶繁昌記 寺門靜軒著 朝野房編 明24 壹圓五拾錢
- 東京繁昌記 江藤時太郎著 揃三明17和 參圓五錢
- 改正增補東京新繁昌記 服部誠一著 第一編 明19和 壹圓八拾錢
- 東京新繁昌記 山口孤劍著 大7 壹圓參拾錢
- 東京開化繁昌誌 萩原乙彦著 揃二明7和 五圓
- 內地東京未來繁昌記 大久保常吉著 明20 貳圓五錢
- 通俗繪入東京開化繁昌記 近藤鐵著 明17和 貳圓
- 東京繁昌新詩 總生寬著(漢詩) 明17和 貳圓
- 高名東京古蹟誌 大橋義著 洋裝 六圓
- 江戶史 蹟 戸川殘花著 明45 五拾錢
- 都下に於ける史蹟並天然記念物一斑 内務省第一明44 壹圓
- 東京の史蹟 東京市公園課 大14 布壹圓參拾錢
- 東京近郊史蹟案内 一高史談會編 新昭2 布壹圓貳拾錢

江戸名所圖繪

○江戸名所圖會

松澤軒長秋編 長谷川雪且畫 揃二〇天保7和參拾八圓

○江戸名所圖會

齋藤幸雄輯 有朋堂版揃四六布拾參圓

×東京名勝圖會

廣重畫 錦繪二〇參拾圓

×東京名勝圖會

芝山門丸山の見晴し 吉原五勢樓金瓶樓

×東京名勝圖會

上野東照宮 汐留鐵道館 築地海軍省

×東京名勝圖會

人形町通り水天宮 博覽會 海運橋爲換座

×東京名勝圖會

京橋銀座煉瓦石 招魂社高燈籠之圖 日本橋の眞景

×東京名勝圖會

よるひげしの雪降 品川八ッ山下鐵道 するが町三ッ井のハ

×東京名勝圖會

中ばし澤村座 品川八ッ山下鐵道 四明16 七

×東京名勝圖會

品川沖の黒ぶね 立齋載畫 錦繪 一四明16 七

×東京名勝圖會

上野公園支那人戯れ 本所五ッ目田甫道遊 兩國廣小路高の戸惑

×東京名勝圖會

飛鳥山目隠の戯れ 獵の恠き 煉瓦通り大風

×東京名勝圖會

不忍の池蓮見の戯れ 品川沖釣舟の狼狽 上野摺鉢山俳優振

×東京名勝圖會

向島花屋敷犬の吠合 淺草寺茶見世轉覆 兩國一本抗鯉釣

○新東京名所圖會

東陽堂 大揃 六五明31及42參拾圓

○帝都雅景一覽

文鳳著 揃四和五 圓

○江戸八景

江戸文學研究會編 大5布貳 圓

○東都港容月影譜

中村編 名所圖譜 明20和壹圓參拾錢

△江戸名所花曆

長谷川雪且畫 揃四和參 圓

江戸土産

繪本江戸土産 一立齋廣重筆 自編 和各貳圓八〇錢

○新撰東京土産

元田直著 岡田伴治編 初篇 明4和壹圓貳拾錢

○新撰東京土産

岡田伴治編 初篇 明13和五拾錢

○東京みやげ

竹外居士述 寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

東京の神社佛閣

△靖國神社誌 賀茂百樹編靖國神社版 明44 參圓

△靖國神社誌 山内岩雄編 明93 壹圓五拾錢

△明治神宮外苑工事概要 神宮造營局 大1115 八圓五拾錢

△江都湯島天満宮略縁起 菅原祐之識 弘化5和八拾錢

△江都湯島天満宮略縁起 菅原祐之識 横文政10和壹圓五拾錢

△東京本化道場記 優婆塞蓮翁著 繪入 天保11和壹圓

△寛永寺建碑始末 松岡探述 明45和壹圓五拾錢

△東京市役所編 大2布六 圓

△江戸名所神社佛閣町々いろは分案内 巖波堂版 和八拾錢

△大なる哉淺草觀世音 戸田申三著 大13 四拾錢

江戸風景文學

○江戸時雨 大久保祐雅著 享保14寫參圓五〇錢

△江戸砂子温故名跡誌 菊岡沾涼著 繪入八和拾貳圓

△江戸の名所温故誌にして八卷に細別し首卷は先武陽の大意御城

及御外曲輪を論じ二・三卷と順次に精緻なる江戸各地の記録を

載せ而して各條神社佛閣畫蹟の來歴及び方角等を記せり

○都の手ふり 六樹園飯盛著 前篇 文化6和四圓

△江戸市中の風俗を雅文に記したるもの、富澤町古着市・兩國橋・

はくろの町・やくし堂及よたかの風俗等なり

○東都仙洞餘譚 愛花情仙著 明16和貳圓五〇錢

△江戸市中柳橋吉原及新橋等の風俗勝景を漢文にて記載せるもの

△新都の手ふり 石川雅望著 錦葵文庫 明44布八拾圓

△新東京十才子詩 山本祝三編 明23和壹圓

東京の神社佛閣 江戸風景文學 江戸往來 江戸名物

日本志篇 二六三 八四三

東京の神社佛閣 江戸風景文學 江戸往來 江戸名物

日本志篇 二六三 八四三

東京の神社佛閣 江戸風景文學 江戸往來 江戸名物

日本志篇 二六三 八四三

○東京みやげ

竹外居士述 寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

竹外居士述 寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

寫眞畫報増刊 明4022 五拾錢

○東京みやげ

江戸城史 江戸の警備 江戸の天災 東京の公園
△東京名物志 松本順吉編 明34 貳圓五〇錢

江戸城史

△東京城史 伴三千雄著 大8布參圓五〇錢

△太田道灌と江戸城 櫻井黙天著 明236 壹圓

△道灌隨筆 伴部八垣重翁著 享和2 壹圓五拾錢

△太田道灌肖像圖 長月謙彩色 二尺三寸六分 文政2和壹圓五拾錢

○江戸丸之内御門明和圖 覆寫八葉合綴和壹圓五拾錢

×御府内外分明圖 覆寫 一尺四寸二分 和五圓

×江戸御城畫圖 彩色覆寫 二尺三寸三分 和八圓

×萬治年中江戸御本丸新造之御殿圖 二尺七寸二分 和八圓

×江戸城圖 彩色覆寫 二尺四寸二分 二八圓

×千代田城大奥之圖 朝野新聞社三明24 外二彩色朱入二尺三寸二分 四圓

○附江戸城本丸將軍御坐間之圖(二尺三寸二分彩色朱入)御本殿奥御客間御繪圖(九寸二分彩色覆寫)

×江戸城内出火之圖 彩色一尺二寸五分 嘉永2和壹圓五拾錢

○勝伯事蹟開城始末 坂崎城著 明23 貳圓

○東京城 式部寮用箋 第一 寫本明35 圓

明治三年一月一日より二月二六日に至る御儀式・詔勅・布告・各國使節參朝・使節への勅語・元水戸藩住谷兄弟復讐始末・諸藩届書其他日々行はれし諸般の記録

△東京市公園概観 市役所 大12布八拾錢
△東京市公園改良設計調査報告書 明43 八拾錢
松村任三外 名述

東京の祭事

×奠都三十年祝賀會 揚州周延筆錦繪 續三明30 參圓五〇錢

×奠都三十年祭御臨幸之圖 錦繪續三明31 參圓

○山王御祭禮番附 森屋板 繪本 萬延1和貳圓

×東京市開三百年祭 周延畫錦繪 續三明22 壹圓五拾錢

○山王御祭禮御免番附 彩色繪本 天保9和壹圓五拾錢

×神田神社大祭神輿渡御路次 一尺五寸二分(地圖) 和八拾錢

東都歳事記

△東都歳事記 齋藤圓峯幸成著 揃五天保9和九圓

每歳江戸府に於ける神社の祭祀佛閣の法會よりあらゆる俗事に至るまで輯録したるものなり

△江戸府御行事牒 三村友之進保親寫 寛政9 貳圓

江戸風俗

△江戸懐古錄 熊田葦城著 圖共二大7布參圓

△温故 知新 江戸の花 尙古堂主人著 博文館叢書明23 貳圓五〇錢

△文化文政江戸の世態 龍居松之助述アカギ叢書大38 拾圓

△江戸の夕榮 高砂屋浦舟著 大11 貳圓

×江戸の紙横濱の返事 錦繪 五圓

△江戸屋敷十郎より横濱屋苦右衛門宛への手紙を持って飛脇往來之姿態を畫けるもの

東京の祭事 東都歳事記 江戸風俗 江戸の武家

日本志篇 三四 八四四

×東都御殿中之圖 奥村徳義寫 霞亭文庫藏 覆寫彩色四天保12參圓

江戸の警備

×江戸泰平御園場所附 三尺二寸三分 寫本揃二和壹圓

△寛政十三年六月五日御防心得 寫本揃二和壹圓

△六月五日此方御代松平主計頭様御仰付御防心得 寫本揃二和壹圓

△泰平諸國江戸新御園附 錦明堂板 寫本天明頃壹圓五拾錢

△御城其外固言付

江戸の天災

△鍛冶橋御番所類焼一件 寫本 貳圓五〇錢

△文政十二年三月江戸神田佐久間町大火場所 寫本 四圓

△附天保五年二月神田佐久間町出大火

×嘉永三年江戸大火之圖 二尺二寸五分 彩色 和貳圓五〇錢

△明曆三年寛永十六年江戸城焼失由來 寫本 五拾錢

×安政六年未歲二月廿一日青山大火場所附三尺三寸二分 和壹圓五拾錢

×千住大橋 洪水落橋之圖 錦繪 續三明18 貳圓五〇錢

東京の公園

○上野公園之部 東陽堂東京名所圖會 二明29 壹圓四拾錢

○芝公園之部 東陽堂東京名所圖會 二明29 壹圓四拾錢

○淺草公園之部 東陽堂東京名所圖會 揃三明30 貳圓

○芝公園之部 東陽堂東京名所圖會 合本明30 貳圓

○芝公園丸山の今昔 坪井正五郎 歴地 明33 五拾錢

○東京流行細見記 蚤亭逸心撰 明18 和貳圓五〇錢

○東京之裏面 伊藤銀月著 冷火熱花叢書明5 八拾圓

○最暗黒之東京 松原若五郎著 明26 壹圓

○江戸情調 笹川種郎著 新昭2 布壹圓七拾錢

○江戸三度(飛脚) 村松七九著 大6 和壹圓

○增補江戸年中行事 鶴屋喜右衛門板 繪入 和壹圓

○改正 增補江戸大節用海内藏 高井蘭山撰 二文久3 和七圓

○東京年中行事 若月保治著 二明45 五圓

△東京風俗志 平田鏗二郎著 揃三 和八圓

○江戸風俗浮世繪大鑑 風俗繪卷圖 二集四大6 貳拾七圓

△江戸年中行事 三田村鳶魚著 新昭2 參圓六〇錢

江戸の武家

△武藏 武士 渡邊世祐八代國治著 大2布貳圓

△千代田城大奥 永島今四郎著 朝野 二明25布貳圓五〇錢

△城中席順服裝記 江戸城 横和壹圓五拾錢

△大手内櫻田西丸大手御定書 寫本 貳圓

△御城内外御御備並御多門御預り 寫本 八拾圓

△江戸詰御供心得 米澤藩 横貞享5 寫四圓

△江戸詰諸士勤方心得 日本志篇 二五 八四五

東京市勢 東京市區會 市の統計

- △東京市内の木質調査 荒木淺雄 統集 揃三六〇 壹圓貳拾錢
△東京市京橋區月島に於ける實地調査報告 讀む 大11 壹圓
△江戸に於ける實地調査と非人制度上林豊明社科二大15 壹圓
△東京市財政統計諸表 東京市政調査會編 昭2 壹圓
△婦人の觀た東京市政 市政調査會編 新昭2 布壹圓貳拾錢
△百年後の大東京 道家齊一郎 統集 大15 參拾五錢
△帝都を顧みて 野村益三著(見所漫録)新昭2 布壹圓八拾錢

東京市勢

- △東京市勢調査の沿革 柳澤保憲國家揃一 明41 拾壹圓
△東京市勢調査に就て 島田俊雄 國家 明41 壹圓
△東京市勢調査に就て 横山雅男 統集 明41 七拾錢
△東京市勢調査に就て 高野岩三郎 國經 明42 壹圓
△東京市勢調査に就て 吳文聰 統集 明41 八拾七錢
△東京市勢調査に就て 永山嘉一 東經 明42 五拾七錢
△東京市勢調査の概況 關三吉郎 統集 明44 六拾八錢
△東京市勢調査結果の概況に就て 相原重政 統集 明42 七拾六錢
△東京市勢調査實行に就て 柳澤保憲 明41 貳圓八錢
△熊本市職業調査と東京市勢調査 横山雅男 統集 明41 八拾錢
△東京市國勢調査執行方法 竹内秀次郎 統集 大9 拾錢
△東京市勢調査事項組織關係調査の價値 長郷統集 明41 七拾錢
△東京市勢調査諸規則註解 關村重 統集 明41 八拾錢
△東京市物價及賃銀指數表 東京商業會議所調查 自明三至大八年 參圓
△東京市ニ於ケル雞卵ノ消費狀況 市商工課 大14 貳拾錢
△東京市工場要覽 市役所商工課 大13 布七拾錢

日本志篇 三八 八四八

- △東京市及附近町村工場分布狀態 同市役所 大10 八拾錢
△東京市及附近町村工場分布狀態 廣報通信社 大13 布壹圓貳拾錢

東京市區會

- △東京市會先例彙輯 八田五三編 大11 革五圓
△區部會議案 明四年度 和四圓
△東京市會先典禮編 市會事務局 大10 壹圓五錢
△市會議員中村舜二君ノ質問ニ對スル答辯書 市會 壹圓五拾錢
△市會議員改選に關する感想を陳べて市政改善に及ぶ 長谷川吉次述 大15 拾錢
△東京市新區會議員の選舉弊害觀 猪間驥一都問 大15 四拾錢
△東京市區會議員は如何なる希望を以て立候補したか 小田垣光之輔 都問 大15 四拾錢
△東京市町内會無用論 吉川季治郎 都問 大15 四拾錢
△東京市町會の經費に關する調査 吉川季治郎 都問 大15 四拾八錢

市の統計

- △東京市統計報告例 東京市訓令別冊 大4 壹圓七拾錢
△東京市大正八年事務報告書 大3 貳圓
△東京市勢提要 市役所編(第三回) 大3 布壹圓
△東京市市勢調查概數表 市役所 明四年度 布壹圓
△東京市市勢統計原表 市役所 自一卷至三卷 大11 七圓
△東京市市勢統計原表 市役所 揃二六14 四圓
△東京市接續町村調查資料 桐島像一述 大8 壹圓貳拾錢
△東京市郊外町村編入調查書 市役所編第一案 大15 壹圓五拾錢
△東京市市勢調查原表 市役所 自一至五卷 五明43 拾貳圓

東京市統計年表

市統計課編 昭2 四圓
市統計課編 昭2 四圓
市統計課編 昭2 四圓

市の衛生

- △東京府衛生年報批評 横山雅男 統集 明25 壹圓貳六錢
△明治廿五年中東京府下の衛生 河合利安 統集 明26 壹圓貳六錢
△東京市汚物處分調査會報告 市衛生課 卷二 大12 壹圓
△東京府衛生水道統計書 東京府編 明四年度 第四卷 大12 各壹圓
△塵芥處理研究 東京市役所衛生課 大12 貳圓
△月島に於ける都市衛生實地調査報告 高野統集 大11 四拾錢

市の上下水道及水利

- 憲法 水道之部 享保明和寛政時代 寫本 五圓
○東京市水道小誌 水道部編 明43 六拾錢
○東京市水道水源林 東京市 大7 八拾錢
△大東京區域内ニ於ケル上水道ニ就テ 市役所 大14 壹圓八拾錢
○東京 改良水道ノ衛生學的觀察 遠山椿吉著 明38 參圓
○東京 上水道擴張事業報告 市水道局 第一五五回 大2 拾四圓
△増東京市下水道沿革誌 市下水道課 改良所 大3 貳圓三錢
△東京市下水道事業年報 市下水道課 第八回 大14 參圓
○東京市の下水と改善に對する私見 長崎敏音述 五圓
市の上下水道及水利 市の交通及電車 市の學事教育

東京市地下水道考

田川大吉郎述 明45 參圓五錢
○江戸川神田川魚捕獲禁止の件 書 寫本 參圓五錢
河川改築願 江戸川筋溺死人取計願
江戸川神田川常渡井棚請負人上 其他種々の兩川關係記録留

市の交通及電車

- △東京市交通調查統計表 市統計課(大正六年六月三日調査) 布參圓
○東京市内外ニ亘ル高速交通機關ニ關スル下調査 市交通調查會 大7 八拾錢
△東京市電氣局十年畧史 市電氣局編 大10 壹圓五錢
△東京市の交通事故 市電氣局 調查資料 大14 五拾錢
○電車事業經濟整理案 東京市 壹圓五拾錢
○東京市電氣軌道事業更正繼續費及參考書(大七及四年度) 壹圓
△市區改正并ニ電氣鐵道敷設ニ關スル建議說明書 三谷軋秀谷口房藏述 明44 五拾錢
△電車市有問題の解決方法 森三溪 東經 明42 五拾錢
△電車市有問題 松本蒸治 法協 明44 八拾五錢
△電車問題に就て 大和田勇 東經 明42 五拾七錢
△電車筆誅 野依秀一著 大4 布壹圓五拾錢

市の學事教育

- 東京府學事年報 府學務課 最近三年間揃 壹圓
△東京市民讀本 坂谷芳郎著 大7 八拾錢
△品川町外八十三町村教育施設其他狀況調 市學務局 五拾錢
□我等の東京 市政調査會編 市民賞論文 大1 布壹圓
□市民體育資料 市役所編 社會教育叢書 大13 八拾錢
日本志篇 三八 八四九

東京都市計畫及市區改正 東京府の農業 東京府の工業
東京都市計畫及市區改正 東京府の農業 東京府の工業
東京都市計畫及市區改正 東京府の農業 東京府の工業

東京都市計畫及市區改正

特別都市計畫法解説 石原市三郎著 大13 壹圓
東京都市計畫の既往現在及將來 菊池慎三述 大14 壹圓
東京市區改正 櫻井勉著 明18 和四圓
東京市區改正 市區改正委員會編 大8 貳圓
東京市區改正法規 復興院計畫局 大11 五八拾拾錢
東京の都市計畫を如何にすべき乎中村順平著 大13 五九拾拾錢
東京都市計畫地圖 遠藤著 三尺六寸彩色 大13 九拾拾錢
東京市郊外町村編入調査書(第二案)同市役所編 大15 壹圓參拾錢
大東京市の區域 田川大吉郎 洋經 大12 參圓拾錢

市の土地區劃整理

土地區劃整理 處分概説 石原市三郎著 大13 壹圓
土地區劃整理要綱 磯村遠著 大12 壹圓
歐洲に於ける超過並ニ地帶收用及土地區劃整理 大13 八拾錢
ドイツに於ける土地區劃整理の實例 東京市政調査會編 大13 八拾錢
特別都市計畫土地區劃整理地圖 復興院第一輯 壹圓

東京市復興計畫

帝都復興事業に就て 太田圓三述 大13 貳圓五錢
帝都復興院事務經過 復興局 大14 壹圓五拾錢
復興事業進捗状況 復興局 大14 八拾錢

東京府の商業及金融

再び東京市の瓦斯事業に就て 黒澤龍濱 東經明 大13 五拾四錢
東京瓦斯株式會社沿革及事業略史 五拾錢

東京商工會沿革始末

商工殘務整理委員 明16 布貳圓五錢

明治十一年博覽會ニ於ける東京府知事ノ祝辭寫本 明11 八拾錢
東京商業一覽 廣岡屋幸助板 横明4 和壹圓
東京府生産調 府農商課 大6 貳圓
東京職業明鑑 宮崎憲文編 明44 布壹圓
最近東京市商工業案內 東京市役所編 大8 布壹圓
東京商工博覽會 深溝池源次郎編 横明8 和壹圓 五拾錢
明治四年東京府勸業金融及交通運輸統計書 東京府編 大2 七拾五錢
東京市の保險問題 阪谷芳郎 保評 大2 七拾五錢
東京市内に於ける日常必需品販賣店竹内秀次 統集大5 四拾八錢
東京市内に於ける統計調査竹内秀次 統集大7 四拾八錢
最近東京に於ける銀行勘定 前田薰一金融 大14 六拾錢
京濱商工名鑑 京濱興信所(川崎荏原橋樹)編 大15 五拾錢

東京築港志

東京灣築港沿革

東京市區改正委員會編 明25 四圓

東京灣築港の研究 田川大吉郎 洋經 大1 壹圓九錢
東京築港を論ず 松尾小三郎 東經 大3 壹圓四錢
パナマ運河と東京 田尻稻次郎 日經 明3 和壹圓
東京築港ノ義ニ付稟申 松田秀雄 假綴 明3 和壹圓
附東京築港事業國庫補助ノ義ニ付請願

神奈川縣歷史地理

金川府日誌

第一六八九 九明辰方巳和九圓
二六一五號

東京府の商業及金融 東京築港志 神奈川縣歷史地理 神奈川縣の民政 日本志篇 二九一 八五一

日本志篇 二九〇

八五〇

東京市復興計畫分一大地圖 內山遊郎著 各三尺二尺五寸 大13 五圓
東京復興計畫大地圖 行政學會編 各九寸二尺二寸 大13 參圓五錢
帝都復興委員會會議事要録 工政會編 大12 壹圓五錢
東京市復興事業概要 東京市役所 大15 壹圓貳拾錢
帝都復興問題に關して ヲヤード氏著 英文 大11 五拾錢
帝都復興院對橫濱版 現代通信社 中卷 大15 六拾錢
東京市立小學校復興建設に就て 川本都問二 大14 八拾錢
作らるべき東京 田川大吉郎著 大12 五拾錢
帝都復興關係法規 復興院 大12 壹圓

東京府の農業

東京農事要覽 坪和爲編 繪入 大11 和拾貳圓
東京府畜産概要 上木竹太編 大10 布壹圓五錢

東京府の工業

江都金工名譜 野田敬明編 折本 壹圓五拾錢
東京の工業的地質研究 岸一太述 大14 壹圓五拾錢
東京に於ける工業狀態 高木天嶺 東經 大4 貳圓四錢
東京市街高架鐵道建築概要 鐵道院 大3 壹圓五拾錢
東京市の瓦斯事業 黒澤龍濱 東經 大4 五拾四錢

神奈川縣誌

神奈川縣廳編 大2 貳圓五錢

武相郷土史論

日本歷史地理學會編 大6 布參圓

神奈川縣地誌

友松會編 繪入 明0 和八拾圓

神奈川縣文庫

小幡宗海編 大5 明30 布拾參圓

1 世界史 明30 布壹圓
2 日本史 明30 布壹圓
3 古の實事 明30 布壹圓
4 國の實事 明30 布壹圓
5 本誌に於ける過去現在に涉り我が帝國の百事を詳載して餘す所無し
6 神奈川縣誌並地圖二冊 布拾圓
7 地理歴史製圖地圖より殖産興業に至る迄 其今日に必要なる事
8 神奈川縣案內誌 岡太郎編 大2 八拾錢
9 神奈川縣全圖附地誌 和樂路會編 一尺三寸八分 大7 參拾錢
10 神奈川縣郡區職員錄 菊池喜三治刊 横明12 和參圓
11 神奈川縣管内全圖附名所案內清水編 二尺八寸二分 大28 參拾錢
12 在米神奈川縣人 露木惣藏著 大4 布壹圓貳拾錢

神奈川縣の民政

横濱町人協坂様江駕訴之書付之事 安政5 寫參圓五錢
附墨夷入港に付諸卿奏上 安藤帶刀切腹死刑遠島等之事
水府老君目録 關東江勸告 水戸浪士井伊掃部討取一件
尾水兩家初幽閉退隱 諸御管筋 右浪士素懷之事其他の記録
相州御陣屋詰名前留帳 宮川重三郎寫 嘉永1 壹圓五拾錢
神奈川縣民政資料小鑑 縣内務部 大2 壹圓參拾錢
神奈川縣布達全書目錄 縣庶務課編 明15 布壹圓五拾錢
神奈川縣統計書 同縣 務課編 明15 布壹圓五拾錢
最近二十年間 〇〇〇〇圓

八五一

▲神奈川縣統計要覽 同縣

- 神奈川縣 統計書學事部 同縣 最近二十年間 〇〇〇〇〇〇〇
- 神奈川縣 統計書勸業部 同縣 最近二十年間 〇〇〇〇〇〇〇
- 神奈川縣 統計書警察及衛生部 同縣 最近二十年間 〇〇〇〇〇〇〇
- 神奈川縣 統計書產業統計概要 同縣 最近二十年間 〇〇〇〇〇〇〇

- 興業意見(神奈川縣之部) 農商務省 最近二十年間 〇〇〇〇〇〇〇
- 神奈川縣 賑濟事業概況 縣賑濟會 第一・二・三輯 大11 壹圓五拾錢
- 神奈川縣 賑濟事業概況 同縣 賑濟會 大6 貳圓五拾錢
- 神奈川縣 民政資料小鑑 神奈川縣編 大2 貳圓

- 神奈川縣 輸出重要品調查報告 商工部 明2 貳圓五拾錢
- 神奈川縣 千葉靜岡各縣輸出重要品調查報告 商工部 明2 貳圓五拾錢
- 神奈川縣 南毛利村大字戸室小作條規 大15 八拾錢
- 神奈川縣 南毛利村大字戸室小作條規 明33 和貳圓五拾錢

神奈川縣の農業

- ◎神奈川縣下に於ける自作及小作農家四十六ヶ所の農舍及農地に關する現状 縣農會 大11 五圓五拾錢
- 神奈川縣 普通農業要覽 縣產業部 大10 壹圓
- 神奈川縣 縣蔬菜及果實統計 縣農試場 大2 壹圓
- 相州 蜜柑 縣農工銀行編 附柑樹栽培法 明4 參圓

神奈川縣の商業

- ×横濱通商司辭令 川須仁兵衛宛 己十月 壹圓五拾錢
- ×神奈川縣商工時報 縣商工課 大12 〇大12 〇大15 貳圓

- △南 游 雜 錄 細川潤次郎著 豆相温泉游記 明22 和壹圓
- △古 戰 場 之 圖 覆寫彩色四尺・五尺・六尺・七尺・八尺・九尺・十尺
- △相 模 名 勝 集 福住正兄編 第一編 明22 五拾錢
- △相 模 名 勝 集 福住正兄編 第二編 明22 五拾錢
- △語 國 温 泉 遊 覽 記 相 豆 之 卷 服部應賀著 繪入 明15 和五拾錢

横濱市

- △最近の横濱市 橋本清之助述中 庸會 大15 壹圓貳拾錢
- △横濱市商工案内 同市役所商工課 大15 五拾錢
- 横濱市統計書 市役所 明37 創刊・年刊散賣 最近二十年間 〇〇〇〇〇〇〇
- △横濱市水道第二擴張誌 同市役所編 大8 布參圓
- △横濱市公營住宅居住者ノ福音 森佐七編 大15 八拾錢
- △横濱市水道誌 市水道局 明37 總革壹圓八拾錢
- △横濱化粧品業界秘史 山口清太郎著 大14 布貳圓五拾錢
- △横濱市井水検査報告書 附飲料水改良の必要市役所 大5 八拾錢
- △蠶絲の横濱 横濱蠶絲貿易同業組合 大15 布壹圓八拾錢
- △横濱市振興策 横濱貿易新報社編 大5 布貳圓五拾錢
- △横濱稅關新港設備概要 大藏省 大4 布貳圓
- △本 鐵樓著 大13 布壹圓
- △横濱ノ風ニ就テ 神奈川縣測候所 明37 壹圓五拾錢

横濱の今昔

- △横濱沿革誌 太田久好著 明25 布四圓
- △横濱開港五十年史 肥塚龍著 横濱商業會議所 編二 明42 布九圓
- △横濱開港五十年紀念帖 成田景暢編 横濱時事新報社 明42 革貳圓五拾錢

神奈川縣氣候

- △明治三十四年十二月 神奈川縣下大雨記事 縣測候所 明35 八拾錢
- △明治三十五年九月 縣下暴風海嘯被害記事 縣測候所 明35 八拾錢
- △明治三十六年 縣下雷雨降雹記事 縣測候所 明36 八拾錢
- △明治四十年 縣下洪水記事 神奈川縣測候所 明40 八拾錢
- △神奈川縣下大雨出水報告 神奈川縣測候所 明43 壹圓七拾錢
- △晚夏初秋縣下暴風雨被害概況 神奈川縣測候所 大3 壹圓七拾錢
- △横濱ノ大雨 神奈川縣測候所 大12 七拾錢
- △横濱ニ於ケル強風以上ノ速度ニ就テ 縣測候所 大12 八拾錢

相模國

- △相 模 國 史 料 通 信 叢 誌 假 綴 一 卷 頁 明30 壹圓七拾錢
- △京 鎌 倉 五 山 之 次 第 圓 一 遍 上 人 繪 詞 傳 並 圖 北 條 泰 時 明 惠 上 人 之 問 答
- △平 政 連 諫 草 類 朝 屋 舖 公 方 屋 舖 蹟
- △微 塵 丸 及 薄 綠 之 太 刀 長 谷 觀 音 北 條 時 宗 尺 牘 並 洞 堂 碑
- △天 正 十 八 年 小 田 原 城 藤 澤 道 場 應 永 戰 死 之 親 王 屋 舖 酒 谷 館 太 田 道 灌 墓 碑
- △一 遍 上 人 繪 傳 政 所 蹟 金 槐 和 歌 換 川 歸 藏 抄 之 講 義 足 柄 上 郡 舊 蹟
- △錄 倉 大 草 紙 之 缺 之 南 錄 倉 古 文 書 三 通 古 牛 鐘
- △方 紀 傳 之 補 鶴 峯 彦 一 郎 著 三 尺 二 尺 二 彩 色 和 貳 圓 五 拾 錢
- × 相 模 國 全 圖 鶴 峯 彦 一 郎 著 三 尺 二 尺 二 彩 色 和 貳 圓 五 拾 錢
- △新 相 模 國 風 土 記 間 宮 士 信 外 云 家 編 散 賣 拾 參 圓
- △編 相 模 國 風 土 記 鳥 跡 蟹 行 社 版 編 五 明 17 革 六 拾 五 圓
- △相 模 沿 革 史 松 田 貞 吉 著 明 20 壹 圓 五 拾 錢
- △相 模 日 記 鈴木重嶺著 明20 壹圓五拾錢
- △游 相 日 記 梧 庵 筆 米 山 堂 刊 大 7 和 六 圓
- △天 保 二 年 著 者 自 筆 之 成 る 游 相 日 記 之 銅 版 之 覆 製 したるもの

- △横濱開港小史 川本三郎著 縮版 錦繪入 明42 參圓五拾錢
- △横濱開港側面史 貿易新報社編 明42 參圓
- △横濱開港側面史 川本三郎著 貿易新報社編 合本 明42 布六圓
- △横濱開港側面史 貿易新報社編 合本 明42 布六圓
- △横濱開港見聞誌 橋本玉蘭齋編 五雲亭貞秀畫 揃六 慶應1 和壹百三圓
- 横濱繁昌記 錦溪老人著 外國船畫入 和拾圓
- △珍事横濱 南草庵松伯著 繪入 文久2 和貳拾五圓
- △珍事横濱 南草庵松伯著 繪入 文久2 和貳拾五圓
- △横濱奇談 菊苑老人誌 彩色繪入 和貳拾圓
- △横濱名所圖會 玉蘭齋主人畫 初篇 彩色 萬延1 和貳拾圓
- △横濱名所圖會 假名垣魯文記 繪本 萬延1 和貳拾圓
- △北八横濱久里毛 岳亭春信作 繪本 二和拾參圓
- △顯の宿がへ 藁小屋の中にて 迂似夢史記 繪入 寫本 參圓

- △相 神奈川勝景 石崎權藏藏板 彩色畫帖 安政5 和拾八圓
- △神奈川の勝景 本覺寺宿禰・將軍山櫻花・鹿野山望日・平沼鹽煙・芙蓉遙望・權現山夕陽等十五を轉め名畫工翠湖・英一・崎・林齋・旭峰其他の筆を求め之に新古の詩歌連併を題載す
- △横濱吉田町關川上番之語(佛經砲擊始終願末) 寫本 八拾錢
- △板倉候藩にて横濱探索之次第(佛經砲擊始終願末) 寫本 八拾錢
- △鎌倉にて英人殺害事件以後の横濱の世慮夷人情等の探索留書

横濱地圖 横濱の錦繪 橋樹郡と都筑久良岐郡

△横濱開港の由來 小林庄次郎 歴地 明24 壹圓六七錢
△横濱及神戸の開港事情 三浦周行 經叢 大15 五拾錢
□横濱だより 馬淵聖堂著 大13 五拾錢

横濱地圖

×御開港横濱大繪圖 層龍散人誌 彩色安政6和貳拾圓
二尺三寸五分
×御開港横濱之圖 一川芳園畫 一尺五寸二分 和九圓
東屋新吉板
×横濱明細圖 高島鳳堂著 安政6和拾圓
×横濱明細全圖 一川芳員畫 彩色 元治1和拾五圓
一尺六寸三分
×御賀 濱之圖 彩色 一尺二寸五分 和拾貳圓
易場
阿蘭陀亞墨利加英吉利魯西亞佛蘭西との貿易場たりし時代の圖
×横濱案内繪圖 五葉舍萬壽圖 明3和拾貳圓
×横濱居留地繪圖 三尺二寸六分 明3和拾五圓
×改銅版横濱地圖 尾崎富五郎畫二尺二寸六分 明12和參圓五錢
彩色英字町名入
×新刻横濱區案内全圖 久米原雪谷編 彩色明15和參圓五錢
一尺六寸二分

横濱の錦繪

×再改横濱風景 五雲亭貞秀畫 錦繪 續六 貳拾貳圓
丸屋甚八板
×横濱海岸通之圖 廣重畫 錦繪 續三 拾參圓

日本志篇 二卷 八五四

×舊幕時代の横濱圖 五雲亭貞秀畫錦繪續三 四圓五錢
一勇齋國芳畫 錦繪 續三 八圓
×横濱本朝之圖 泉市板 錦繪 續三 八圓
×横濱鐵橋之圖 五雲亭貞秀畫 錦繪 續三 六圓五錢
丸屋甚八板
×横濱海岸各國商館圖 一立齋廣重畫 錦繪 參圓五錢
×横濱波止場ヨリ海岸通異人館之直圖 錦繪 貳圓
×横濱商館天主堂ノ圖 廣重畫 錦繪 貳圓
×横濱異人商館之圖 五雲亭貞秀畫 錦繪 續三 拾貳圓
佐野喜板 商館内にて美岐が洋夷の接待を爲し傍ら洋岐が樂器彈奏の圖
×神奈川横濱華郭之光景 五雲亭貞秀畫 錦繪 續三 六圓
山口板錦繪
×横濱港崎町大門橋眞景 五雲亭貞秀畫 錦繪 續三 拾參圓
松林堂板錦繪
×横濱港崎町廓中之正寫 一齋齋芳員畫錦繪續三 七圓
岩倉樓いすゞ樓等有
×横濱岩龜樓子供手踊之圖 一川芳員畫 錦繪 續三 五圓
×横濱津崎岩龜樓異人遊興之圖 一川芳員畫 錦繪 續三 六圓
津崎
×横濱鐵道蒸氣車通行之圖 梅堂國政筆 錦繪 壹圓五拾錢
×横濱往返蒸氣車全圖 廣重筆 錦繪 壹圓五拾錢

橋樹郡と都筑久良岐郡

□杉田の記 小田氏寓梅の名所杉田の記事繪入壹圓
杉田 勝 榮 永勢子行編 明29 四拾錢
×武陽金澤八勝夜景 廣重筆 錦繪 續三 六圓

△金澤文庫考 近藤守重著 明44 壹圓五拾錢
△金澤文庫考附足利文庫考 杉山精一編 明26 和八拾錢
△新編武藏橋樹郡 地理局藏版 揃五明1和拾五圓
風土記稿
□神奈川縣橋樹郡案内記 郡役所編 大3 壹圓貳拾錢
△鶴見町誌 町誌刊行會 大14 布貳圓
△武藏國橋樹郡旭村報告(考古及郷土學研究)鐵版大12壹圓五拾錢
△穴守稻荷神社緣起 金子胤徳著 大1 壹圓
△新編武藏都筑郡 地理局藏版 揃二明17和六圓
風土記稿
○川崎町要覽 東陽堂東京近郊名所圖會明44七拾錢
同町役場編 大12 五拾錢

三浦郡

△三浦郡及神奈川縣地誌 三浦郡教育會編 明1和八拾錢
△三浦郡及神奈川縣地誌史談 竹川新四郎編 明32和壹圓貳拾錢
△三浦郡誌 三浦郡教育會編 大7 布貳圓
△神奈川縣下三浦郡眞土村騒動訴訟始末 寫本 貳圓
□三浦繁昌記 岡田綠風編 明41 八拾錢
烈婦龜龜弟橋媛命傳 稻葉元邦著 大5 八拾錢
△横須賀御殿地理之圖 奥邑德義藏 複寫彩色二尺二寸 天保13參圓
△みさき案内 下里昇著 大9 五拾錢
三浦大介 北村包直著 大5 壹圓五拾錢
△逗子案内 増島信吉著 大2 八拾錢
△逗子案内誌 高田乙三編 明36 八拾錢
△横須賀町地誌史談 三浦郡教育會 大4 八拾錢
△横須賀案内記 浦賀小學職員懇話會 大4 八拾錢

浦賀異船記事

三浦郡 浦賀異船記事 鎌倉の今昔

鎌倉の今昔

□浦賀内外海村繪圖 大竹氏寫 横 貳圓五錢
□浦賀心得御書 寫本弘化4 參圓
異國船渡來に付老中浦賀奉行より通達の警防に關する件々を寫し置きたるものなり
△彦根藩士浦賀及丈ヶ島出張道中記 寫本横 壹圓
△浦賀日記 郡山家臣山脇正準寫 安政3 貳圓五拾錢
丙辰八月諸藩隊士選拔され浦賀にて船戰操練を爲せし時の日記
□鎌倉史 小川弘著 揃一〇拾圓
○新編鎌倉誌 河井恒久述繪入 揃八明34和七圓
松村清之訂繪入
□かまくら 大森金五郎著 新大14布貳圓八錢
△歴史地 かまくら 大森金五郎著 明40 布壹圓八拾錢
新大14 布貳圓八拾錢
△鎌倉文明史論 日本歴史地理學會編 明42 布四圓五錢
△新編鎌倉史蹟 石川七之助著 大3 八拾錢
×鎌倉名跡誌 中川屋板裏面地圖 天明5和壹圓五拾錢
×鎌倉社寺重寶一覽 勝見正成編 大7 布壹圓五拾錢
×鎌倉懷古展覽會目錄 宮崎博尹編 明26 八拾錢
○鎌倉の史 話龍居松之助述アガリ叢書大3 八拾錢
○鎌倉の懷 話古碧山月江村元祖主寫享和1 參圓
△鎌倉會 大内悅贊編 大1 壹圓
△法華宗門根本靈場鎌倉松葉谷安國論寺略緣起 安國論寺藏板 元祿2 和壹圓
○相鎌倉極樂寺村長吏類門帳 寫本元祿5 五拾圓
◎法度禁宗たる切支丹宗者の穿鑿逮捕一統吟味一件記録

日本志篇 二卷

八五五

浦和地方 川越地方 熊谷地方

- 埼玉縣米作統計 埼玉縣 大三年度 四拾圓
埼玉縣の水稲分布狀況 縣內務部 大二年度 壹圓
埼玉縣米穀検査事業報告 縣 自大五至八年度各壹圓
埼玉縣蠶種検査成績附現行蠶種検査法規 明三年度 壹圓
農事試験成績(養蠶桑園) 縣農事試験場 明四年度 壹圓貳拾錢
柑柳及蔬菜採種調査 埼玉縣農會 大二年度 六拾錢
埼玉縣の果樹栽培 縣農會 大2 參圓

浦和地方

- 御觸書請印帳 大宮宿新田其之丞控 寛政1寫六 圓
御觸書御請印帳 足立郡柳崎村 天保14 壹圓二錢
御觸書拜見請命帳 足立郡柳崎村 安政5 壹圓
上金二付御褒美金請印帳 柳崎八十崎村 萬延1 八拾錢
川口善光寺町雨晴 小林清親筆繪 明12 拾五圓
武藏風 足立郡 內務省 自卷一 繪入五明17和六 圓
土記稿 地理局 至卷二 繪入五明17和六 圓

川越地方

- 武藏風 入間郡 內務省地理局 繪入五明17和七 圓
土記稿 自一卷至三卷
入間郡誌 安部立郎編 大1布六圓
松平伊豆守御布令書 松平伊豆守御老中を仰付られし節私領武州川越の百姓町人へ常住覺悟を申渡せし書付の寫なり 參圓
埼玉縣入間郡制誌 同郡役所 大12布壹圓 五拾錢
清水宗徳翁小傳 古谷喜十郎編 大3布壹圓

群馬縣

群馬縣新誌 廣聞會編 合本五明11及12和九圓
一方三號內八及四號缺

- 群馬縣案內 群馬縣協賛會編 明43 八拾錢
群馬縣大演習之圖 楊齋延一畫 錦繪 揃三 八拾錢
群馬縣人口及雜之部 同縣 明18創刊・年刊散賣八拾錢
群馬縣學事之部 同縣 明38創刊・年刊散賣八拾錢
群馬縣警察衛生部 同縣 明38創刊・年刊散賣八拾錢
群馬縣勸業之部 同縣 明38創刊・年刊散賣八拾錢
群馬縣財政之部 同縣 明38創刊・年刊散賣八拾錢
群馬縣業務成績報告 同縣 大11創刊・年刊散賣五拾錢
一號方六年間揃 〇〇〇〇〇〇〇
産業組合要覽 同縣 昭2創刊・年刊散賣五拾錢
一號方二年間揃 〇〇〇〇〇〇〇
興業意見(群馬縣之部) 農商務省 明17和六拾五錢
群馬縣農事試驗場事務行程 大一方五八年度各八拾錢
農事試驗成績報告 縣農事明23創刊・年刊散賣七拾錢
試驗場最近二十年間揃 〇〇〇〇〇〇〇
群馬縣米作法 縣農事試驗場編 大2 壹圓
群馬縣米麥品種改良 縣內務部編 大6 壹圓
群馬縣蠶絲業沿革調査書 縣內務部 明26 拾圓

群馬縣 上野國

日本志篇 三六 八五八

- 武藏風新座郡 內務省地理局 自一卷 二明17和六 圓
土記稿 至六卷
埼玉吉見の百穴 坪井正五郎歴地 明1433 壹圓八拾錢
豐岡町史 古谷喜十郎編 大2 壹圓
川越案內 川越商業會議所 大2 八拾錢

熊谷地方

- 北武八志 清水雪翁著 明40 貳圓五錢
總說 神社志 古物志 古跡志
城塞志 墳墓志 佛寺志
村山郡御料私領寺社領村々高調書 寫本弘化4 壹圓五拾錢
熊谷 大觀 下田憲一郎著 大6 壹圓參拾錢
櫻の熊谷 藤浪潔著 大14 四拾錢
埼玉縣大里郡榛澤村郷土誌 同村自強會 明43 八拾錢
藍香翁(尾高惇忠)塚原蓼洲著 明42布壹圓八拾錢
武州石原村無宿幸次郎黨并餘類取調一件 寫本 壹圓
德川時代之武藏本庄 諸井六郎著 明45布貳圓

御定書 埼玉郡登戸村 寫本維新頃 參圓五錢

- 埼玉縣兒玉郡本庄町誌 小暮秀夫編 大2 壹圓五拾錢
武藏國埼玉郡之内知行所人數帳荒尾石見守安政5寫5 拾錢
御普請お成形帳 木曾根村道平請竣工明細享和2寫八拾錢
平松豐水井石堰出入證文之寫 中下思田村 寬保2寫壹圓五拾錢
埼玉縣管下武藏國幡羅郡下奈良村吉田市十郎祖先以來事蹟並家訓取調書 寫本明16 貳圓
武州埼玉郡騎西領上崎村大光山龍興寺略記 明22寫七拾圓
正福寺什物帳 武州八條領木曾根村 享和寫貳圓

養蠶組合事蹟 縣養蠶組合聯合會編 大13 壹圓五錢

群馬縣之林業 縣山林會編 大14 壹圓貳拾錢
群馬縣椎葉人工培養法 縣立農試場編 大4 壹圓五拾錢
群馬縣府縣聯合共進會審查復命書 農商明44 參圓

上野國

- 上毛及上毛人 上毛郷土 大6創刊・月一 散賣參拾錢
史研究會 一號方一年間揃 〇〇〇〇〇〇〇
上野 史料通信叢誌 假綴(頁明30) 壹圓拾錢
多胡郡和銅年中の古利根郡後閑村の八掬 橫瀬由良二氏の古文 伊香保の頼論 異本明徳記
新田郡の村々 鎮西及び癡墟 伊香保の頼論
新田氏の旗擧 妙義山 伊香保の頼論
金井澤神龜碑 上杉顯定
山名上村幸巳碑 上野國沿革概略
郷土誌 古事類苑地部 假綴(頁明34) 壹圓四拾錢
折原佐助編(群馬縣) 明34和貳圓
上野志料集成 樋口千代松著 揃二洋裝七圓
上野國志 毛呂權藏著 明43布參圓五錢
上野國郡縣全圖 山中貞保寫彩色 六尺・五尺二 美圖 天保3 拾五圓
上野國府事紀 蜂須賀氏寫 貳圓五錢
白峯嶽の橋姫を筆頭に多くの故事傳説史談郷土文學等を記す
上野國築輪軍記 寫本元錄6 貳圓五錢
增補上野國地誌概略 吉田嘉誠編 圖人 明11和拾圓
新田氏及上毛人勤王事蹟一斑 國義孝編 大5和壹圓

日本志篇 三九 八五九

前橋伊香保方面 高崎方面 多胡郡古文書

△上野人物志 岡部福藏著 三大 五圓五錢

△上野名跡志 富田永世輯 上野國總説より國號名義、田數租稅雜貢物、雜事、國造大守、守介、守護貢馬牧名等より各郡別に郡の名義和名抄郷名、神名帳屯倉等を擧げ、村里山川等の名蹟を摘録したるもの

△上野國名跡概略 齋藤惇編 明35 貳圓五錢

△上野毛遊覽 野村極編 明1842 五拾錢

△群馬縣管内鑛泉一覽表 中島尙友編 明1842 五拾錢

△諸國温泉遊覽記(上州之部) 服部應賀編 國利彩畫 明15 和壹圓

△上州富岡製絲場圖 國輝畫 錦繪 四圓

前橋伊香保方面

△前橋風土記 豊國義孝編 大2 和貳圓

△伊香保志 大槻文彦編 長命晏春畫 揃三 明15 和貳圓五錢

△伊香保鑛泉圖會 篠田仙果編 橋本周延畫 明15 和壹圓

△伊香保温泉誌 田山花袋編 明41 和五拾錢

△温泉名所舊跡(伊香保之部) 伊香保の温泉 木暮三郎著 明30 和貳圓

△伊香保温泉略説 伊香保香雲編 いかほ江入湯之時覺 住よしや寫 横寛保2 明18 和五拾錢

△伊香保温泉案内 高橋信雄著 明41 和五拾錢

△上州香妻五湯案内 島田齋胤著 明41 和五拾錢

△草津鑛泉療法 下屋學著 温泉名所舊跡(草津之部) 明41 和七拾錢

△草津温泉 萩原太一郎著 增訂大5 明44 和七拾錢

△上州草津温泉名所舊跡 服部應賀編 繪入 明25 和六拾錢

日本志篇 三〇 八六〇

△新撰上州妙義詣 高井咽我撰 高橋尙富書 寛政6 和壹圓五拾錢

△妙義山の奇勝 中村十郎編 大4 參拾錢

高崎方面

△高崎商工業案内 松平篤郎編 大13 壹圓

△高崎義勇士三拾餘人の法名及實名清水觀世音元治1 和壹圓

△群馬縣佐波郡剛志村經濟改良調査書 同村役場大5 壹圓貳拾錢

△關東向御取縮御出役江藤保次郎様 當番利 甘樂群馬綴野郡方面御出役中用留 兵衛寫 天保8 壹圓五錢

△群馬縣北甘樂郡教育史 同郡教育會 寫本文化7 大8 布壹圓八拾錢

△上州高崎沿革並同地より隣接地其他への距離調 甘樂産業叢談 矢島太八編 明42 貳圓

△御廻米道中賃錢運送書上帳 下仁田町 文政4 寫壹圓五拾錢

△御廻米道中賃錢運送書上帳 宇野直一郎編 明24 八拾錢

△上州鑛部温泉案内 堀口精一編 明26 參拾錢

△上州鑛部鑛泉場之圖附大手萬平宅圖一尺八・二尺三 明26 參拾錢

△上州鑛部鑛泉場之圖附大手萬平宅圖一尺八・二尺三 明26 參拾錢

△群馬縣多野郡誌 同郡役所 洋裝 壹圓貳拾錢

△東村郷土誌 群馬縣佐波郡東村役場 明43 布貳圓八錢

多胡郡古文書

△上州多胡郡吉井村兩組明細帳 寫本明7 五圓

△吉井御役所へ差上た諸書付及天明元年八月夜騒動之節三右衛宅 狼藉の上書等 其他村方諸記の明細帳 文政11 壹圓

△多胡郡組合村々石高書上寫 吉井宿 安政6 寫壹圓

△貨金銀寶掛等之儀、出訴したる時名前書を差出すべき諸書等 明43 布貳圓八錢

△千葉縣地誌略 千葉縣廳藏版 繪入 二 明16 和壹圓五拾錢

△皇國郡名誌 鈴木竹灣著 明16 和壹圓五拾錢

△千葉縣内全圖 清水常太郎編 二尺八・二尺三 明28 參拾錢

△千葉縣全圖 小澤直人編 三尺五・三尺三 明10 和壹圓

△千葉八百年紀 作田薰作編 大15 壹圓貳拾錢

△千葉日記 萩原太一郎著 明4 和壹圓

△明治十年より市川、船橋、千葉附近遊覽記 千葉縣編 明11 布壹圓七拾錢

△千葉盛衰記 吉田幾編 銅版折本 明9 壹圓五拾錢

△千葉縣治一覽 千葉縣藏版 銅版折本 明9 壹圓五拾錢

△統計上ヨリ觀タル千葉縣ノ地位 千葉縣 卷三 明11 五拾錢

△明治八年千葉縣布産件銘錄 縣記錄係 卷三 明11 五拾錢

△千葉縣勢要覽圖表 縣編 大3 壹圓五拾錢

△房總三州雷雨調査並雷雨降電旋風通察法如何 銚子測候所 明37 壹圓五拾錢

△千葉縣氣象報 銚子測候所 最近二十年間 明37 壹圓五拾錢

△千葉縣之氣候 銚子測候所 最近二十年間 明37 壹圓五拾錢

△千葉縣管内印摺手賀兩沼排水開拓起業總覽 同開拓創立事務所 明45 壹圓五拾錢

△千葉縣農會事蹟 縣農會編 明38 壹圓五拾錢

△千葉縣農會事蹟 縣農會編 明38 壹圓五拾錢

△千葉縣農會報 縣農會編 最近二十年間 明38 壹圓

△千葉縣米穀検査事務成績報告 縣米穀検査所 大5年度 明38 壹圓

△縣下春蠶期節中ノ氣候 銚子測候所編 明38 壹圓

桐生館林方面

△待矢場兩堰々史 待矢場兩堰 普通水利組合 大11 革拾五圓

△新田氏郷土史論 歴史地理増刊 大4 貳圓

○新田金山傳記 上下合本 寫本貳圓五錢

△山田郡誌 郡教育會 明43 壹圓五拾錢

△群馬縣邑樂郡案内誌 郡協賛會 明43 七拾錢

△群馬縣邑樂郡誌 郡教育會 洋裝 四圓

△秋元家 岡谷繁實編 明21 布壹圓五拾錢

△埋れ 田山編 岡谷磨介事蹟 明41 布壹圓五拾錢

△渡良瀬川改修工事概要 内務省東京土木出張所 大14 壹圓

△尾曳之跡 高橋坤二著 大12 壹圓五拾錢

△館林城並近郊神社佛閣及藩政時代に於ける教育風俗等の記 館林 自文化二年六月 寫本横 五圓

△幕廻 館林 自文化二年六月 寫本横 五圓

△赤城山 岩澤正作著 大5 六拾錢

△惣社町郷土誌 福島藏之助著(群馬縣) 洋裝 貳圓

千葉縣歷史地理

△千葉縣誌 千葉縣藏版 洋裝 七圓

△桐生館林方面 千葉縣歷史地理 千葉縣の産業

千葉縣の産業

○興業意見(千葉縣之部) 農商務省 同縣内務部 明12 和壹圓參拾錢

○千葉縣農業要覽 同縣内務部 大12 和壹圓參拾錢

○農業及漁業戸別調査表 千葉縣第三回 大5年度 布壹圓貳拾錢

○明治四十四年農業戸別調査結果表 千葉縣 大2 壹圓

△千葉縣農會事蹟 縣農會編 明38 壹圓五拾錢

△千葉縣農會事蹟 縣農會編 明38 壹圓五拾錢

△千葉縣農會報 縣農會編 最近二十年間 明38 壹圓

△千葉縣米穀検査事務成績報告 縣米穀検査所 大5年度 明38 壹圓

△縣下春蠶期節中ノ氣候 銚子測候所編 明38 壹圓

日本志篇 三一 八六一

○千葉縣水産試驗場報告 明33創刊・年刊散賣 最近二十年間揃 ○○○○圓

○家禽調査結果表 千葉縣 大1年度 壹圓 大2年度 壹圓

○館山灣に浮性魚卵並其稚魚 神谷尙志述大5 參圓五錢

○富津漁業史 織本泰著 明44 參圓五錢

△千葉縣物産販路要覽 縣内務部 大7 壹圓貳拾錢

○千葉縣共進會事務報告並審査報告 千葉縣 大1 壹圓參拾錢

△房總之紀要 千葉縣編 明40 布壹圓

△房總町村と人物 多田屋書店編纂部 大7 布參圓

△房總人名辭書 千葉毎日新聞社編 明42 布參圓五錢

△房總志料 寫本 五圓

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

△房總史蹟名勝研究 房總史談會第二號 大11 五拾錢

安房の國 里見氏の法度 里見氏給金の制

長柄千牧畑 里見氏の家禮 地方長官

安房の傳説 高橋氏書及考證 安房の志料

安房名勝地誌 關屋爲性鳥海金隄編 明34 壹圓五拾錢

安房州めぐり 磯谷武一郎著 大14 五拾錢

安房郡郷考 瀧齋醉車傳 彩色圖入嘉永3和 大6 五拾錢

安房郡水産沿革史 岸上鎌吉編 大3 貳圓五錢

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

屋代越井守領分安房北條外廿六村年貢増徴に關する騷動顛末 明28 和貳圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

萬石騷動日記 寫本安政2 參圓

下總御料牧場第三期事業報告 御料牧場編 明37 壹圓

御料御用 留 下總國海上郡 安政4 寫貳圓

公儀御觸廻米船遭難記事・變死者檢死・船場修理記録等 寫本天保6 五圓

水論一件書記 寫本天保6 五圓

稻葉丹後守領分下總國殖生郡須賀村百姓水懸動之記 大正7年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

大正七年利根川出水及雨量水位報告 銚子測候所二 壹圓

- △疑問の印燻沼 伊藤銀月著 冷火熱花 明35 五拾圓
- △千葉縣本塾村誌 本塾村役場編 大5 貳拾圓
- △舊佐倉城主堀田正睦公遺蹟一斑 印燻郡役所大2 七拾五圓
- △堀田備中守直渡直付亞墨利加使節申立候書面和解 寫本安政5 壹圓
- △堀田正信朝臣領地返上始末 寫本 貳圓五錢
- △佐倉町二十五年誌 鈴木一編 大124 壹圓
- △大正地震大火災郡活動誌 印燻郡役所 大124 壹圓

成田山と佐倉宗吾

- △成田山通志 成田圖書館編 明41 貳圓五錢
- △成田山新誌 吉田銀治編 明2230 壹圓四拾錢
- △成田山名所圖會 中路定得著 揃五和貳拾圓
- △成田山名所圖會 石倉重繼著 明186 壹圓
- △成田山獨案内 土井貞次著 上中合本明21 八拾圓
- △民權操 加藤久太郎編 明26 和貳圓五錢
- △朝倉當 吾傳 續簡編 天保頃和壹圓五拾錢
- △輸入佐倉宗吾郎實記 繪入 明17 和壹圓五拾錢
- △木内宗吾郎一代記 中尾捨吉著 繪入 明11 和八拾圓
- △校正木内宗吾郎一代記 中尾捨吉著 繪入 明12 和壹圓
- △佐倉義民木内宗吾郎 千葉胤義著 大10 布壹圓五拾錢
- △義人佐倉宗吾 加藤久太郎編 明44 壹圓
- △佐倉宗吾一代くどき 吉田屋版 明27 和五拾錢
- △下總國宗吾靈堂境内全圖 小川照然畫 明 貳拾錢

- △觀瀾紀遊 新井芝之輔編 漢文 明6 五拾圓
- △銚子乃にしき 松平榮著 寫眞帳 明16 五拾圓
- △銚子みみやげ 菊池清一著 横大12 四拾圓
- △醫院座神高倍神考 田中直太郎著(醬油の神様考)大3 貳圓
- △香取郡誌 山田角次郎著 明33 布四圓
- △香取參詣案内 伊藤泰藏著 大4 參拾五圓
- △鐵牛師の生立遺訓 椿沼開拓の本末及福聚寺關係記事 大2 布壹圓
- △香取文書纂 伊藤泰藏編 香取神宮藏版 七明40 和拾圓
- △成田香取鹿島息栖細見繪圖上總屋板一尺二尺一彩色和壹圓五拾錢
- △下總成田銚子香取常陸鹿島息栖繪圖本屋板一尺五尺一尺和壹圓
- △成田香取鹿島息栖筑波日光案内繪圖三橋堂版一尺五尺一尺和壹圓
- △犬吠土產燈臺物語 田中熊次郎編 明41 壹圓

茨城縣歴史地理

- △溫古錄增補編 水藩社會的雜事録 寫本 壹圓五拾錢
- △坂之上村長信郷上書 水藩 寫本 壹圓
- △全篇漢文にして藩内諸政事物革新の要期に迫れるを論述す
- △御用 留 茨城縣諸達示通牒 明4 寫壹圓
- △茨城縣區畫一覽表 小口照編 一尺九尺二尺 明9 和壹圓
- △茨城縣一覽表 茨城縣版 一尺三二尺八 明11 和壹圓
- △茨城縣地誌略 茨城縣誌校編 繪入 明11 和六拾圓
- △茨城名勝志 茨城縣著 楓軒主人編 明21 布壹圓貳拾錢
- △新撰茨城縣地誌略 柴山啓一郎編 明27 和八拾錢
- △御巡幸沿道茨城縣管内略圖 折本 和五拾錢
- △茨城百科全書 井川作之助著 厚册 明44 布貳圓五錢
- △茨城方言本縣市郡町村の沿革等附南北朝と大日本史 茨城方言本縣市郡町村の沿革等附南北朝と大日本史

常總の歴史地理

- △稻苗代に於ける害虫驅除豫防概要 茨城縣大2年度 壹圓五拾錢
- △害虫驅除豫防概要 縣内務部 大1年度 壹圓貳拾錢
- △茨城縣米穀検査成績米穀 検査所 最近年間揃 〇〇〇〇圓
- △常總名家傳 本戸偉太郎編 明33 布壹圓五拾錢
- △常總名家錄 附下野名家錄篠田皇民著 大10 壹圓五拾錢
- △常總野紀 岩田和市著 明9 和壹圓七拾錢
- △常總野蹟 東清次郎著 明42 布貳圓

水戸藩

- △水藩封土全圖 横須賀安枝寫 彩色天保15 四圓
- △水戸藩史料 水戸家藏版 揃五洋裝 參拾五圓
- △水藩修史事略 栗田勤著 明12 貳圓
- △故老實歴水戸史談附きのふの夢 高瀬眞卿著 明38 壹圓五拾錢
- △旭櫻襪志 (武田伊賀守一件) 慶應1寫拾圓
- △水戸殿臣武田伊賀守高雲齋事實 寫本 壹圓
- △波山始末 史談會編 洋裝 壹圓七拾錢
- △水戸内訌 水戸内訌末 英文二頁 寫本 壹圓
- △水戸藩黨争始末 介洞居士識 明26 和壹圓
- △當脱義徒始末書 龍尚寫(攘夷黨脱藩顛末)慶應 壹圓五拾錢
- △築波根於路志 (齊昭の政治訴訟斷裁記録)寫本二卷 文久2 壹圓
- △天保年間の邪宗門に關する記録にして齊昭公が上書せるもの 安積覺著 文久2 壹圓
- △天保年間の邪宗門に關する記録にして齊昭公が上書せるもの 安積覺著 文久2 壹圓
- △規山遺事 塚本忠代寫 二寶永7 貳圓五錢
- △水戸中納言光國の盛徳事績を論據を正して記述したるもの 塚本忠代寫 二寶永7 貳圓五錢

- 茨城縣 明30 創刊・年刊 散賣 壹圓
- 統計書 茨城縣 最近二十年間揃 〇〇〇〇圓
- 興業意見(茨城縣之部) 農商務省 明17 和壹圓六拾錢
- 茨城縣産業要覽 茨城縣編 大4 八拾圓
- 茨城縣産業案内 同縣内務部 大1415 壹圓五拾錢
- 肥料の廉否計算と施肥量との話 久後基一述 大1415 壹圓五拾錢
- 農業成績並副産品共進會報告 茨城縣農會大2年度 貳圓五拾圓
- 茨城縣の農家副業 茨城縣農會 二大4・6 貳圓

茨城縣の産業

- 茨城縣 明30 創刊・年刊 散賣 壹圓
- 統計書 茨城縣 最近二十年間揃 〇〇〇〇圓
- 興業意見(茨城縣之部) 農商務省 明17 和壹圓六拾錢
- 茨城縣産業要覽 茨城縣編 大4 八拾圓
- 茨城縣産業案内 同縣内務部 大1415 壹圓五拾錢
- 肥料の廉否計算と施肥量との話 久後基一述 大1415 壹圓五拾錢
- 農業成績並副産品共進會報告 茨城縣農會大2年度 貳圓五拾圓
- 茨城縣の農家副業 茨城縣農會 二大4・6 貳圓

- △盤川 秘談 中村忠誠著(從三位公水滸秘話)明24 壹圓
- 義公 命 光園卿示家臣條令 文化6 寫八拾錢
- 水府 公 獻策 德川齊昭著 子篤寫 安政7 七拾錢
- 時事 極論 幕府に上りしもの時に天保九年の事なり 寫本 七拾錢
- ×御國 杉山河岸兩御藏繪圖并間數一尺・九寸複寫彩色二和壹圓
- △水戸藩に於ける各種の貯穀 本庄榮治郎經叢大12 五拾錢
- △水戸烈公の穀物政策 本庄榮治郎 經叢大12 五拾錢
- △水戸藩常平倉の成立 本庄榮治郎 經叢大13 五拾錢
- △水戸藩常平倉の運用 本庄榮治郎 經叢大13 五拾錢
- △水戸中納言殿隱居御達書 寫本 橫天保15 參拾錢
- △水戸藩土公事に關する控 寫本 壹圓 五拾錢
- △先考行狀(青山先孝) 青山勇編 明28 和七拾錢
- △關門 殉難錄初篇 寫本 顯考高橋多一郎行狀 八拾錢
- △東國戰記實錄 小菅與四郎編上中下合本明41 參圓五〇錢
- △名君美談 磯川餘瀆 橫須賀安枝編 明25 和八拾錢
- △天保明水戸見聞實記 市陰老人著 明29 和貳圓五拾錢

水戸藩の教育

- △水戸 戶 學 高橋義雄著 大5 布壹圓八拾錢
- ×舊水戸藩弘道館之圖 二尺六・一尺八 和五拾錢
- △水戸 和漢珍書考 鶴飼信興著上中下合本元祿寫7 圓
- 史館 中の辭句・俚諺・俗語等の意義を問答體にて明かにせるもの 論曲中の辭句・俚諺・俗語等の意義を問答體にて明かにせるもの
- △水戸 文籍考 清水正健編 山口馨海館版 明35 壹圓五拾錢
- △増註弘道館記述義 藤田彪著野口增註 明17 貳圓
- △譯註弘道館記述義 菊池謙二郎譯註 大7 布壹圓 貳拾錢

水戸の今昔

- ×水戸 繪圖 複寫彩色 附水戸市街圖 一尺七・五尺二明40 和四圓
- 水戸 名勝記 伊藤木刀編 明34 貳圓五〇錢
- △水戸 祭禮記 藤田權之介著 寫本 明14 參拾錢
- △水戸 名勝誌 附太田及三濱案内 瀧台水編 明44 九拾錢
- 梅里 遺馨 內藤耻叟著(先哲詩文義公遺志等)明34 壹圓
- △茨城常磐公園概勝圖誌 松平俊雄編繪入揃二明18 和壹圓五拾錢
- 水戸 名所案内 生熊篤信著 明42 四拾錢

茨城郡

- △東茨城郡 郡大勢 菊池金光著 明43 布壹圓五拾錢
- △胡桃下 稻荷神社緣起 石倉重繼著 明37 八拾錢
- ×稻田 禪坊全圖 稻田禪坊施板一尺六・二尺二文久3 和五拾錢
- 水府 追鳥狩記 佃氏寫 天保15年三月廿二日水府清水ヶ原にての御狩記なり 壹圓
- 水府 内苑私記 林信篤書 享保9 貳圓五〇錢
- △郷土史 附名譽鑑 塙泉嶺編(東茨城郡) 大11 布壹圓五拾錢
- △胡桃下 稻荷神社緣起 石倉重繼著附笠間案内記明37 壹圓

鹿島地方

- 鹿島 誌 平時郡撰繪入 映入二文政6 和六圓
- 鹿島 誌 上卷には大神の緣起より攝社末社祭禮の式等、下卷には名所舊蹟、古實、外他雜事神官寺院の事まで記す、又神宮に關係なき處まで郡中にありて名ある處は是を附記す
- △鹿島 誌 染川岩雄寫 明33 壹圓五〇錢
- △鹿島 誌 小池直次郎著 明39 壹圓
- △水戸 浪士鹿島神宮へ願文 寫本 五拾錢

水戸の今昔 茨城郡 鹿島地方 那珂久慈多賀郡地方

- △彰考館總裁略傳 雨谷毅編 大4 八拾錢
- 加倉 井砂山 弓野國之助著 大11 布壹圓五拾錢

常陸國

- △新編常陸國誌 中山信名修 栗田寛補 横二明44 革拾五圓

- △常陸 朱舜水事蹟の一斑 史料通信叢誌假綴二〇八頁明〇 壹圓拾錢
- 心誠 禪師の逸事 勿來の關 小田故城
- 西山 公の山花 密藏院の古文書 大椽氏系譜
- 國郡の沿革 水谷蟠龍事蹟 水戸烈公像贊及偈樂
- 潮來 長勝寺の鐘 達原堂 水戸烈公像贊及偈樂
- 水戸 弘道館 千崎宗之助編 開城書の原稿
- 常陸 國風土記 保巳一校群書類從雜部 明37 壹圓八拾錢
- 附錄 後國風土記及伊勢國風土記 橋本玉蘭齋圖 寫本 壹圓

- ×常陸 全國圖 複寫彩色三尺二・四尺四 參圓五〇錢
- 校定 常陸帶 安藤定爲著 合本天保15 和壹圓八拾錢
- 丹波 嵯峨より元祿十一年京都に出で其より水戸に到り光園に面 講し日光山を巡りて京に歸るまでの紀行文なり 摺四天保和貳圓五拾錢
- 常陸 多知 帶 安藤定爲著 摺二寫本 壹圓

- 常陽 紀行 朝野手齋稿本 四圓五〇錢
- △常陸 史略 久慈郡部 小田野辰之助編 繪入 明30 和貳圓七〇錢

- 常陸 三拾六歌仙集 靈仙堂橋翁編 明26 和八拾錢
- 水戸 東茨城行方鹿島一市三郡名家揃遠藤永吉編明26 八拾錢
- 常磐 陸平介墟古物編 飯島佐々木著英文明15 貳圓五〇錢

- I. Iijima and C. Kasai - Okataira Shell mound at Hitachi. 1882

- 鹿島 名勝圖會 風俗畫報増刊 春陽堂 明39 壹圓
- 水 郷 志 永作編霞浦北浦利根川廻り大8 五拾錢
- △常陸 霞浦の地變 大槻文彦述 明45 五拾錢
- △茨城 縣鹿島郡々々 同郡役所 明45 五拾錢

- △常陸 那珂郡沿革誌 小田野辰之助編 明18 和貳圓五〇錢
- △湊 郷土 資料 坂本力之助編 明34 和壹圓五拾錢
- △太田 郷土 景誌 豊田幸延編 明34 和壹圓參拾錢
- △茨城 縣久慈郡保内郷土史 齋藤勇之介編 明34 壹圓

- △名主 出入組譯一件 仁兵衛寫河内郡 天保2 參圓
- △土浦 一案 內誌 小松保雄著 大14 四拾錢
- 新治 郡案 內 郡協贊會 大2 壹圓五拾錢
- △茨城 縣筑波郡施設經營 筑波教育會 前編 大2 布七拾錢
- △追遠 碑建設始末 弘之述 著者題簽本 大2 布七拾錢

- 稻敷 郡志 野口如月著 大5 布貳圓二〇錢
- 稻敷 郡志 考 野口如月著 遠祖出姓の系統來曆(大14 布壹圓)
- 代官 竹垣翁事蹟考 茨城縣內務部編 大2 八拾錢
- △常陸 藤澤城研究(小田家哀史) 柳澤鶴吉著 明35 七拾錢
- △筑波 山と霞が浦 柳澤鶴吉著 明35 七拾錢
- △筑波 山名蹟誌 上生菴亮盛著 和裝 貳圓
- △波山 始末 川瀨教文著(筑波騒動記)明35 布壹圓五拾錢
- △筑波 波 志 杉山友章著 大6 八拾錢
- △天地 開闢常陸國筑波山略緣起 和五拾錢

- △筑波 波 志 杉山友章著 大6 八拾錢
- △天地 開闢常陸國筑波山略緣起 和五拾錢

- △土浦 方面 日本志篇 三七 八六七

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

- △土浦 方面 新治築波縣敷北相馬)

×庄野(白雨之圖) 廣重畫錦繪 五拾三次之内 六圓五錢

×關 廣重畫錦繪 五拾三次之内 參圓五錢

×土山(春雨之圖) 廣重畫錦繪 五拾三次之内 五圓五錢

×石 廣重畫錦繪 五拾三次之内 壹圓五拾錢

×大 廣重畫錦繪 五拾三次之内 壹圓貳拾錢

×龜山雪晴 廣重筆錦繪 參圓五錢

○東海道五十三次圖卷 大谷尊由著 和裝 拾五圓

×京師(三條大橋之圖) 廣重筆錦繪 七拾錢

○東海道五十三次 芳賀矢一著 歴史傳説文學風俗 大八拾錢

○五十三次草鞋日記 伊藤銀月著 明44 五拾錢

○東海東山五十三驛 伊藤銀月著 明44 八拾錢

三重縣

△三重縣史料 小野茂吉編 三重縣史 四明40方41四圓

△三重縣史 服部英雄編 二大7布八圓

○御布達 三重縣 自明九年一月 寫本 二參圓

△三重縣案內 村上政太郎著 繪入 明26和八拾錢

○三重縣土地戸口其他 明10創刊・年刊散賣貳圓

○三重縣勸業之部 同縣 最近二十年間 〇〇〇圓

○統計書 勸業之部 同縣 最近二十年間 〇〇〇圓

○三重縣學事之部 同縣 明10創刊・年刊散賣貳圓

○統計書 警察之部 同縣 最近二十年間 〇〇〇圓

○統計書 衛生之部 同縣 明10創刊・年刊散賣貳圓

○統計書 財政及土木 同縣 最近二十年間 〇〇〇圓

○三重縣勢要覽 三重縣 明30創刊・年刊散賣七拾圓

○貴族院多額納稅議員互選人名簿 三重縣 大24年度 參圓

○三重縣令任職新任届出に依る 寫本 參圓

三重縣の産業

○興業意見(三重縣之部) 農商務省 明44 大10 壹圓五拾錢

△農家經濟調查書 縣農會 大15 壹圓參拾錢

△町村農會經營審査會成績 縣農會 大5 壹圓

△三重縣米穀檢查報告 最近十年間 〇〇〇圓

△三重縣林業要覽 縣內務部 大13 壹圓

△三重縣商工業案內 縣勸業協會 大11 壹圓

○水産試驗場製造之部 三重 大9創刊・年刊散賣八拾錢

○水産試驗場漁撈之部 三重 大9創刊・年刊散賣八拾錢

○水産試驗場養殖之部 三重 大9創刊・年刊散賣八拾錢

○事業報告 養殖之部 縣 一號方九年間 〇〇〇圓

伊賀國

△伊賀 史料通信叢誌 假綴各頁 明30 六拾錢

風土記の逸文 柘植卿の長解 東大寺新領名張郡黒

下部餘好の事蹟 伊賀國建置沿革 造田庄

伊賀芭蕉 伊賀の國名 伊賀衆由緒

伊賀國名勝圖 川井景一著 北村屋板嘉永3和四拾錢

○月瀨記 勝 齊藤拙堂著 繪入 二嘉永4和貳圓

○月瀨 瀨 行 不識庵隱秋著 雁皮紙 明14和壹圓五拾錢

○月瀨 瀨 集 佐々木弘綱著 雁皮紙 明14和壹圓五拾錢

○伊賀越敵討實錄畧記繪本童傳寄 北村屋板嘉永3和四拾錢

伊勢國

○御料地部 宮内省用箋 明5年度寫本 參圓

御料地取調彩色美圖入

△伊勢 勢 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

勢梯山の御田植歌 津藩の有造館 後頼題季の贈答

勢瓦の株實買 大湊の烈女 伊勢國建置沿革足利

南北朝以後三氏國中 本居翁學術大意同年 鈴鹿郡貞和四年古文

垂水廣信 伊勢國の扇面 一身田專修寺文書

伊勢神宮豊臣氏の爲 藤堂高虎の手簡 藤堂家文書

大日本三國地志 藤堂元甫修 上卷大5布參圓

地誌大系三國地志 日本歴史地理學會 多氣郡

伊勢神宮通國 河曲郡 壹志郡

伊勢郡附長島 鈴鹿郡 飯高郡

朝明郡 飯野郡 (以上惣目)

建置沿革 城邑 風俗 郷名

伊勢國

○度會郡宮田川分水ニ關各測量圖 複寫五 貳拾五圓

城田村大字川端より流末宮川に至る實測平面圖

城田村大字川端より内城田村大字棚橋に至る宮川平面圖

宮田村大字川端より内城田村大字棚橋に至る宮川流心縱斷面圖

小林與榎原新田之間宮川高水流量斷面圖

○三重縣員辨郡鄉土史料 同郡役所 洋裝 貳圓五錢

○宮川内明細圖 小田切忠近圖 二尺四寸見 和壹圓五拾錢

○三重縣員辨郡治要覽 郡役所編 大13 四拾錢

○尾鷲町勢要覽 尾鷲町役場編 大13 五拾錢

○飯南郡勢要覽 郡役所編 大13 五拾錢

○鈴鹿郡勢要覽 郡役所編 大13 五拾錢

○三重縣多氣郡勢要覽 郡役所編 大13 五拾錢

○伊勢國朝明郡永井村外八ヶ村畧圖五尺三寸七色彩複寫貳圓

○勢州龜山城之圖 複寫彩色三尺四寸二尺六寸 壹圓

○神名帳考證(伊勢國之部) 漢文體 寫本正徳3 壹圓五拾錢

○小朝熊社神鏡沙汰文 漢文體 寫本 參圓

○建長十年伊勢小朝熊神社鏡紛失以後天福二年に至る迄該事件に關する取調文書の寫なり 中林楓水著 大9布五圓

○多氣郡史 宮内默藏著 明21布貳圓五錢

○伊勢名勝志 宮内默藏著 明21布貳圓五錢

○伊勢國朝明郡永井村外八ヶ村畧圖五尺三寸七色彩複寫貳圓

○勢州龜山城之圖 複寫彩色三尺四寸二尺六寸 壹圓

尾張國

△尾張 史料通信叢誌假綴三〇頁明三〇 壹圓二〇錢
 尾張國郡司百姓等解 尾張國郡司百姓解狀 尹良親王傳
 尾張國郡司百姓等解 尾張國郡司百姓解狀 赤染衛門紀行
 尾張國郡司百姓等解 尾張國郡司百姓解狀 浪士今川義元を刺す
 尾張國郡司百姓等解 尾張國郡司百姓解狀 北島信雄徳川家康に
 尾張國郡司百姓等解 尾張國郡司百姓解狀 與ふるの書
 尾張國郡司百姓等解 尾張國郡司百姓解狀 尾張國熱田大神縁起
 尾張國郡司百姓等解 尾張國郡司百姓解狀 尾張國熱田大神縁起
 尾張國郡司百姓等解 尾張國郡司百姓解狀 尾張國熱田大神縁起

○尾張名所圖會 岡田啓著小田切春江書 前後編揃 一三和貳拾貳圓
 愛知縣藏版

△尾張 張 太田亮著 日本國誌 新大15布參 圓
 資料叢書

△尾張 張 愛知縣藏版 揃四洋裝拾五圓

△尾張 張 深田正韶撰 揃一六明24/26拾壹圓
 愛知博文社版

△張州府誌 名古屋史談會 揃六和裝拾圓

△尾張地名考 伊藤喜平著 大5布六圓

△尾張明細圖 小田切春江圖彩色三尺三寸三分二厘五厘和壹圓貳拾錢
 △尾張太古國形之圖 奥邑藏藏寫彩色九寸三分三厘五厘和壹圓

△尾張南海之圖 奥邑德義藏藏寫彩色四安政2六圓
 附木曾川末海邊之圖

△尾州大高邊圖 覆寫二尺二寸三分七厘和四圓
 附尾州はしす邊圖

△東春日井郡誌 郡役所編 大12布八圓

△西春日井郡誌 同郡編 大12布六圓五〇錢

△愛知郡誌 同郡役所編 大12布八圓五〇錢

△尾張愛知郡誌 田中重策著 揃二 四圓五〇錢

△愛知縣愛知郡志 同郡教育會 明36 六拾錢

△尾張南海方角圖 覆寫一尺八寸三分三厘五厘和壹圓五拾錢

△富田村誌 海部郡宮田村教育會 大5 壹圓七拾錢

△尾張國府宮の眞會祭と人身御供及び追儺 加藤玄智述 假綴三頁 大4 壹圓五拾錢

△西尾私史 菅孝三郎著 假綴三頁 明8 壹圓

△神社境内其他器物等取調帳 鷺津光恭寫 大4 壹圓五拾錢

△尾張平原の産業發達に就て 吉田東伍中銀 大6 五拾五錢

○參議尾陽侯源宗春公御文 神部家舊藏寫本 和壹圓

△德川宗春が治者として遂行すべき誓約を臣下に示したる文なり 同町教育會(丹羽郡) 大14布貳圓五拾錢

△古山城野町誌 霞亭文庫藏藏寫彩色二尺三分八厘和壹圓

△中島郡小澤村繪圖 覆寫二尺三分五厘四厘五厘和壹圓

△尾張英傑畫傳 春江大人輯並畫 彩色 寫本 八拾錢

知多半島

△熱田地街新圖 松濤居藏藏寫 彩色一尺四分三分三厘五厘 安政6 貳圓五〇錢

△厚見草 天野信景著松亭主寫 明和8 五圓

△名護屋五枚圖 奥村德義藏印 複寫五安政3 拾貳圓

△名古屋御城之圖 奥村德義藏印彩色 二天保14 五圓

△尾城二之御丸御殿中 奥村德義藏印 文政6 參圓

△那古野村之古圖 奥村德義藏印 二弘化2 參圓

△御城下西方大代官支配所境之圖 複寫一尺四分安政3 壹圓

△那古屋古圖附尾張太古國形之圖 複寫二嘉永6 貳圓

△文化年間御旅所附近圖 奥村鈕吉藏印一尺五寸一分 複寫壹圓

△愛知縣下名古屋明細圖 小山六輔編二尺二寸六分四厘和壹圓

△愛知縣名古屋明細地圖 樺井達之輔編一尺六寸四分四厘五厘和壹圓

△最新名古屋案内 名古屋經濟會 明43 七拾錢

△名古屋屋案內 名古屋屋開府紀念會 明42 七拾錢

△續名古屋屋便覽 手島益雄著 大4 五拾錢

△名古屋屋八景詞 豐田半之助著 明42 七拾錢

△名古屋屋祭 伊勢門水著 大4 五拾錢

△熱田大神宮御由來 塚田智彦著 大3 五拾錢

△愛知奇聞明治天一坊 渡邊文京編國政畫繪入明16 和壹圓

△愛知奇聞明治天二坊 渡邊文京編國政畫繪入明16 和壹圓

△皇國三字經 愛知週報第八號附錄 和壹圓

△公用文 愛知週報第六號附錄(諸願雜形)和壹圓

△名古屋市史 名古屋市編 揃一〇洋裝 五拾五圓

△名古屋市史 日本志篇 三七 八七七

尾州藩

△尾州藩家臣石高調書 いろは順に列記す 寫本 貳拾錢
 △尾張藩役人鑑 成瀬隼人正在職 寫本 七拾錢
 △尾張藩に於ける地制制度 奥田或 經叢 二大11 壹圓
 △尾州藩領内村別石高調 霞亭藏藏寫彩色三尺四分六分文政13 貳圓
 △尾州新御殿圖 霞亭藏藏寫彩色三尺四分六分文政13 貳圓
 △德川幕府時代尾州名古屋の延米高に關する調査 佐野善作國經大3 七拾錢

名古屋の今昔

×尾張名古屋城下之圖 複寫彩色二尺七寸五分五厘 五圓
 諸大名館旗本屋敷より諸所名刹交通順路に至る迄詳細を極む
 ×中尾州名古屋之圖 複寫彩色五尺五分二厘 七圓
 ×天明名古屋繪圖 奥村德義藏印 複寫文政10 五圓
 ×天明年名古屋繪圖 松濤居家藏 彩色複寫 四圓五〇錢
 ×五年頃名古屋繪圖 二尺七寸五分五厘 四圓五〇錢
 ×名古屋細顯圖 奥村德義藏印 複寫文政10 五圓
 ×尾州名古屋繪圖 大關氏寫 彩色 文久3 四圓
 尾州藩 名古屋の今昔 名古屋市

- △名古 屋 史要 市役所編 明43布貳圓五拾錢
- 名古 屋 市論 手島益雄著 大3 壹圓
- △名古 屋 市 是 名古屋經濟會 憲賞論文大3 壹圓五拾錢
- △名古 屋 市 勸業要覽 市役所 大8布五拾錢
- 名古 商業會議所統計年報 最近十年間撮〇〇〇〇〇
- 屋 市 散賣壹圓七拾錢
- 名古 屋 市 統計書 屋 市 最近十年間撮〇〇〇〇〇
- △名古 屋 市 水道誌 同市役所 大8布貳圓
- △市 内 各 町 細 民 狀 態 調 査 市 社 會 課 大10年度 壹圓五拾錢
- △都 市 として の 名古 屋 花見期已 歴 地 明37 壹圓八拾錢
- △木 材 市 場 として の 名古 屋 市 名古 屋 商 業 會 議 所 大15 壹圓五拾錢
- △名古 屋 市 古 屋 名古 屋 市 役 所 編 昭2 布壹圓參拾錢
- △名古 屋 市 聯 合 青 年 團 史 同 青 年 團 大14 七拾錢

三河國

- △參 河 史料通信叢誌假綴二三頁 明30 壹圓二錢
- △足 助 重 春 朝 臣 の 歌 なる 大濱茶屋村の貞女
- △矢 作 里 の 古 繪 本 三州十八松平
- △德 川 氏 創 業 の 逸 事 寶鐸を堀出す
- △松 平 村 の 濫 觴 土御門泰邦道の記
- △赤 史 の 系 調 進 八丁礮の紀平次
- △足 助 次 郎 重 純 旗 の 文 岡崎築山文書
- △大 久 保 忠 茂 升 取 り と 一 宮 後 詰 の 間 道 赤引の糸
- △三 河 物 語 坪井九馬三下寛校 捕三明江和四 圓
- △三 河 物 語 東京帝大藏版 捕三明江和四 圓
- △三 河 物 語 太田亮著國語叢書 新大15布貳圓
- △三 河 物 語 岡崎宿町年寄庄門屋一同寫本貳圓
- △三 河 物 語 安政三年七月矢作橋洪水流失の爲一同より歎願せし橋普請の件 圓
- △三 河 州 地 理 圖 鑿 巖 繪 散 人 畫 彩色複寫三尺七寸五分 參圓
- △三 河 志 渡邊政香著 洋裝拾參圓

- △靜岡縣紳士錄 中尾榮次郎著 大5布貳圓
- △靜岡縣醫師家列傳 飯野恭三編 上卷 大4 四拾錢
- △靜岡縣醫師家列傳 渡邊孟司編 大24布壹圓五拾錢
- △濱松町の今昔 中根清平 歴 地 明36布壹圓
- △靜岡縣名士列傳 山下久太郎編 明19 壹圓八九錢

靜岡縣治蹟

- △靜岡縣勢要覽 靜岡縣廳 大10布參圓
- 靜岡縣統計書 同縣 明19創刊・年刊散賣壹圓五拾錢
- 靜岡縣警察要覽 縣警 大8創刊・年刊散賣五拾錢
- 警察ニ關スル日誌 自明三年四月二日 寫本二五圓
- △靜岡縣統計概要 靜岡新聞 提醒社版 明三年度革參圓
- △統計上ヨリ見タル靜岡縣ノ地位 同縣 大13 15布各八拾錢
- 興業意見(靜岡縣之部) 農商務省 明17和六拾錢
- △靜岡縣會議章程 靜岡新聞 附錄 第1號 和壹圓
- △靜岡縣砂防事業沿革誌 縣内務部 第1編 大3 貳圓
- △靜岡縣下郡廢置法律案 下院提出修正議決案 明29 五拾錢
- △靜岡縣之産業(商工漁業之部) 同縣 大14 壹圓八拾錢
- △靜岡縣之産業(農林之部) 同縣 大12 八拾錢
- △勸業報告 工業之部(漆器) 同縣 明35布四圓
- △業務工程報告 靜岡縣工 業試驗場 最近十年間撮〇〇〇〇〇

靜岡縣治蹟 靜岡縣の農業 靜岡縣の漁業 靜岡縣の林業 岳南 日本志篇 三九 八七九

- △愛知縣三河志 幡豆郡教育會 洋裝五圓
- △三河國寶飯郡誌 早川直八郎著 捕三和五圓
- △長 篠 役 參謀本部編 日本戰史捕二洋裝參圓
- △碧海郡誌 同郡教育會 洋裝七圓
- △豐橋四時禱詠 寢堂仙史著 大14 壹圓貳拾錢
- △岡崎源六郎翁 市役所 大3年度 八拾錢
- △古橋源六郎翁 北設樂郡農會編(傳記) 明45布壹圓貳拾錢
- △貓狐豐川詣笑談膝栗毛 菅沼左膳編 彩色繪入 和壹圓五拾錢
- △渥美郡史 郡役所著 圖共捕二大13布拾圓
- △篠 島 史 蹟 出村鉄編 大13 10 參拾錢
- △篠 島 案 内 河合伊左衛門編 大13 10 參拾錢
- △幡豆郡權須賀村誌 同村役場 大13 壹圓五拾錢
- △三河矢作川末大濱村之圖 松濤居士藏 嘉永6 壹圓五拾錢

靜岡縣歴史地理

- △駿河甲斐三州之圖 附伊豆小笠原諸島 地理局 明12 壹圓五拾錢
- △改正靜岡縣誌 平山陳平編 明12和八拾錢
- △靜岡縣案內 三浦直江著 大2 壹圓貳拾錢
- △靜岡縣名勝誌 三浦直江著 明39 壹圓五拾錢
- △靜岡縣史蹟名勝誌 靜岡縣編 大10 布壹圓五拾錢
- △靜岡縣地理 縣教育會編 大15 八拾錢
- △靜岡縣現住者人物一覽 市川啓三郎編 明23和五拾圓
- △靜岡縣現住者人物一覽 高室梅雪著 明3 布貳圓
- △靜岡縣周智郡宇刈村ニ於ケル 武崎宗三述 大七年度 貳圓五錢
- △靜岡縣衛生狀態實地調査報告書 同會 明19 五拾錢
- △靜岡縣の茶と清水港 木本是郎 統 雜 大5 四拾貳錢

靜岡縣の農業

- △靜岡縣米穀調查書 縣農會事務所 大1 貳圓五錢
- △靜岡縣麥類調查書 縣農會事務所 大5 貳圓五錢
- △靜岡縣特種產物調査 縣農會 明44 四圓
- △靜岡縣米麥統計 縣内務部 大11 八拾錢
- △靜岡縣に於ける蒔蒔 縣農會 大14 11 八拾錢

靜岡縣の漁業

- △靜岡縣水產誌 縣漁業組合 取締所編 四明27和拾八圓
- △駿州及遠州漁村調査報告 水產試驗所編 大12 壹圓八拾錢
- △靜岡縣下水產物調査報告書 大正四年七月調査 鐵版 貳圓
- △靜岡縣漁場圖解說書 縣水產組合 明39和參圓
- △燒津水產界功勞者略歴 小金丸増次郎著 大14 39 五拾錢

靜岡縣の林業

- △靜岡縣之林業 縣山林會 大4 壹圓五拾錢
- △靜岡縣之林業經營 井浪茂三郎編 大1 壹圓五拾錢
- △靜岡縣林產物 縣内務部 大7 壹圓七拾錢
- △靜岡縣基本林造成實行報告書 縣内務部 大3年調 壹圓五拾錢

岳南

岳南 日本志篇 三九 八七九

駿河國 静岡の今昔 静岡藩 駿河地方誌

△岳陽評論 中田徳太郎編 明33布參 大8五拾 圓
△駿豆鐵道案内 鳥澤豊吉編 明24革四 圓

駿河國

△駿河 史料通信叢誌 假綴三頁明30 壹圓拾錢
今川家の笠しるしあ駿河の故事 定家卿自筆の伊勢物語 府中の故事 宇津の山 薦の細道 狩獵圖説序 入道大納言爲知卿家集

△駿河國新風土記 白隠禪師粉引歌 駿河國の原始 今川義元の文書 狩獵圖説序 入道大納言爲知卿家集

△駿河國新風土記 北條早雲の制札 今川了俊の制詞 藤山氏家譜 藤倉用九著駿河木活版文政12和拾八圓

△駿府志略 興替・都城・海港・山水・寺廟・古蹟・人物・物産の八門に分ちて、全編漢文を以て記す 神原香山編 寫本 四圓

△駿河名勝遺蹟 上木浩一郎著 揃二明27 貳圓五錢

△駿河國全圖 堀氏寫 彩色 天保3和七圓

△駿河國安倍郡幸廣新田切流寅之改出帳 寫本貞享3壹圓

△駿遠豆鑑 安藤誠治編 明30布四圓

△駿國雜志 阿部正信編 六明44 拾壹圓

△駿河國全圖 堀氏寫 彩色 天保3和七圓

△駿河國安倍郡幸廣新田切流寅之改出帳 寫本貞享3壹圓

△駿遠豆鑑 安藤誠治編 明30布四圓

△駿國雜志 阿部正信編 六明44 拾壹圓

△駿河國全圖 堀氏寫 彩色 天保3和七圓

△駿河國安倍郡幸廣新田切流寅之改出帳 寫本貞享3壹圓

静岡の今昔

△静岡縣駿東郡誌 同郡役所編 大6布拾貳圓

○不二信心御定書 下小田清八寫 壹圓五拾錢

○駿州富士郡比大小村御立合御見地録木芳光寫寬文12壹圓五拾錢

○駿河庵原郡之圖 手塚彌平太寫彩色三尺八圓

△庵原郡誌 同郡役所編 洋裝 六圓五錢

○東海の理想郷杉山參觀記 村田宇一郎述 天保7壹圓

△菴原郡津驛巨巖山清見寺御寶物記 澤野半右衛門寫 天保7壹圓

△静岡縣清水町沿革誌 同町役場 大6布四圓五錢

△清水市附近の名勝 清水貿易新報社 大14六拾拾錢

△清水水港之榮 福知勝編 大1八拾拾錢

×東昌寺記録 阿知ヶ谷村東昌寺 寫本四圓

○愛鷹山論所諸證文寫 沼津宿 天保15寫拾八圓

○久能山東照宮寶物解題 宇都野正武編 大4壹圓五拾錢

△熊野山照宮寶物解題 熊野青年會 大3壹圓五拾錢

大井川の今昔

△大井川越賃錢並人附之外書留 天保6 貳圓五錢

△大井川通東西村々高渡並組合高 大竹氏寫 橫壹圓五拾錢

△宿助合勤方の爲取替へし箇條書 大井川連臺渡之圖 廣重筆 錦繪 續三和壹圓五拾錢

△大井川水力電氣事業ニ要スル堰並水路新設工事許可命令書 明39壹圓

△大井川の今昔 遠江國

日本志篇 三〇 八八〇

×駿府町并近在繪圖 複寫彩色三尺三寸五美圖 和貳圓五錢

×駿府名勝一覽圖 大和屋喜兵衛版 彩色 和貳圓五錢

△静岡縣下静岡市民心得書 静岡縣 明6和貳圓

△静岡縣の歴史 野郎鐵太郎著 明25壹圓

△静岡市勢要覽附市全圖 静岡市二尺二寸六 大13五拾拾錢

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△静岡市統計書 市役所 最近十年間揃〇〇〇〇〇

遠江國

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

△遠江 史料通信叢誌 假綴二頁明30 壹圓拾錢

西遠地方

濱松縣 第一區 雜記 寫本三明7/8 五圓

濱松市の沿革 陸軍用編 寫本 八圓

地理町村制實施前の沿革人戸及戸數道路鐵道橋梁著しき災異地誌諸沿革・明一五年九月四日濱松風害取調表其他

濱松土產附市街圖 齊藤源三郎編 大3213 八圓

濱松商工人名錄 水島信平編 大1315 八圓

濱松美術展覽會 濱松新聞社編 大1315 八圓

濱松商工業案內 豐橋商業會議所 大2813 八圓

濱松商工業案內 松久萬門編(龍水大禪師明和) 大2813 八圓

濱名郡誌 同郡役所編 揃二天13布六圓

濱名之渠 齋藤源三郎編 岡田金正編 大944 五圓

静岡縣濱名郡吉野村事績 藤原國頭著 大348 壹圓

百里園風光附氣賀湖放龜 氣賀半十郎輯 明4314 壹圓

金原明善とその事業 静岡縣 大2 壹圓

天龍翁金原明善 水野定治著 大5 壹圓

金原疏水財團寄附行爲 金原財團法人 明1237 壹圓

中村藤吉翁言行錄 桑原久次郎鈴木良平編 大1237 壹圓

蛇塚由来記 中部日本出版社落城秘怨史大15 壹圓

遠州味方原戦記 根岸直利編 卷二 和壹圓五拾錢

三方原役 參謀本部編日本戰史揃二洋裝壹圓八〇錢

遠州三方原合戦 宗雄居士編 寫本 壹圓貳拾錢

北伊豆

北豆小誌附江川垣庵傳及反射爐八木昌平著 大121 七圓

静岡縣田方郡制録 同郡役所 大121 七圓

田方タイムス 湯山慶次郎編 七四大2/8 七圓

田方郡概観 渡邊惣作編 大6 壹圓五拾錢

江川太郎左衛門上書 函南村役場 大4 壹圓五拾錢

海防掛進達書擬對編 矢島文庫印 嘉永2寫貳圓五〇錢

幕末之偉人江川垣庵 矢田七太郎著 明1341 七圓

伊豆國修善寺温泉名所記 服部應賀編 明1341 七圓

修善寺温泉寫真帖 竹村五百枝著 明3929 五圓

修善寺温泉寫真帖 高田拾吉著 明3929 五圓

修禪寺温泉名所記 服部應賀著 溫泉共二貳圓五〇錢

新撰修善寺繁昌記 三澤素竹編 大1513 六圓

湯河原温泉療養法附同温泉案内誌 井坂著 大1513 六圓

熱海伊東の今昔 實曆8和拾圓

熱海之繪圖 二尺五・二尺五 天保3和拾五圓

熱海温泉圖繪 京山人百樹編 京水英泉國安畫

附寫眞四十二板貼附 山本光一編 二尺・二尺四

改正熱海市街全圖 齊藤要八著 大6 壹圓五拾錢

熱海町誌 小島泰堂編 二明119和壹圓五拾錢

熱海調音詩集 大内青巒著 二明119和壹圓五拾錢

熱海温泉圖會 豐島海城著 二明119和壹圓五拾錢

熱海獨案 大内青巒編 明18和壹圓五拾錢

北伊豆 熱海伊東の今昔 南豆誌 富士山

伊豆國

濱名湖 井口豊一郎編 明844 八圓

遠江國酒造米高帳 遠州可隆峯 天保8寫八拾錢

高尾村石雲院 天保8八拾錢 山東村光明寺 天保8八拾錢

伊豆 史料通信叢誌假綴卷頁明30 九拾錢

源頼朝軍に臨み先づ源爲朝の烏わたり 下田港圖

地理險易の繪圖を觀源爲朝遺器本末紀 あした草

古鏡の圖 伊豆八丈島調書 伊豆國官社

北條早雲伊豆に起る 七島調書 三島神社所藏古文書

伊豆の粥飯 八丈島 源爲朝の偉箭圖說

伊豆の建置沿革國司詳異、租調庸、形勝、疆域路程、村里、山嶽等

伊豆の浦つたひ 山本光一著 彩色繪入 明22和壹圓

近古伊豆人物志 倚竹齋雜著 彩色嘉永2和貳圓

伊豆國輿地全圖 鶴峯彦一郎作 彩色嘉永2和貳圓

湯ヶ島雜詠谷の家 波多野承五郎著 二尺二・尺五 大119 五圓

豆相温泉遊覽案内 宮内守三著 大119 五圓

伊豆半島 日本歴史地理學會編 大5 貳圓

伊豆の地形と地質 伊豆77志賀 下田と吉田松蔭32

伊豆半島の沿革及び其歴史地理 藤田明 吉川貞次郎

源頼朝の勃興 大森金五郎 下田港 伊豆の史蹟45

堀河朝の盛衰 藤田明 下田港 伊豆の史蹟45

北條早雲と非山城 田中義成 伊豆の史蹟45

江川垣庵 吉川貞次郎 伊豆の史蹟45

熱海錦囊 齊藤要八著 明30和貳圓

阿多 齊藤要八著 大9 布壹圓五拾錢

伊豆國熱海温泉試驗記 鈴木良三編 明1036 壹圓五拾錢

伊豆案內記 藤原葛滿著 明1036 壹圓五拾錢

伊東及附近 竹下浦吉編 大913 四圓

伊東案內記 鎮目桃泉著 大913 四圓

南豆繁昌 長谷川如水編 大735 壹圓五拾錢

下田志 足立銀太郎著 大735 壹圓五拾錢

天正前後より天保年間に至る下田に關する朝野の政令、中外の

措舉、役人任免、町間事變等を書きしるせるもの 横寫本五圓

伊豆仁科堂ヶ島風景 仁科村役場 横大14 壹圓貳拾錢

富士見 船越守愚撰 彩色天保13和五圓五〇錢

富士嶽百景 葛飾北齋筆 繪本揃三明10和八圓

富士百景 河村眠雪著 揃四明和8和八圓

富士眞景百選集 加藤秀田畫 映入大11布七圓五〇錢

富士三十六景 今尾掬翠攝影 寫眞帖明45 八圓

富士三十六景 廣重畫 錦繪一帖 初版和參拾五圓

富士三十六景 廣重畫 錦繪一帖 再版和貳拾圓

日本志篇 三三 八八三

○富士百首 契沖法師作 和歌 寬政11 參 圓

△富士山表口全圖 藤田與一郎著三尺二尺五明和八拾錢

×駿河國富士山繪圖 村山與法寺三坊藏版 文政頃和壹圓五拾錢

×富士山繪圖附絶頂之圖 各務元諸畫彩色二尺八・尺三和壹圓八拾錢

×富士山表口真面之圖 太田駒吉畫二尺二尺五 和六拾錢

×最新精密富士山全圖 地圖研究會二尺八・尺六 大12 五拾錢

△右大將頼朝公富士山狩由來 神邊儀三郎寫文久2 貳拾圓

△富士岳志 靜觀道人著 明4141 壹拾圓

△富士史 三輪義澤著 上卷 明39 布貳圓五錢

△富士山案內 野中至著 明34 八拾錢

△富士山案內 山梨縣南都留郡教育支會大3 四拾錢

△富士山案內 高室茂廣編 明3936 八拾錢

△富士山案內 小島烏水著 明40 壹圓五拾錢

△富士山案內 國府厚東誌平福百穂繪 明40 壹圓五拾錢

△富士山案內 科學知識特輯 明40 壹圓五拾錢

△富士山案內 梅月堂宣阿述景樹校 天保5 和壹圓

△富士山案內 末永純一郎著 橫明32 壹圓

△富士山案內 箱根山富士諸所遠景之圖 五雲亭貞秀筆 續三 參圓五錢

△富士山案內 見平御遊覽 錦繪 續三和參 圓

△富士山案內 富士山の自然 片山直造著 明14 和六拾錢

△富士山案內 富士山の自然 山梨縣 大14 布壹圓 貳拾錢

△富士山案內 國立公園としての富士山麓の施設 田村剛述大14 五拾錢

△富士山案內 富士と箱根附道名勝古蹟案內 登山研究會大8 六拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△富士山案內 富士山と淺間神社 淺間神社編 大1442 四拾錢

△淺間神社由來靈山富士案內 林治一著 大9 壹圓五拾錢

△旅乃家土產富士の卷 光村寫眞部 橫明32 壹圓

△富士往來 頼朝判 寫本建久4 壹圓五拾錢

△國盡富士の麓 吉良義風著 明5 和壹圓五拾錢

○山梨縣土地人口其他 明17 創刊・年刊散賣貳

○山梨縣勸業之部 山梨縣 最近二十年間 〇〇〇〇

○山梨縣教育之部 山梨縣 最近二十年間 〇〇〇〇

○山梨縣財政其他 山梨縣 最近二十年間 〇〇〇〇

○山梨自治制史 林信次編 明17 創刊・年刊散賣貳

○山梨縣報告例 同縣 明17 創刊・年刊散賣貳

○山梨縣市郡村誌 第一編中 明17 創刊・年刊散賣貳

○山梨縣案內 小林彦太郎編山梨日日社明39 八拾錢

○山梨縣案內 小幡宗海編 明6 和壹圓五拾錢

○山梨縣案內 町方取締に付き任組へ布告せる文面なり 明6 和壹圓五拾錢

○山梨縣案內 安藤誠治編 明6 和壹圓五拾錢

△布達全書 山梨縣藏板 明六年分四和六 圓

△十九年間山梨縣大雨暴風便覽 甲府測候所 大2 壹圓

△山梨縣水害史 早川須田著 明45 布壹圓五拾錢

△山梨縣下殖林事績 山梨縣藏板 明42 布貳圓

△山梨縣商工人名錄 保坂計藏著 大1442 布貳圓

△御廻米平均願之下書 甲府東組四 文政13 寫參 圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 名主嘉七郎寫 天保9 貳圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨郡千塚村戊高本帳 猪狩村口觸 萬延1 寫壹圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△山梨縣現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年 現在明15 圓

△甲斐國現在人別調 統計 明治二年

△甲斐碑文集 水上文淵編 揃二明36和貳圓五錢
△淺間神社誌 山内祀夫編(東八代郡) 大10和壹圓五拾錢
□延喜式内名神大社淺間神社 本庄靜衛著 明35八拾錢

甲府

△甲府略志 甲府市役所 大7布四圓五錢
□甲府繁昌記 古川彦次郎編 明36八拾錢
△小普請石河崎之丞 甲府勝手江仰付候ニ付歎願書寫 寫本天保14 明36壹圓
○甲府名勝圖會 風俗畫報增刊東陽堂 安政6 貳圓
×甲府 畫圖 覆寫彩色三尺八二尺八 明36壹圓
△武田信支事蹟考 内藤慶助著 明3237布壹圓參拾錢
△甲府市の發達 土屋操 歴地 最近十年間揃〇〇〇〇拾錢
△甲府商業會議所統計 洋裝 貳圓五錢
△甲府市水道誌 同市役所

甲斐地方誌

△御廻米賦澤駿州四ヶ所御陣屋 雲江松寫 安政3 參圓
△御修葺郡中改葺議定入用帳 右衛門 續二參圓五錢
△甲陽猿橋之圖 廣重筆 錦繪 大14參拾錢
×天目山岩崎勝沼 五味國太郎編 明19和八拾錢
□山梨岡來歴歌詩集 清水市右衛門編 大5布八圓
△東山梨郡誌 山梨教育會編 洋裝七圓
△東八代郡誌 山梨教育會

△岐阜縣 史蹟名勝調查報告 同縣第一大12 參圓
花の木の調査 枝垂栗 金生山化石産出調査
薄墨櫻 大山椒魚 狀況
二度櫻 朝川谷鯉 惠那土岐可兒三郡哺
紅岩 惠那郡鑛物鑛地 乳類化石産地調査
枝垂櫻 梶尾谷斷層双六谷材 狀況
左巻櫻 木岩
○興業意見(岐阜縣之部) 農商務省 明17和六拾錢
×濃飛百景寫真繪はがき 河田貞次郎編揃二箱明39 壹圓
△岐阜縣之産業附名所舊蹟 縣農會編 明43六拾錢
○不良土改良委託試驗成績報告 縣農試場大九年度 八拾錢
□岐阜縣に於ける小作問題の研究 中澤辨 新大13 貳圓二〇錢
△岐阜縣教育五十年史 縣教育會編 大12布貳圓八拾錢
△岐阜縣之産業 縣農會 明43七拾錢

美濃

△美濃 史料通信叢誌 假綴二〇頁明30壹圓拾錢
本國の古戰場 土岐頼藝の鷲繪 石田三成増田長盛に
齋藤氏の家事 東常縁手簡 權大納言言繼刑集の
守護の次第 東家系圖 内
齋藤道三 下野守常氏墳墓之記 國造本記になき國造
觀應元年土岐周濟兵 關ヶ原の記事 秀吉秘計三法師を懐
岡田啓著 洋裝六圓
△新撰美濃志 洋裝六圓
△美濃明細記 獸々齋寫 揃一安永2 參拾五圓
×美濃國之圖 覆寫四尺五二尺六 和貳圓貳拾錢
×改正美濃國全圖 尾張岡田啓鏡彩色一尺七二尺三和壹圓貳拾錢
△美濃 奇觀 三浦千春著池田崇廣畫二明13和壹圓五拾錢
□長良川鷄飼の記 岐阜縣編 大14參拾錢
美濃國 岐阜の今昔 美濃地方誌

○諸帳面定目錄 湯川村 寫本二嘉永3.4 參圓五拾錢
○東八代郡白井河原上會根下會根組合村誌 大10 壹圓
△北巨摩郡誌 山梨教育會編 大4 五圓
△甲斐名勝志 萩原元克編 揃三天明3和參圓五〇錢
△日野春村自治發達史 跡部幾喜編 鐵版 大14和壹圓
△大野山由來記 志村孝學編 大11 壹圓

身延山

△新みのぶかゞみ 僧日亮著 繪入 寶曆12和參圓
日蓮の開基せる甲州身延山の根元由來の緣起を示したるもの
×身延山繪圖 波木井織部著彩色二尺一三和貳圓
○身延久遠寺山林史 久遠寺藏版 大11 壹圓五〇錢
□身延山御書類 同山久遠寺編 大10和五拾圓
○身延 圓亭九狐述壽高繪入 和壹圓

岐阜縣

△岐阜縣地理歴史 淺野榮次郎編 繪入 明28和七拾錢
△岐阜縣史 談 岐阜縣教育會著 繪入 明28和七拾錢
△改正岐阜縣地誌略 太田謹編 繪入 二明12和壹圓
△岐阜縣地理 縣教育會編 大14和參拾錢
△岐阜縣案内 桑原貫之助編 明1334 壹圓五拾錢
×岐阜縣管内地圖 岐阜縣一尺六三三彩色 明1334 八拾錢
×濃飛新精地圖 太田正公著 三尺二二尺三三明26 五拾錢
×岐阜縣管内實測新地圖 宗孟寬圖三尺五二尺八彩色明27 五拾錢
○岐阜縣統計書 同縣 最近十年間揃〇〇〇〇〇圓

□美濃諸士傳記附美濃諸士傳記考 土岐琴川校 大4八拾圓
美濃 乃 魁 福井編名所國産の手引繪入横明16和壹圓
△美濃國稻葉郡志 同郡教育會 大4布六圓五〇錢

岐阜の今昔

△岐阜美や計 長瀬寛二著彩色繪入 明23和貳圓五〇錢
△郷土のしらべ 岐阜市 詩文 大15和壹圓五拾錢
△岐阜名所圖繪 近藤非佛編 大7和壹圓五拾錢
△岐阜衛戍地史蹟譚 關太常編精神教育資料 大21 八拾錢
□岐阜市案内 岐阜保險會編 大1114 五拾錢
□岐阜商工業案内 岐阜商業會議所 大1114 五拾錢
□名勝名物岐阜案内 多和田兄弟商會 大4112 壹圓
□板垣伯岐案内 岩田德義著 明4112 壹圓

美濃地方誌

△山縣郡誌 同郡役所 洋裝 四圓五〇錢
△惠那神社誌 梅村馨編 明45 壹圓五拾錢
△東濃白川縣社白山神社誌 室松岩雄編 大7 六拾錢
△郡上郡史 郡教育會 洋裝 五圓
△神川村誌 同村役場(吉城郡) 洋裝 壹圓五拾錢
□濃州關町案内 關町案内出版部 大13 四拾錢
△東白河村誌 劉田乙三郎著(加茂郡) 洋裝 貳圓五拾錢
□岐阜縣羽島郡案内 郡役所 大15 八拾錢
△武儀郡古蹟名勝誌 同郡教育會 大5 貳圓五〇錢

△信濃國大繪圖 森川保之圖三尺五寸五分七厘 天保6 和壹圓五拾錢
 ×信濃國全圖 百部限板三尺一六尺七 和壹圓五拾錢
 ×文久改正信濃細見全圖 仁龍堂藏板彩色一尺一五寸五分 和壹圓貳拾錢
 △小學信濃地理書 白井毅編 繪入 明20 和七拾錢
 △新撰信濃地理 太田鶴雄編 繪入 明27 和七拾錢
 △信濃地理 稻垣作太郎編 明29 八拾錢

○信濃國高帳

南洞堂寫 二延享頃參圓五〇錢
 村松清陰編 明44 參

△信濃名勝詞林

陸路廻記15 近藤芳樹 文3
 美登毛廻記144 池原香榊 文1
 善光寺廻記1 兼好法師 龍峽の貧苦 21
 北國紀行1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 老の木會行1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 蒲生氏郷紀行1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 更科紀行1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 信濃の記1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 越前山賦1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 淺間山賦1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 木曾路廻記1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 岐路廻記3 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 信濃下向日記7 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 古戰場 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 戸野記1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 佐野記2 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 吉原記2 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 木曾の御嶽1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 善光寺の御嶽1 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 三浦山2 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 浦波の湖2 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 赤奇の湖2 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 秋山記2 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 須山記2 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 須山記2 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21
 須山記2 蕨惠法師 龍峽の貧苦 21

長野の今昔

△郷土長野町小史草稿 繪入 和貳圓五〇錢

△長野土産附信濃名所案内 勝田定吉著繪入 明26 和九拾錢
 △長野市附近名勝案内 長野商業會議所 大10 五拾錢

□善光寺史研究 同史研究會 大11 布貳圓五〇錢

○長野市惠比壽講壇火沿革史 百瀬長九郎編 大14 和五拾錢
 ○天拜一光三尊佛略緣起 善光寺如來の靈影 和五拾錢

×信濃國善光寺略繪圖 長谷屋久左衛門版一尺三寸九分五厘 明42 和八拾錢
 ×善光寺由來記 善光寺保存會 明42 和八拾錢

△三國傳來善光寺如來緣起 葉山隱士草繪入五元祿5和貳圓
 △善光寺繁昌記 長尾無墨著 一三編 二和壹圓五拾錢

北信(高井水内)地方

△保科村外八ヶ村案内 小宮山才吉編 大1 七拾錢
 ×川中島四郡之圖 複寫 一尺三寸五分 和八拾錢

△下高井郡誌 同郡役所編 大11 布七圓

△埴科郡誌 同郡役所編 明43 布五圓

×御舊領埴科郡東條村繪圖 堤俊詮寫 天保10 五圓
 ×信濃國埴科郡東條村繪圖 堤俊詮寫 天保10 五圓

△埴科山縁記 佐藤寛著 明28 和五拾錢

△第吉・三十四回半季實際考課狀 上田國立銀行 二明17 22 五拾錢
 △甲斐庄武助様之御問合申上七月御附札來候寫寬政5壹圓五拾錢
 △信州水内郡へ野荒出現の際犯人召捕其處斷方何及指令書なり

南北安曇郡地方

長野の今昔 北信地方 南北安曇郡地方 筑摩地方

神代櫻記1 高橋白山詩集部百50 (計五百三十一首)
 神代櫻記1 高橋白山詩集部百50 (計五百三十一首)
 義仲の舊里3 大橋乙羽 故山本貞一郎君贈位祭記
 戸隠山紀行124 山田美妙齋 森常信君碑文 高橋白山
 登淺間山記19 橋鎮兄
 歌枕信濃名所19 橋鎮兄
 △日本名勝信濃寶鑑 光彰館編 揃七明34 布貳拾參圓

△信濃名勝詞林 村松清陰編 明34 壹圓

△科野名所集 色部城南編(和歌考證部)明42 貳圓

△科野佐々禮石 橋鎮兄著 揃二大2 和壹圓五拾錢

△科野二十八字詩 遠山泰平編 明32 壹圓

△信越の紀行 下田歌子著 明1333 參拾錢

△信州案内附上、武、甲、越鐵道旅行案内 吉田津島編明41 布七拾錢

△信州温泉案内 前田駒吉著 大15 六拾圓

△信濃商業誌 信濃教育會編 明44 壹圓五〇錢

△信濃名士傳 松下軍次著 初編 明27 布貳圓

△信州大地震に付御届事之寫 吉田信濃守 横貳圓五〇錢

△信越大地震一件見聞録 寫本弘化4 六圓

□新撰仁科記 降幡唯著 明37 壹圓七拾錢
 △大典記念有明神社記 内山太一著 大6 七拾錢

△恩義の實蹟 飯沼源次郎編 信濃史料明44 壹圓五拾錢
 △田畑一筆限地引帳 寺家村燒山村 横二明5 寫參

△安曇郡誌 長野縣安曇郡教育會 洋裝 拾參圓

△松本六萬石史料 飯沼源次郎編 上卷 明36 參圓五〇錢

△松本郷土訓話集 津島壹城著 大1 布壹圓八拾錢
 △松本郷土訓話集 松本小學校編 大2 貳圓

△掌中錄 松田道實寫 自天保四至慶應四年度 三參圓
 △東筑摩郡誌 同郡役所 洋裝 六圓

△實踐社業餘 藤森厚輯(漢詩文) 明4 和貳圓
 △筑水新誌 佐藤玄壽編一五六號内五號缺五明26 壹圓

△西筑摩郡誌 同郡役所編 大4 布七圓

△筑摩縣御布告之寫帳 白子又横二明5・6 參圓

×差上申口證文之事 安政6寫參圓
 筑摩郡長久寺正直院繫争内談事濟に付公儀へ差出した口證文

△本山宿小間割一件書類 正本 四天保14 四圓五〇錢

×半高御手當免許願 本山宿 天保8寫壹圓五拾錢
 ×乍恐以箇條奉願上候 寫本子の年貳圓五拾錢
 附本山宿役人不正之廉乍恐箇條を以て奉申上候及信州本山宿小
 前の者一同より差出したる役人横暴に關する上申書

△本山宿記録 日本志篇 三一 八九一

越中 石川縣 加越能

△越中史料編年體富山藩史 越中史談會 新大1541布貳圓五拾錢

□富山の民性 淺野成俊著 大1541布壹圓

△富山市案内記 淺地倫編 共進會手引草 明大1333布四拾拾錢

△富山市要覽 富山市役所 大1333布四拾拾錢

△富山市商工業案内 富山商業會議所 大1215布八拾拾錢

越中 中地誌略 大屋愷編 繪入 明10和六拾錢

△越中古今詩鈔 史料通信叢誌假綴 明30和八拾錢

△越中農政史稿 富山縣農會 大4貳拾錢

△礪波 和田文次郎著 明32布參圓

△高瀨神社誌 同神社々務所 大2布壹圓參拾錢

△高瀨神社歌集 北浦一郎編 大1315布八拾拾錢

△高岡市民讀本 高岡市教育會編 大1315布八拾拾錢

△高岡史料 高岡市役所編 揃二洋裝拾五圓

△越中富山の銅器 稻湖生 歷地 明1616貳圓參錢

△越中富山の寶藥と反魂丹 藤田明 歷地 明1616貳圓參錢

△國幣中社射水神社誌 高野義太郎著 大4213布壹圓貳拾錢

△石黒信由事蹟一斑 石黒準太郎刊 明4213布壹圓貳拾錢

△大岩山案内記 大岩山飛龍閣主人著 明1541布五拾拾錢

加賀 加賀國

△加賀家藏書の一則 史料通信叢誌假綴 明30和八拾錢

△前田家藏書の胃 加賀國の來由 稻若水の手簡 齋藤實盛 甲冑木會義 萬年水九十九谷 中添狀 加賀國郡沿革 佐久間盛政の刑死 郡郷沿革考 前田家居喪不祭の儀 三山道者の手帳 富樫氏の興廢 前田家學況沿革 李堀藤五郎 繪入 明4231和五拾圓

△江沼郡大聖寺町沿革 並事蹟概要 同町役場 繪入 明4231和五拾圓

△江沼郡地誌 江沼郡小學校職員協議會 明11和六拾圓

△犀川沿岸繪圖 七尺八寸五分 彩色複寫 和參圓

△加州淺井圖并覺書 複寫彩色 正保4參圓

△松任町誌 城丸花仙著 明大33壹圓五拾錢

△能美郡案内誌 和田文次郎著 明大33壹圓五拾錢

△鶴來案内誌 金戸嘉七著 大1513六五拾拾錢

△白山案内誌 松尾佐久郎編 大1513六五拾拾錢

△白屋關所一件寫 清水誠信著 和歌集 大12壹五拾拾錢

△金澤關所一件寫 金長扣加州石川郡宮越浦寫本 大12壹五拾拾錢

加賀藩史稟 永山近彰編 揃八明32和參圓八〇錢

△藩祖高徳公より明治還封に至る事蹟を綴輯したるもの 洋裝 壹圓五拾錢

△加賀藩勤王紀事 陸義猶述 明35和壹圓

△舊藩祖三百年祭記事 佐久間龍太郎著 明35和壹圓

△前田家繁榮之圖 楊州周延筆 錦繪 續三明12壹圓五拾錢

△柝内學士著舊加賀藩地割制度を讀みての雜感 大1八拾拾錢

加賀國 金澤藩志 金澤志

日本志篇 三三 八九四

△立山 吉澤庄作者 大14壹圓

△新川郡有案村等相廻候補村所々ニテ閉合候趣之留 壹圓五拾錢

△下新川郡史稿 同郡役所編 千秋扣 文化3寫 二明42布拾五圓

△射水郡誌 郡役所編 麻表紙 映入二明42 四圓

石川縣

△石川縣志要 石川縣藏版 明42布壹圓五拾錢

○興業意見(石川縣之部) 農商務省編 明17和九拾錢

○石川縣統計書 石川縣 最近十年間揃〇〇〇〇〇

△石川縣之神社編 石川縣教育會編 大7布貳圓五〇錢

△石川縣耕地整理事蹟 石川縣農會 同郡役所 明4233布八拾拾錢

△石川縣園藝要鑑 縣農會 明4233布八拾拾錢

△石川縣山林誌 石川縣山林會 明445貳圓五拾錢

加越能

△久徵館同窓會雜誌 加納良允編 七七明21方拾八圓

○三州志 富田景周編 映入六明17拾參圓

△加越能三州奇談 中島龜太郎著 明28貳圓五〇錢

△日本名加能寶鑑 渡邊市太郎編 揃二明31革八圓

△加能紀要 石川縣藏版 明42布參圓二〇錢

金澤

△金澤市街編 市役所編 第四 大9布參圓五〇錢

△金澤區第五聯合町會日誌 (明四年度) 和五圓

△金澤市紀要 同市役所編 大13布壹圓五拾錢

△新編金澤叢誌 和田尚軒著 巖如春畫 繪入 明25和壹圓

△金澤市郷土地理史談 和田秀雄著 繪入 明33和七拾錢

△尾山神社昇格慶賀會記事 佐久間龍太郎編 明37和八拾錢

△金澤名勝題詠集附金澤文庫略考 佐藤忠藏著 明20和八拾錢

○兼六公園誌 小川孜成編 秋雪畫揃二明27和七拾錢

△金澤起原考 麻水漁史述 寫本明20大2布壹圓五拾錢

△金澤起原考 河合辰太郎著 寫本明20大2布壹圓五拾錢

△金澤起原考 治家たるべきか 預り制度に關する 太平洋岸の米國 建議書

△金澤起原考 兩毛遊記 丙申歸郷日誌 太平洋岸の米國 建議書

△金澤起原考 産業視察 歐米銀行業視察保護 如何にして在野の政 吾が兼六公園の事に及ぶ河合述大5六拾錢

△金澤起原考 舊都の名苑を歴覽し 地理局藏版 明19和貳圓

△金澤起原考 京都(上京區下京區)及金澤(加賀國金澤區)の地積を各所用別に分類測量せるもの 洋裝 五圓

金澤工業沿革誌料 金澤市役所編 洋裝 五圓

日本志篇 三三 八九五

新潟縣の産業 新潟縣の石油業 越後

○新潟縣治概表 新潟縣 明治布壹圓五拾錢
○新潟縣勢一斑 新潟縣 大14 布壹圓五拾錢
○新潟縣統計書 新潟縣 最近二十年間 年刊散賣 貳圓貳拾錢
○新潟縣統計書 新潟縣 最近二十年間 年刊散賣 貳圓貳拾錢

新潟縣の産業

○産業ニ關スル縣是 新潟縣
○興業意見(新潟縣之部) 農商務省 明治十七和七拾錢
○新潟縣產業案内 縣內務部 大11 壹圓

△新潟米穀検査成績報告 明治41創刊・年刊散賣 最近二十年間 年刊散賣 貳圓貳拾錢

△新潟縣地主視察團報告 高橋九郎 外二四名編 大5 參圓
△茨城東京愛知三重富山各縣農業上施設特産米改良事項視察 明治四十四年度業務功程 新潟縣農事試驗場 大3 八拾錢

新潟縣の石油業

○北越石油業發達史 門馬延陵著 明治布壹圓參拾錢
△明治三十五年越後石油業調查報告東京高商 明治布壹圓參拾錢
△新潟縣ノ石油業ニ關スル調査 日銀新潟支店 大6 壹圓
○新潟縣與板油田地 農商務省 大9 參圓

▲越後土產 紀與之編繪入二編二元拾一和四圓五〇錢

○北越雪譜 鈴木牧之撰 初刷揃七天保13和拾五圓五拾錢
△越後名寄 丸山元純編 寫本七明11 五圓
△越後の日記 鈴木重嶺著(國學者) 明治和壹圓貳拾錢
△越後の婦人 甲子樓主人著 明治和壹圓貳拾錢
△越後方言集 田中勇吉編 明治和貳圓五〇錢

新潟市

×御料村濱地境方長岡御領分新潟 複寫彩色 壹圓五〇錢
△新新潟繁昌史 靜軒居士著 繪入 明治和八拾錢
△新新潟港史 風間正太郎著 揃二大6 四圓五〇錢
△新新潟竹枝史 櫻井市作著 洋裝參圓五拾錢
△新新潟竹枝史 森春濤著(詩文) 壹圓

高田方面

△高田市史 高田市教育會編 附上越發展策 大3布四圓
△天下之妙 熊見定次郎著 大2布四圓五拾錢
△西頸城郡史料展覽會陳列品町村別目錄 大10 壹圓
△西頸城郡大和川村農村經濟調查 新潟縣農會編大1年度壹圓

新潟市 高田方面 長岡方面 新發田方面

日本志篇 三 八九八

△越後 史料通信叢誌 假綴二八頁明30 壹圓三〇錢
△越後 三島郡三島郷三島神社の考 土肥三三
△越後 乙寶寺 佐岡權左衛門
△越後 會我禪師房の古跡 岡村權左衛門
△越後 出雲崎町某家古記録 溝口氏勸學文
△越後 越後國郡考 天正年中の樂書
△越後 岩村太郎左衛門 廢城頭
△越後 黒川眞道編 散賣 壹圓八拾錢

越後史集

天の巻
上杉三代日記一名上杉軍記 宇佐美勝正
上杉將士書 上 宇佐美勝正
謙信記 宇佐美勝正
上杉輝虎註進狀 丸田友輔
北越者談 春日山日記 七
松嶺夜話 宇佐美勝正
越國內輪弓箭老師物語 近世軍記 二〇卷二册
川中島五度合戦之次第 復寫彩色三尺四・二尺五 參圓
大日本 越後國領内繪圖 復寫彩色三尺四・二尺五 參圓

×越後一圓誌 三木光齋堂圖彩色五尺・三尺四 和貳圓
×越後國細見圖 彩色三尺八・二尺四 壹圓
×新潟縣管内越後國全圖 彩色四尺七・二尺四 壹圓

△越後摘誌 前田家藏印 揃二和四圓八〇錢
△大日本 越後之部 伊東忠太撰 光彰館藏版 揃四明35布拾五圓

長岡方面

△長岡市 山田武雄著 洋裝 壹圓貳拾錢
△長岡市 赤沼孝四郎著 洋裝 貳圓貳拾錢
△ながはか 長岡開府記念會 山田武雄著 大14 五拾錢
△長岡の史的回顧 今泉露次郎著 洋裝 貳圓五拾錢
△長岡開府三百年祭紀要 長岡市役所 本富安四郎著 洋裝 壹圓五拾錢
△長岡沿革史料 長岡商業會議所 田村君雄著 洋裝 壹圓五拾錢
△長岡市案内 田村君雄著 洋裝 壹圓五拾錢
△長岡學校規則 長岡學校編 明治二・六年度 洋裝 八拾錢

△北魚沼郡志 同郡役所 揃二洋裝 四圓

△越後國蒲原郡黒川村地誌拔萃 籠善右衛門編 明治11 寫壹圓

△今町と戊辰戦争 久保宗吉編 大15 八拾錢

△桐原石部神社並神陵考 風間正太郎著 大4 布壹圓

△増補新潟縣刈羽郡地價持一覽 弘友社編 大15 五拾錢

新發田方面

△從國新發田城石垣崩壊繪圖 溝口出雲守控三尺四・二尺五 寫壹圓
△進講口左右補臣書附進言副書 佐藤爲澤述 明治6 寫壹圓
△新發田先輩遺事 渡邊純藏著 嘉永4 寫壹圓
△新發田藩職制 佐藤氏控 明治3 寫壹圓
△新發田御法度書 明子俊敬寫 明治1 參圓五〇錢

日本志篇 三九 八九九

△諸御法度書 佐藤安幸藏(新發田藩)嘉永2寫貳圓五〇錢
 □寛 輯 錄 新發田藩溝口諸家臣の覺書 寫壹圓五拾錢
 △舊新發田藩の新田政策と土墾慣行 小野史學大15 壹圓
 △大坂 出役中御用留 長谷川從助控(弘化4寫八圓)
 新發田藩家臣長谷川從助同通久が弘化四年二月より八月に亘つての大坂へ廻米出役中の詳細な手控記録

佐渡

□佐渡國地名考 萩野由之述 皇典 明26 壹圓
 順德天皇の御陵地 史料通信叢誌 假綴六頁 明30 六拾錢
 日野資朝卿辭世の詩傷 佐渡の田租 金錢 物産風俗 僧日蓮舊蹟
 人情風俗 本問氏の古文書 數類と貨幣 僧日蓮舊蹟
 佐渡のさきおり 金 大4 七拾錢
 □佐渡山 水 佐渡郡協贊會 明9 和貳圓
 ×新潟縣下佐渡國全圖 小泉其明著 二尺四・三三三彩色 明9 和貳圓

△佐渡全圖 小泉其明著 二尺四・三三三彩色 明9 和貳圓
 △塚原 誌 富田海音編 根本寺 大2 和壹圓
 △佐渡志 田中從太郎著 映入和綴 美本 明32 五圓
 □佐渡名勝 岩木擴著 明41 34 五拾錢
 ▲佐渡案內 佐渡水産組合編 明41 34 五拾錢

□佐渡人名辭書 本間酒川著 貳圓三錢

畿内五ヶ國

△畿内 治河記 文雅寫朱入松濤庵藏印寬政12 壹圓八拾錢
 ×方角改正五畿内掌覽 柳堤漁夫水繪著 天保12 和貳圓五拾錢
 △諸國畿内 富永春部著 揃三明8 和四圓

△諸願何届等雜誌 京都府 寫本 貳圓五錢

△京都府新前民政資料碑文集 府内 明45 貳圓五錢

□京都府會議錄事 京都府會編 明13 參圓

○京都府勸業統計報告 明18 創刊・年刊散賣 貳圓
 最近20年間揃 〇〇〇〇圓

△京都府統計例規 京都府 大5 壹圓
 ×京都府管内戶籍表 府戶籍課 明8 壹圓五拾錢

×京都府廳組合分細圖 橋本著彩色 二尺三三三六 明11 12 五拾錢
 □京都府社會事業便覽 府社會課 大11 12 五拾錢

京都の産業

○實業調査書 京都府藏版 大9 參圓

△京都府園藝要鑑 府農會編 明42 參圓五〇錢

○京都府漁業誌 府水産 明42 參圓

△京都府農事試驗場業務功程 明33 創刊・年刊散賣 八拾錢
 最近20年間揃 〇〇〇〇圓

△京都府産業組合概況 大11 創刊・年刊散賣 八拾錢
 一號から7年間揃 〇〇〇〇圓

○興業意見(京都府の部) 農商務省 明17 和壹圓
 △京都府山林誌 京都府山林會 明42 貳圓

山城

△山城 史料通信叢誌 假綴二四頁 明30 壹圓二〇錢

△畿内 近藤瓶城編 史料通信叢誌 揃二明28 五圓
 △山城・大和・河内・和泉・攝津・大阪 近畿遊覽誌 稿 黒川通祐道上村觀光編 明43 布壹圓 貳拾錢
 △近畿地方歴史旅行記 野地清學編 明37 壹圓 五拾錢
 □新撰名勝地誌(畿内) 田山花袋編 大4 布九拾錢

京都

△京都金澤地積 地理局藏版 明19 和貳圓
 京都(上京區下京區)及金澤(加賀國金澤區)の地積を各所用別に分類測量せるもの

京阪

□宇治川兩岸一覽 曉晴翁著 揃二文久1 和各參圓
 松川半山彩畫揃二文久3 和各參圓

△京阪文化史論 史學地理學同攻會 大1 布四圓五〇錢

△京阪一日の行樂 田山花袋著 文藝界增刊 明36 12 布壹圓 五拾錢
 △夜の京阪 文藝界增刊 明36 12 布壹圓 五拾錢

△京阪電車線路案内 關口貞雄編 明43 3 五拾錢
 △京阪電氣鐵道線路案内 山本松三郎編 明43 3 五拾錢

○京都府誌 京都府藏版 映入圖共三六4 布貳圓
 ○京都府治要覽 京都府編 大14 14 壹圓 貳拾錢
 ○京都府下人民告諭大意 須原屋版 二明2 和貳圓 五拾錢
 ○村庄屋心得條目 京都府 村上版 明2 和壹圓 五拾錢
 △京都府布令書 村上勤兵衛版 第一 慶應4 和壹圓 五拾錢
 △京都府郡中制法 萬卷樓版 明6 和壹圓

宇治橋の銘 經の料理喰椀 妙智院文書
 風俗人情 鴨長明のおり琴 本阿彌砥石山
 山崎天王山を争ふの 嵯峨版圓光寺の古書 角倉兩家並木村宗右
 山崎橋の興廢 八幡繪師 衛門由緒
 和歌四天王の花押 安南國の談 大坂浪人逮捕の受狀
 宇治の綱代 洛西の故事 山科御領地
 勤修寺の仁王經 梅造河勝大素廣隆寺 撰虫
 盜賊小殿 洛外の故事 澁城主稻葉氏文書
 御室仁和寺 洛下百芽作 革鳥系譜
 洛下百芽作 洛下拾水畫 三尺四 安永7 和參圓五〇錢
 彩色四尺七・三三三 文化9 寫貳圓

△山城一國之圖 彩色四尺七・三三三 文化9 寫貳圓

△山城名勝誌 大島武好著 揃三〇和貳拾八圓

○山城國郡村戶籍 京都府維新後最初の戶籍法 明4 和壹圓
 ○宇治郡名勝案内 矢部文載著 明26 四拾錢
 ○宇治美屋計 岡嶽編 明27 28 七拾錢
 ○伏見殉難士傳 井上定次編 明27 28 七拾錢

△京都府紀伊郡誌 郡役所編 大4 布四圓五〇錢

×古伏見之圖 複寫彩色 三尺七・三三三 二 七圓五〇錢

□伏見 桃山 大日本史蹟研究會 大1 布八拾錢
 並六拾錢

△伏見誌附大正十一年町勢一斑 古川編 大12 壹圓 五拾錢
 ×桃山御陵伏見桃山城古圖 日下著彩色 尺八・尺三 大1 五拾錢
 ×乃木神社獻詠歌集 西澤信太郎編 大6 和五拾錢
 △伏見商業會議所要規 同會議所編 明28 八拾錢
 △笠置 小林慶尊編 明26 五拾錢
 ×東山殿營中之圖 複寫一尺六・尺二 明26 五拾錢

日本志篇 三〇 九〇一

×山城國愛宕郡山境論争圖 複寫彩色 寛文10 拾五圓

京都市

○市中 制法 京都府 明2和壹

△大京都市宅地名録 原義雄編 大14 壹圓五拾錢

△京都市小學校教員生計調査 沙見三郎 經叢大9 10 壹圓

△京都市に於ける家賃の統計的研究 岡崎文規 經叢大12 五拾錢

△京都市共同組合の研究 吉川季治郎 都問 大15 四拾錢

△平安朝の京都 櫻井秀 史地 大15 六拾錢

△慶長元和の京都 原勝郎 史地 明21 壹圓八拾錢

△室町時代に於ける京都の商業 魚住 史地 大11 五拾錢

△京都の屋敷地に就て 岩崎小彌太 史地 大8 壹圓

△再び京都の屋敷地に就て 岩崎小彌太 史地 大12 九拾錢

△京都市水道圖譜 京都市役所 横大2 革貳圓五〇錢

○道路擴築編圖譜 京都市三大事業誌 横大3 革貳圓五〇錢

○琵琶湖疏水編圖譜 京都市役所 横大2 革貳圓五〇錢

○京都歴史地理 京都市役所 横大2 革貳圓五〇錢

△京 都 史料通信叢誌 明30 布四圓

△大極殿の典型 藤原公任眞蹟の朗詠 唐鈿の花生

△東山殿七賢盃 大極殿太極二字の辨 細川勝元集兵

△義昭信長不和 待賢門の圖 小鍛冶作の禹王の像

△文房四寶之圖 伊藤仁齋の歌 京都中古風俗

△鳳 州 府 岡會覺造著 英文 明26 壹圓五拾錢

○平安 通史 黒川道祐撰 假綴三〇頁 壹圓五拾錢

△光明寺沿革誌 同寺編 (京都西山) 大9 壹圓

○京 華 要誌 京都市編纂部 明28 布貳圓五〇錢

△文 集 村山龜齡編 大11 壹圓八拾錢

○平安人物志 弄幹子著 文化13 和壹圓 貳拾錢

△平安名家墓所一覽 山本東海編 揃二明48 和貳圓五〇錢

○殉難志士五十年祭紀要 京都養正社編 明9 和壹圓

△京 都 府 驛 程 記 村上和光編 明9 和壹圓

○京 華 新 誌 諸侯上洛の節の宿所帳付一尺三寸八分和壹圓

△京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

○京 華 新 誌 京華社 一尺三寸八分和壹圓

延寶年中祇園社並旅 之記録 大聖寺に賜りし御代 年月考

洛中洛外の土居殿 京都の辰翰 藤原頼長の學問記録

町人の受領 京都の民間風俗 室町氏部二省印二願

京都の七口 洛陽漫録 藤原道兼

相國寺の僧中正藏主 洛陽漫録 賀茂川筋高瀬船

祇園社の故事 京四條芝居間敷並名 御所向御知行高

東寶年中祇園の圖説 東西市邸並沽券下知 洛山院御凶事記拔書

後宇多院上桂庄御相 京の政事 古今衣色便覽

信長公阿彌陀寺由緒 室町家隨兵日記 菅原のおとと

△京 都 叢 書 京の政事 長討死之 海東諸國記

京童六 中川喜雲 都城勝覽 二六 大3 布七拾五圓

跡追六 北村季吟 山城名勝志 二二 三〇 八

出來齋京土産七 富尾似船 京都十二社靈驗記 九九

堀河の水三 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

都花月名集 秋里龜島 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

洛陽名所集 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

京畿歴覽集 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

扶桑京華志 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

名所都鳥志 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

京名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

延寶年中祇園社並旅 之記録 大聖寺に賜りし御代 年月考

洛中洛外の土居殿 京都の辰翰 藤原頼長の學問記録

町人の受領 京都の民間風俗 室町氏部二省印二願

京都の七口 洛陽漫録 藤原道兼

相國寺の僧中正藏主 洛陽漫録 賀茂川筋高瀬船

祇園社の故事 京四條芝居間敷並名 御所向御知行高

東寶年中祇園の圖説 東西市邸並沽券下知 洛山院御凶事記拔書

後宇多院上桂庄御相 京の政事 古今衣色便覽

信長公阿彌陀寺由緒 室町家隨兵日記 菅原のおとと

△京 都 叢 書 京の政事 長討死之 海東諸國記

京童六 中川喜雲 都城勝覽 二六 大3 布七拾五圓

跡追六 北村季吟 山城名勝志 二二 三〇 八

出來齋京土産七 富尾似船 京都十二社靈驗記 九九

堀河の水三 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

都花月名集 秋里龜島 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

洛陽名所集 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

京畿歴覽集 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

扶桑京華志 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

名所都鳥志 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

京名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

延寶年中祇園社並旅 之記録 大聖寺に賜りし御代 年月考

洛中洛外の土居殿 京都の辰翰 藤原頼長の學問記録

町人の受領 京都の民間風俗 室町氏部二省印二願

京都の七口 洛陽漫録 藤原道兼

相國寺の僧中正藏主 洛陽漫録 賀茂川筋高瀬船

祇園社の故事 京四條芝居間敷並名 御所向御知行高

東寶年中祇園の圖説 東西市邸並沽券下知 洛山院御凶事記拔書

後宇多院上桂庄御相 京の政事 古今衣色便覽

信長公阿彌陀寺由緒 室町家隨兵日記 菅原のおとと

△京 都 叢 書 京の政事 長討死之 海東諸國記

京童六 中川喜雲 都城勝覽 二六 大3 布七拾五圓

跡追六 北村季吟 山城名勝志 二二 三〇 八

出來齋京土産七 富尾似船 京都十二社靈驗記 九九

堀河の水三 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

都花月名集 秋里龜島 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

洛陽名所集 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

京畿歴覽集 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

扶桑京華志 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

名所都鳥志 山本泰順 京都坊目誌 上京部 二六 一五 一〇

京名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志 下京部 三〇 一三 一〇

山城名勝志 三(一〇) 大島武好 雍州府志

○花洛名所圖繪

摘五 和拾貳圓

△京都有名實直旅館見立 仙田半助編三尺二尺八寸明五拾貳圓
△明治新撰西京繁昌記 増山守正編米俵畫初編明十和壹圓貳拾錢
△京都名勝新記 菊池純著 摘二明七和貳圓八拾錢
△京都名勝 京都市役所 大4布壹圓八拾錢

△京都名勝案内附聯合府縣 金森陸一編 明28布八拾錢
△京都名勝圖會 清水紫蝶著 明28布八拾錢
△新撰京都名勝圖繪 小林元之助編 繪入 明26布五拾錢
△京都名勝寫真帖 同市役所編 繪入 明44布壹圓

△洛西景勝記 小林吉明編 大1414 五拾拾錢
△西京遊草 山田秋甫著 大1414 五拾拾錢
△嵯峨名勝 小林吉明著 明43 五拾拾錢
△金閣と銀閣 藤田福太郎著アカギ叢書大3 五拾拾錢

△京都揚り屋之圖及規則 獄屋之書 寫本 參圓五錢

○京すゝめ 淺井了意著 卷一 寛文5和貳拾五圓
○京すゝめ 總て皇城に關する歴史地理を掲げたる京都の繪入詳細地誌なり

○帝都雅景一覽 文鳳馬聲圖 映入捕四文化13和五圓

□京都めぐり 貝原篤信著 下河邊拾水畫 摘二寶永3和壹圓
□京みやげ(東山之部) 松川半山西川祐春畫 慶應2和壹圓
□東山西山京名所案内記 赤井長兵衛板 享和3和六拾

□東山西山京名所獨案内 菊屋長兵衛板 文化版和五拾
□開化繪入京都見物獨案内 文字富之助編 明18和八拾錢
□京案内道しるべ 東籬亭主人編 文政12和五拾錢
□袖中都名所記 池田東籬亭編春曙齋畫橫天保10和壹圓貳拾錢
△京都順覽記 東籬亭編有樂畫橫三保2和貳圓
△新板増補京内まいり 菊屋板 横寶曆5和八拾錢

○北野神社由來記 田中尙房編 明11和八拾圓
○吉田神社志 橋本順行編 大2和壹圓

△京都祇園祭禮四條河原之涼 貞秀筆錦繪 續三和六拾錢
△京都に於ける神社と氏子との關係及敷地役に關する 續三和六拾錢
△山崎小彌太 史地 大10 拾錢

京都の寺

△本願寺誌要 大谷派本願寺誌要編輯局 明44布參圓

△本願寺寫真帖 京都圖書館出版部 横 貳圓五錢

△本山寺誌 本願寺文書科 摘二明28和貳圓五錢

△大谷派本願寺名所圖會 石倉重繼著 明353布八拾圓

△西山別院誌 是山惠覺神根善雄編 明353布八拾圓

△惠日餘光 東福禪寺編 東福禪寺山内寶物寫真 大7 貳圓五錢

○泉湧寺僧侶不取締之儀ニ關スル書付 宮内省寫本明10和貳圓
○泉湧寺改革ニ付御下金并塔中合併及御尊牌安置之儀等何貳圓
○比叡山延曆寺小案内記 寒蝶記 繪入 天保4和八拾錢
○比叡山延曆寺略繪圖 樹下成節畫三尺二尺五寸 和五拾錢

×京妙滿寺繪圖 三尺七寸八分 複寫二元祿8 貳圓五錢

○大谷寺誌 鈴木信雄著 寫真入 明28和壹圓貳拾錢
○南禪寺傳 畑道温編 寫真入 明28和壹圓貳拾錢

×洛東銀閣寺之眞景 菅憲宗著 一尺八寸二尺三寸 明33和八拾錢
△關西身延妙傳寺誌 安田貞教編 明33和八拾錢

△佛光寺名所圖會 石倉重繼著 明33和八拾錢
△鹿ヶ谷因縁談 岩脇明元著 明33和八拾錢

△東山建仁略寺誌 佐賀東周著 大2 拾錢
△東山建仁略寺誌 西宮觀瑞編(和歌俳句等) 大13 七拾錢

京都の寺 京都の文藝 丹波國

日本志篇 三五 九〇五

慶應再刻京都順覽記 繪入 横和七拾錢
▲畿内見物(京都の巻) 金尾種次郎著 臨畫入 明44壹圓五拾錢
△京都勝覽 貝原篤信著 繪入 寶永和壹圓八拾錢
△修學旅行京都史蹟案内 京大學友會編 大9 八拾錢

京都風俗

△平安遷都紀念祭紀事 京都市參事會 二明29和壹圓五拾錢
△平安遷都紀念祭第四回勸業博聯合計畫豫定大略 和八拾錢
△波瀾婀娜女島原遊廓沿革 中川徳右衛門著 明26和壹圓
△平安遷都千百年紀念祭協賛誌 若松著 二明29和貳圓
△都都 朱雀編、白虎編、玄武編、若松著 二明29和貳圓
△都都 中村多助編、中西辰次郎編寫眞滿載 大15 八拾錢

△洛中用人仲間年行事一件 寫本寶永4 參圓五錢

△洛中雜事 寫本 貳圓五錢
古町 六角堂鐘 吉利支丹御改 寺請狀始
洛中土居 京町人 代々御諸司代 代々町奉行其他
獻上物 京中御朱印 仙田半助編有名五幅番附明29 和壹圓
△祇園會網記 繪入 和壹圓
△六月七日祇園會山鉦之次第 丸屋板 明34布壹圓
△藤原源作翁傳 橋本正志編 明34布壹圓

京都の神様

△八坂神社誌 八坂神社編 摘二明39 貳圓五錢
△八坂神社記録 八坂神社 社務所編 摘二大12布拾參圓

△光明寺沿革誌 靈辭諸全著 明3644 五拾錢
△金閣林泉歴覽記 大都城一著 明3644 五拾錢
△京都西山西山芳略誌 藤田恭道編 大8 六拾錢
△眞言宗大本山仁和寺門跡要誌 瀨川大憲著 大4 六拾錢
△便打語 林梅雪編黃葉山萬福禪寺繪入明37 八拾錢
△黃打語 小島文鼎編(法語塔銘拾香頌等) 大13 八拾錢
△觀祖讚仰集 比叡山延曆寺 大10 八拾錢
△輸光蓮華百萬遍靈瑞記 念舉護心淨室寫 曆寶9 壹圓

京都の文藝

△鈴屋大人都日記 夏目鸚鵡誌 二文政2和貳圓二錢
○京都平安城首名所 寫本 參圓
○大井川行幸和歌考證 紀貫之著 文政3寫八拾錢
○西京風雅詩集 平井廣五郎著 明28 九拾錢
○鴨瀨文學せり籠 殘菊著 大134 八拾錢
○京勢多唐巴詩 銅脉先生著 折本表紙布明9和壹圓五拾錢
○京都名所俳畫帖 上田肇著 折本表紙布明9和壹圓五拾錢
○北野・嵐山・保津川・清水・大谷・知恩院・高雄・男山・金閣寺等 畫餅居士著 (詩文) 大7 壹圓貳拾錢
○鴨東の麓より 成瀬無極著 和八拾錢
△町人考見錄 寫本三 六圓
○町人の輕擧奢侈を事實談に諷して戒めたるもの 明19 貳圓五錢
○誠京わらんべ 春の屋おぼろ著 明19 貳圓五錢

丹後國 大阪府歴史地理

- 丹波 古事類苑地部三頁 壹圓四拾錢
△丹波 史料通信叢誌假綴三頁 明30八拾錢
○丹波 足利尊氏篠村に旗を 桑田郡千年山 丹波國官社
○丹波 大江山繪巻物 貝原益軒遊記 多紀郡酒井氏略系
○丹波 人情風俗 多紀郡大山庄田の文 藤見氏 天寧寺
○丹波 吉川元春の雄圖 丹波燒の陶器 矢野貞利著 三尺六寸 寬政11和貳圓五〇錢
○丹波 周山の圖 宮脇隆族校 寫本七文化11 五圓

- △百姓財産改帳 丹州米上郡香良村百姓善左衛門入牢、同喜兵衛出奔に付き田畑山林其他妻子の雜物まで奉行に於て改めたるもの 明45 壹圓
○山 國 十景 此友會(漢詩短歌俳句等)大3和八拾錢
○郷土 讀本 上川口小學校編 大15 五拾錢
○京都府船井郡誌 同郡教育會 洋裝 壹圓貳拾錢
○京都府北桑田郡誌 同郡部會編 明37 四圓

- 勤儉獎勵運動の實際 何鹿郡役所編 大14 八拾錢
○告諭 大意 福山藩 明2和壹圓五拾錢

- 石田先生事蹟 手島塔龜男編梅巖 文化3和貳圓貳拾錢
○銀 五 分 丹波杉谷米會所札 和貳拾錢
○贈正五位石田(梅巖)先生事蹟抄錄 早野元光著大7和八拾錢
○平民の教師石田梅巖 大川周明著精神研究 大13 參拾錢

- △御入部之節分限覺 布川茂政控 橫寬文8寫六拾錢
△丹波保津川の梓筏の沿革 魚住總五郎史地 大10 五拾錢

- 丹後國大繪圖 池田東維亭編三尺六寸 天保11和壹圓五拾錢
○丹後國大繪圖 史料通信叢誌假綴三頁 明30 七拾錢

- ×大阪府管内全圖 山口圖 四尺三寸三 明21和壹圓拾錢
×大阪府管内全圖 清水編改正新市町名 明27 參拾錢
×大阪府管轄市街區分細見縮圖 山村著二尺四寸八分 明10和八拾錢
○官幣神社豐國由來 善積順藏著 攝二 壹圓

- △天保八年二月大坂大火騒動之扣 寫本 貳圓五〇錢
△大阪名家著述目錄 大阪府立圖書館 大3 拾八圓
△浪花古叢集 元和年間より享和年間に至る奉行所記録 寫本 參圓五〇錢

- △皇室大阪府郷土資料陳列目錄 大阪府立圖書館編 大5 拾壹圓

- △大阪府治要覽 大阪府編 大8 布八拾錢
×大阪府一覽概表附管下七郡圖 佐藤撰 明9和壹圓貳拾錢
△大阪府議事所規則 大阪府 明7和貳圓

- △御布令書 大阪府 自明八年一月 至同年三月 合綴和四圓
○府會市部會郡部會速記錄 議事課 大7 壹圓貳拾錢
○大阪府檢稅例規 大阪府 明2和壹圓五拾錢

- 菊池大阪府知事演說筆記 (町村行政所見) 大阪府 明33 布貳圓
○大阪府統計書 大阪府 明15創刊・年刊散賣 貳圓五拾錢
○大阪府靜態人口統計 大阪府(大六年三月三日現) 七拾錢
○大阪府職業別死亡統計表 大阪府 大12 壹圓貳拾錢

- 統計上ヨリ觀タル大阪府ノ概況 大阪府 大12 壹圓貳拾錢
○大阪府職業別死亡統計表 大阪府 大12 壹圓貳拾錢

- 大阪府政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 丹後國風土記 眞如親王遺蹟 野田安兵衛敵討
○丹後國印 與謝親王遺蹟 野田安兵衛敵討
○丹後國の社 天の橋立 浦島社
○永祿元龜比六城 丹後國起原 彩色複寫一尺八寸六分 洋裝 貳圓五拾錢
○福知山ヨリ宮津港マデノ行程圖 高辻巖著 洋裝 貳圓五拾錢
○丹後國中郡誌稿 高辻巖著 洋裝 貳圓五拾錢

- 丹後國田邊御籠城開書 宮川朝四郎寫 天保14 壹圓
○丹後國田邊籠城之覺書 宮村出雲控 寫本 壹圓

- 丹後 本庄上村出火見分吟味御届書 寫本安政6 四圓
○伊佐津川洪水留 寫本 四圓

- △自元祿四年至天明九年間丹後同川洪水の狀況を記したるもの 寫本 四圓
△變儀之節手控 布川寫(田邊藩内變災警備條項)安政5七拾錢
△享保二十年洪水之記 寫本嘉永5 貳圓
△丹後國田邊領内氾濫洪水の狀況を記したるもの 寫本 貳圓

- 大日本三景ノ一天之橋立圖 澤田和平編三尺三寸 明33 五拾錢
○大日本三景ノ二天之橋立圖 澤田和平編三尺三寸 明33 五拾錢
○舞 鶴 舞鶴町役場 大12 八拾錢

- 丹後ニ於ケル縮緬機業 日銀 大26 壹圓
○宮津港法案並ニ參考書 白相棟助編 明26 壹圓

- 小 學 諸 則 福知山豐岡縣支廳 明7和五拾錢
○宮津藩錢手形(錢壹ふん) 米會所五寸二寸五 明7和五拾錢

- 大阪府全誌 井上正雄著 揃五洋裝 參拾五圓
○最新大阪府地理 中村庸一著 大13 壹圓五拾錢
○大阪府管内地誌畧問答 太田秀雄編 橫明22和壹圓

- ×大阪府管内全圖 多田秋香圖 四尺八寸五分 明14和貳圓五〇錢
○大阪府管内全圖 大阪府 大10 五拾錢

- △大阪府御布令寫 一方二號内三號缺一〇明5和拾參圓
△明治五年に發せられたる太政官、正院、及兵部、海軍、大藏、文部、神祇各省よりの諸條例御定法及諸心得違書並に定書等を管内に相達せるものなり 文化12寫五圓

- 大阪三郷町中御取立承傳記 文化12寫五圓
△西野之寄世帳 大坂府下百姓方 元祿9寫壹圓
△豐崎郷中諸事調書 寫本横 壹圓五拾錢

- △大阪川口御役所様江奉願上 萩原村 元治1寫參圓五〇錢
△候願書寫并ニ引合万事手控 百姓一統 明5和壹圓五拾錢
○町役場心得條目 大阪府 府知事(學校設立趣意) 明6和壹圓五拾錢
○長柄御役所御觸書寫 橋之内村 弘化3 參圓
△大阪事件志士列傳 宮崎夢柳著 上編 明20 壹圓五拾錢
△淀川左岸水害豫防組合誌 同組合 大15 布參圓

日本志篇 三六 九〇六

- 大阪府學事年報 府内 明 創刊・年刊散賣 壹圓
○大阪府高等女學校一覽 大阪府 大石堂版 明22和壹圓五拾錢

- △大阪市學事統計 市役 明 創刊・年刊散賣 壹圓
○大阪府教育十箇年計畫案 大阪府 大石堂版 明22和壹圓五拾錢

- △大阪市教育要覽 市役所 所編 最近二十年間揃 壹圓
△大阪市執事常小學校同裁縫學校卒業紀念帖 橫明43 五拾錢

- 日本志篇 三六 九〇七

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

- 大阪府の民政 大阪府の民政 大阪府市の教育

大阪市政

- 大阪市會史 大阪市役所編 八明43方大4布貳拾五圓
- 最近之大阪市 大久保透著 大1布壹圓
- △大阪市概観 劍堂學人 日經 二大2九拾圓
- △大阪市住宅年報 市社 大14創刊・年刊散賣 壹圓
- △大阪市勢提要 市役所 大4創刊・年刊散賣 壹圓五拾錢
- 大阪市勢一斑 大阪市 明35布五拾圓
- 大阪市勢圖解 大阪市 橫大3壹圓
- 大阪市人口統計書 大阪 最近十年間揃 壹圓五拾錢
- △大阪市人口表 大阪市 明三年度 〇〇〇〇〇
- △大阪市人口の體性的研究 山口正 國經 大4 六拾五錢
- 大阪市統計書 大阪市 明34創刊・年刊散賣 貳圓五拾錢
- 大阪市勢要覽 市役所 大2年度布五拾錢
- 大阪市中制要覽 市役所 大14度布四拾錢
- 大阪市財政要覽 市役所 明5和壹圓五拾錢
- △大阪市水道擴張誌 大阪市役所編 大4革參圓五拾錢
- 大阪市水道擴張工事報告 一・三回二明45方大2壹圓五拾錢
- △大阪市に於ける窮民の家計 大林宗嗣 原雜 大12 壹圓五拾錢
- △大阪市公團利用狀態調査 大林宗嗣 原雜 大12 壹圓五拾錢
- △大阪市社會施設概要 最近十年間揃 〇〇〇〇〇
- △戸田博士と大阪市労働調査事業 關一經叢 大13 五拾錢
- △第三回大阪市勢提要附六大都市比較 市役所 大6布五拾錢

- 附安治川改番所規則 木津尻無南川番所規則
- 大阪市中觸書 川口改番所江口達之覺
- 天保山役所規則
- 大阪港勢一斑 市役所 最近十年間揃 壹圓五拾錢
- 大阪港勢一斑 所編 最近十年間揃 〇〇〇〇〇
- △大阪外國貿易調 大阪 最近二十年間揃 壹圓五拾錢
- △大阪外國貿易概況 大阪府編 大5年度 壹圓五拾錢
- △新事業ト大阪港貿易之將來 大阪稅關 明40 五拾錢
- △大阪貿易彙纂 府内務部 大136 八拾錢
- △大阪稅關沿革小誌 大阪稅關 府内務部 大24 壹圓五拾錢
- △大阪府諸會社製造所及銀行表 府内務部 明28和壹圓
- △大阪府諸會社工場及銀行表 府内務部 明28和壹圓
- △大阪市内各種組合及市場一覽 同市役所 大2年調 五拾錢
- △大阪有名五幅對 仙田半助編 明30 八拾錢
- 大阪市輸出入貨物調査書 同市役所 明三年度布貳圓
- 大阪(武神商店) 仁木隆吉識 大7 七拾錢
- 北濱と堂 島 日本取引所研究會編 大1布壹圓五拾錢
- △大阪電燈株式會社買收願末 大阪市役所 大13 八拾錢
- △徳川時代に於ける大阪の自治制度及商工組合 片桐次郎 商海 大5 六拾錢
- △大阪油取引所史 同所編 大2布參圓五錢
- △大阪府下ニ於ケル小運送 府工務課 大1014 壹圓五拾錢
- △青物魚類市場調査 大阪府産業部 大1014 貳圓五拾錢
- △大阪の株式取引所以外の現場取引會社 島本會計大9 五拾錢
- 大阪模範百貨商店 實業界特輯 大4 壹圓
- △大阪指 錢 大阪商業會議所 明44布五拾錢
- △大阪地方に於ける土地放資 原明治郎 國經二大2 壹圓五拾錢

- 大阪市大火救護誌 市役所編 明44布壹圓五〇錢
- △塵芥處理方法調査報告 岸本岩橋中島述 市役所生衛課 貳圓五〇錢
- 大阪の農業
- △明治四四年大阪府農事督勵成績 大阪府編 明45 壹圓
- △大阪米穀商沿革 帝農 大4 貳圓四貳錢
- △大阪府米穀檢查報告 最近十年間揃 壹圓
- 大阪の工業
- 大阪府工業物品評會報告 府内務部 明3326 壹圓
- △大阪府工業概覽 大阪商品陳列所 明3326 壹圓
- △大阪府工業概要 府内 最近十年間揃 五拾錢
- ×大阪府主要工業地圖 二尺五・三尺九 貳圓五〇錢
- △大阪工場分布概論 伊藤眞雄 商經 大6 六拾五錢
- △大阪蘆分倉庫の爆發に就て 棗田藤吉商經 大6 五拾五錢
- 大阪の商業
- △巷談大阪商業史 佐古慶三述 昭2 五拾錢
- ×婦科物品及松屋大丸屋廣告文 文久頃和壹圓參拾錢
- △大阪の商業組織 橫井時冬 皇典 二明26 貳圓四拾錢
- △大阪の商業組織 橫井時冬 一雜 大2 壹圓貳拾錢
- △大阪府商勢概要 府商 大10創刊・年刊散賣 壹圓
- 大阪開港規則書 務課 一號方八年間揃 〇〇〇〇〇
- 寫本 拾圓
- 大阪商工銘家集 壽榮堂實翁誌 橫弘化3和五圓
- △大阪農商事五ヶ年對照表 府農商部 明三〇三年度 參圓
- 興業意見(大阪府之部) 農商務省 明217和九拾錢
- △大阪府農商要覽 府農商課 明221和五拾錢
- △大阪府生產統計之概要 大4創刊・年刊散賣 八拾錢
- 大阪農工商統計年報 最近十年間揃 壹圓貳拾錢
- △戰時影響調査報告(經濟之部) 大阪府 明639 五拾錢
- △歐洲戰亂前と其の以後大阪府商工統計 府立商品陳列所 大6 五拾錢
- △商工立志資料及其解説 大阪府内務部 橫大2 五拾錢
- 浪華商工技藝名所智椽 龜岡佐七郎編 橫明18和壹圓五拾錢
- △帝國商工信用錄 佐藤純吉編大阪府之卷 大12布貳圓
- △大阪商工名錄 大阪商業會議所 明44布壹圓
- △阪ダイレクトリ 大阪新報社編 大8布貳圓五〇錢
- △大阪市商工名鑑 大阪市役所編 布參圓
- 大阪府西成郡勸業報告 郡役所 明三年度 壹圓
- 大阪府能率増進運動沿革及府下能率研究狀態 大阪府産業部 大13 壹圓五拾錢
- 大阪築港
- 自大阪灣至敦賀港大運河開鑿論 藤尾幸一述 大11 五拾錢
- ×大阪灣築港計畫實測圖 植木岩佐 圖三尺八・三尺明27 五拾錢
- 大阪築港工費豫算書 大阪灣築港事務所 二和參圓
- 大阪築港誌 築工事務所編 附圖譜 二明39革七圓

- 日本志篇 三頁 九〇八
- 日本志篇 三頁 九〇九

河内國 和泉國 攝津國

△大阪築港利用完成ニ關スル報告書 同市役所大2 五拾錢
△大阪築港工程 起工後十年各五拾錢

△大阪灣築港計畫書 大阪市 自明治三十九年度 和六圓

河内國

△河内 史料通信叢誌假綴大頁明30 八拾錢
楠正成法令の偽書 古市玉碗の記 高木八郎兵衛
小松寺の縁起 星田拍子踊りの唱歌 通法寺文書
楠正成の事跡 卷 小松寺縁起
陶枕を掘出す 太平記外の楠氏武功 河内國風土記
正成廟の言葉 觀心寺古文書

○河内名所圖會 丹波元國畫 捕六享和1和拾貳圓

□河内 太田亮著 日本國誌 新大15布貳圓五錢

×千劍破城之圖 城主楠木正成 複寫彩色三尺四寸三厘 拾圓

×增補改正河内細見圖 高木正恒圖一尺七寸四分三厘安永5和壹圓
河内國上の太子觀福寺縁起磯長山縁起 杉本孝順著 大7 12 五拾錢

△明治三十七八年戰役北河内郡記念誌 郡教育會明43布壹圓
△河内國石川郡葛城峯高貴寺寫真帖 二尺八寸貼付横二寸四寸 圓

和泉國

□和泉 太田亮著 國誌叢書 新大15布壹圓八拾錢
史料通信叢誌假綴三頁明30 七拾錢
武田紹鳴千利休 湯川氏の文書 延久年間之風土記殘
風俗人情 中村一勇氏畧 隆池院領坪付
堺奉行矢部定謙の諭 文派織 岸和田城主岡部氏所 和泉國風土記
松尾寺の首堂 藏文書 信太社及五社次第

○攝津名所圖會 秋里籬鳥著 軼入一二寬政10和拾貳圓
竹原春朝齋畫無軼 寫本壹圓

△攝津名所圖會見書 古市八音編三尺八寸三厘二 明2和八拾錢
×銀五 分 攝津國三田札四寸二寸三厘永7和拾錢
×銀壹 匁 攝津國三田札五寸二寸三厘永7和拾錢

△東成郡誌 郡役所藏版 大11革拾參圓

△家數人別牛員數帳 攝州橋之内村 享保19寫參圓

△攝州橋之内村 眞樂寺 寶曆6 貳圓五錢

△大阪府東成郡町村吏員必携 郡役所 大11 五拾圓

△戸伏之内橋之内村永荒改帳 庄屋喜兵衛寫正保2 貳圓

△攝津島下郡橋之内村永引帳 寫本寶永4 壹圓

△御請書 橋之内村庄屋控 寛政2寫貳圓五拾錢

△今宮町志 貞本義保著 大15布貳圓五錢

大阪歴史地理

△大阪城の結構 史料通信叢誌假綴元四頁明27 參圓

△難波舊地考 比賣許曾神社の故事 奴の小萬書牘 安永天明頃大阪舊記

△天王寺未記に担造 辰巳屋噪動 大阪の舊事 道頓堀芝居の先鋒

△今宮惠比須祭圖 浪花故事十件 道頓堀芝居の兩先鋒 各北宮を攻んとす

△町名惠比須祭圖 同地理志 道頓堀芝居の古説 浪速上芝居の古説

△遊女夕霧歌祭文の圖 浪華の故事 大阪關東確執の始末 浪速上芝居の古説

△片桐且元大阪退去の圖 浪華の故事 大阪關東確執の始末 浪速上芝居の古説

△大阪城の御茶屋豐公 大阪の舊事記 座摩宮舊記

△大友宗麟を襲す 大阪の舊事記 座摩宮舊記

△大阪歴史地理 大阪歴史地理

日本志篇 三〇 九一〇

×改正和泉國大繪圖 四尺六寸三厘 和壹圓五拾錢
□堺市史料展覽會出品目錄 堺市役所 大13 壹圓

○和泉名所圖會 秋里籬鳥著 竹原信繁畫 捕四寛政8和六圓

△堺港の研究 三浦周行 歴地 六明24 八圓五錢

△足利時代に於ける堺港 原勝郎 史雜 二明29 參圓貳拾錢

□堺妙國寺由來記 妙國寺 五拾錢

○大阪府堺市統計書 明23創刊・年刊散賣 最近二十年間揃 壹圓五拾錢

△攝津國妙國寺蘇鐵畧縁起 川上金造著 大12 壹圓

○市制紀念新岸和田市誌 大12 壹圓

△攝津 史料通信叢誌假綴二頁明30 壹圓二錢

國都の沿革百濟の廢 同眞蹟彌勒上生經の津守系圖 百濟郡百濟郡の田券

風俗人情 寫 風土記逸文考 住吉多田文書

楠正成廣嚴寺明極和 僧明極行狀 能勢氏の文書

向に參禪す 三好長慶の書 武庫郡森具村系緒文

鶴滿寺古鐘圖 淀川筋 有馬温泉事蹟 大和川堀割り大依羅

能勢郡出野村 高台夫人北政所文書 池の圖

吳織空織兩社 野田の藤 大同年中の古屋 大池の圖

石川年足郷の墓誌 大同年中の古屋 大池の圖

○攝津郷土史論 日本歴史地理學會 大8布參圓五錢

×攝津國名所大繪圖 木村壽陽堂板 寬延1和參圓

×攝津國名所大繪圖 大阪河内屋板 天保7和貳圓五錢

○大阪市史 大阪市役所編 地圖附捕七布五拾五圓

○比較大阪研究 伊賀駒吉郎著 大4布五圓

△大阪文化史論 喜田本庄述 三浦今井述 大13布貳圓五錢

□大阪案内記 山川正宣著 繪入 嘉永4和貳圓

△大阪風土記 大阪市教育會 共同研究會編 大15布八圓五錢

○大阪風土篇 大阪測候所 明36 五圓

△豐臣時代大阪運河開墾考 幸田友成 歴地 明21 壹圓八拾錢

×徳川時代に於ける大阪の經濟學說 瀧本誠一商經大7五拾錢

×大阪川口開墾之圖 菩提館法明肉筆 天保3 貳拾五圓

天保二年難波、浦川口六百餘町開墾の掛圖にして、與力上納金冥加書面四通を貼付す

×大湊一覽 中川山長筆 彩色版圖 天保5和五圓

一名「浪華新丘之圖」にして、綠柳紅花の美、去帆來舶の盛、墨江荒

×天滿堀川通水之繪圖 小倉米沖畫一尺六寸一彩色和貳圓

×淀川筋の圖 複寫彩色 二尺六寸九 壹圓

△淀川兩下り船之部 曉晴翁著 彩色 二文久1和五圓五錢

岸一覽 松川半山畫繪入 嘉永4和參圓

日本志篇 三一 九一一

×嘉永永堺大繪圖 細川源恭義畫 嘉永4和參圓

○浪花の風 久須美祐傳著 假綴六頁七拾錢

○浪速のしるべ 上野峻編 大15 四拾錢

△新撰大阪往來 牧野昌玄口著彩色繪入 明6和壹圓五拾錢

○攝津名所大阪ヨリ筑紫 佐谷英明寫道程記事横文政11八拾錢

大鹽事件 大阪城

- ▲新刻浪華人物誌 蘆江毛生必華輯 文政7和壹 拾 圓
- 贈位郷賢事績展覽會記念誌 大阪市民博物館大13 五 拾 圓
- 陣笠録と新進人物 高木印南編 大6布壹圓 五拾 圓
- △大阪の來狀寫 垣次夏三郎著 大4布壹圓 五拾 圓
- △大阪ニテ張紙 江原傳三郎差出(講武處心得)八 拾 圓
- △長州屋敷の事火盜の二件及攘夷に關する事ども等の張紙寫 甲子九月壹 拾 圓

浪花夢の浮世

- △大鹽平八郎近國近在 平山助次郎返忠 寫本三 拾壹圓
- △大鹽亂妨企劃 大鹽方敗軍次第 斷に至る詳細なる浪 華叛亂寫録
- △大鹽亂妨録 繪入 寫本二 四 圓
- △大鹽平八郎騷動一件 寫本天保8 參 圓
- △大阪天保記 平野藏印 朱入寫本 參圓五錢

大阪騷動記

- △大阪騷動記 天保八西月天満屋敷の亂火より大鹽父子末期に至る期間の記録 寫本 貳圓五錢
- △大阪騷動之次第 天保八西月三日日本山禮助より森川良右衛門江書翰之寫 寫本 壹圓五拾錢
- △大阪騷動之次第 天保八西月三日日本山禮助より森川良右衛門江書翰之寫 寫本 壹圓五拾錢
- △大阪騷動之次第 天保八西月三日日本山禮助より森川良右衛門江書翰之寫 寫本 壹圓五拾錢
- 大鹽亂真相 雁皮紙寫本 參 圓

攝戰實錄

- △攝戰實錄 二五蟬蛻寫 揃一七安永3五 圓
- △厭蝕太平記 慶長十九年大阪一亂の事を記し専ら眞田幸村後藤基次長曾我部元親木村重成等の武勇を記したるものなり 寫本揃一五 五 圓
- 難波戰記 萬年類方著 村田寫六享保10貳圓五錢
- △大阪城誌 小野清著 鉄入揃四明32 四 圓
- △大阪冬の陣 本間徳次郎著 洋裝 壹圓八拾錢
- △大阪冬の陣 月野重三郎寫(秀頼が家康への狀)五拾 錢

大阪地圖

- ×改正懷寶大阪圖 一尺五・三・二 彩色 和八 拾 錢
- ×改正攝津大阪圖 大阪石川屋版彩色二尺四・一尺六和五 拾 錢
- ×增脩攝州大阪地圖 岡田玉山圖 天保15和六 圓
- ×攝州大阪繪圖 大阪野村長兵衛版一尺二・一尺六和壹 圓
- ×天保新刻攝州大阪全圖 藤關牛圖三尺三・三尺彩色天保8和壹 圓
- ×弘化新改攝津大阪全圖 藤關牛圖三尺八・三尺弘化4和壹 圓
- ×增修大阪指掌圖 大阪積典堂版彩色一尺三・一尺八弘化4和壹 圓
- ×萬壽大阪細見圖 大阪積典堂版彩色一尺六・一尺四文久3和八拾錢
- ×國寶大阪全圖 大阪積典堂版彩色 文久3和壹圓貳拾錢
- ×大阪繪圖 松川安信圖彩色一尺六・一尺三慶應1和壹 圓
- ×實測大阪市街全圖 府地理課編三尺六・四尺四 明18和壹圓貳拾錢
- ×大阪市圖 市役所三尺五・五尺 明38 五 拾 錢
- ×改正新刻大阪區分明畧新圖 近藤編一尺六・三尺三明13 五 拾 錢

大阪繁昌記

大阪地圖 大阪繁昌記 大阪名勝案内

日本志篇 三五

九二二

大鹽動亂記

- 大鹽動亂記 雁皮紙寫本 貳圓五錢
- △大鹽騷亂一件 袴塚庫藏寫 大9布壹圓八拾錢
- △大鹽平八郎傳 石崎東國著 大9布壹圓八拾錢
- △大鹽平八郎傳 天満水滸傳石原干城刊 明8 壹圓貳拾錢
- △今古實錄大鹽平八郎傳 榮泉社 二明15和壹 圓
- △大鹽平八郎 堀紫山著 少年讀本 明34 六 拾 圓
- △古今民權開宗大鹽平八郎言行錄 井上仙次郎著明14和壹 圓
- 演劇脚本大汐噲開書 重扇助著 明27 壹圓貳拾錢
- 大鹽噲開書 長谷川小輝畫 彩色繪本 和八 拾 錢

大阪城

- ×大阪城冬陣之圖 横須賀藏印一尺三・二尺八複寫貳 圓
- ×大阪夏御戰場圖 大平家藏印三尺七・三寸七元和1寫貳 圓
- ×大阪夏陣御戰圖繪畫 莊正幹畫大平俊親寫 彩色六尺・三寸弘化5 四 圓
- ×大阪夏御陣之圖 複寫彩色三尺三・二尺四 參 圓
- ×攝州大阪夏御陣備之圖 複寫彩色三尺九・三寸七 貳圓五錢
- ×大阪城炎上圖 大阪板彩色繪九寸・六寸 和貳 圓
- ×大阪城繪圖 複寫彩色各三尺六・二尺二 二 圓
- ×攝州大阪御城繪圖 彩色複寫二尺七・二寸七 壹 圓
- ×大阪城繪圖 複寫二尺七・二寸三 彩色 壹 圓
- ×德川大阪城近傍圖 彩色複寫三尺八・二寸五 參 圓
- 慶元軍記 守田宗從著 寫本揃一四寶曆5六 圓
- 慶長元和間に於ける大阪冬夏兩陣實戰始末の詳記にして著者の序に「難波戰記」難波實錄大成の諸記を考訂誤正し漏れたるものを拾集して成せる由を記せり
- 方今大阪繁昌記 石田魚門著(詩文)二明10和參 圓
- 大阪繁昌雜記 奥澤信行者 (詩文) 和壹圓八〇錢
- 大阪繁昌詩 田中金峰著 前後編揃三和壹圓八拾錢
- △浪華風流繁昌記 諸家書畫筆蹟 揃二和拾八圓
- △浪華の賑ひ 曉晴翁撰 揃三文久3和六圓五錢

大阪名勝案内

- 阪神名所圖繪 五名家執筆 木版彩色 和拾五圓
- △澁川兩岸一覽 曉晴翁撰 揃四和拾 圓
- 難波名勝帖 香川山微識 折本嘉永2和貳 圓
- ×浪華名所獨案内 友鳴松旭圖一尺六・二尺一彩色 和壹 圓
- ×浪花の精華 橋本耕之助著 大12 參 拾 圓
- 難波別院由緒記 難波別院編 大2 壹 拾 圓
- 大阪府名所舊跡案内 大阪府 大3布八 拾 圓
- △攝州大阪名所記附土産買物方角神社祭禮日 新案地圖大阪案内記 嚮導逸人編 明36和八 拾 錢
- △大阪神社順拜記 河内屋板 横和壹 圓
- 淀川兩岸一覽 曉晴翁著松川半山畫 安政4和貳 圓
- △四天王寺由緒沿革記 大久保好編 明26和壹圓貳拾錢
- 官幣大社住吉神社要誌 津守國榮著 大11 五 拾 錢
- △住吉御湯湯功德誌 木村忠孝著 明1031和七 拾 錢
- △泉州濱寺誌 高崎茂雄著 大1031和七 拾 錢

日本志篇 三五

九一三

寶塚案內誌 藤井忠徳著 大2 五拾圓

大阪風景文學

津國遊覽狂歌集 鶴屋梅好撰 繪入 和八圓

浪華月旦評名橋長短錄 墨池堂筆 一尺七二尺二 嘉永6和貳圓八〇錢

浪華四時雜詞 藤飯甫編 嘉永2和貳圓 和壹圓 貳拾錢

浪華極芳譜 諸家書畫筆蹟 繪二和拾圓 五拾錢

浪華金欄集 毛生必華輯 文政9和七圓五〇錢

浪華鄉友錄 毛生必華輯 寛政2和拾圓 安永開板複製貳圓

浪華街廻噂 平亭銀鷄撰 揃四和拾貳圓

浪華華摘英 三島竹堂著 和壹圓 八拾錢

浪華四時雜詞 篠崎小竹題詞 和壹圓

難波すゝめ 複製横和四圓五〇錢

浪華の春 小品物語集 寫本 參圓

大阪風俗 合本明10 明35 壹圓

大阪講入雜誌 廣報社自三至七號 文藝俱樂部 明35 壹圓

大阪神勢名(大阪と神戸) 文藝俱樂部 明35 壹圓

難波 近畿郷土 自一號 一四六和七圓

兵庫縣警察衛生 明11創刊・年刊散賣八〇〇〇〇錢 最近20年間揃二〇〇〇〇〇錢

湊川 瀨川南畔之流交記第一慶應4和壹圓 横明15 壹圓

兵庫縣職員錄 山名虎兄編 明17和壹圓 大9 四圓

兵庫縣產貝類目錄 兵庫縣編 大9 四圓

兵庫縣の農業 大2 壹圓五拾錢 大4 壹圓五拾錢

部米麥改良獎勵事業成績 縣農會 大2 壹圓五拾錢

印南郡今市村伊藤家農會之活動 伊藤長次郎述 明43 壹圓五拾錢

伊藤家農會之葉 伊藤長次郎述 明41 壹圓五拾錢

部米麥改良事業成績 兵庫縣農會 大4年度 參圓拾錢

攝津郷土史論 日本歷史地理學會編 大8布參圓五〇錢

上代の武庫地方 喜田貞吉 兵庫港の研究 大8布參圓五〇錢

福原遷都論 大森金五郎 攝津防備史 61 藤井甚太郎 周行

一ノ谷の戦 堀田璋左衛門 三島地方の古代 27 岡部 貞吉

湊川の戦 堀田璋左衛門 三島地方の古代 27 岡部 貞吉

楠公崇拝に就きて 堀田璋左衛門 三島地方の古代 27 岡部 貞吉

西攝大觀 兵庫縣編 大15布參圓五〇錢

武庫地方郷土史料目錄 郡神職會編 大15 貳圓五拾錢

武庫郡勢 一班 郡役所編 明36布五拾錢

再度山史話 福原潛次郎述 鐵版大11 壹圓五拾錢

攝洲柴雲山中山寺伽藍之圖 有樂齋長秀筆 參圓拾錢

有馬温泉

大阪穴探 米替笑史編 明17和參圓

浪花みやげ 加藤富三郎編 自一號 四折本和四圓

大阪二度驚愕 砂越新八編 三册合本明13和五圓

附大日本談 藤田傳三郎實記傳 長谷川貞信書 三册合本明13和五圓

浪華天滿祭 眞秀書 二尺五二尺八明32 五拾圓

兵庫縣歷史地理 錦繪續三 貳圓

兵庫縣地誌歷史考 小野長太郎著 明27 貳圓五錢

兵庫名所記 竹澤醫生識 攝州菊屋版 繪入 寛永7和貳圓五錢

兵庫縣管內全圖(附名所案内) 清水編一尺八二尺三寸五分 拾錢

兵庫縣管內全圖(附名所案内) 清水編一尺八二尺三寸五分 拾錢

兵庫縣管內紳士錄 木内英雄編 明39 五拾錢

兵庫の富商と文事 古田良一 史地 大7 五拾錢

兵庫縣治一斑 兵庫縣 最近20年間揃二〇〇〇〇〇錢

兵庫縣工業商業社會金融 明11創刊・年刊散賣貳圓

兵庫縣財政負擔 明11創刊・年刊散賣壹圓八拾錢

兵庫縣交通土木官公吏文書 明11創刊・年刊散賣貳圓

有馬温泉古由來附めいしよこせき 緒方南嶽編 漢詩繪入 和八拾錢

有馬温泉記 榎本義路著 增訂版明2921 壹圓七拾錢

校訂有馬温泉誌 田中芳男著 明27 壹圓五拾錢

有馬温泉誌 辻本清藏著 大4 八拾錢

須磨の今昔 須磨の今昔 增訂版明29洋壹圓貳拾錢

須磨磨誌 上原勇太編 明26和壹圓貳拾錢

神戸港の今昔 石橋五郎 歷地 明111 壹圓九八錢

上古の兵庫港務古の水門 小林庄次郎 歷地 明111 壹圓九八錢

近世海運史上に於ける兵庫港 古田良一 史雜大15 五拾錢

福原の都 淺井虎夫著 大4 壹圓貳拾錢

天保改革の兵庫の商業に及ぼせる影響 古田史雜大15 五拾錢

名區勝地神戸市案内 村岡藤太郎編 明26布八拾錢

神戸開港三十年史 村田誠治編 二明31布六圓

神戸開港五十年史 山崎宇多磨編 大10 革五圓

神戸市史資料展覽會出陳目錄 同市役所 大10 貳圓五拾錢

神戸港勢 一班 同市役所 大2 壹圓五拾錢

神戸區教育沿革史 神戸小學開校 記念會編 大4 布貳圓七〇錢

神戸市社會事業概況 年刊散賣 八〇〇〇〇錢

最近十年間揃 〇〇〇〇〇錢